

富士見市総合戦略策定に係るアンケート報告書

令和元年 10 月

目次

第1章 調査概要.....	1
第2章 結婚・出産・子育てに関する市民アンケート調査結果.....	7
1. 回答者の属性.....	7
2. 「結婚」について.....	18
3. 「出産」について.....	34
4. 「子育て」について.....	45
第3章 若者・子育てインタビュー調査結果.....	57
1. 富士見市への移住について.....	57
2. 富士見市での暮らしについて.....	58
3. 結婚、および出産・育児について.....	60
4. 富士見市について.....	62
5. 富士見市のPRポイント、キャッチフレーズについて.....	63
第4章 富士見市の暮らしに関するアンケート調査結果 ～転入に関する調査結果～.....	65
1. 回答者の属性.....	65
2. 以前と現在の住まいについて.....	76
3. 富士見市への転入理由について.....	80
4. 富士見市のよい点・不満な点について.....	87
5. 富士見市への定住意識について.....	91
第5章 富士見市からの転出に関するアンケート調査結果.....	96
1. 回答者の属性.....	96
2. 転出先ときっかけについて.....	101
3. 転出先の検討について.....	104
第6章 富士見市の暮らしに関するアンケート調査結果.....	109
1. 回答者の属性.....	109
2. 現在お住まいの地域の住みやすさについて.....	121
3. 富士見市について.....	124
4. 転居の検討状況.....	126
5. 転出先を決める際に重要なこと.....	130
6. 東武東上線での転居の可能性.....	132
7. 結婚・出産について.....	137
<付属> 調査票.....	143

調査① 結婚・出産・子育てに関するアンケート

項目	概要
調査目的・趣旨	・ 結婚・出産・子育てに関する意向を把握し、希望出生率の算出や将来展望の推計の資料とする。
調査対象	・ 市内に居住する、18～49歳の男女
調査手法	・ 郵送アンケート調査
調査数	・ 2,000 サンプル
回収数	・ 497 サンプル（回収率 24.9%）
対象者抽出	・ 住民基本台帳からの無作為抽出
調査実施時期	・ 2019年6月～7月
主な調査項目 (計20問程度)	○前回調査（2015年7月実施）における項目を基本とし、一部見直しの上、実施する。 ・ 属性項目 ・ 結婚観 ➤ 結婚の有無・結婚についても意向・婚活支援の必要性 等 ・ 住居観

第1章 調査概要

	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 現状の満足度・将来の居住希望・居住の課題・地元で暮らす場合の条件 等 ・ 職業観 <ul style="list-style-type: none"> ➤ 将来の希望・希望する職業・地元で暮らす場合の条件・就業支援希望 等 ・ 生活観 <ul style="list-style-type: none"> ➤ 現状の利便性・公共交通ニーズ・公共施設ニーズ・希望する行政サービス・地元で暮らす場合の条件 等 ・ 環境観 <ul style="list-style-type: none"> ➤ 現状の安全性・環境に対する意識・地元で暮らす場合の条件 等 ・ 子育て観 <ul style="list-style-type: none"> ➤ 子育て環境・地元で暮らす場合の子育て支援策・情報提供の必要性
--	--

調査②

暮らし、出産、子育て等に関するグループインタビュー

(②-1 暮らしに関するインタビュー、②-2 出産、子育てに関するインタビュー)

項目	②-1 暮らしに関するインタビュー	②-2 出産、子育てに関するインタビュー
調査目的・趣旨	<ul style="list-style-type: none"> 若年層の市民、の暮らしに関する意向を詳細に把握し、人口ビジョンや総合計画等に反映させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 子育て世帯の市民の、出産や子育てに関する意向を詳細に把握し、人口ビジョンや総合計画等に反映させる。
調査対象	<ul style="list-style-type: none"> 調査①に回答した人から、18-39歳までの市民5人を抽出し調査を依頼。 各属性（下記）のバランスを考慮。 <ul style="list-style-type: none"> ➤ 年代（18歳～30代後半程度を想定） ➤ 性別 ➤ 職種（学生、正・非正規社員） ➤ 富士見市への居住歴 ➤ 出身地 ➤ 今後の継続居住意向 等 	<ul style="list-style-type: none"> 調査①に回答した人から、子どもがいる市民5人を抽出し調査を依頼。 各属性（下記）のバランスを考慮。 <ul style="list-style-type: none"> ➤ 年代（20～40代程度を想定） ➤ 性別 ➤ 子どもの年齢 ➤ 子どもの人数 ➤ 居住歴 ➤ 子育て施策への満足度 等
調査手法	<ul style="list-style-type: none"> グループインタビュー調査（座談会形式） 	
調査実施時期	<ul style="list-style-type: none"> 2019年7月29日 午前 	<ul style="list-style-type: none"> 2019年7月29日 午後
主な聴取項目	<ul style="list-style-type: none"> 自己紹介（現在どのような暮らしをしているか） 富士見市に対する印象 富士見市に住むことになった経緯 今後どのような暮らしをしたいか、どのような地域で暮らしたいか 等 	<ul style="list-style-type: none"> 出産や子育ての状況 子育て関連施策に対する考え（重要だと思ふ施策等） 富士見市の出産、子育て環境 今後どのような暮らしをしたいか、どのような地域で暮らしたいか 等

調査③ 転入・転出に関するアンケート

(③-1 転入に関するアンケート、③-2 転出に関するアンケート)

項目	③-1 転入に関するアンケート	③-2 転出に関するアンケート
調査目的・趣旨	<ul style="list-style-type: none"> ・ 転入者の属性や、富士見市を選んだ理由等、社会増の将来展望に参考となる情報を把握し、人口ビジョンや総合計画等に反映させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 転出者の属性や転出理由、富士見市と転出先の比較等、社会減の将来展望に参考となる情報を把握し、人口ビジョンや総合計画等に反映させる。
調査対象	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2017年5月～2019年4月に富士見市に転入した人。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2019年7月～2019年9月までの期間に富士見市から転出する人。
調査手法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 郵送配布・回収 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 窓口配布・回収
調査実施数	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1,000 サンプル 	<ul style="list-style-type: none"> ・ —
回収数	<ul style="list-style-type: none"> ・ 287 サンプル (28.7%) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 265 サンプル
対象者抽出	<ul style="list-style-type: none"> ・ 住民基本台帳からの無作為抽出。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 転出者を対象。
調査実施時期	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2019年6～7月 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2019年7月～9月
主な調査項目	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本属性、居住地域、通勤通学先、世帯状況（家族構成） ・ 以前住んでいた地域 ・ 転入の理由 ・ 住居を選ぶ際の決め手 等 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本属性、富士見市での居住地域、通勤通学先、世帯状況（家族構成） ・ 転出先の地域 ・ 転出の理由とその詳細 ・ 転出先を選んだ際の決め手 ・ 富士見市に住んでみての感想、意見等

調査④ 市民・近隣市区町村居住者に対するアンケート

項目	概要
調査目的・趣旨	<ul style="list-style-type: none"> ・ 富士見市民および、類似する近隣市区町村に居住する人に対し、地域に住む理由や地域への満足度を把握することで、富士見市の現状（近隣地域と比較した強み、課題等）を明らかにし、総合計画・人口ビジョン策定の基礎資料とする。
調査対象	<ul style="list-style-type: none"> ・ 調査会社のモニター登録者のうち、以下地域に居住する 20～49 歳の男女 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 富士見市民 ➢ 富士見市の近隣市町村（埼玉県南西部地域）居住者 <ul style="list-style-type: none"> ■ 朝霞市、新座市、志木市、和光市、ふじみ野市、三芳町 等 ➢ 東京都特別区 <ul style="list-style-type: none"> ■ 豊島区、板橋区、練馬区 等
調査手法	<ul style="list-style-type: none"> ・ インターネットアンケート調査 ※スクリーニングにより沿線居住者を抽出
調査実施数	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1,300 サンプル程度 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 富士見市民 : 200 サンプル程度 ➢ 近隣市町 : 600 サンプル程度 ➢ 東京都特別区 : 500 サンプル程度
調査実施時期	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2019 年 7 月
主な調査項目 (計 20 問程度)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現居住地の住みやすさ、評価 ・ 現居住地に今後も住み続けたいか ・ 転居の検討状況、東武東上線について <ul style="list-style-type: none"> ➢ 転居を考えているか ➢ 転居する場合の候補地域、時期 ➢ 転居先を選ぶ基準 ・ 富士見市のイメージ ・ 結婚・出産の希望 等

報告書を読む際の注意点

- 集計は、小数点以下第2位を四捨五入して算出しているため、数値の合計が100.0%にならない場合がある。
- 基数となる実数「n」は、設問に対する回答者数である。回答比率は原則として「n」を100.0%として表している。
- 複数回答の集計結果を表す集計表またはグラフの場合、「%」は選択肢の構成比を表すものではなく、回答のあったサンプル数に対する割合を表す。そのため、すべての比率を合計すると100.0%を超えることがある。
- 複数回答の設問は、多い順に並び替えをしている場合がある。
- クロス集計は、TOTALと比較し回答に差異がみられるセルに下記の通り網掛けをしている。なお、第6章「富士見市の暮らしに関するアンケート調査（ネットリサーチ）」については回収サンプルの割付を行っているためTOTALとの比較は行わず「富士見市（市民の回答）」との比較を行っている。

<凡例>

TOTALと比較して高い

5pt差	10pt差	20pt差
------	-------	-------

TOTALと比較して低い

5pt差	10pt差	20pt差
------	-------	-------

第2章 結婚・出産・子育てに関する市民アンケート調査結果

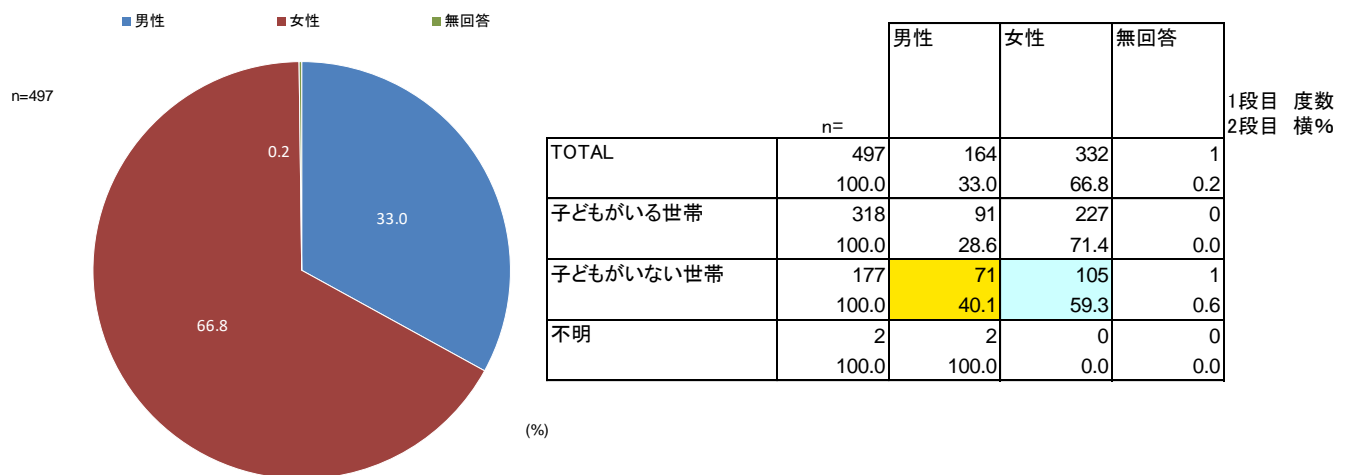
1. 回答者の属性

回答者は男性3割、女性7割

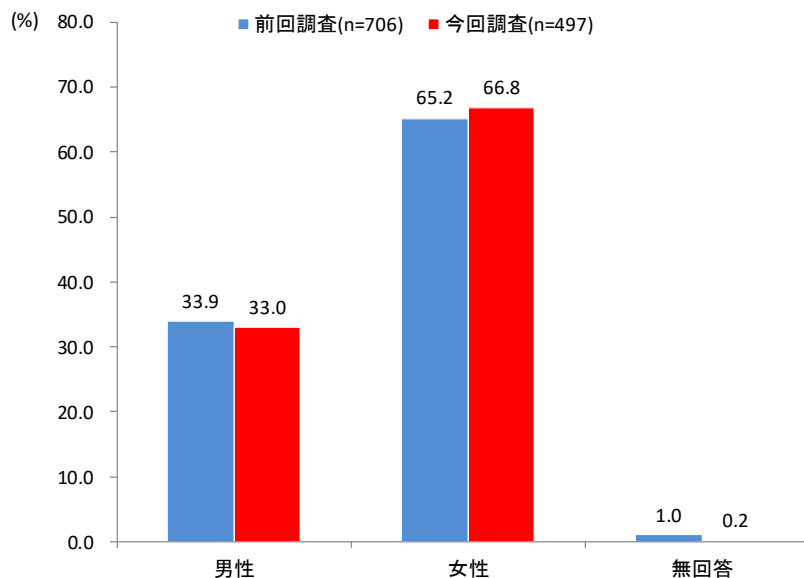
問1) あなたの性別について、あてはまる番号に○をつけてください。(○は1つだけ)

回答者の性別は、「男性」33.0%、「女性」66.8%となっている。

子どもの有無別にみると、「子どもがいる世帯」は「男性」28.6%、「女性」71.4%となっており、「子どもがいない世帯」は「男性」40.1%、「女性」59.3%となっている。



<経年比較>

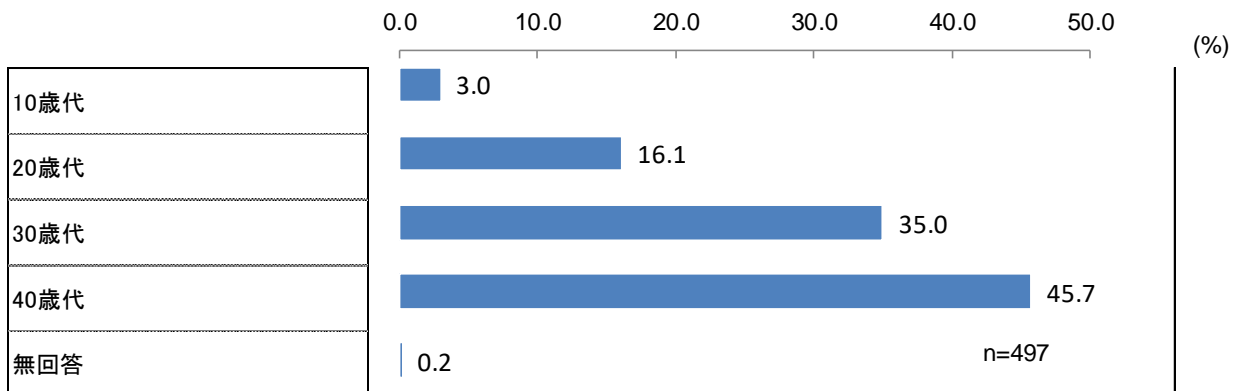


回答者の年齢は 40 歳代が 5 割

問 2) あなたの年齢について、あてはまる番号に○をつけてください。(○は1つだけ)

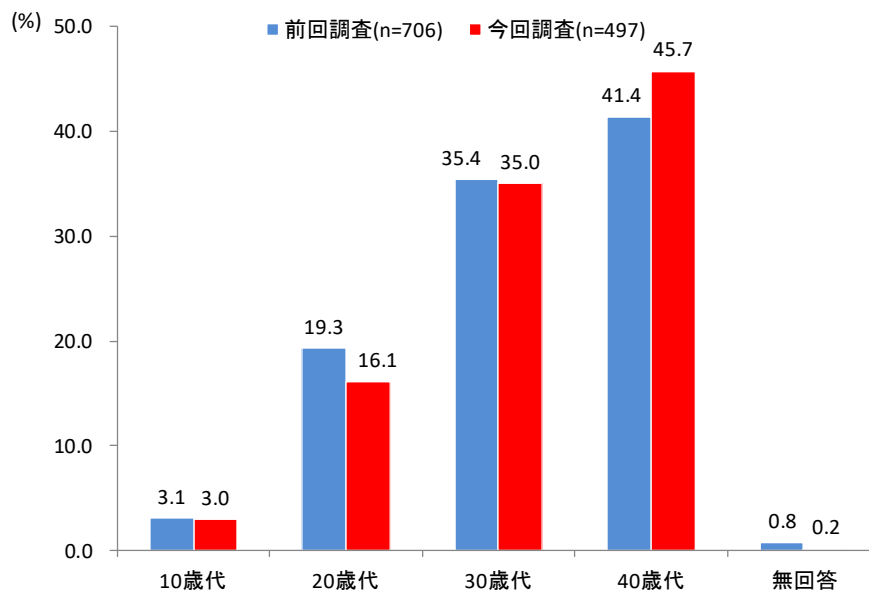
回答者の年齢は、「40 歳代」が 45.7%と最も多く、次いで「30 歳代」が 35.0%、「20 歳代」が 16.1%となっている。

子どもの有無別にみると、「子どもがいる世帯」は「40 歳代」が 56.9%と最も多く、次いで「30 歳代」が 38.1%となっていると、「30 歳代～40 歳代」で 95%を占める。「子どもがいない世帯」は「20 歳代」が 35.6%と最も多く、次いで「30 歳代」が 29.4%と「20 歳～30 歳代」で 65%となっている。



	n=	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	無回答	1段目 2段目	度数 横%
TOTAL	497	15	80	174	227	1		
	100.0	3.0	16.1	35.0	45.7	0.2		
子どもがいる世帯	318	0	16	121	181	0		
	100.0	0.0	5.0	38.1	56.9	0.0		
子どもがいない世帯	177	15	63	52	46	1		
	100.0	8.5	35.6	29.4	26.0	0.6		
不明	2	0	1	1	0	0		
	100.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0		

<経年比較>



回答者の職業は「正規社員・正規職員」が5割

問3-1) あなたの職業について、あてはまる番号に○をつけてください。なお、兼業の方は、主な職業を1つだけ選んで○をつけてください。(○は1つだけ)

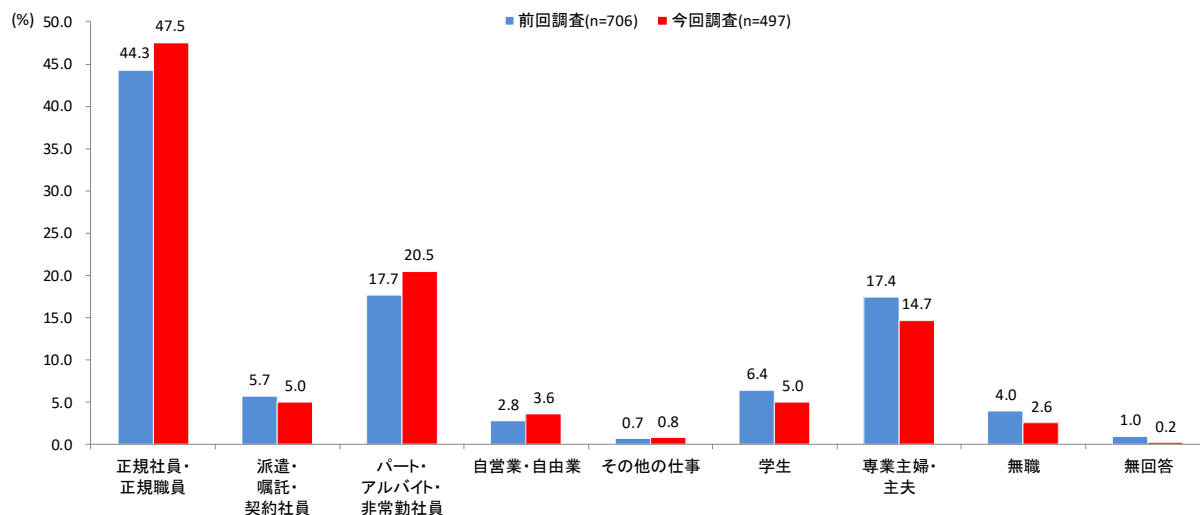
回答者の職業は、「正規社員・正規職員」が47.5%と最も多く、次いで「パート・アルバイト・非常勤社員」が20.5%、「専業主婦・主夫」が14.7%となっている。

子どもの有無別にみると、「子どもがいる世帯」は「パート・アルバイト・非常勤社員」が全体とくらべて5.8ポイント、「専業主婦・主夫」は6.7ポイント高く、「子どもがいない世帯」は「正規社員・正規職員」が5ポイント、「学生」が9.1ポイント高い。

TOTAL	正規社員・ 正規職員	派遣・嘱託・ 契約社員	パート・アル バイト・非常 勤社員	自営業・自 由業	その他の仕 事	学生	専業主婦・ 主夫	無職	無回答	1段目 度数 2段目 横%
497	236	25	102	18	4	25	73	13	1	
100.0	47.5	5.0	20.5	3.6	0.8	5.0	14.7	2.6	0.2	

	n=	正規社員・ 正規職員	派遣・嘱託・ 契約社員	パート・アル バイト・非常 勤社員	自営業・自 由業	その他の仕 事	学生	専業主婦・ 主夫	無職	無回答	1段目 度数 2段目 横%
TOTAL	497	236	25	102	18	4	25	73	13	1	
子どもがいる世帯	318	141	13	82	12	1	0	68	1	0	
	100.0	44.3	4.1	25.8	3.8	0.3	0.0	21.4	0.3	0.0	
子どもがいない世帯	177	93	12	20	6	3	25	5	12	1	
	100.0	52.5	6.8	11.3	3.4	1.7	14.1	2.8	6.8	0.6	
不明	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	
	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

<経年年数>

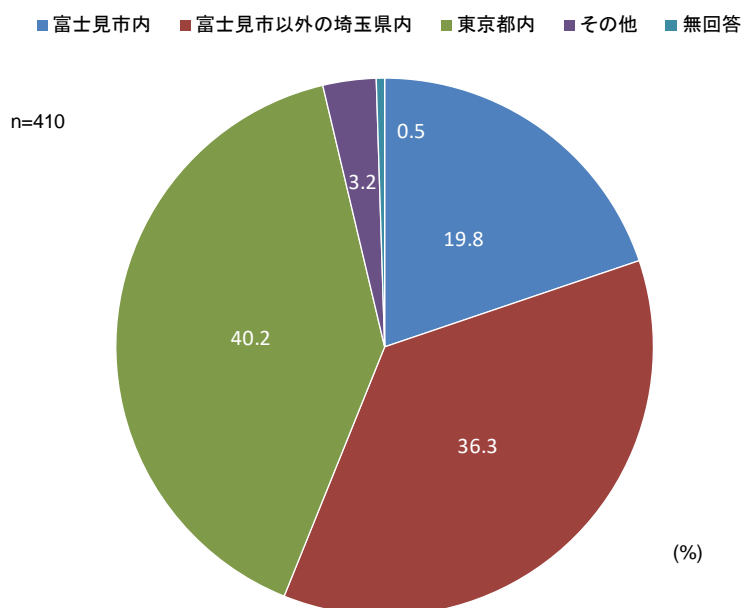


回答者の通勤・通学先は、「東京都内」が4割

問3-2) あなたの通勤・通学先について、あてはまる番号に○をつけてください。なお、複数ある方は、主な通勤・通学先を1つだけ選んで○をつけてください。(○は1つだけ)

回答者の通勤・通学先は、「東京都内」が40.2%と最も多く、次いで「富士見市以外の埼玉県内」が36.3%、「富士見市内」が19.8%となっている。

子どもの有無別にみると、「子どもがいる世帯」は「富士見市内」が24.9%と全体とくらべて5.1ポイント高く、「子どもがいない世帯」は「東京都内」が47.8%と全体とくらべて7.6ポイント高い。



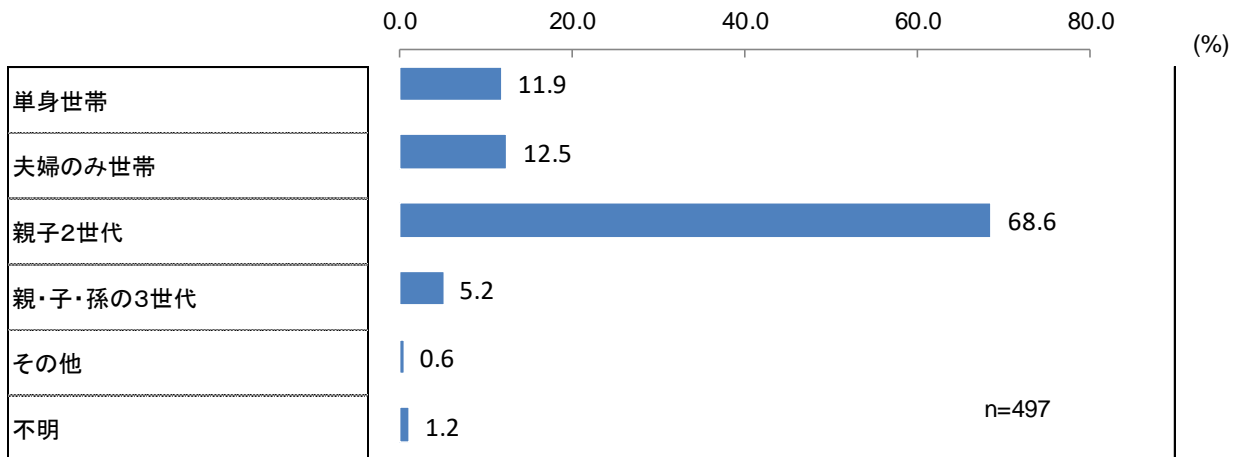
	n=	富士見市内	富士見市以外の埼玉県内	東京都内	その他	無回答	1段目 度数 2段目 横%
TOTAL	410	81	149	165	13	2	
	100.0	19.8	36.3	40.2	3.2	0.5	
子どもがいる世帯	249	62	90	89	7	1	
	100.0	24.9	36.1	35.7	2.8	0.4	
子どもがいない世帯	159	18	58	76	6	1	
	100.0	11.3	36.5	47.8	3.8	0.6	
不明	2	1	1	0	0	0	
	100.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	

家族構成は「親子2世代」が7割

問4) あなたご自身を含め、現在、同居されているご家族の構成について、あてはまる番号に○をつけてください。(○は1つだけ)

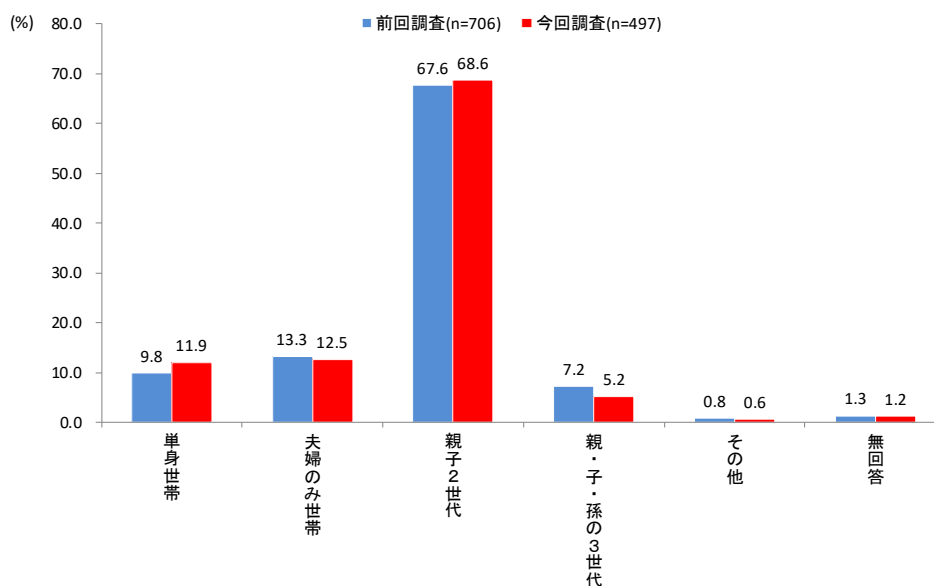
回答者の同居している家族構成は、「親子2世代」が68.6%と最も多く、次いで「夫婦のみ世帯」が12.5%、「単身世帯」が11.9%となっている。

子どもの有無別にみると、「子どもがいる世帯」は「親子2世代」が83.3%と最も多く、全体とくらべて14.7ポイント高い。「子どもがいない世帯」も「親子2世代」が42.9%と最も多いが、「夫婦のみ世帯」が26.0%、「単身世帯」が25.4%と、全体と比べて10ポイント以上高くなっている。



	単身世帯	夫婦のみ世帯	親子2世代	親・子・孫の3世代	その他	不明	1段目 度数	2段目 横%
TOTAL	59	62	341	26	3	6	497	100.0
子どもがいる世帯	13	15	265	21	0	4	318	100.0
子どもがいない世帯	45	46	76	5	3	2	177	100.0
不明	1	1	0	0	0	0	2	100.0

<経年比較>



住んでいる小学校区は「ふじみ野小学校区」が最も多く13.1%

問5) あなたがお住まいの小学校区について、あてはまる番号に○をつけてください。(○は1つだけ)

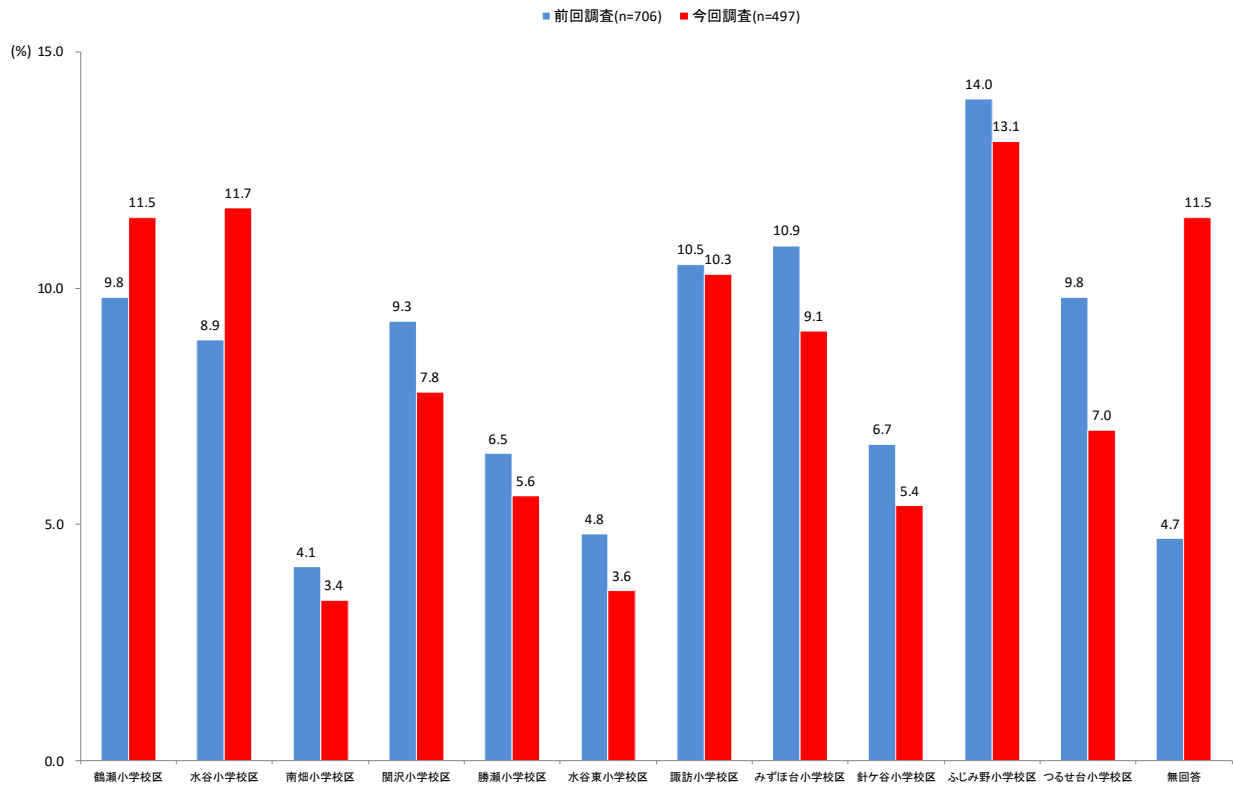
回答者が住んでいる小学校区は、「ふじみ野小学校区」が13.1%と最も多く、次いで「水谷小学校区」が11.7%、「鶴瀬小学校区」が11.5%となっている。

子どもの有無別にみると、「子どもがいる世帯」は「ふじみ野小学校区」が14.2%と最も多く、次いで「水谷小学校区」が13.8%となっている。「子どもがいない世帯」は「鶴瀬小学校区」が11.9%と最も多く、次いで「ふじみ野小学校区」が10.7%となっている。

TOTAL	鶴瀬小学校区	水谷小学校区	南畑小学校区	関沢小学校区	勝瀬小学校区	水谷東小学校区	諏訪小学校区	みずほ台小学校区	針ヶ谷小学校区	ふじみ野小学校区	つるせ台小学校区	不明	無回答
497	57	58	17	39	28	18	51	45	27	65	35	56	1
100.0	11.5	11.7	3.4	7.8	5.6	3.6	10.3	9.1	5.4	13.1	7.0	11.3	0.2

	鶴瀬小学校区	水谷小学校区	南畑小学校区	関沢小学校区	勝瀬小学校区	水谷東小学校区	諏訪小学校区	みずほ台小学校区	針ヶ谷小学校区	ふじみ野小学校区	つるせ台小学校区	不明	無回答
TOTAL	497	57	58	17	39	28	18	51	45	27	65	35	56
n=	100.0	11.5	11.7	3.4	7.8	5.6	3.6	10.3	9.1	5.4	13.1	7.0	11.3
子どもがいる世帯	318	36	44	15	26	19	13	38	32	12	45	26	12
	100.0	11.3	13.8	4.7	8.2	6.0	4.1	11.9	10.1	3.8	14.2	8.2	3.8
子どもがいない世帯	177	21	14	2	12	9	5	13	13	15	19	9	44
	100.0	11.9	7.9	1.1	6.8	5.1	2.8	7.3	7.3	8.5	10.7	5.1	24.9
不明	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0
	100.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0

<経年比較>

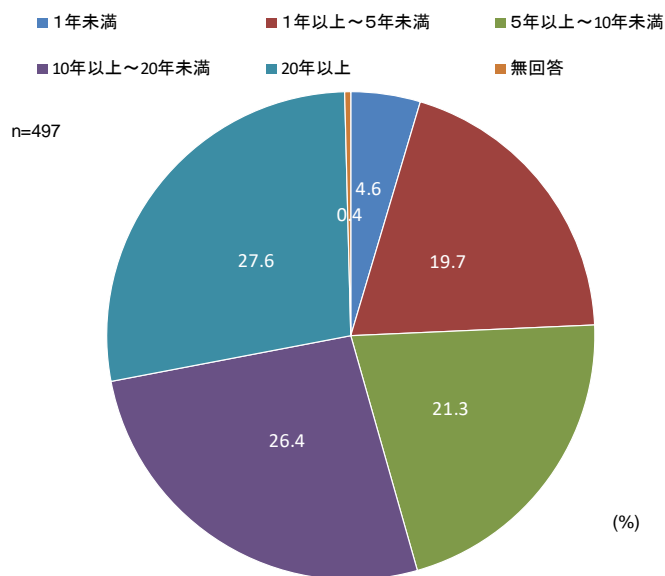


富士見市在住年数は「20年以上」が3割

問6) あなたが、富士見市にお住まいになって通算で何年になりますか。次の中からあてはまる番号に○をつけてください。(○は1つだけ)

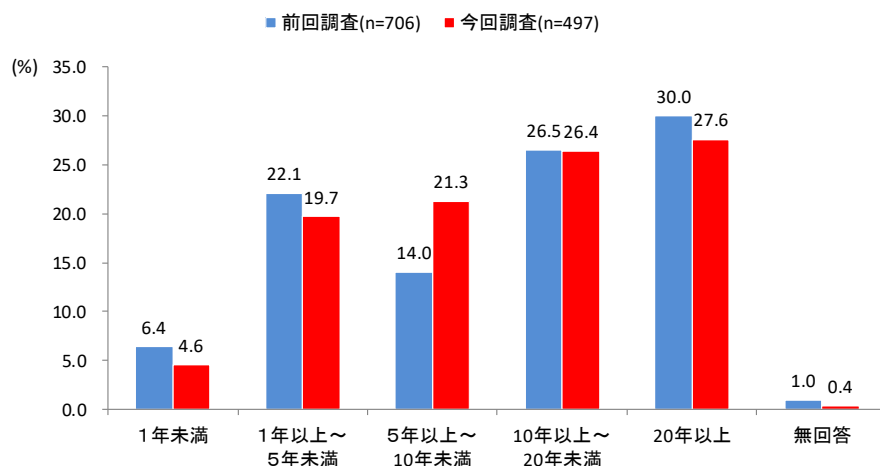
回答者の富士見市在住年数は、「20年以上」が27.6%、次いで「10年以上～20年未満」が26.4%と、『10年以上計（「20年以上」と「10年以上～20年未満」の合計値）』が半数強（54%）となっている。「5年以上～10年未満」、「1年以上～5年未満」はともに20%前後である。

子どもの有無別にみると、「子どもがいる世帯」は「10年以上～20年未満」が30.8%と最も多く、次いで「5年以上～10年未満」が24.8%、「20年以上」が23.9%となっている。「子どもがいない世帯」は「20年以上」が34.5%と最も多く、全体と比べて5ポイント以上高い。



	n=	1年未満	1年以上～5年未満	5年以上～10年未満	10年以上～20年未満	20年以上	無回答	1段目 2段目	度数 横%
TOTAL	497	23	98	106	131	137	2		
	100.0	4.6	19.7	21.3	26.4	27.6	0.4		
子どもがいる世帯	318	7	57	79	98	76	1		
	100.0	2.2	17.9	24.8	30.8	23.9	0.3		
子どもがいない世帯	177	16	39	27	33	61	1		
	100.0	9.0	22.0	15.3	18.6	34.5	0.6		
不明	2	0	2	0	0	0	0		
	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

<経年比較>

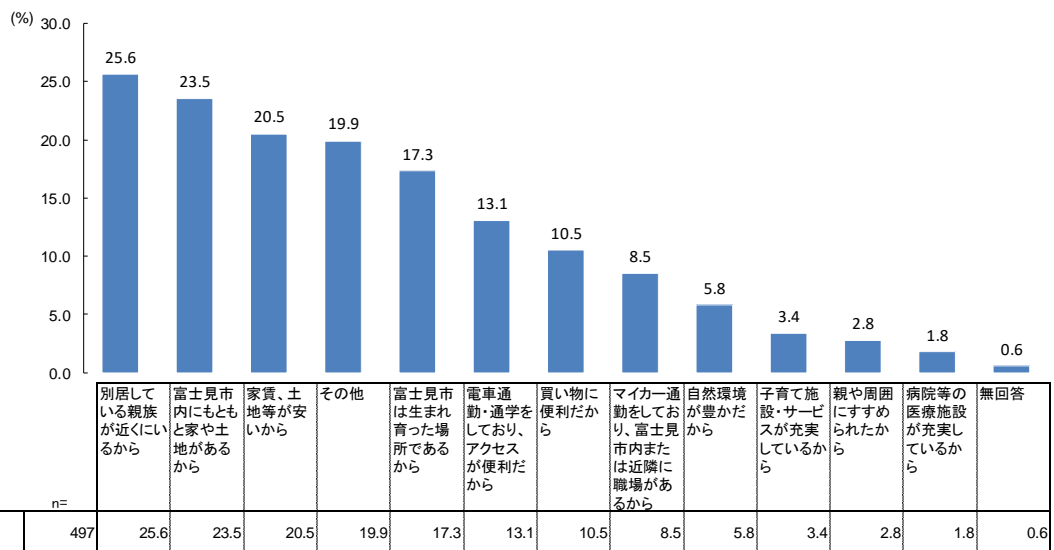


富士見市に住んでいる理由は、「別居している親族が近くにいるから」が3割

問7) あなたが富士見市に住んでいる理由としてあてはまる番号に○をつけてください。(○は3つまで)

回答者が富士見市に住んでいる理由は、「別居している親族が近くにいるから」が25.6%と最も多く、次いで「富士見市内にもともと家や土地があるから」が23.5%と、以前から富士見市になじみがあると思われる回答が上位にきている。3位は「家賃、土地等が安いから」で20.5%となっている。

子どもの有無別にみると、「子どもがいる世帯」は「別居している親族が近くにいるから」が31.4%と最も多く、全体と比べて5ポイント以上高くなっているのに対して、「子どもがいない世帯」は15.3%と全体と比べて10ポイント以上低くなっている。また、「子どもがいない世帯」は「富士見市内にもともと家や土地があるから」が31.6%と最も多く、次いで「富士見市は生まれ育った場所であるから」が23.2%と、以前から富士見市になじみがあると思われる回答が上位となっている。



TOTAL	n=497	25.6	23.5	20.5	19.9	17.3	13.1	10.5	8.5	5.8	3.4	2.8	1.8	0.6
-------	-------	------	------	------	------	------	------	------	-----	-----	-----	-----	-----	-----

	富士見市内にもともと家や土地があるから	富士見市は生まれ育った場所であるから	別居している親族が近くにいるから	マイカー通勤をしており、富士見市内または近隣に職場があるから	電車通勤・通学をしており、アクセスが便利だから	家賃、土地等が安いから	自然環境が豊かだから	買い物に便利だから	病院等の医療施設が充実しているから	子育て施設・サービスが充実しているから	親や周囲にすすめられたから	その他	無回答	
TOTAL	117	86	127	42	65	102	29	52	9	17	14	99	3	
	100.0	23.5	17.3	25.6	8.5	13.1	20.5	5.8	10.5	1.8	3.4	2.8	19.9	0.6
子どもがいる世帯	61	45	100	30	36	63	22	30	7	17	8	61	2	
	100.0	19.2	14.2	31.4	9.4	11.3	19.8	6.9	9.4	2.2	5.3	2.5	19.2	0.6
子どもがいない世帯	56	41	27	11	29	39	7	22	2	0	6	37	1	
	100.0	31.6	23.2	15.3	6.2	16.4	22.0	4.0	12.4	1.1	3.4	20.9	0.6	
不明	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	
	100.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	

回答者の収入は「0～99万円」、回答者と配偶者の合計収入は「800万円以上1,000万円未満」が最も多い

問8) 昨年1年間のあなたの収入と、結婚(※入籍していない、事実婚を含む)されている場合、“あなたと配偶者(パートナー)”の収入の合計は、それぞれおよそどれくらいでしたか。税金や社会保険料などを引く前の金額(税引前)について、以下の1～12の中からあてはまる番号を1つずつ選び、回答欄にその番号を記入してください。(番号は1つずつ)

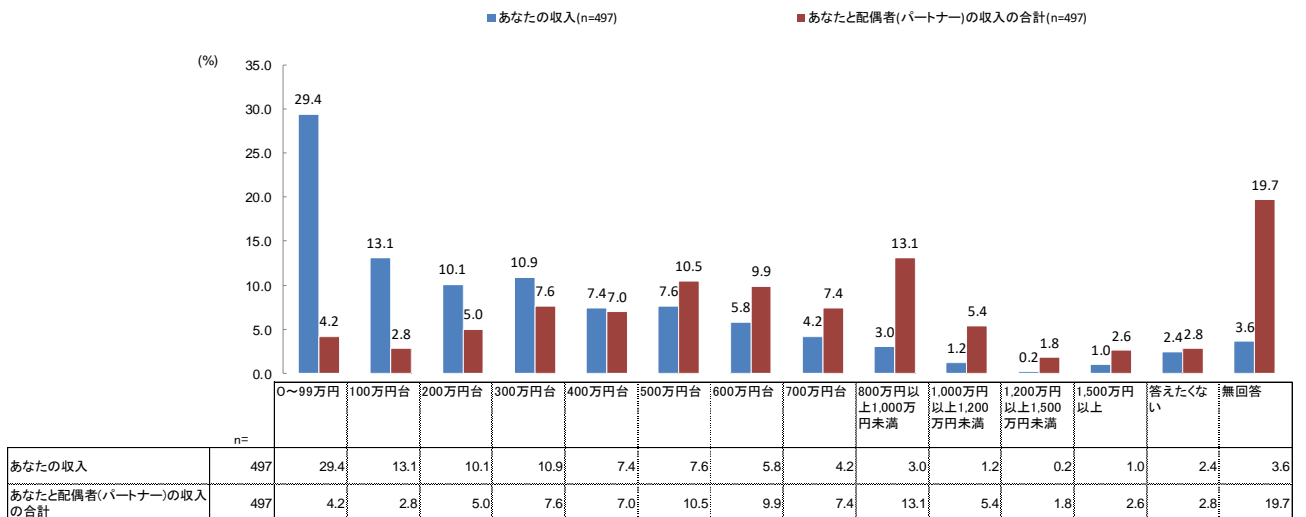
なお、現在、結婚されていない方は、「②あなたと配偶者(パートナー)の合計の収入」には、「①あなたの収入」と同じ番号を記入してください。

回答者の収入は、「0～99万円」が29.4%と最も多く、次いで「100万円台」が13.1%、「300万円台」が10.9%となっている。

回答者と配偶者の合計収入は、「800万円以上1,000万円未満」が13.1%と最も多く、次いで「500万円台」が10.5%、「600万円台」が9.9%となっている。

回答者の収入を子どもの有無別にみると、「子どもがいる世帯」は「0～99万円」が33.3%と最も多く、次いで「100万円台」が13.8%となっている。「子どもがいない世帯」も「0～99万円」が22.6%と最も多いが、次いで「200万円台」が19.2%となっており、全体と比べて約10ポイント高い。

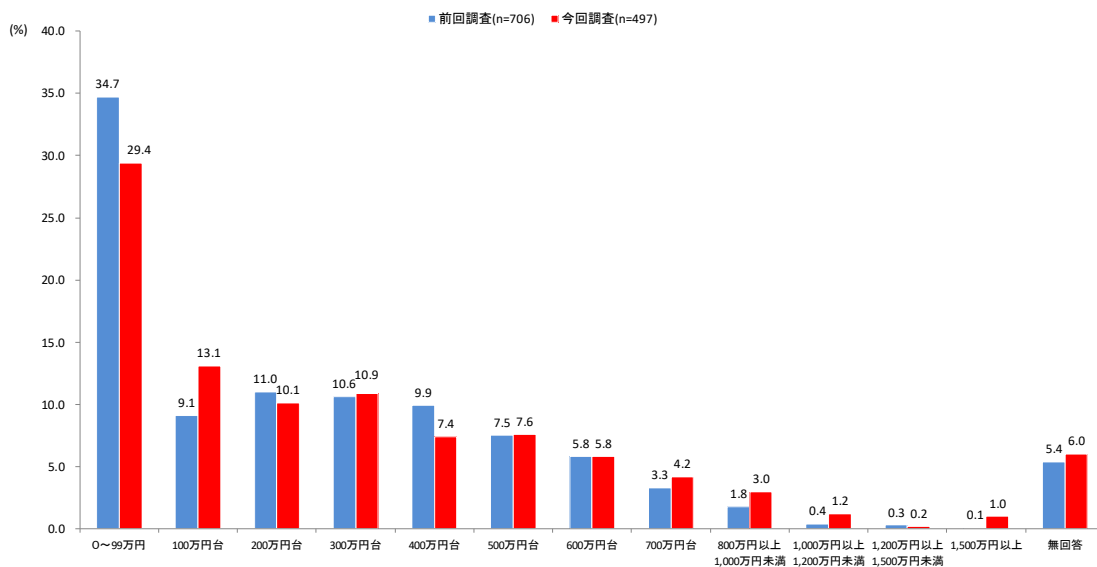
回答者と配偶者の合計収入を子どもの有無別にみると、「子どもがいる世帯」は「800万円以上1,000万円未満」が16.7%と最も多く、次いで「500万円台」が12.6%となっている。「子どもがいない世帯」は「0～99万円」と「200万円台」がそれぞれ11.9%と最も多く、ともに全体と比べて5ポイント以上高くなっている。



※あなたの収入

	n=	0~99万円	100万円台	200万円台	300万円台	400万円台	500万円台	600万円台	700万円台	800万円以上 1,000万円未満	1,000万円以上 1,200万円未満	1,200万円以上 1,500万円未満	1,500万円以上	答えたくない	無回答	1 2	度 数 横 %
TOTAL	497	146	65	50	54	37	38	29	21	15	6	1	5	12	18		
	100.0	29.4	13.1	10.1	10.9	7.4	7.6	5.8	4.2	3.0	1.2	0.2	1.0	2.4	3.6		
子どもがいる世帯	318	106	44	16	28	21	20	25	17	13	5	1	4	6	12		
	100.0	33.3	13.8	5.0	8.8	6.6	6.3	7.9	5.3	4.1	1.6	0.3	1.3	1.9	3.8		
子どもがいない世帯	177	40	21	34	26	15	17	4	4	2	1	0	1	6	6		
	100.0	22.6	11.9	19.2	14.7	8.5	9.6	2.3	2.3	1.1	0.6	0.0	0.6	3.4	3.4		
不明	2	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0		
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

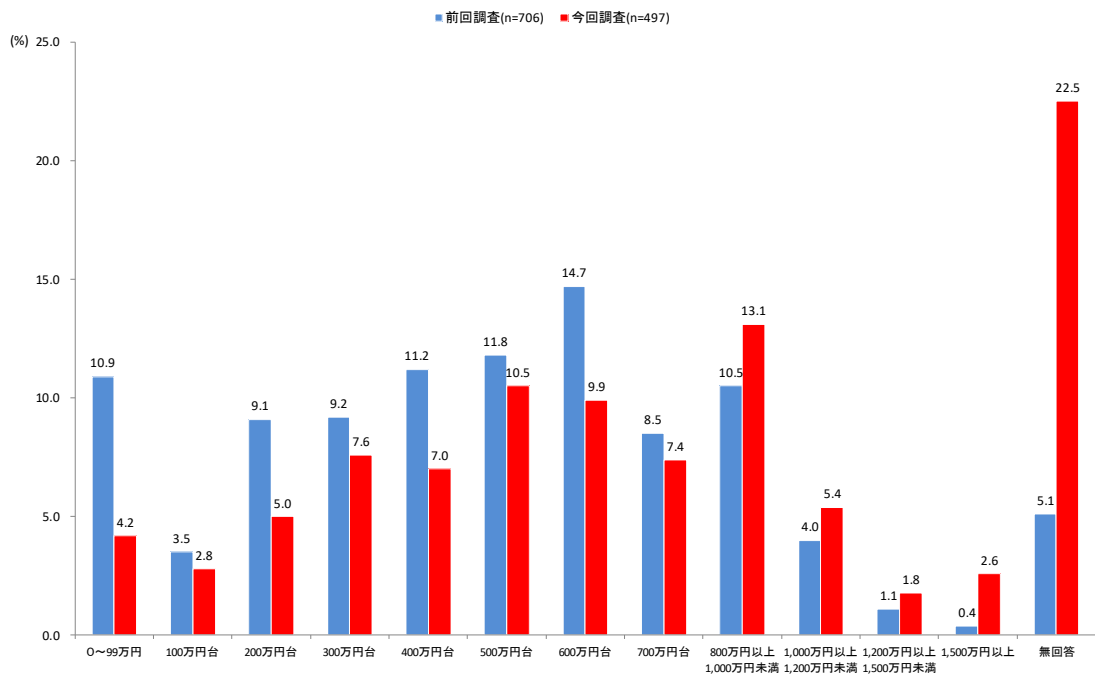
<経年比較>



※あなたと配偶者(パートナー)の収入の合計

	n=	0~99万円	100万円台	200万円台	300万円台	400万円台	500万円台	600万円台	700万円台	800万円以上 1,000万円未満	1,000万円以上 1,200万円未満	1,200万円以上 1,500万円未満	1,500万円以上	答えたくない	無回答	1 2	度 数 横 %
TOTAL	497	21	14	25	38	35	52	49	37	65	27	9	13	14	98		
	100.0	4.2	2.8	5.0	7.6	7.0	10.5	9.9	7.4	13.1	5.4	1.8	2.6	2.8	19.7		
子どもがいる世帯	318	0	4	4	20	25	40	38	33	53	26	8	10	10	47		
	100.0	0.0	1.3	1.3	6.3	7.9	12.6	11.9	10.4	16.7	8.2	2.5	3.1	3.1	14.8		
子どもがいない世帯	177	21	10	21	18	10	12	11	4	12	1	1	3	4	49		
	100.0	11.9	5.6	11.9	10.2	5.6	6.8	6.2	2.3	6.8	0.6	0.6	1.7	2.3	27.7		
不明	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2		
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0		

<経年比較>



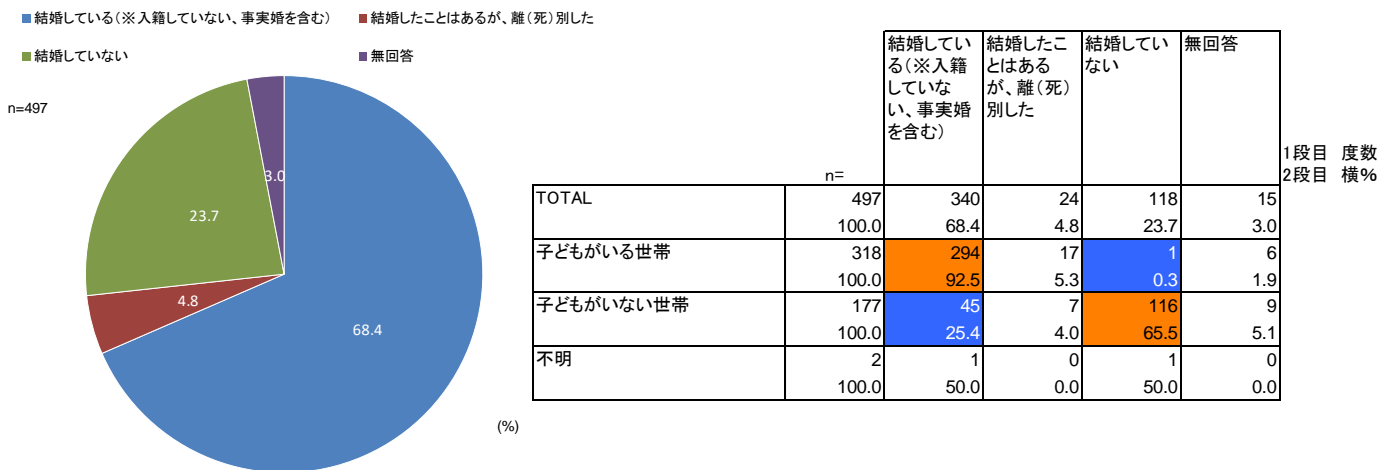
2. 「結婚」について

回答者の7割が「結婚している」

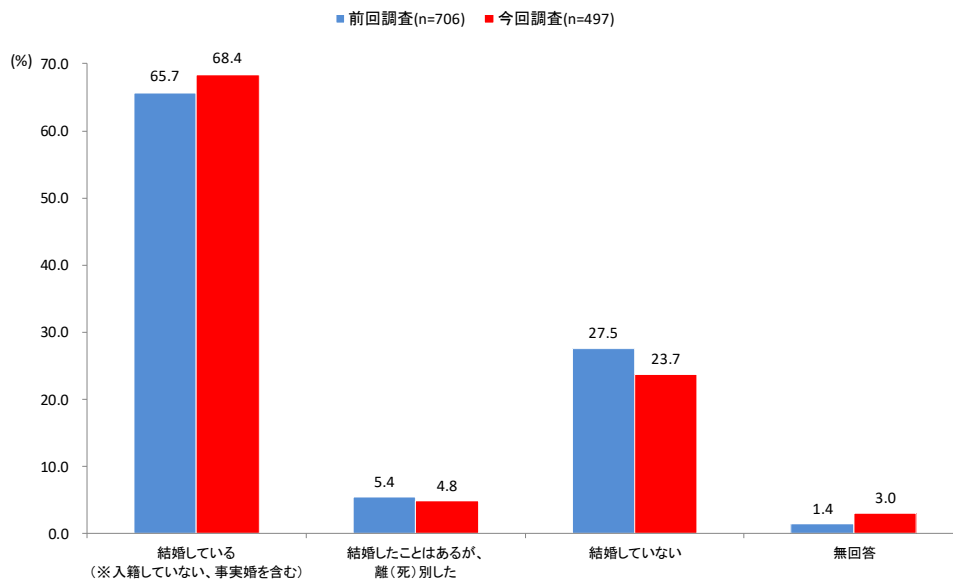
問9-1) 現在、あなたは結婚していますか。次の中からあてはまる番号に○をつけてください。(○は1つだけ)

回答者の結婚状況は、「結婚している」が68.4%で、「結婚していない」は23.7%。「結婚したことはあるが、離(死)別した」は4.8%となっている。

子どもの有無別にみると、「子どもがいる世帯」は「結婚している」が92.5%と最も多く、「子どもがいない世帯」は「結婚している」が25.4%、「結婚していない」は65.5%となっている。



<経年比較>



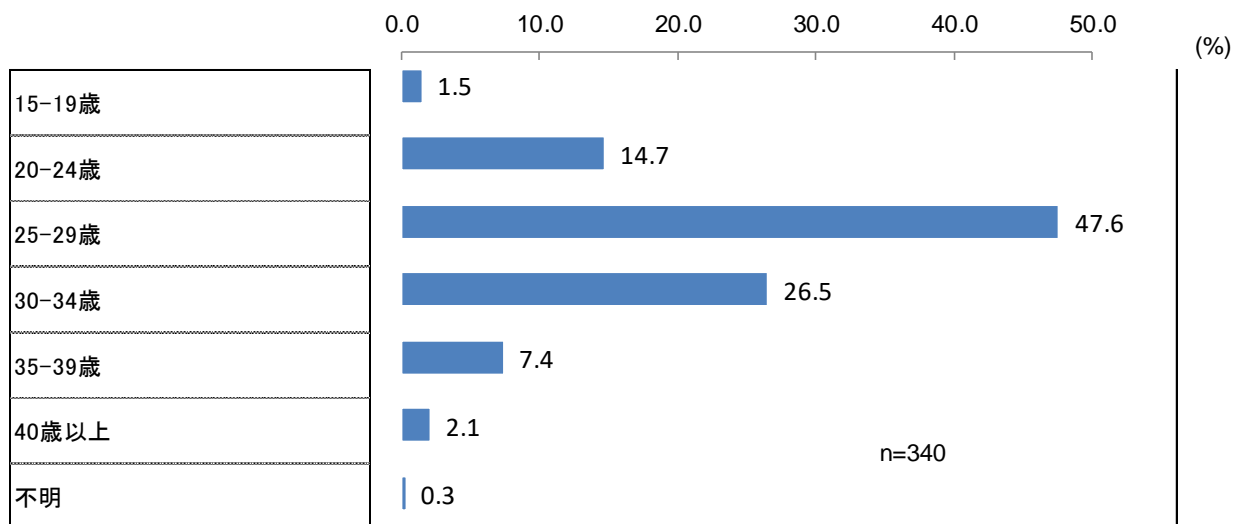
結婚した時の回答者の年齢は、「25-29歳」が5割

※問9-1)で「1. 結婚している(入籍していない、事実婚を含む)」を選んだ方に伺います。

問9-2)あなたが現在の配偶者(パートナー)と結婚した時の年齢について、下の回答欄に数字を記入してください。

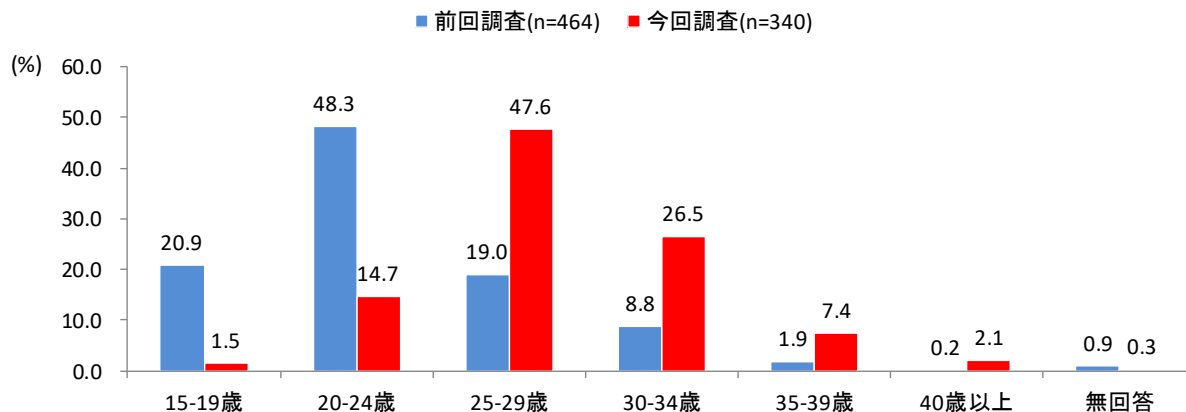
現在の配偶者(パートナー)と結婚した時の回答者の年齢は、「25-29歳」が47.6%と最も多く、次いで「30-34歳」が26.5%、「20-24歳」が14.7%となっている。

子どもの有無別にみると、「子どもがいない世帯」は「35-39歳」が22.2%と全体と比べて約15ポイント高くなっている。



	n=	15-19歳	20-24歳	25-29歳	30-34歳	35-39歳	40歳以上	不明	平均値	1段目 度数	2段目 横%
TOTAL	340	5	50	162	90	25	7	1	28.4		
	100.0	1.5	14.7	47.6	26.5	7.4	2.1	0.3			
子どもがいる世帯	294	5	47	148	75	15	3	1	27.9		
	100.0	1.7	16.0	50.3	25.5	5.1	1.0	0.3			
子どもがいない世帯	45	0	3	14	14	10	4	0	31.8		
	100.0	0.0	6.7	31.1	31.1	22.2	8.9	0.0			
不明	1	0	0	0	1	0	0	0	34.0		
	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0			

<経年比較>



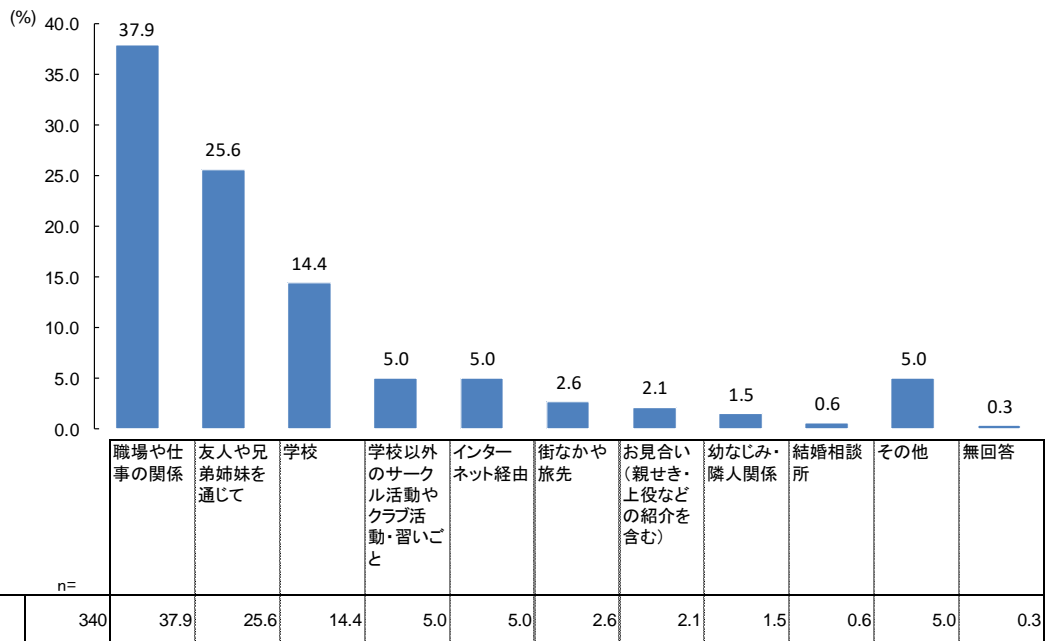
現在の配偶者（パートナー）と知り合ったきっかけは、「職場や仕事の関係」が4割

※問9-1)で「1. 結婚している（入籍していない、事実婚を含む）」を選んだ方に伺います。

問9-3) あなたは現在の配偶者（パートナー）と、どのようなきっかけでお知り合いになりましたか。次の中から最もあてはまる番号を1つだけ選んで○をつけてください。（○は1つだけ）

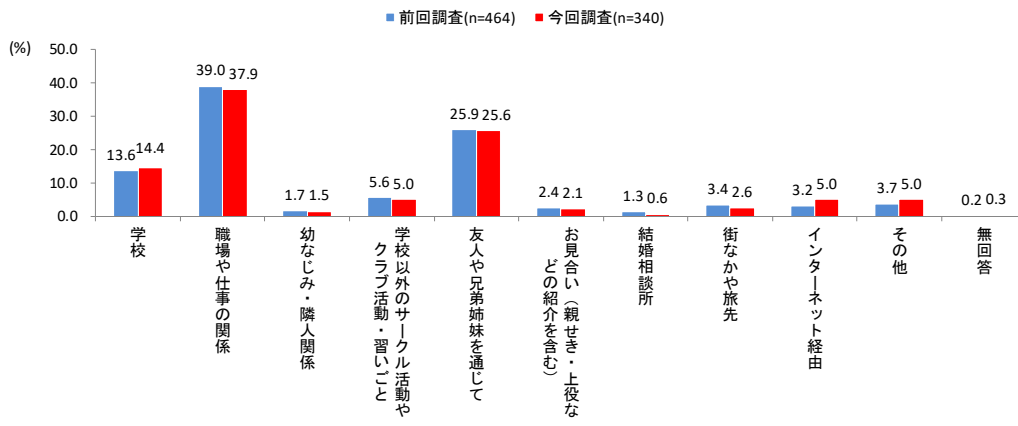
現在の配偶者（パートナー）と知り合ったきっかけは、「職場や仕事の関係」が37.9%と最も多く、次いで「友人や兄弟姉妹を通じて」が25.6%、「学校」が14.4%となっている。

子どもの有無別にみると、「子どもがいる世帯」は「職場や仕事の関係」が38.4%と最も多く、次いで「友人や兄弟姉妹を通じて」が26.2%となっている。「子どもがいない世帯」も「職場や仕事の関係」が33.3%と最も多く、次いで「友人や兄弟姉妹を通じて」が22.2%となっている一方で、「インターネット経由」が15.6%と全体と比べて10ポイント以上高くなっている。



項目	n	学校	職場や仕事の関係	幼なじみ・隣人関係	学校以外のサークル活動やクラブ活動・習いごと	友人や兄弟姉妹を通じて	お見合い(親せき・上役などの紹介を含む)	結婚相談所	街なかや旅先	インターネット経由	その他	無回答	1段目 度数 2段目 横%
		度数	横%	度数	横%	度数	横%	度数	横%	度数	横%	度数	
TOTAL	340	49	129	5	17	87	7	2	9	17	17	1	
	100.0	14.4	37.9	1.5	5.0	25.6	2.1	0.6	2.6	5.0	5.0	0.3	
子どもがいる世帯	294	48	113	4	16	77	5	2	7	10	11	1	
	100.0	16.3	38.4	1.4	5.4	26.2	1.7	0.7	2.4	3.4	3.7	0.3	
子どもがいない世帯	45	1	15	1	1	10	2	0	2	7	6	0	
	100.0	2.2	33.3	2.2	2.2	22.2	4.4	0.0	4.4	15.6	13.3	0.0	
不明	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

<経年比較>



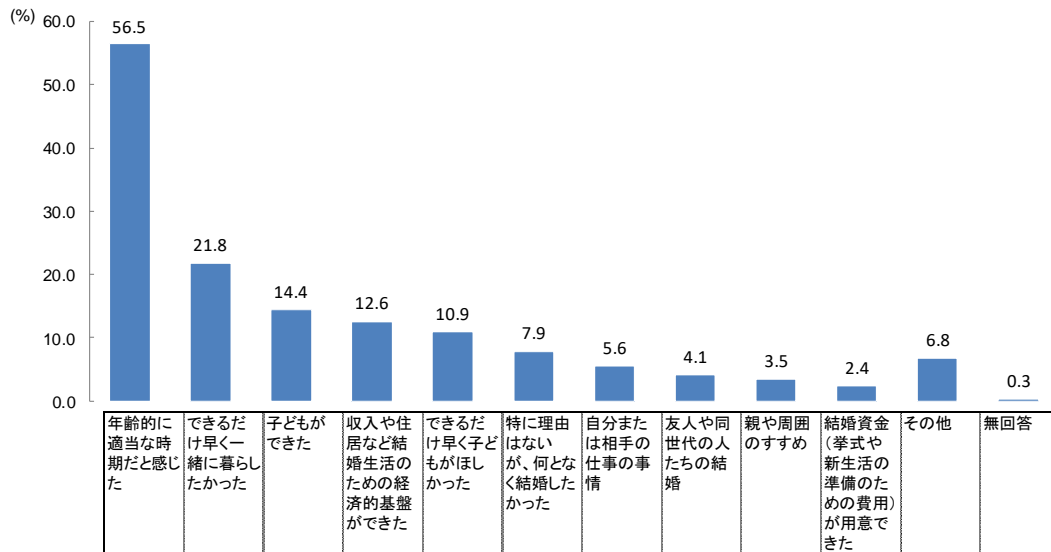
結婚を決めたきっかけは、「年齢的に適当な時期だと感じた」が6割

※問9-1)で「1. 結婚している(入籍していない、事実婚を含む)」を選んだ方に伺います。

問9-4)あなたが現在の配偶者(パートナー)と、結婚を決めたきっかけは何ですか。次の中からあてはまる番号を2つまで選んで○をつけてください。(○は2つまで)

現在の配偶者(パートナー)と結婚を決めたきっかけは、「年齢的に適当な時期だと感じた」が56.5%と半数以上となっている。次いで「できるだけ早く一緒に暮らしたかった」が21.8%、「子どもができた」が14.4%となっている。

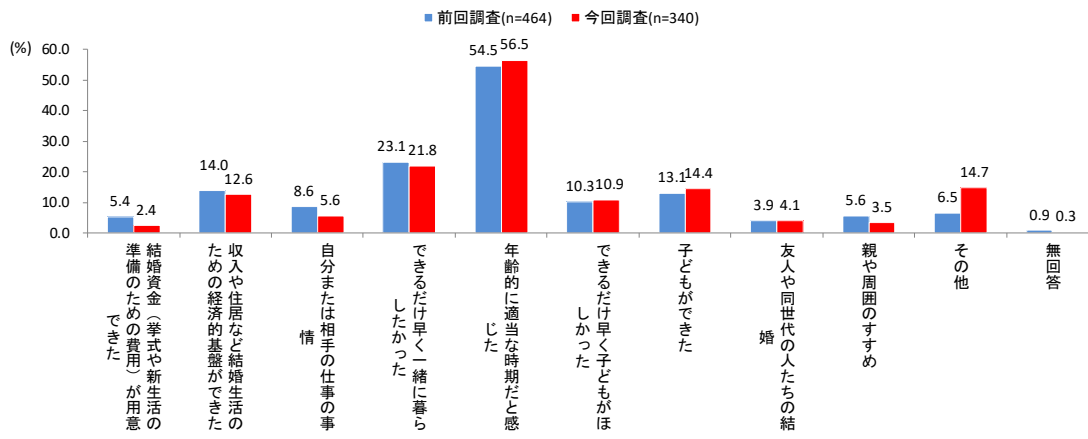
子どもの有無別にみると、「子どもがいる世帯」は「年齢的に適当な時期だと感じた」が57.5%と最も多く、次いで「できるだけ早く一緒に暮らしたかった」が20.1%となっている。「子どもがいない世帯」も「年齢的に適当な時期だと感じた」が48.9%と最も多い。次いで「できるだけ早く一緒に暮らしたかった」が31.1%となっており、全体と比べて約10ポイント高くなっている。



	n=	56.5	21.8	14.4	12.6	10.9	7.9	5.6	4.1	3.5	2.4	6.8	0.3
TOTAL	340	56.5	21.8	14.4	12.6	10.9	7.9	5.6	4.1	3.5	2.4	6.8	0.3

	n=	結婚資金 (挙式や新生活の準備のための費用)が用意できた	収入や住居など結婚生活のための経済的基盤ができた	自分または相手の仕事の事情	できるだけ早く一緒に暮らしたかった	年齢的に適当な時期だと感じた	できるだけ早く子どもがほしかった	子どもができた	友人や同世代の人たちの結婚	親や周囲のすすめ	特に理由はないが、何となく結婚したかった	その他	無回答	1段目 度数	2段目 横%
TOTAL	340	8	43	19	74	192	37	49	14	12	27	23	1	340	1.0
子どもがいる世帯	294	7	38	17	59	169	34	48	14	9	24	14	1	294	1.0
子どもがいない世帯	45	1	5	2	14	22	3	1	0	3	3	9	0	45	0.0
不明	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0.0
	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0

<経年比較>



今後の結婚希望については、「いずれは結婚したい」が7割

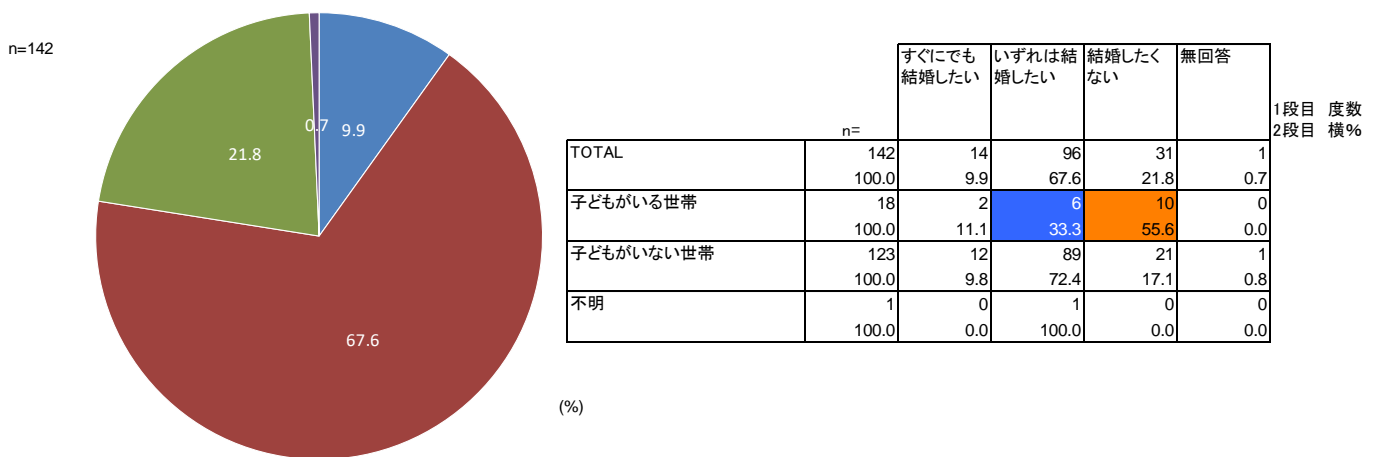
※問9-1)で「2. 結婚したことはあるが、離(死)別した」、または「3. 結婚していない」を選んだ方に伺います。

問10) 今後、結婚したいと思いますか。次の中からあてはまる番号に○をつけてください。(○は1つだけ)

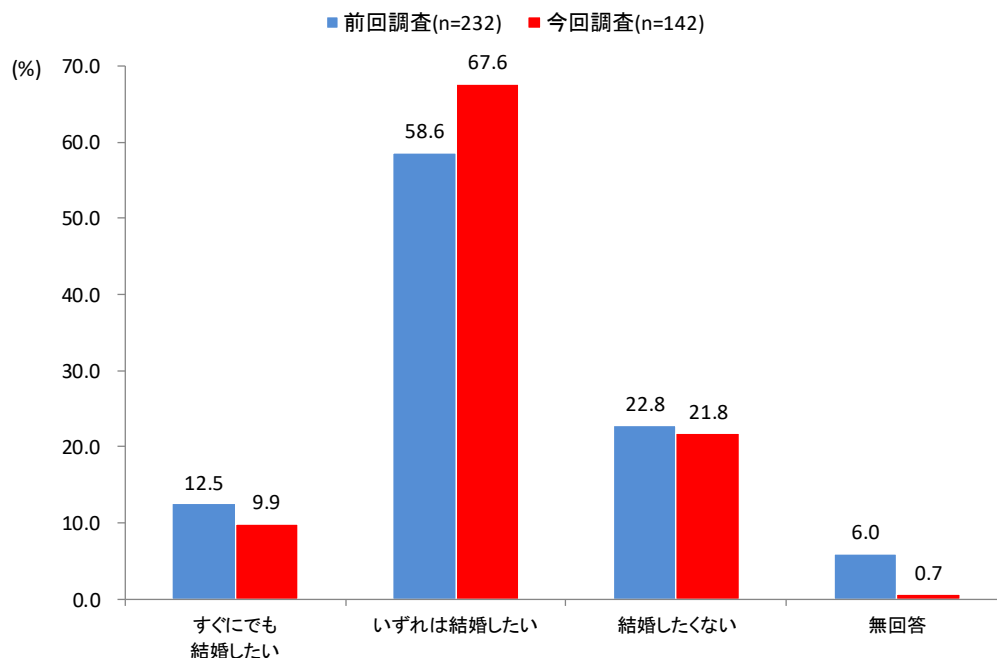
未婚者や離死別者の今後の結婚希望については、「いずれは結婚したい」が67.6%と最も多く、「すぐにでも結婚したい」が9.9%で、『結婚希望有り計(「いずれは結婚したい」と「すぐにでも結婚したい」の合計値)』は77.5%と、約4人に3人の割合となっている。

子どもの有無別にみると、「子どもがいない世帯」では「いずれは結婚したい」が72.4%と最も多く、『結婚希望有り計』は82.2%である。

■ すぐにでも結婚したい ■ いずれは結婚したい ■ 結婚したくない ■ 無回答



<経年比較>



結婚したいと思う年齢は、「25～29歳」が3割

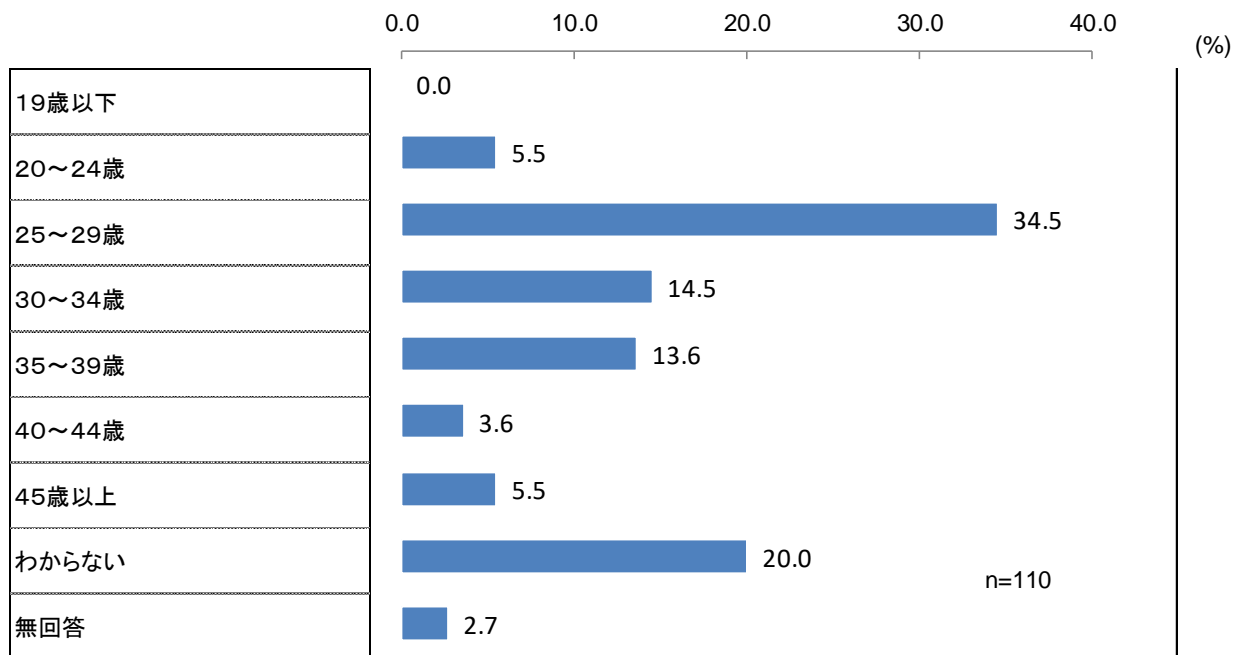
※問9-1)で「2. 結婚したことはあるが、離(死)別した」、または「3. 結婚していない」を選んだ方に伺います。

問11) あなたが結婚したいと思う年齢について、次の中からあてはまる番号に○をつけてください。

(○は1つだけ)

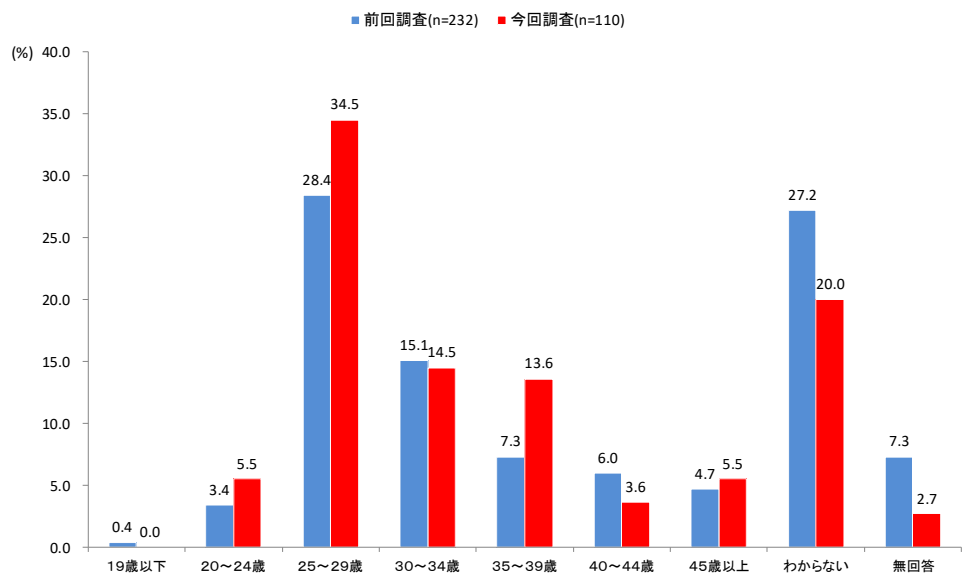
未婚、離死別者が結婚したいと思う年齢は、「25～29歳」が34.5%と最も多く、次いで「30～34歳」が14.5%、「35～39歳」が13.6%となっている。「わからない」も20%と一定割合存在している。

子どもの有無別にみると、「子どもがいない世帯」は「25～29歳」が36.6%と最も多く、次いで「30～34歳」が15.8%となっている。



	n=	19歳以下	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45歳以上	わからない	無回答	1段目 度数	2段目 横%
TOTAL	110	0	6	38	16	15	4	6	22	3		
	100.0	0.0	5.5	34.5	14.5	13.6	3.6	5.5	20.0	2.7		
子どもがいる世帯	8	0	0	0	0	2	2	2	2	0		
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	25.0	25.0	0.0		
子どもがいない世帯	101	0	6	37	16	13	2	4	20	3		
	100.0	0.0	5.9	36.6	15.8	12.9	2.0	4.0	19.8	3.0		
不明	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0		
	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

<経年比較>



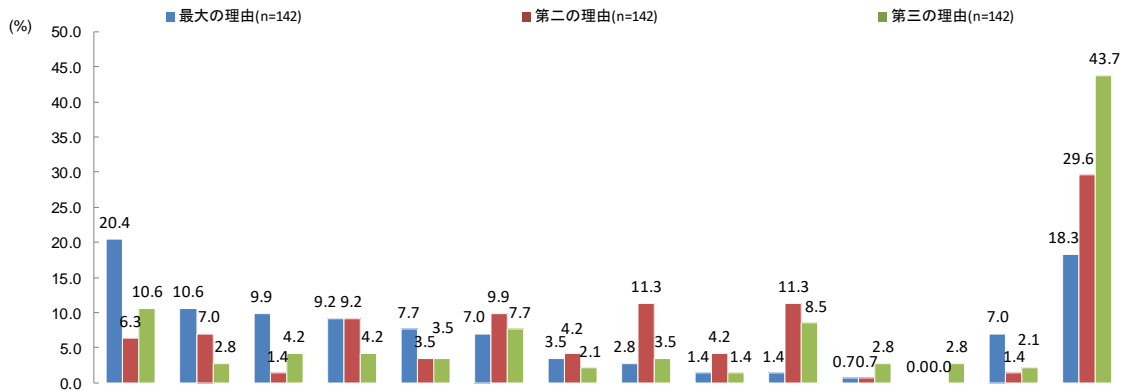
結婚していない・したくない最大の理由は、「適当な相手にまだめぐり合わないから」が2割

※問9-1)で「2. 結婚したことはあるが、離(死)別した」、または「3. 結婚していない」を選んだ方に伺います。

問12) 結婚していない、または結婚したくない理由について、伺います。ご自身に最もあてはまると思われる理由を、以下の1～13の中から最大3つまで選び、回答欄にその番号を記入してください。(番号は3つまで)

結婚していない、または結婚したくない最大の理由は、「適当な相手にまだめぐり合わないから」が20.4%と最も多く、次いで「結婚する必要性を感じないから」が10.6%、「結婚するにはまだ若すぎるから」が9.9%となっている。第2の理由では「今は、趣味や娯楽を楽しみたいから」と「結婚生活を送るための金銭的ゆとりがないから」が11.3%で最も多くなっている。

最大の理由を子どもの有無別にみると、「子どもがいない世帯」は「適当な相手にまだめぐり合わないから」が21.1%と最も多く、次いで「結婚するにはまだ若すぎるから」が11.4%となっており、第2の理由としては、「今は、趣味や娯楽を楽しみたいから」と「結婚生活を送るための金銭的ゆとりがないから」が12.2%と多くなっている。

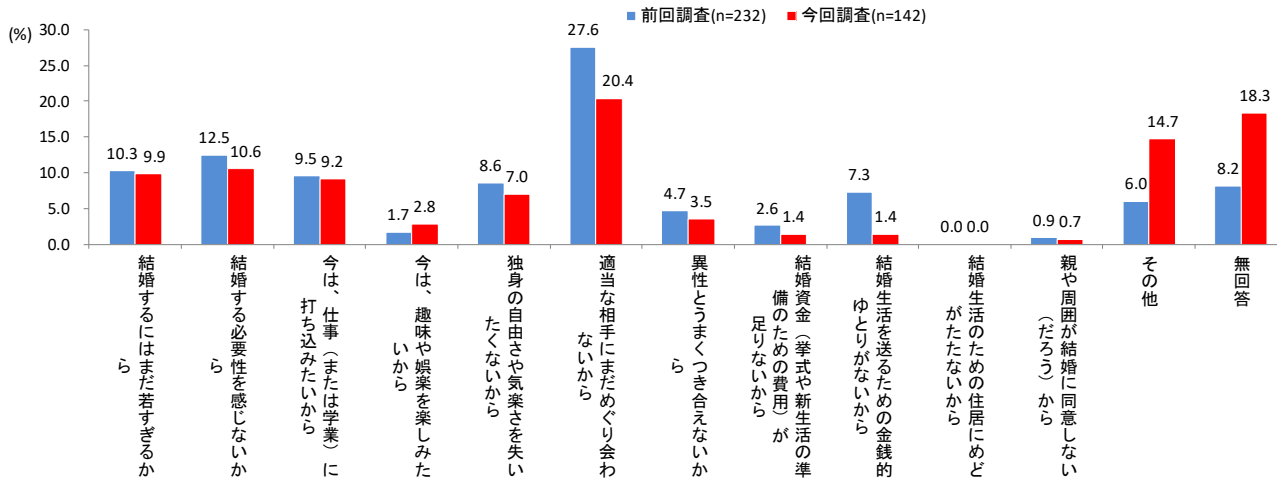


	n=	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	その他	無回答
最大の理由	142	20.4	10.6	9.9	9.2	7.7	7.0	3.5	2.8	1.4	1.4	0.7	0.0	7.0	18.3	
第二の理由	142	6.3	7.0	1.4	9.2	3.5	9.9	4.2	11.3	4.2	11.3	0.7	0.0	1.4	29.6	
第三の理由	142	10.6	2.8	4.2	4.2	3.5	7.7	2.1	3.5	1.4	8.5	2.8	2.8	2.1	43.7	

※最大の理由

	n=	結婚するにはまだ若すぎるから	結婚する必要性を感じないから	今は、仕事(または学業)に打ち込みたいから	今は、趣味や娯楽を楽しみたいから	独身の自由さや気楽さを失いたくないから	適当な相手にまだめぐり会わないから	異性とうまくつき合えないから	結婚資金(挙式や新生活の準備のための費用)が足りないから	結婚生活を送るための金銭的ゆとりがないから	結婚生活のための住居にめぐり会わないから	親や周囲が結婚に同意しない(だろう)から	現在交際中の相手と結婚しようと思っていない	その他	無回答
TOTAL	142	14	15	13	4	10	29	5	2	2	0	1	11	10	26
	100.0	9.9	10.6	9.2	2.8	7.0	20.4	3.5	1.4	1.4	0.0	0.7	7.7	7.0	18.3
子どもがいる世帯	18	0	3	1	0	1	3	0	0	0	0	1	2	4	3
	100.0	0.0	16.7	5.6	0.0	5.6	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6	11.1	22.2	16.7
子どもがいない世帯	123	14	12	12	4	9	26	5	2	2	0	0	9	6	22
	100.0	11.4	9.8	9.8	3.3	7.3	21.1	4.1	1.6	1.6	0.0	0.0	7.3	4.9	17.9
不明	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0

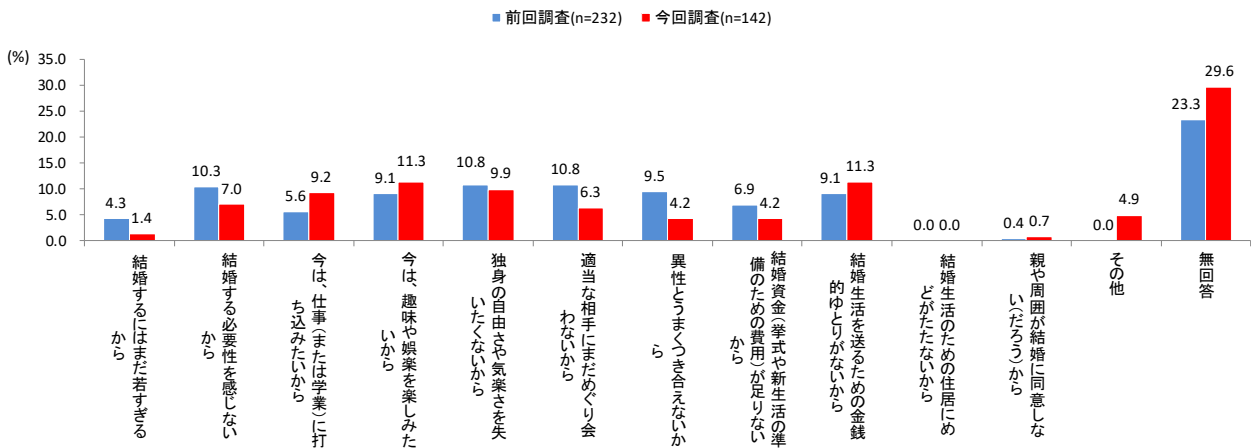
<経年比較>



※第二の理由

	n=	結婚するにはまだ若すぎるから	結婚する必要性を感じないから	今は、仕事(または学業)に打ち込みたいから	今は、趣味や娯楽を楽しみたいから	独身の自由さや気楽さを失いたくないから	適当な相手にまだめぐり会わないから	異性とうまくつき合えないから	結婚資金(挙式や新生活の準備のための費用)が足りないから	結婚生活を送るための金銭的ゆとりがないから	結婚生活のための住居にめぐり会わないから	親や周囲が結婚に同意しない(だろう)から	現在交際中の相手と結婚しようと思っていない	その他	無回答
TOTAL	142	2	10	13	16	14	9	6	6	16	0	1	5	2	42
	100.0	1.4	7.0	9.2	11.3	9.9	6.3	4.2	4.2	11.3	0.0	0.7	3.5	1.4	29.6
子どもがいる世帯	18	0	3	0	1	3	0	0	1	1	0	0	1	1	7
	100.0	0.0	16.7	0.0	5.6	16.7	0.0	0.0	5.6	5.6	0.0	0.0	5.6	5.6	38.9
子どもがいない世帯	123	2	7	13	15	11	9	6	5	15	1	1	4	1	34
	100.0	1.6	5.7	10.6	12.2	8.9	7.3	4.9	4.1	12.2	0.8	0.8	3.3	0.8	27.6
不明	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0

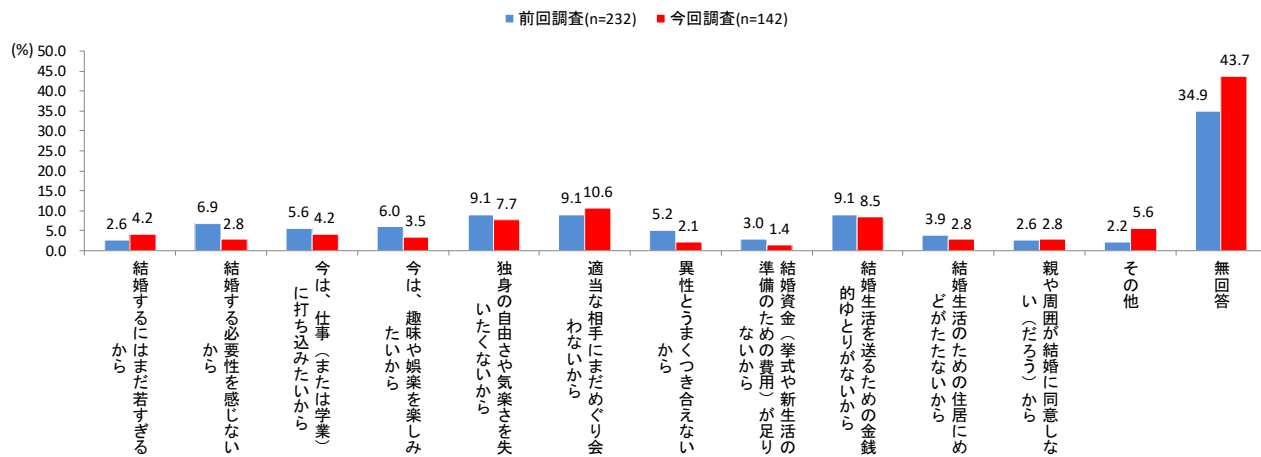
<経年比較>



※第三の理由

	n=	結婚するにはまだ若すぎるから	結婚する必要性を感じないから	今は、仕事(または学業)に打ち込みたいから	今は、趣味や娯楽を楽しみたいから	独身の自由さや気楽さを失いたくないから	適当な相手にまだめぐり会わないから	異性とうまくつき合えないから	結婚資金(挙式や新生活のための費用)が足りないから	結婚生活を送るための金銭的ゆとりがないから	結婚生活のための住居にたないから	親や周囲が結婚に同意しない(だろ)うから	現在交際の相手と結婚しようと思っていない	その他	無回答
		1段目 2段目	度数	横%	度数	横%	度数	横%	度数	横%	度数	横%	度数	横%	度数
TOTAL	142	6	4	6	5	11	15	3	2	12	4	4	5	3	62
	100.0	4.2	2.8	4.2	3.5	7.7	10.6	2.1	1.4	8.5	2.8	2.8	3.5	2.1	43.7
子どもがいる世帯	18	0	0	1	0	0	1	0	0	1	2	1	1	0	11
	100.0	0.0	0.0	5.6	0.0	0.0	5.6	0.0	0.0	5.6	11.1	5.6	5.6	0.0	61.1
子どもがいない世帯	123	6	4	5	5	11	14	3	2	11	2	3	4	3	50
	100.0	4.9	3.3	4.1	4.1	8.9	11.4	2.4	1.6	8.9	1.6	2.4	3.3	2.4	40.7
不明	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0

<経年比較>



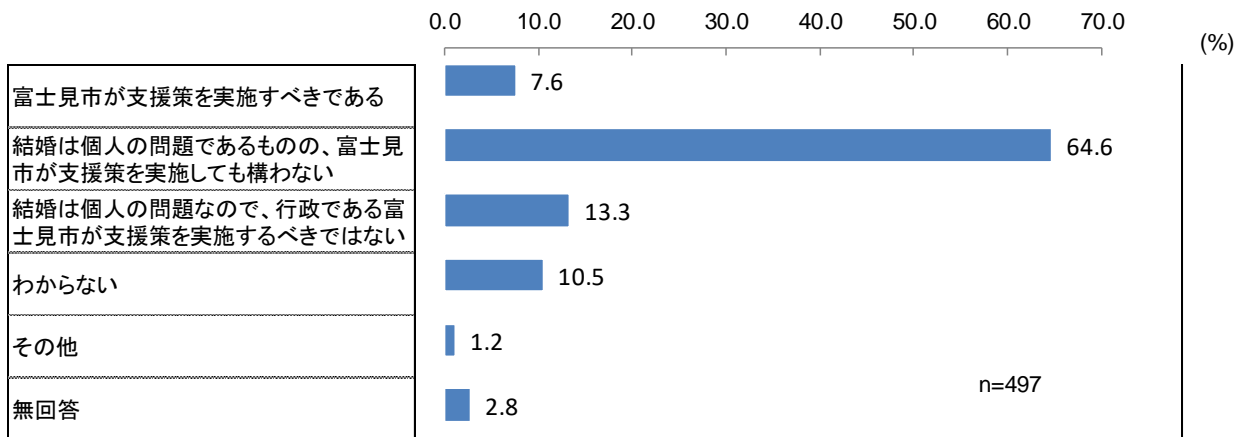
市が結婚支援策を実施することについて、「実施しても構わない」が6割

※既婚・未婚にかかわらず、すべての方がお答えください。

問 13-1) より多くの人々が結婚する機会を増やすため、行政である富士見市が何らかの支援策を実施することについて、どのように思いますか。次の中からあてはまる番号を1つだけ選んで○をつけてください。(○は1つだけ)

結婚する機会を増やすため、富士見市が何らかの支援策を実施することについては、「結婚は個人の問題であるものの、富士見市が支援策を実施しても構わない」が64.6%と最も多い。次いで「結婚は個人の問題なので、行政である富士見市が支援策を実施するべきではない」が13.3%、「富士見市が支援策を実施すべきである」が7.6%と、『支援を肯定的に受け止めている人（「実施すべきである」と「実施しても構わない」の合計値）』は約7割である。

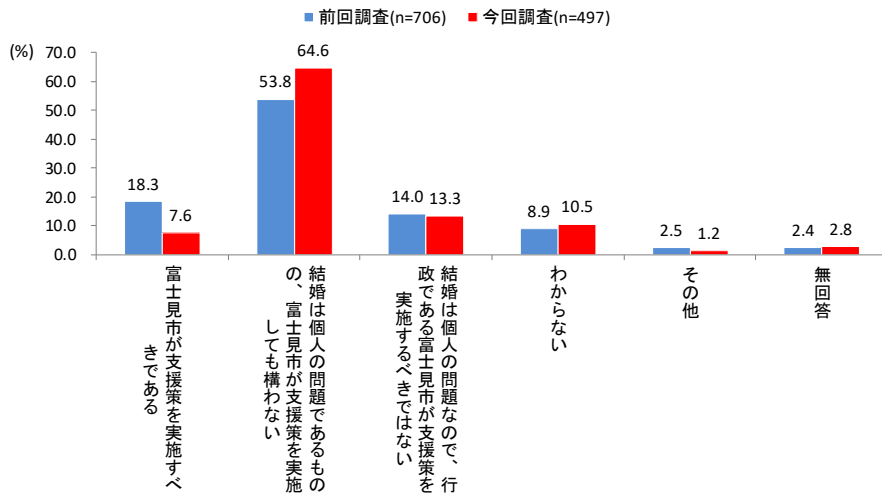
子どもの有無別にみると、大きな差はみられない。



	n=	富士見市が支援策を実施すべきである	結婚は個人の問題であるものの、富士見市が支援策を実施しても構わない	結婚は個人の問題なので、行政である富士見市が支援策を実施するべきではない	わからない	その他	無回答
TOTAL	497	38	321	66	52	6	14
	100.0	7.6	64.6	13.3	10.5	1.2	2.8
子どもがいる世帯	318	24	205	44	31	2	12
	100.0	7.5	64.5	13.8	9.7	0.6	3.8
子どもがいない世帯	177	14	115	22	21	4	1
	100.0	7.9	65.0	12.4	11.9	2.3	0.6
不明	2	0	1	0	0	0	1
	100.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0

1段目 度数
2段目 横%

< 経年比較 >



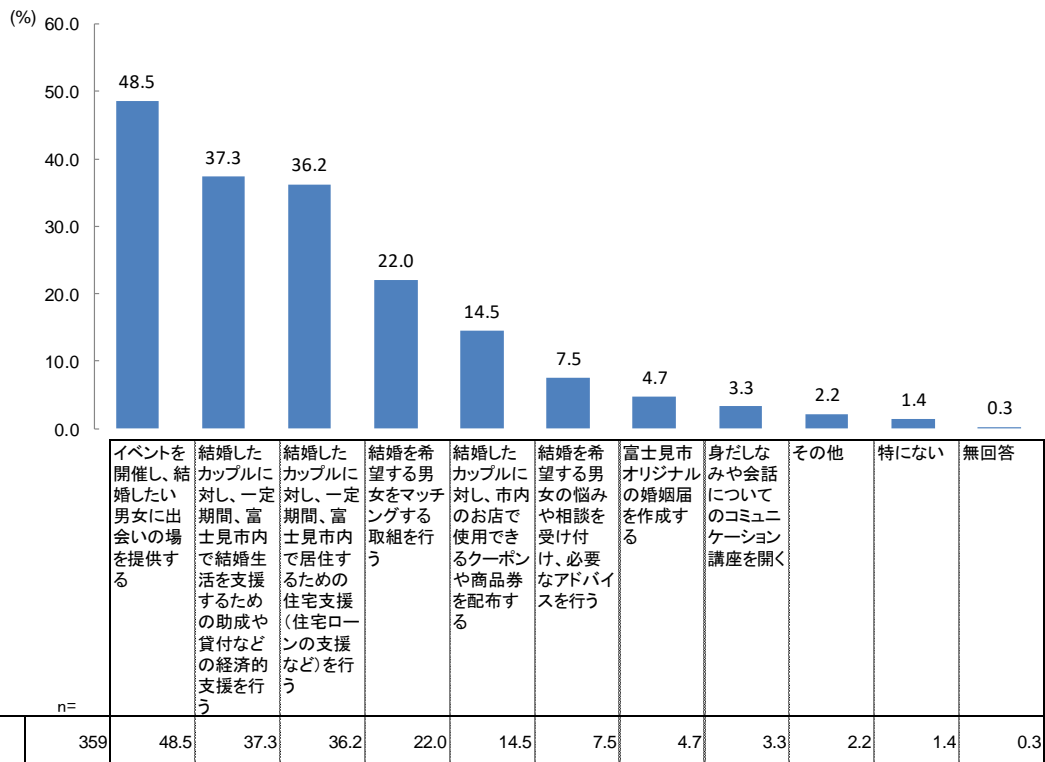
市が実施する結婚支援策として良いと思うのは「イベントを開催し、出会いの場を提供する」で5割

※上記の問 13-1) で「1. 富士見市が支援策を実施すべきである」、または「2. 結婚は個人の問題であるものの、富士見市が支援策を実施しても構わない」を選んだ方に伺います。

問 13-2) 行政である富士見市が実施する支援策について、どのような支援を受けたい(受けてみたかった)、または、あればいい(あったらよかった)と思いますか。次の中からあてはまる番号を2つまで選んで○をつけてください。(○は2つまで)

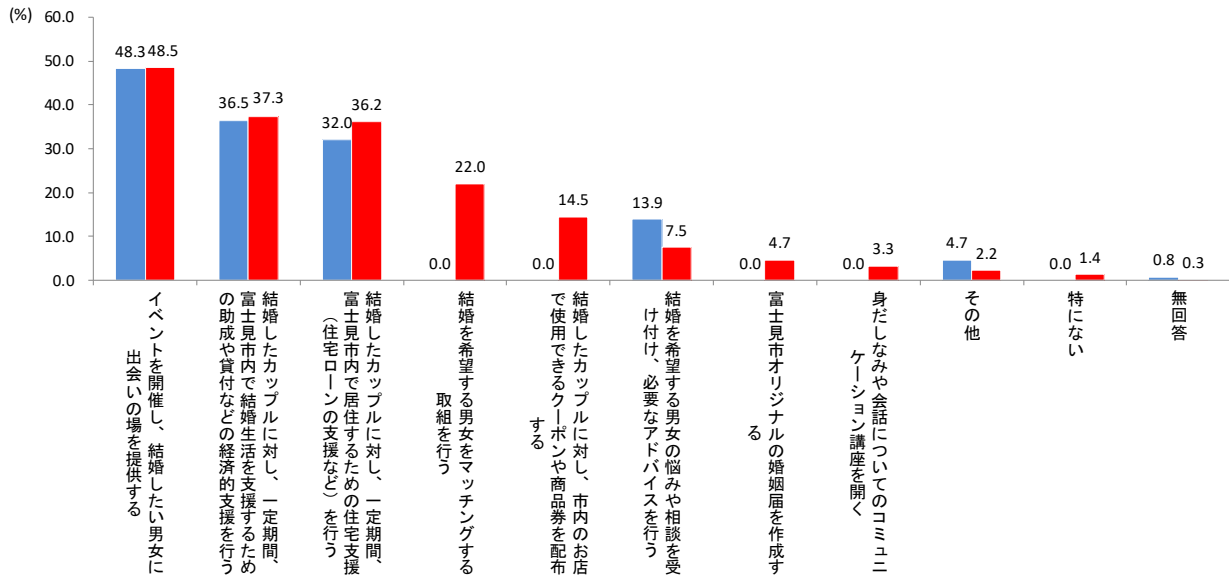
市が実施する結婚支援策について、どのような支援を受けたい(受けてみたかった)、あればいい(あったらよかった)と思うかについては、「イベントを開催し、結婚したい男女に出会いの場を提供する」が48.5%と最も多く、次いで「結婚したカップルに対し、一定期間、富士見市内で結婚生活を支援するための助成や貸付などの経済的支援を行う」が37.3%、「結婚したカップルに対し、一定期間、富士見市内で居住するための住宅支援(住宅ローンの支援など)を行う」が36.2%となっている。

子どもの有無別にみると、「子どもがいる世帯」は「イベントを開催し、結婚したい男女に出会いの場を提供する」が56.3%と最も多く、全体と比べて5ポイント以上高くなっている。「子どもがいない世帯」は「結婚したカップルに対し、一定期間、富士見市内で結婚生活を支援するための助成や貸付などの経済的支援を行う」が45.7%と最も多く、全体と比べて5ポイント以上高くなっている。



	n=	イベントを開催し、結婚したい男女に出会いの場を提供する	結婚を希望する男女の悩みや相談を受け付け、必要なアドバイスを行う	結婚を希望する男女をマッチングする取組を行う	身だしなみや会話についてのコミュニケーション講座を開く	富士見市オリジナルの婚姻届を作成する	結婚したカップルに対し、市内のお店で使用できるクーポンや商品券を配布する	結婚したカップルに対し、一定期間、富士見市内で結婚生活を支援するための助成や貸付などの経済的支援を行う	結婚したカップルに対し、一定期間、富士見市内で居住するための住宅支援（住宅ローンの支援など）を行う	その他	特になし	無回答	1段目 度数 2段目 横%
TOTAL	359	174	27	79	12	17	52	134	130	8	5	1	
	100.0	48.5	7.5	22.0	3.3	4.7	14.5	37.3	36.2	2.2	1.4	0.3	
子どもがいる世帯	229	129	17	45	5	12	30	74	78	4	2	0	
	100.0	56.3	7.4	19.7	2.2	5.2	13.1	32.3	34.1	1.7	0.9	0.0	
子どもがいない世帯	129	45	10	34	7	5	22	59	51	4	3	1	
	100.0	34.9	7.8	26.4	5.4	3.9	17.1	45.7	39.5	3.1	2.3	0.8	
不明	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	

<経年比較>



※選択肢が異なるため参考とする。追加の項目は以下の通り。

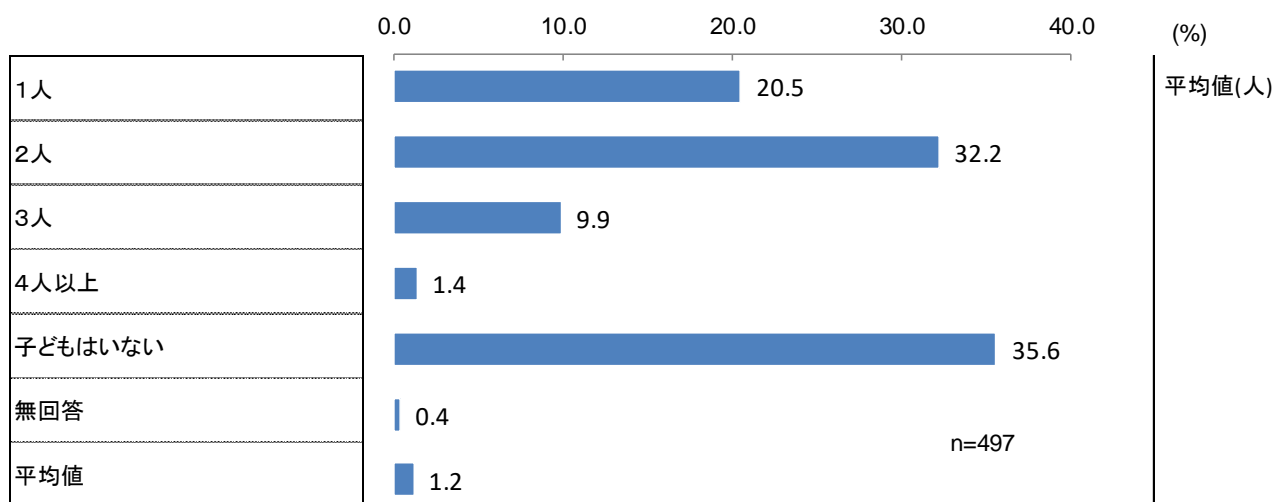
「結婚を希望する男女をマッチングする取組を行う」「結婚したカップルに対し、市内のお店で使用できるクーポンや商品券を配布する」「富士見市オリジナルの婚姻届を作成する」「身だしなみや会話についてのコミュニケーション講座を開く」「特になし」

3. 「出産」について

回答者の子どもの人数については、「子どもはいない」が4割

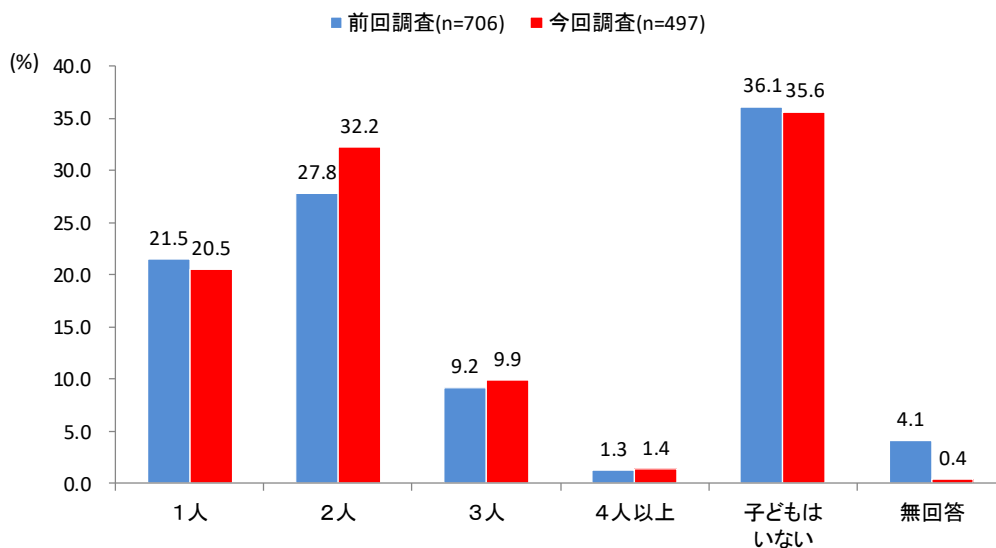
問 14-1) 現在、あなたには、何人のお子さんがいますか。次の中からあてはまる番号に○をつけてください。(○は1つだけ)

回答者の子どもの人数は、「子どもはいない」が35.6%と最も多い。子どもがいる人は、「2人」が32.2%で、「1人」が20.5%となっている。



	n=	1人	2人	3人	4人以上	子どもはいない	無回答	1段目 度数	2段目 横%
TOTAL	497	102	160	49	7	177	2		
	100.0	20.5	32.2	9.9	1.4	35.6	0.4		
子どもがいる世帯	318	102	160	49	7	0	0		
	100.0	32.1	50.3	15.4	2.2	0.0	0.0		
子どもがいない世帯	177	0	0	0	0	177	0		
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0		
不明	2	0	0	0	0	0	2		
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0		

<経年比較>

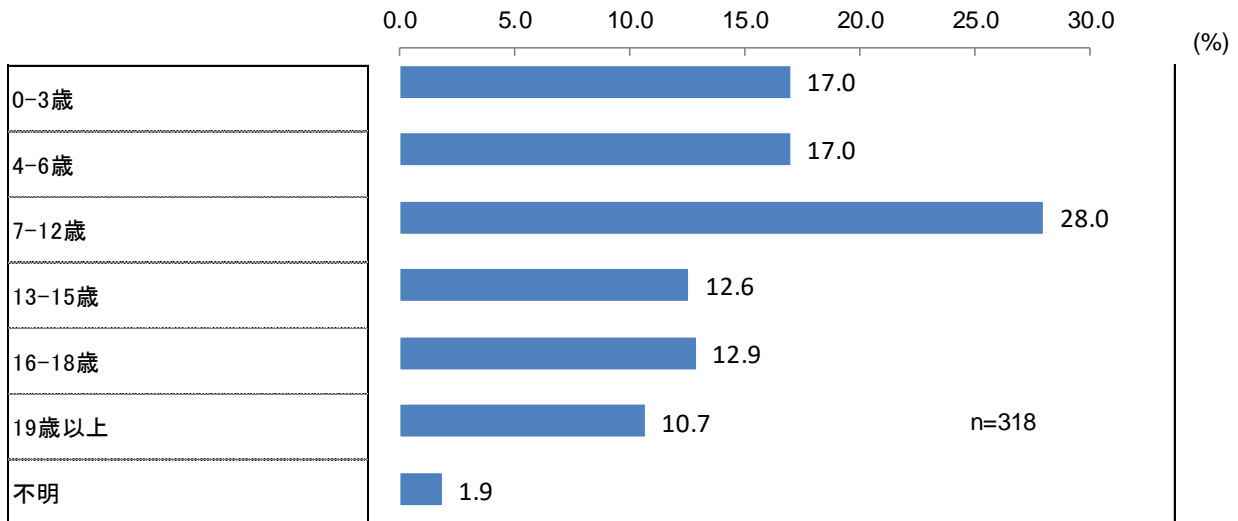


一番年長の子どもの年齢は、「7-12歳」が3割

※問14-2)は、問14-1)で「5. 子どもはいない」以外(1~4)を選んだ方に伺います。

問 14-2) 一番年長のお子さんの年齢は何歳ですか。

一番年長の子どもの年齢は、「7-12歳」が28.0%と最も多く、次いで「0-3歳」「4-6歳」がそれぞれ17.0%と、『一番年長の子どもが小学生以下』が6割(62.0%)を占めている。



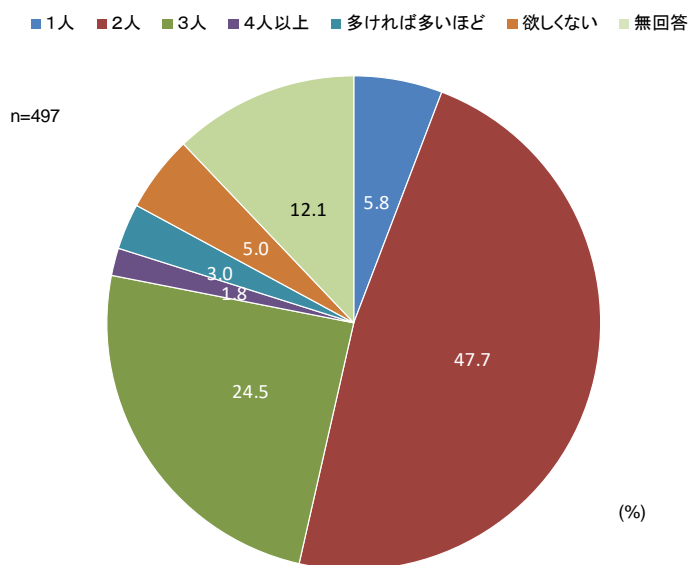
	n=	0-3歳	4-6歳	7-12歳	13-15歳	16-18歳	19歳以上	不明	平均値	1段目 度数	2段目 横%
子どもがいる世帯	318	54	54	89	40	41	34	6	10.1		
	100.0	17.0	17.0	28.0	12.6	12.9	10.7	1.9			

理想の子ども的人数は「2人」が5割

問 15-1) あなたが、できれば欲しい“理想”の子ども的人数は何人ですか。次の中からあてはまる番号に○をつけてください。(○は1つだけ)

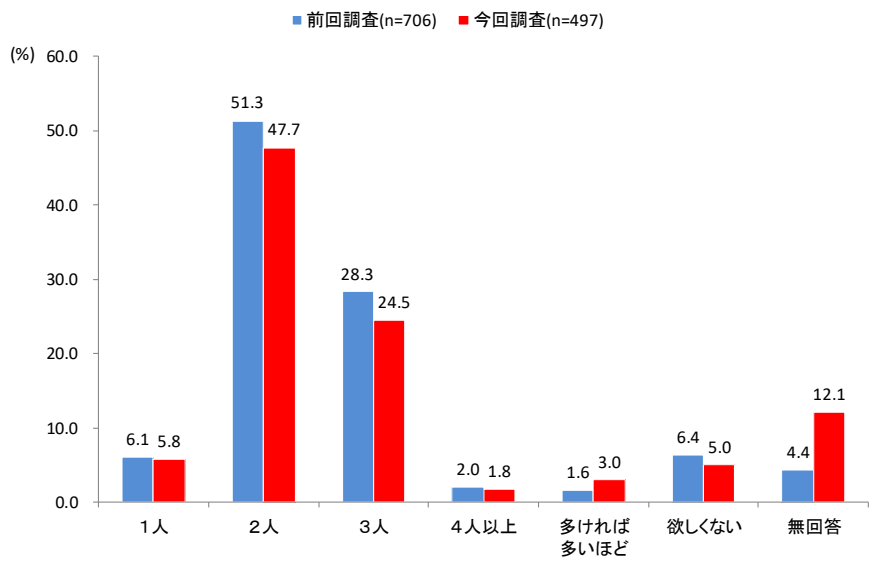
理想の子ども的人数は、「2人」が47.7%と最も多く、次いで「3人」が24.5%、「1人」が5.8%となっている。

子どもの有無別にみると、「3人」と回答した割合が、「子どもがいる世帯」は33.6%と全体と比べて約10ポイント高くなっている一方で、「子どもがいない世帯」は8.5%と全体と比べて15ポイント以上低くなっている。



	n=	1人	2人	3人	4人以上	多ければ多いほど	欲しくない	無回答	1 2 段目	度数 横%
TOTAL	497	29	237	122	9	15	25	60		
	100.0	5.8	47.7	24.5	1.8	3.0	5.0	12.1		
子どもがいる世帯	318	8	158	107	7	13	3	22		
	100.0	2.5	49.7	33.6	2.2	4.1	0.9	6.9		
子どもがいない世帯	177	21	78	15	2	2	22	37		
	100.0	11.9	44.1	8.5	1.1	1.1	12.4	20.9		
不明	2	0	1	0	0	0	0	1		
	100.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0		

<経年比較>



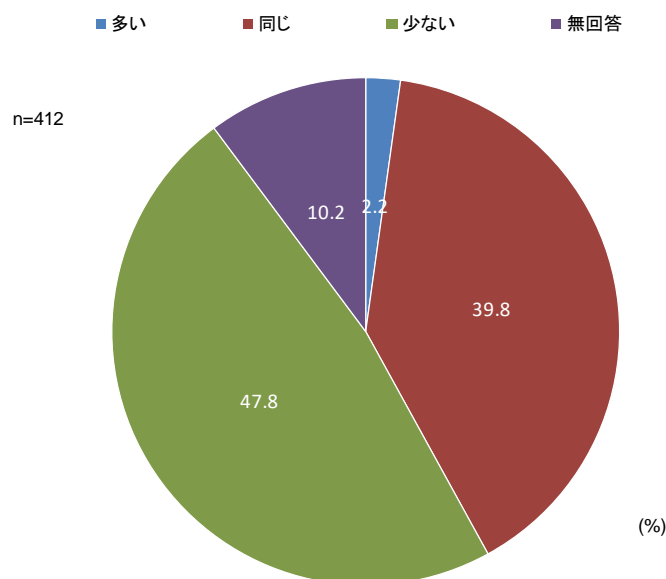
理想の子どもの人数と比べて現実には「少ない」が5割

※問 15-1) で「6. 欲しくない」以外(1~5)を選んだ方に伺います。

問 15-2) あなたに現在いる子どもの人数、または予定している子どもの人数は、理想と比べていかがですか。次の中からあてはまる番号に○をつけてください。(○は1つだけ)

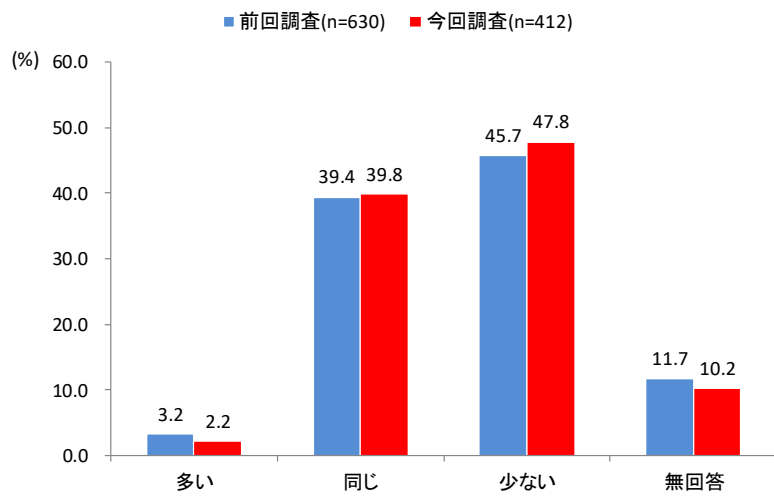
理想の子どもの人数と比べて、現在いる子どもの人数または予定している子どもの人数は、「少ない」が47.8%と最も多く、次いで「同じ」が39.8%、「多い」が2.2%となっている。

子どもの有無別にみると、「子どもがいる世帯」は「少ない」が46.8%、「同じ」が45.4%となっている。「子どもがいない世帯」は「同じ」が26.3%と全体と比べて10ポイント以上低く、「少ない」は約半数(50.8%)となっている。



	n=	多い	同じ	少ない	無回答	1段目 度数 2段目 横%
TOTAL	412	9	164	197	42	
	100.0	2.2	39.8	47.8	10.2	
子どもがいる世帯	293	8	133	137	15	
	100.0	2.7	45.4	46.8	5.1	
子どもがいない世帯	118	1	31	60	26	
	100.0	0.8	26.3	50.8	22.0	
不明	1	0	0	0	1	
	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	

<経年比較>



理想の子どもの人数に比べて少ない理由としては「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」が最も多い

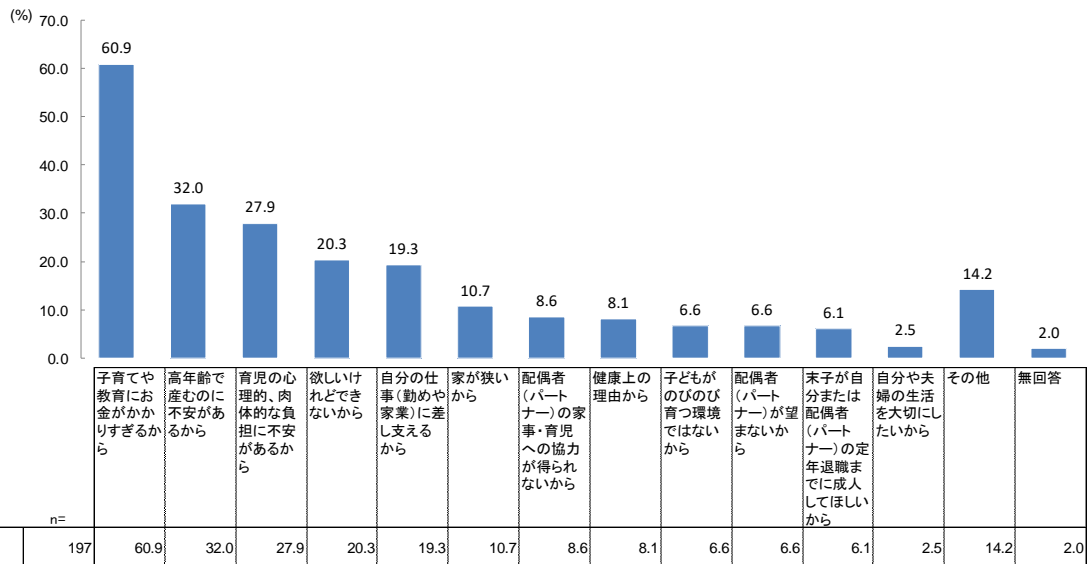
※上記の問 15-2) で「3. 少ない」を選んだ方に伺います。

問 15-3) 現在いる子どもの人数、または予定している子どもの人数が、あなたが理想とする子どもの人数に比べ「少ない理由」は、何ですか。次の中からあてはまる番号すべてに○をつけ、その中でも“最も重要な理由”には◎（※◎は1つだけ）をつけてください。

現在いる子どもの人数または予定している子どもの人数が、理想とする子どもの人数に比べて少ない理由としては、「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」が 60.9%と経済面での理由が最も多い。次いで「高齢で産むのに不安があるから」が 32.0%、「育児の心理的、肉体的な負担に不安があるから」が 27.9%と心身面での理由も上位に挙げられている。「その他」の主な内容としては「産んでからまだ時間がたっていないため」、「配偶者がいないから」などがみられる。

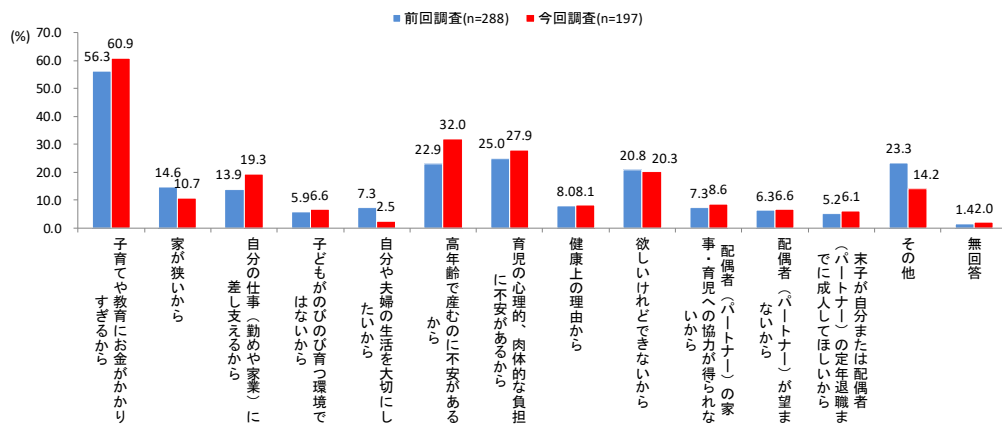
少ない理由を子どもの有無別にみると、「子どもがいる世帯」は「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」が 67.9%と最も多く、全体と比べて 5 ポイント以上高くなっている。「子どもがいない世帯」も「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」が 45.0%と最も多いが、全体と比べて約 15 ポイント低くなっており、「子どもがいない世帯」は「欲しいけれどできないから」が 26.7%と、全体と比べて 5 ポイント以上高くなっている。

※少ない理由



	n=	子育てや教育にお金がかかりすぎるから	家が狭いから	自分の仕事(勤めや家業)に差し支えるから	子どもがのびのび育つ環境ではないから	自分や夫婦の生活を大切にしたいから	高齢で産むのに不安があるから	育児の心理的、肉体的な負担に不安があるから	健康上の理由から	欲しいけれどできないから	配偶者(パートナー)の家事・育児への協力が得られないから	配偶者(パートナー)が望まないから	末子が自分または配偶者(パートナー)の定年退職までに成人してほしいから	その他	無回答
TOTAL	197	60.9	10.7	19.3	20.3	19.3	10.7	8.6	8.1	6.6	6.6	6.1	2.5	14.2	2.0
子どもがいる世帯	137	67.9	13.9	19.7	6.6	0.7	34.3	32.1	9.5	17.5	12.4	7.3	8.8	10.9	0.7
子どもがいない世帯	60	45.0	3.3	18.3	6.7	6.7	26.7	18.3	5.0	26.7	0.0	5.0	0.0	21.7	5.0

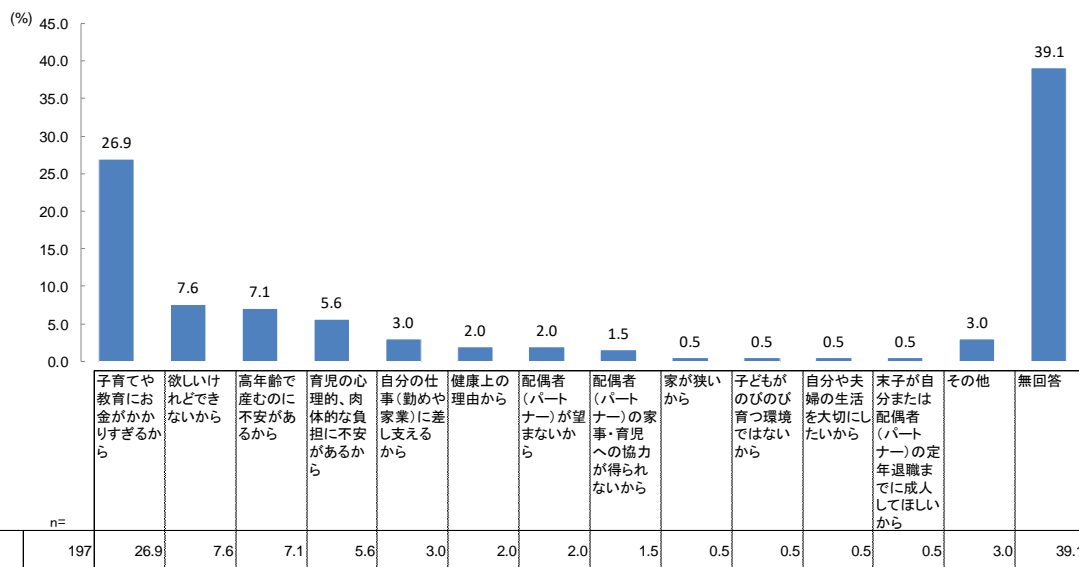
< 経年比較 >



現在いる子どもの人数または予定している子どもの人数が、理想とする子どもの人数に比べて少ない理由として最も重要な理由としては、「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」が 26.9%と最も多く、次いで「欲しいけれどできないから」が 7.6%、「高齢で産むのに不安があるから」が 7.1%となっている。

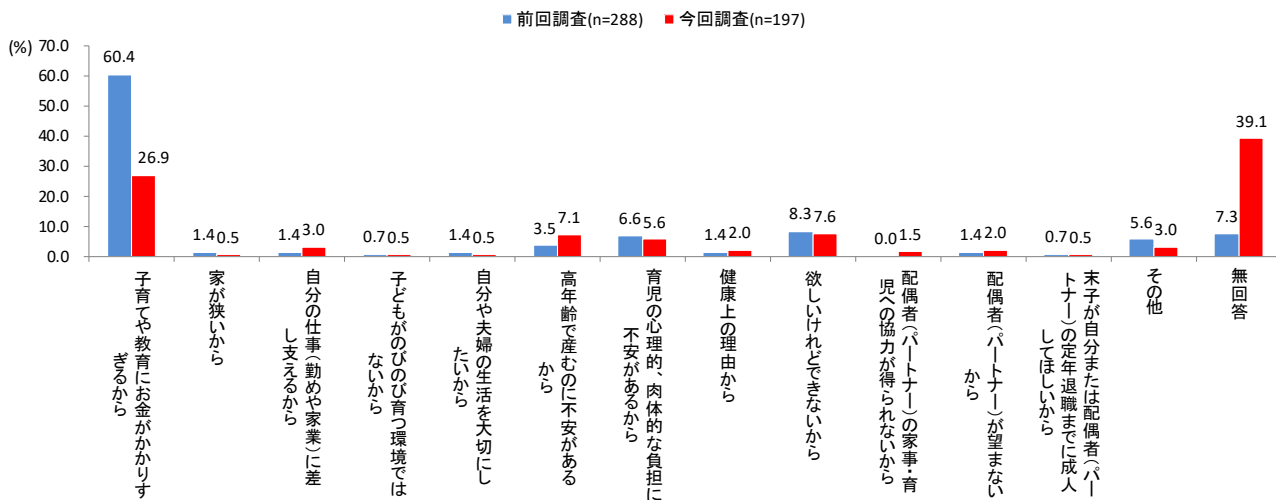
少ない理由の最も重要な理由を子どもの有無別にみると、「子どもがいる世帯」と「子どもがいない世帯」とともに、「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」がそれぞれ 29.9%、20.0%と最も多いが、「子どもがいない世帯」は全体と比べて 5 ポイント以上低くなっている。

※最も重要な理由



	n=	子育てや教育にお金がかかりすぎるから	家が狭いから	自分の仕事(勤めや家業)に差し支えるから	子どもがのびのび育つ環境ではないから	自分や夫婦の生活を大切にしたいから	高齢で産むのに不安があるから	育児の心理的、肉体的な負担に不安があるから	健康上の理由から	欲しいけれどできないから	配偶者(パートナー)の家事・育児への協力が得られないから	配偶者(パートナー)が望まないから	末子(自分または配偶者(パートナー)の定年退職までに成人してほしいから)	その他	無回答
		1段目	2段目	度数											
TOTAL	197	53	1	6	1	1	14	11	4	15	3	4	1	6	77
子どもがいる世帯	137	41	1	4	1	0	9	10	4	8	3	4	1	2	49
子どもがいない世帯	60	12	0	2	0	1	5	1	0	7	0	0	0	4	28
	100.0	29.9	0.7	2.9	0.7	0.0	6.6	7.3	2.9	5.8	2.2	2.9	0.7	1.5	35.8
	100.0	20.0	0.0	3.3	0.0	1.7	8.3	1.7	0.0	11.7	0.0	0.0	0.0	6.7	46.7

<経年比較>



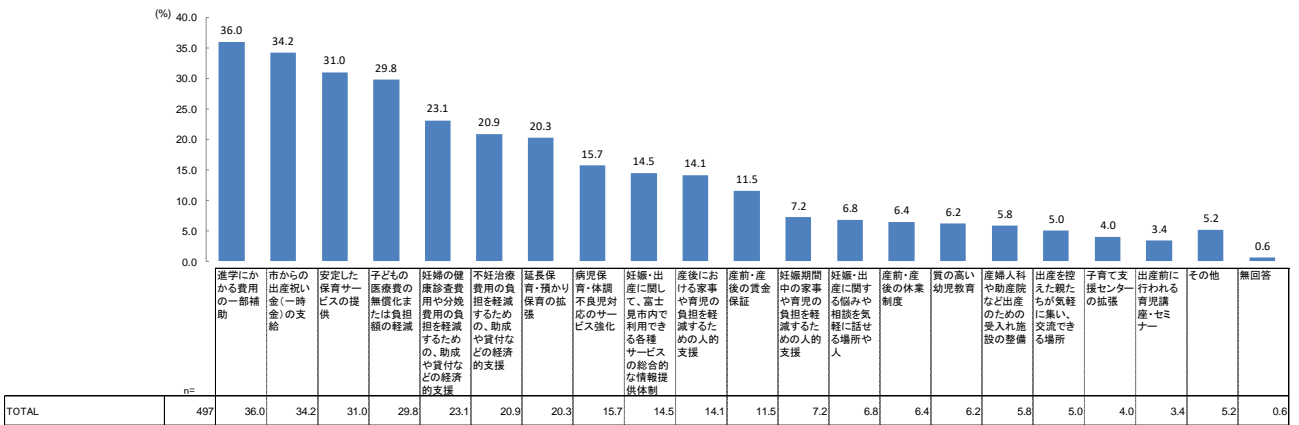
今後充実させるべきだと思う市の子育て支援策は「進学にかかる費用の一部補助」が最も多い

※既婚・未婚や子どもの有無にかかわらず、すべての方がお答えください。

問 16) より多くの人々が富士見市内で安心して子どもを産み育てるために、行政として富士見市が実施する支援策について、今後、どのような取組を充実させるべきだと思いますか。次の1～20の選択肢からあてはまる番号を3つまで選んで○をつけてください。(○は3つまで)

富士見市内で安心して子どもを産み育てるために、今後、市はどのような取組を充実させるべきだと思うかについては、「進学にかかる費用の一部補助」が36.0%と最も多く、次いで「市からの出産祝い金(一時金)の支給」が34.2%、「安定した保育サービスの提供」が31.0%となっている。

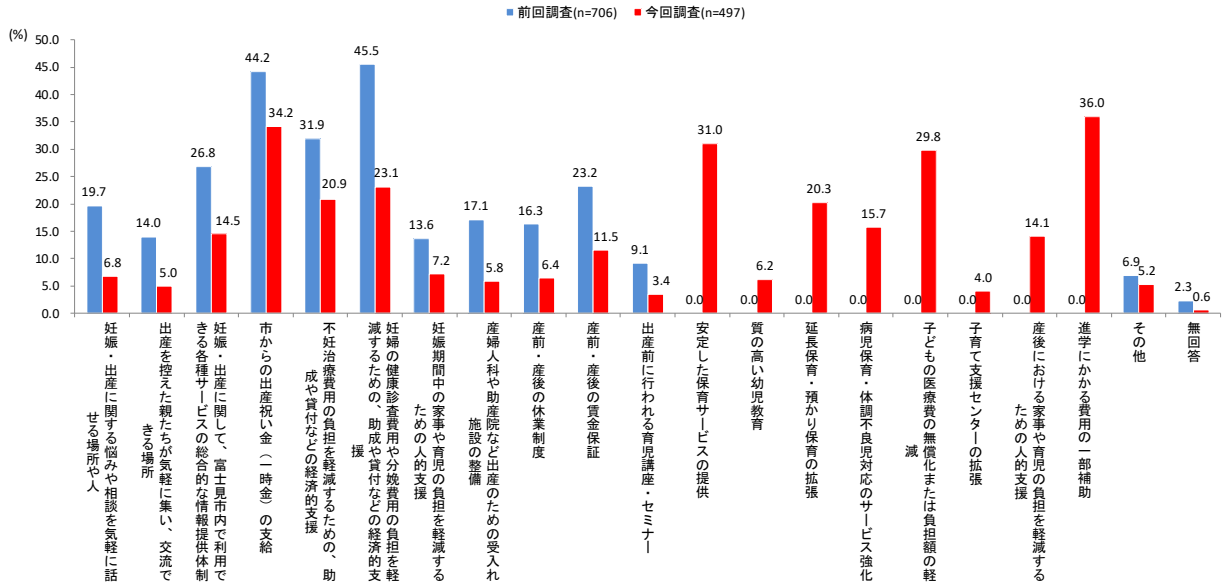
子どもの有無別にみると、「進学にかかる費用の一部補助」と回答した割合が、「子どもがいる世帯」は42.8%と全体と比べて5ポイント以上高くなっている一方で、「子どもがいない世帯」は24.3%と全体と比べて10ポイント以上低くなっている。また、「子どもがいない世帯」は「妊娠・出産に関して、富士見市内で利用できる各種サービスの総合的な情報提供体制」が19.8%、「産前・産後の賃金保証」が19.2%と、それぞれ全体と比べて5ポイント以上高くなっている。



	妊婦・出産に関する悩みや相談を気軽に話せる場所や人	出産を控えた親たちが集い、交流できる場所	妊婦・出産に関して、富士見市内で利用できる各種サービスの総合的な情報提供体制	市からの出産祝い金(一時金)の支給	不妊治療費用の負担を軽減するための、助成や貸付などの経済的支援	妊婦の健康診断費用や分娩費用の負担を軽減するための、助成や貸付などの経済的支援	妊娠期間中の家事や育児の負担を軽減するための人的支援	産婦人科や助産院など出産のための受入れ施設の整備	産前・産後の休業制度	産前・産後の賃金保証	1段目 度数 2段目 横%
TOTAL	497	34	25	72	170	104	115	36	29	32	57
子どもがいる世帯	318	16	18	36	114	69	70	29	18	18	23
子どもがいない世帯	177	18	7	35	56	35	45	7	11	14	34
不明	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
	100.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

	出産前に行われる育児講座・セミナー	安定した保育サービスの提供	質の高い幼児教育	延長保育・預かり保育の拡張	病児保育・体調不良児対応のサービス強化	子どもの医療費の無償化または負担額の軽減	子育て支援センターの拡張	産後における家事や育児の負担を軽減するための人的支援	進学にかかる費用の一部補助	その他	無回答	1段目 度数 2段目 横%
TOTAL	497	17	154	31	101	78	148	20	70	179	26	3
子どもがいる世帯	318	6	96	21	63	58	99	13	46	136	16	0
子どもがいない世帯	177	10	58	10	38	20	49	6	24	43	10	2
不明	2	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	100.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0

<経年比較>



※選択肢が異なるため参考とする。追加の項目は以下の通り。
 「安定した保育サービスの提供」「質の高い幼児教育」「延長保育・預かり保育の拡張」「病児保育・体調不良児対応のサービス強化」「子どもの医療費の無償化または負担額の軽減」
 「子育て支援センターの拡張」「産後における家事や育児の負担を軽減するための人的支援」「進学にかかる費用の一部補助」

4. 「子育て」について

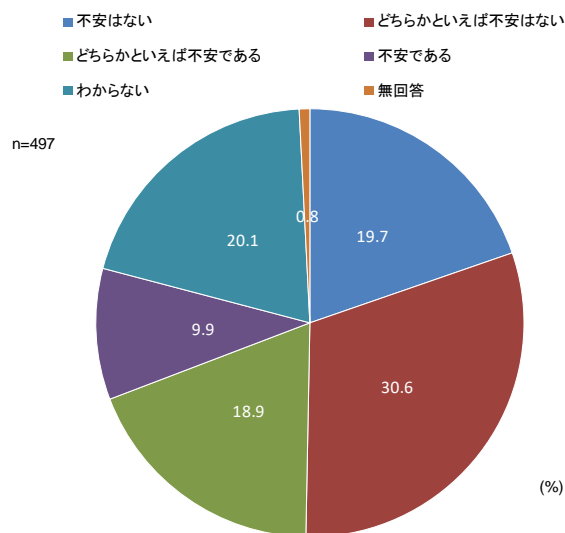
富士見市内で子育てをすることについて「不安はない」は5割

※現在の子どもの有無にかかわらず、すべての方がお答えください。

問 17- 1) 富士見市内で子育てをすることについて、不安がありますか。次の中からあてはまる番号を1つだけ選んで○をつけてください。(○は1つだけ)

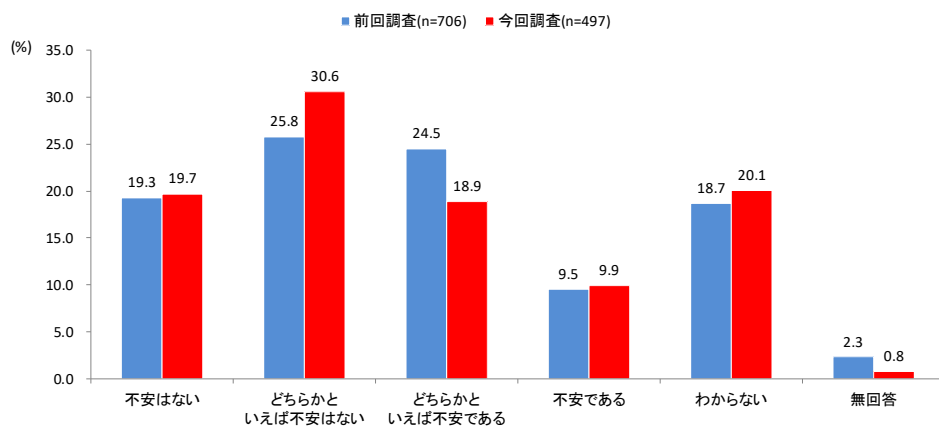
富士見市内で子育てをすることについての不安の有無に関して、「不安はない」は19.7%、「どちらかといえば不安はない」は30.6%と、『不安はない計（「不安はない」と「どちらかといえば不安はない」の合計値）』は約半数（50.3%）である。『不安がある計（「どちらかといえば不安である」と「不安である」の合計値）』は28.8%となっている。

子どもの有無別にみると、「子どもがいる世帯」は『不安である計（「不安である」と「どちらかといえば不安である」の合計値）』は26.7%となっている一方で、「子どもがいない世帯」は32.2%と、「子どもがいない世帯」で不安を感じる割合が5ポイント以上高くなっている。



	n=	不安の有無						1段目 2段目	度数 横%
		不安はない	どちらか といえば不安 はない	どちらか といえば不安 である	不安である	わからない	無回答		
TOTAL	497	98	152	94	49	100	4		
	100.0	19.7	30.6	18.9	9.9	20.1	0.8		
子どもがいる世帯	318	78	127	65	20	26	2		
	100.0	24.5	39.9	20.4	6.3	8.2	0.6		
子どもがいない世帯	177	20	25	28	29	74	1		
	100.0	11.3	14.1	15.8	16.4	41.8	0.6		
不明	2	0	0	1	0	0	1		
	100.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0		

<経年比較>



富士見市内で子育てをすることについて不安なことは、「住まい周辺の生活環境がよくないこと」が3割

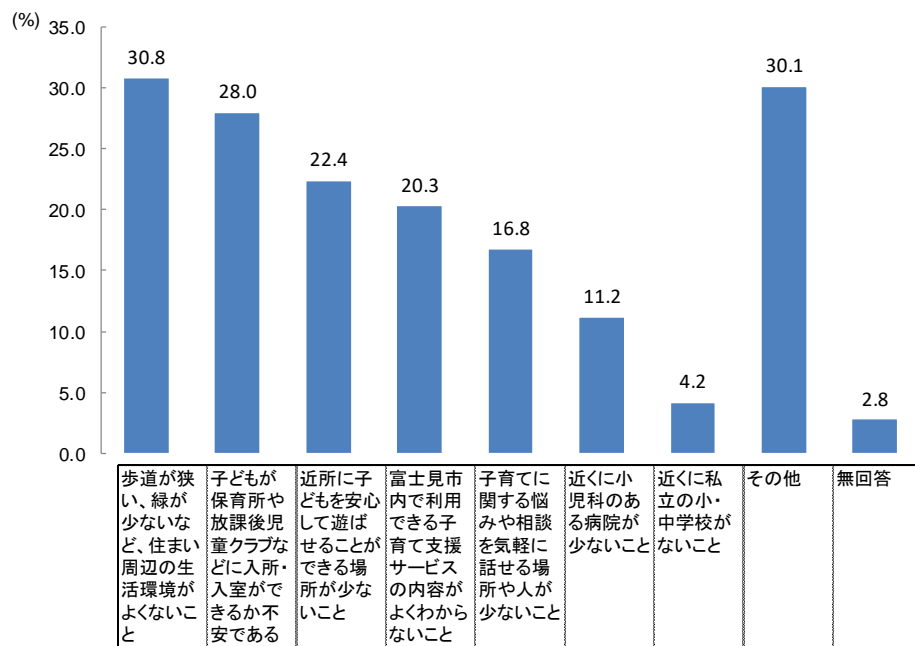
※上記の問17-1)で「3. どちらかといえば不安である」、「4. 不安である」を選んだ方に伺います。

問17-2) 富士見市内で子育てをすることについて、どのようなことが不安ですか。次の中からあてはまる番号を2つまで選んで○をつけてください。(○は2つまで)

富士見市内で子育てをすることについて不安なことは、「歩道が狭い、緑が少ないなど、住まい周辺の生活環境がよくないこと」が30.8%と最も多く、次いで「子どもが保育所や放課後児童クラブなどに入所・入室ができるか不安であること」が28.0%、「近所に子どもを安心して遊ばせることができる場所が少ないこと」が22.4%となっている。

また、「その他」の具体的内容としては、「障害児に対する情報が少ない」「小学校や中学校へ、駅を越えて行かないといけない。遠い」「いざという時、気軽に子どもを預けられる人が近くにいない」「不登校、ひきこもりの支援や相談所がない」「子どもに対しての援助や支援制度、手当などがつかいづらい」「保育園や学童のあずかり時間が短い」「車が運転できない為、公共交通機関が不便で、子育てしにくい」等が挙げられた。

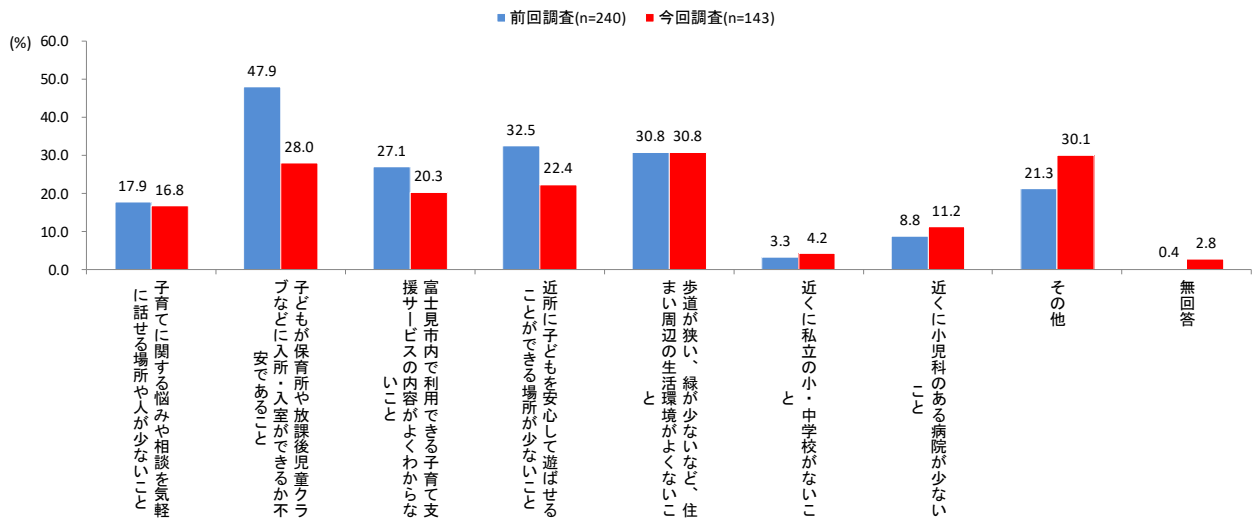
子どもの有無別にみると、「近所に子どもを安心して遊ばせることができる場所が少ないこと」と回答した割合が、「子どもがいる世帯」は29.4%と2番目に高い項目となっており、全体と比べて5ポイント以上高い。また、「子どもがいない世帯」は「富士見市内で利用できる子育て支援サービスの内容がよくわからないこと」と回答した割合が36.8%と最も多く、全体と比べて15ポイント以上高くなっている。次いで「子どもが保育所や放課後児童クラブなどに入所・入室ができるか不安であること」が33.3%で、全体と比べて5.3ポイント高くなっている。



	n=	30.8	28.0	22.4	20.3	16.8	11.2	4.2	30.1	2.8
TOTAL	143	30.8	28.0	22.4	20.3	16.8	11.2	4.2	30.1	2.8

	n=	子育てに関する悩みや相談を気軽に話せる場所や人が少ないこと	子どもが保育園や放課後児童クラブなどに入室ができるか不安であること	富士見市内で利用できる子育て支援サービスの内容がよくわからないこと	近所に子どもを安心して遊ばせることができる場所が少ないこと	歩道が狭い、緑が少ないなど、住まい周辺の生活環境がよくないこと	近くに私立の小・中学校がないこと	近くに小児科のある病院が少ないこと	その他	無回答	1段目 度数	2段目 横%
TOTAL	143	24	40	29	32	44	6	16	43	4		
	100.0	16.8	28.0	20.3	22.4	30.8	4.2	11.2	30.1	2.8		
子どもがいる世帯	85	11	20	8	25	28	3	14	32	2		
	100.0	12.9	23.5	9.4	29.4	32.9	3.5	16.5	37.6	2.4		
子どもがいない世帯	57	13	19	21	7	16	3	2	11	2		
	100.0	22.8	33.3	36.8	12.3	28.1	5.3	3.5	19.3	3.5		
不明	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0		
	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

<経年比較>



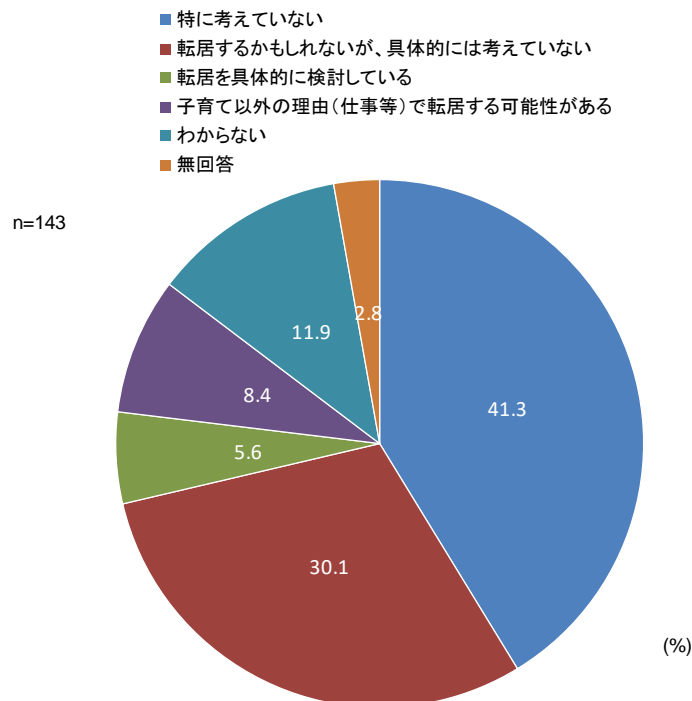
今後富士見市外へ転居することは「特に考えていない」が4割

※上記の問17-1)で「3. どちらかといえば不安である」、「4. 不安である」を選んだ方に伺います。

問17-3) 富士見市では子育て施策について更なる推進を目指していますが、今後富士見市外へ転居することを考えていますか。(〇は1つだけ)

富士見市での子育てに「不安がある」と回答した人が今後富士見市外へ転居することを考えているかどうかについては、「特に考えていない」が41.3%と最も多く、次いで「転居するかもしれないが、具体的には考えていない」が30.1%と、『考えていない計（「特に考えていない」と「転居するかもしれないが、具体的には考えていない」の合計値）』が71.4%である。

子どもの有無別にみると、「子どもがいる世帯」と「子どもがいない世帯」ともに、「特に考えていない」がそれぞれ44.7%、36.8%と最も多いが、「子どもがいない世帯」は「子育て以外の理由（仕事等）で転居する可能性がある」が17.5%と全体と比べて約9ポイント高くなっている。



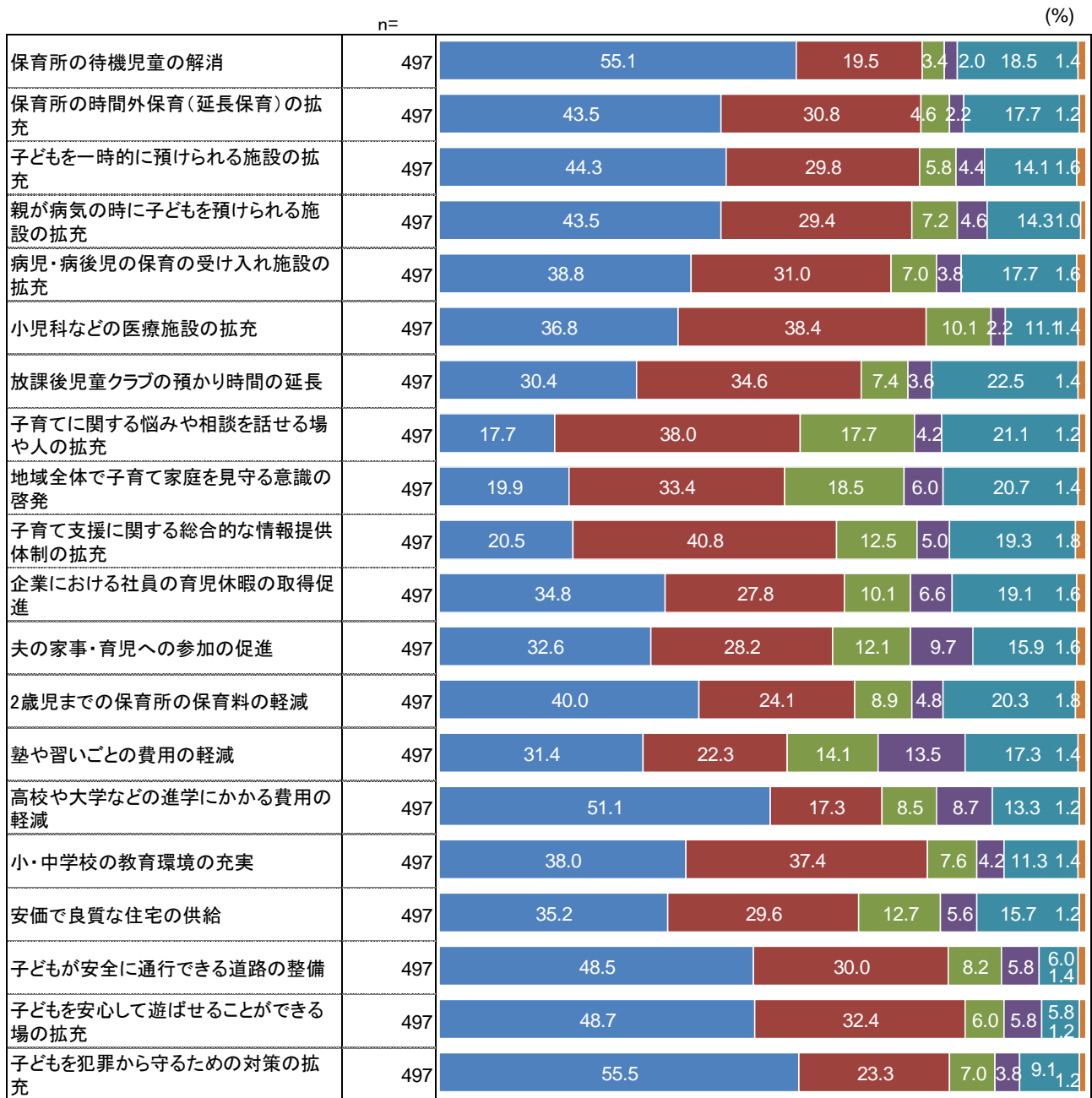
	n=	特に考えていない	転居するかもしれないが、具体的には考えていない	転居を具体的に検討している	子育て以外の理由(仕事等)で転居する可能性がある	わからない	無回答	1段目 度数 2段目 横%
TOTAL	143	59	43	8	12	17	4	100.0 41.3 30.1 5.6 8.4 11.9 2.8
子どもがいる世帯	85	38	28	5	2	10	2	100.0 44.7 32.9 5.9 2.4 11.8 2.4
子どもがいない世帯	57	21	14	3	10	7	2	100.0 36.8 24.6 5.3 17.5 12.3 3.5
不明	1	0	1	0	0	0	0	100.0 0.0 100.0 0.0 0.0 0.0 0.0

「安心・安全かつ快適」に子育てをするための取組で効果が高いと思うのは、「子どもを安心して遊ばせることができる場の拡充」

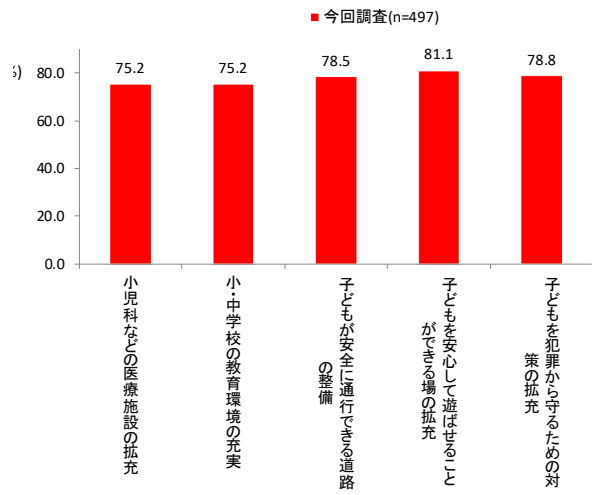
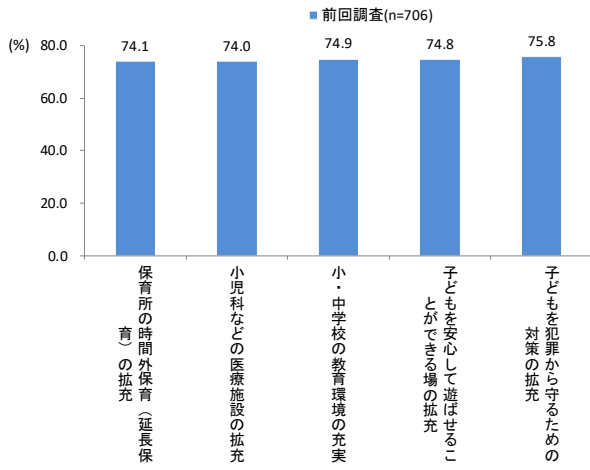
問 18) より多くの人々が富士見市内で「安心・安全かつ快適」に子育てをするために、次の取組はどの程度効果があると思いますか。下記の表に示した1～20の項目ごとに、あてはまる番号を1つずつ選んで○をつけてください。(○は1つずつ)

富士見市内で「安心・安全かつ快適」に子育てをするための取組について、「効果が高い」「どちらかという」と効果が高い」の合計値が最も高いのは「子どもを安心して遊ばせることができる場の拡充」で81.1%、次いで「子どもを犯罪から守るための対策の拡充」が78.8%、「子どもが安全に通行できる道路の整備」が78.5%となっており、子どもの安心・安全な環境整備に対して効果が高いとする傾向がみられる。

■効果が高い ■どちらかというと効果が高い ■どちらかというと効果が低い ■効果が低い ■わからない ■無回答



<経年比較>



※:子どもがいる世帯

■ 効果が高い ■ どちらかという効果が高い ■ どちらかという効果が低い ■ 効果が低い ■ わからない ■ 無回答

	n=	(%)					
保育所の待機児童の解消	318	54.1	19.5	3.8	2.5	19.2	0.9
保育所の時間外保育(延長保育)の拡充	318	42.5	30.5	5.7	2.8	17.9	0.6
子どもを一時的に預けられる施設の拡充	318	46.2	27.0	7.2	6.0	12.3	1.3
親が病気の時に子どもを預けられる施設の拡充	318	42.8	28.9	8.5	6.9	12.3	0.6
病児・病後児の保育の受け入れ施設の拡充	318	38.1	30.8	8.2	5.3	16.4	1.3
小児科などの医療施設の拡充	318	38.4	39.0	11.0	3.1	7.2	1.3
放課後児童クラブの預かり時間の延長	318	27.7	38.4	7.2	3.1	22.6	0.9
子育てに関する悩みや相談を話せる場や人の拡充	318	15.1	39.9	18.6	5.0	20.8	0.6
地域全体で子育て家庭を見守る意識の啓発	318	19.8	35.5	17.9	5.7	20.1	0.9
子育て支援に関する総合的な情報提供体制の拡充	318	17.9	43.4	13.8	5.0	18.2	1.6
企業における社員の育児休暇の取得促進	318	28.6	31.1	11.3	6.9	21.1	0.9
夫の家事・育児への参加の促進	318	30.2	30.2	13.2	11.0	14.2	1.3
2歳児までの保育所の保育料の軽減	318	38.4	24.5	10.7	5.3	20.1	0.9
塾や習いごとの費用の軽減	318	38.1	21.1	12.9	12.9	14.5	0.6
高校や大学などの進学にかかる費用の軽減	318	56.3	15.7	9.1	8.8	9.4	0.6
小・中学校の教育環境の充実	318	45.0	34.6	8.5	3.5	7.5	0.9
安価で良質な住宅の供給	318	34.6	30.8	14.8	5.3	13.8	0.6
子どもが安全に通行できる道路の整備	318	52.5	29.2	7.2	6.9	3.5	0.6
子どもを安心して遊ばせることができる場の拡充	318	55.3	28.0	6.3	6.0	3.1	0.6
子どもを犯罪から守るための対策の拡充	318	57.9	21.4	7.9	4.4	7.9	0.6

※子どもがいない世帯

■効果が高い ■どちらかという効果が高い ■どちらかという効果が低い ■効果が低い ■わからない ■無回答

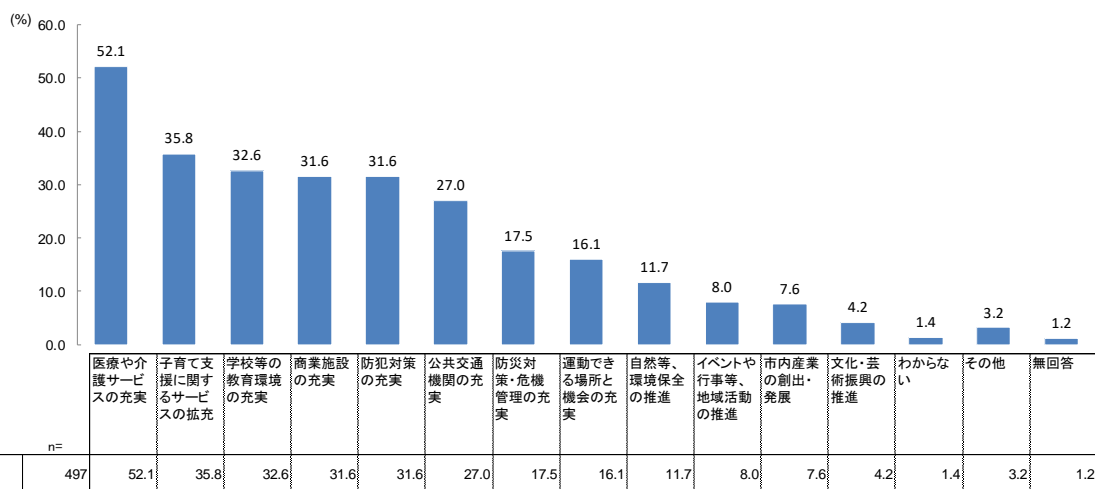
	n=	(%)					
保育所の待機児童の解消	177	57.6	19.8	2.8	1.1	16.9	1.7
保育所の時間外保育(延長保育)の拡充	177	45.8	31.6	2.8	1.1	16.9	1.7
子どもを一時的に預けられる施設の拡充	177	41.2	35.0	3.4	1.7	16.9	1.7
親が病気の時に子どもを預けられる施設の拡充	177	45.2	30.5	5.1	0.6	17.5	1.1
病児・病後児の保育の受け入れ施設の拡充	177	40.7	31.6	5.1	1.1	19.8	1.7
小児科などの医療施設の拡充	177	34.5	37.9	8.5	0.6	17.5	1.1
放課後児童クラブの預かり時間の延長	177	35.6	28.2	7.9	4.5	22.0	1.7
子育てに関する悩みや相談を話せる場や人の拡充	177	22.6	35.0	16.4	2.8	21.5	1.7
地域全体で子育て家庭を見守る意識の啓発	177	20.3	29.9	19.8	6.8	21.5	1.7
子育て支援に関する総合的な情報提供体制の拡充	177	25.4	36.7	10.2	5.1	20.9	1.7
企業における社員の育児休暇の取得促進	177	46.3	22.0	7.9	6.2	15.3	2.3
夫の家事・育児への参加の促進	177	37.3	24.9	10.2	7.3	18.6	1.7
2歳児までの保育所の保育料の軽減	177	43.5	23.7	5.6	4.0	20.3	2.8
塾や習いごとの費用の軽減	177	19.8	24.9	16.4	14.7	22.0	2.3
高校や大学などの進学にかかる費用の軽減	177	42.4	20.3	7.3	8.5	19.8	1.7
小・中学校の教育環境の充実	177	26.0	42.9	6.2	5.6	17.5	1.7
安価で良質な住宅の供給	177	36.7	27.7	9.0	6.2	18.6	1.7
子どもが安全に通行できる道路の整備	177	41.8	31.6	10.2	4.0	10.2	2.3
子どもを安心して遊ばせることができる場の拡充	177	37.3	40.1	5.6	4.5	10.7	1.7
子どもを犯罪から守るための対策の拡充	177	52.0	27.1	5.6	2.8	10.7	1.7

今後も住み続けたいまちとなるために必要な取組は、「医療や介護サービスの充実」が5割

問 19) 最後に富士見市が今後も住み続けたいまちとなるために必要な取組についてあてはまる番号を3つまで選んで○をつけてください。(○は3つまで)

富士見市が今後も住み続けたいまちとなるために必要な取組は、「医療や介護サービスの充実」が 52.1% と最も多く、次いで「子育て支援に関するサービスの拡充」が 35.8%、「学校等の教育環境の充実」が 32.6% となっている。

子どもの有無別にみると、「学校等の教育環境の充実」と回答した割合が、「子どもがいる世帯」は 42.1% と全体と比べて約 10 ポイント高く、2 番目に多い項目となっている。また、「子どもがいない世帯」は「公共交通機関の充実」が 33.9%と全体と比べて 5 ポイント以上高く、「医療や介護サービスの充実」、「商業施設の充実」に次いで多い項目となっている。



	医療や介護サービスの充実	子育て支援に関するサービスの拡充	学校等の教育環境の充実	商業施設の充実	市内産業の創出・発展	運動できる場所と機会の充実	防犯対策の充実	防災対策・危機管理の充実	文化・芸術振興の推進	公共交通機関の充実	1段目 度数 2段目 横%
TOTAL	497	259	178	162	157	38	80	157	87	21	134
	100.0	52.1	35.8	32.6	31.6	7.6	16.1	31.6	17.5	4.2	27.0
子どもがいる世帯	318	159	121	134	95	19	57	96	52	12	74
	100.0	50.0	38.1	42.1	29.9	6.0	17.9	30.2	16.4	3.8	23.3
子どもがいない世帯	177	100	57	28	62	19	23	60	35	9	60
	100.0	56.5	32.2	15.8	35.0	10.7	13.0	33.9	19.8	5.1	33.9
不明	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0

	自然等、環境保全の推進	イベントや行事等、地域活動の推進	わからない	その他	無回答	1段目 度数 2段目 横%
TOTAL	497	58	40	7	16	6
	100.0	11.7	8.0	1.4	3.2	1.2
子どもがいる世帯	318	35	29	3	9	3
	100.0	11.0	9.1	0.9	2.8	0.9
子どもがいない世帯	177	23	11	4	7	2
	100.0	13.0	6.2	2.3	4.0	1.1
不明	2	0	0	0	0	1
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0

子育て・教育に関する意見が多くみられる

富士見市内において、今後、より多くの人々が結婚・出産・子育てをするため、その他にご意見がございましたら、ご自由にお書きください。

富士見市での結婚・出産・子育てに関する意見を聞いたところ、149人の方からのべ197件の意見等の回答があった。下記は自由回答の意見を分類した数値と代表的な意見（原文）を抜粋して掲載した表である。

項目	(件)
防災・防犯	10
公園・自然環境	10
子育て・教育	41
交通(自動車・電車・バス)	17
道路・通学路	22
医療	13
産業	6
公共施設	22
結婚・出産	22
その他の施策等	21
市政全般へのご意見	13
意見総数	197

【防災・防犯】

・夜（冬は夕方から）暗い所が多いので、街路灯を増やして欲しいです。

【公園・自然環境】

・子供たちが、遊ぶ公園はあっても、放課後ボールを使って遊ぶ場所がない。学校でも、学童の子ども達が優先され、他の子ども達はどこで遊んだら良いのでしょうか。もっと子供たちが伸び伸びと遊べる所が欲しい。

【子育て・教育】

・小・中学校区の見直しをして欲しい。わざわざ、遠くの学校に通わざるをえない子もいるので、防犯の観点からも本人や家族の希望で、通いやすい学校へ通えるようにして欲しい。学区のしほりを緩くして下さい！！

・全国的に考えて欲しいのは、小さい時より中学以上からの教育費の充実です。子供が小さい内は長時間保育するより、時短が出来る職場の充実の方が親子関係を築く為に大切だと思う。子供が大人になる為に本人が希望、必要なら塾や補習の充実や進学（大学まで）が可能な状況があれば蓄えの分を税金にまわしてもいい。

・3人の子育て中ですが、学校の給食費、部費、高校の諸会費、教育活動費などお金がかかりすぎていて、塾にも行かせられず子供には不敏な思いをさせてしまっていると思います。毎月切り詰めても、税金を払ったり、食費などもあるので…毎月借金をしなければ生活していきません。4人目が欲しくても金銭的に厳しいので諦めています。今、生きていくので精一杯です。もっと子育て支援金を増やしていただいたり、成人するまで医療費は無料など…せめて、公立高校はまったくお金がかからなくしてほしいです。授業料は無償でも、公立高校ですが、諸会費、教育活動費、年間約9万円は、本当にキツイです。子供にもアルバイトをしてもらい助けてもらっています。でなきゃ公立高校でさえ行けませんから。

・質問事項に対して「～より多くの人々が…」とありますが、全て収入に関係がある様に感じます。収入が少なければ親元から独立して住居を借りる事も出来ません。少しでも多くの収入を獲得出来る様に「教育」に力を入れる事が最も必要であると感じております。学力レベルを底上げし、もともと上位の者は、さらに

伸びる様に環境を整えて下さい。

【交通（自動車・電車・バス）】

・市内でイベント等を企画されても、交通の便が悪く、参加し難いです。バス等をもっと充実させてほしいです。交通の便があれば、もっと交流できるようになると思います。バスの中で出会いもあるかもしれません。

【道路・通学路】

・道路が狭すぎるので、広くて、運転しやすい道路にしてもらいたい。歩道が少ない。踏切の歩道ももっと広くしてもらいたいです。
・最近、小さい子供に関する事件・事故が多く、少し不安です。特に通学時における安全に対する取組みが必要なのではないかと感じています。

【医療】

子供の医療費の無償化を18歳までに引上げ、新座市では実施しています。病気は少なくなるものの、部活動のケガ等で病院通いはある。是非拡充して頂きたい

【産業】

・鶴瀬駅の商業施設を増やしてほしい。魅力のあるお店。玄関である駅前が閑散としていたら住みたいと思わない。

【公共施設】

・出産、子育てに力を入れるのであれば、保育園の充実、産後のサービス（一時預かりの回数券や、お母さんの為のリフレッシュする様なサービス（子供を預かってくれる）、大きな子育て施設。小さな施設は、同じ親に毎日会う苦痛や、子供同志がのびのび遊べなくて嫌だった。あと、大きい子と小さい子が分かれて遊べると、安全にのんびり遊べる。
・鶴瀬駅が利用する乗客数に比べて駅が古く狭く使いにくさを感じる。以前ふじみ野駅周辺に住んでいたのが尚更感じてしまう。ららぽーともできて発展する機会だと思うので、駅と駅周辺を便利にしてほしいと思う。

【結婚・出産】

・これから出産をする人たちにとっては、費用の補助などがあると助かると思うが幼稚園無償化と言われているが、それより中、高、大学生をもつ親の経済的負担はより大きいものである。高校生まで医療費無償や、医療機関の診察時間延長など、これから産まれる方だけでなく今、子育てをしている人にも目を向けてほしい。

富士見市独自の手当支給（出産、子育て手当）

【その他施策等】

・同姓婚やパートナーシップ制度についても政策を期待します。私は異性愛者ですが、多様なかたちの結婚・出産・子育てを実現できる富士見市になってほしいと望んでいます。まずは、このようなアンケートの前提が異性婚だけではない日が来ますように。同性カップルが出産・子育てを出来る、支援する制度があれば良いと思います。

第3章 若者・子育てインタビュー調査結果

1. 富士見市への移住について

- 富士見市居住のきっかけ・理由は、勤務地や都内へのアクセスのよさ、駅近物件の（東京都や埼玉県内他市町との相対的な）家賃の安さや物価の安さ等が挙げられる。それに加え、公園や緑が豊かなので、東京のベッドタウンとして全体的にバランスが取れているとみられる。また、「ららぽーと」の存在あるいは開業予定の情報（2015年4月開業）も、居住を後押ししている。
 - 特に、東京で暮らすには経済的に厳しい単身者や若い夫婦にとっては、暮らしやすい。
 - 近年の自然災害の多さから、標高の高さといった立地環境や、自治体・コミュニティがしっかりしている、といった意見も聞かれた。
 - きっかけとして、「子どものため」「子育てがしやすそう」という意見は少ない。（「畑も自然もありのびの子育てできると思った」は1名）
 - 配偶者含め、埼玉県や東京都、千葉県等の近隣出身者が多く、そうでない場合も、夫婦いずれかの勤務地や実家が富士見市周辺である等、近隣に全く縁がない人は少ない。富士見市居住年数は5年以上の人が多い。
- 移住してきた当時の不安は、市役所へのアクセスが悪いため行政サービスが受けづらいことや、バスが少なくマイカーなしでは移動がしづらいため不便という意見がみられた。
 - その他の不安はほとんどなく、住み始めて以降、不安や不便さ、不満が発生している。

	Gr. 1 : 未婚 or 夫婦のみ の男女	Gr. 2 : 子どもがいる男女
出身地 ※（ ）内は配偶者の出身地	<ul style="list-style-type: none"> ・ 埼玉県 3名 ・ 東京都 1名 ・ 山梨県 1名（香川県 1名） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 埼玉県 2名（埼玉県 2名） ・ 東京都 2名（埼玉県 1名、宮城県 1名） ・ 千葉県 1名（東京都 1名）
富士見市移住 状況、理由	<ul style="list-style-type: none"> ・ 60代の両親が住んでいる、職場に近い（隣町）、中途半端な田舎の富士見市が好き（計20年程度居住） ・ 三芳町から富士見市へ、同居の親が駅近ゆえ決定（10年程度居住） ・ 幼少時、駅近・家賃・公園ありなど子どもに良い条件ゆえ親が文京区から転入、親の転勤で全国を転々とした後、大学院進学時に、駅近で標高も高い富士見市に戸建を購入（5年以上居住） ・ 新座市から富士見市へ、急行停車駅を検討、自然の多さ・眺望の良さが決め手、単身だが自治体がしっかりしている点に安心感・心強さ（1年以上居住） ・ 夫の自宅と職場のある三芳町から、最寄駅みずほ台は変えずに富士見市へ、重視するアクセスの良さ、物価・家賃の安さで良い物件があった（2年居住） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 47年間富士見市に住んでいて、出る気にならない ・ 夫が富士見市出身（10年以上居住） ・ 朝霞市の実家から結婚を機に富士見市へ、前夫の親が鶴瀬に住んでいて住みやすいという話を聞いていた（10年以上居住） ・ 出産を機に戸田市から富士見市へ、手狭になり実家のある板橋区下赤塚から母親が来やすい東武東上線沿線で探し、予算内で自然がたくさんありのびの子育てできると思った（5年以上居住） ・ 北池袋勤務の夫の要望と予算の都合で東上線沿線で都外、夫が長男であるため2世帯住宅も見据え広い土地、都内に出やすい、ららぽーとができるという情報などから（5年以上居住）

	Gr. 1 : 未婚 or 夫婦のみ の男女	Gr. 2 : 子どもがいる男女
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 複数の発言として、「ららぽーとができるという情報を入手」 	
富士見市移住時の不安	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「富士見市の隅っこに住んでいて、行政のサービスを受けづらい」「地方出身なのでどのように誰のサポートを受ければよいのか、市役所が遠いことが不安」 ・ 「不安はなかった」「不安はあまりない」 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「ペーパードライバーだったので、子連れの移動はどうしようと思った」「車を運転しないので、どこへ行くにも不便で大変」 ・ 「バスの本数が少ない。市バスが増えたら子育て世代には便利」「コミュニティバスは家のほうには来ない。もっとルートがあればいい」

2. 富士見市での暮らしについて

- 富士見市での生活の不安・不満として、街灯が少なく夜道が暗い・不審者が多いといった治安の悪さ、バスの本数・走行ルートが少なく車・免許がないと生活が不便という声が多い。
 - その他、“ららぽーと渋滞”や、歩道の狭さ等インフラ未整備への不満が挙げられる一方で、行政の子育て支援施策（ex. 子どもの医療費無償）を評価する声もあった。
 - 治安に関しては、実際に被害に遭った人もおり、警察の迅速かつ親切な対応を評価する声はあるが事件が起こらないことが肝心の意見があった。
- 生活で重視する点は、家族の一人一人が自分のやりたいことをやり、選択できる生活。
 - 特に単身・夫婦のみ世代では、しがらみにとらわれず自分の可能性・能力を追求・発揮できる生活を重視している。
 - 子育て世代では、挨拶や責任感など子どもに対する基本的な態度に関するしつけ・教育の重点が増す。
- 生活満足度は10段階評価で、単身・夫婦のみ世代が4～7点（平均5.4）、子育て世代が3～10点（平均7.4）で、子育て世代で高い。
 - 富士見市ならではのネガティブな要素としては、単身・夫婦のみ世代では、公共施設へのアクセスの不便さ、行政サービスや施策情報等を知る機会の不足、出産や子育てに関して身近に相談者がいないことへの不安等が挙げられている。夜道が暗いことへの不安は、単身・夫婦のみ世代、子育て世代ともに挙げている。
- 富士見市定住意向は強くないが、積極的な転居意向は希薄。
 - 単身・夫婦のみ世代では、子育て期や老年期での定住意向は希薄であるものの、数年以内の積極的な転居意向や具体的な転居計画はない。
 - 子育て世代では、子育て終了後の夫婦2人暮らし期で都心居住意向が見られるケースがあるものの、子育て中の定住意向は強い。

	Gr. 1 : 未婚 or 夫婦のみ の男女	Gr. 2 : 子どもがいる男女
富士見市での生活の不安・不満	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「夜道が怖い。被害に遭うことが多い」「夜道が暗く街灯が少ない。友人が家に来ると、家までの道が怖いのではと 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「街灯が少ないと思う。子どもの塾が遅い時間になるので、夜は心配になる」 ・ 「公園がない。車がないと生活できな

	Gr. 1 : 未婚 or 夫婦のみ の男女	Gr. 2 : 子どもがいる男女
	<p>言われる」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「良いところは、医療費が中学か高校まで無償である等、子育てに関して頑張っていること」 	<p>い。駅までの歩道が狭すぎる」</p>
生活重視点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「結婚・出産よりも、できる限り自分がやりたいことをしたい。多少無理をしてでもやりたい仕事を追いかけ、成長したい」 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「主人を立てているところを子どもに見せる」「挨拶をきちんとするようにさせている」 ・ 「家族それぞれやりたいことはやりし、実現できることは実現させてあげたい。自分のことは自分で責任を取るといことは子どもにも自分にも言い聞かせている」
生活満足度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「4点くらい。本当はもっと遅くまで仕事をしたいが、夜道が怖く早めに帰るので」 ・ 「6点。環境が気に入っているのとコミュニティがあること。マイナス4点は、病院が近くにない、夜道が暗い、行政が何をしているのかわからない」 ・ 「6点。仕事にのめり込めば込むほど、家が近ければいいと思う。出産や子育てに関して相談できる人は周りにおらず、富士見市での子育て暮らしについて誰にも教えてもらえないので、漠然と不安がある」 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 10点が2名。 ・ 「3点程度。富士見市に関係なく、自分の時間がなさ過ぎて余裕がない」
富士見市定住意向 (住み続けたいか)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「気持ちとしては半々。子どもができたなら、行政が何をしているか、どんな治安か、その場所で子どもを持っていけるセキュリティと経済力があるのか等の点で、富士見市にメリットがあるなら住み続けるかもしれない」 ・ 「通院困難、年を取ってからの運転も怖いなど、単身でここに住み続けるのは難しい」 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「富士見市が嫌なのではなく、朝霞に実家があり空いているので悩んでいる」 ・ 「夫婦2人暮らしになったら東京都内に移りたい。子育て中は富士見市がよい。児童館など親子が集まれる場所があり、母親同士も友達を作りやすい環境なので住みやすい」

3. 結婚、および出産・育児について

- 結婚はできなくてもよい、という意識。人生において優先順位が低く、積極的な婚活もしていない。
 - 苗字が変わる、嫁と言われる（夫の付属物）、子どもを産めというプレッシャー、やりたいことが制限される等、結婚にはネガティブなイメージがあり、自分が自分でいられなくなるという感覚のほうが大きく、結婚にメリットを感じられない。
 - 一緒に生きていく相手を見つけれたり、子どもを育てたりすることは、結婚制度に拠らなくても可能という意識がある。
- 子どもの人数は、教育費等主に経済的な理由から、希望より少なくなる傾向がある。子どもをつくる・つくらないを検討するのは3人目以降。
- 富士見市での出産に際しての不安・心配は、産院の少なさと、産院まで公共交通機関がないというアクセスの悪さが挙げられている。育児に関しては、通学路や公園が安心できる環境ではなく、治安に不安を感じている。
- 出産・育児における困り事や情報収集に関しては、強力な地域コミュニティ（人の力・温かさ）が有効に機能している。
- 市への要望として、出産時の病院へのスムーズなアクセス、「パパママカード」の周知、市境の居住者にとっては隣接市の保育園や病院等施設のほうが近い場合もあり、利便性を考慮した利用区域設定等が挙げられた。

Gr. 1 : 未婚 or 夫婦のみ の男女	Gr. 2 : 子どもがいる男女
<p><u>結婚意欲、意向について</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「具体的な結婚願望はない。できなくてもいいかなとは思う」「できてもできなくてもいいと思っている。するかしないかは自分の人生にとって大きいことではない」 ・ 「結婚前、意欲はなかった。養ってほしいとも思っていなかった。結婚にメリットを感じなかった。やりたいことは制限される、苗字は変わる、嫁と言われる、子どもを産めと言われる。周りからのプレッシャーに根負けした」「名前が変わることに抵抗がある。主人・旦那と呼びたくないし、嫁とは言われたくない。対等なパートナーでありたいという理想がある。自分が自分でいられることが最大の価値。一緒に歩む相手は異性でなくてもよい」「一緒に生きていく相手は同性でもいいと思うし、子どもを育てたいなら養子縁組でもよいのではないか。結婚しないとできないことはそれほどないのでは」 	<p><u>出産、育児について</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「どうしても女の子がほしくて3人目に望みを託した。1人目が生まれたときに子どもは2人と見越して家を建てた」「自分が3人兄弟なので漠然と3人欲しいと思っていたが、教育費がかかることも考えると2人かなと考えた」「5人ほど欲しかったが、30歳の時にリストラに遭ってしまい、家のローンもあり断念。仕事が見つかり3人目ができた」

Gr. 1 : 未婚 or 夫婦のみ の男女	Gr. 2 : 子どもがいる男女
<p><u>婚活について</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「お付き合いしている人がいても結婚のことを言われるとプレッシャーに感じてしまう。嫌になってしまう」「特に条件もなく、積極的に探そうとも思っていない」 	<p><u>富士見市での出産、育児に際しての不安・心配</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「産科が少ない。2つしかなく、どちらも高額で遠い」「妊娠中、長男もいる、運転できない、バスも通っていない、引っ越したばかりでタクシーもわからないという状況だった。病院が近くにないのは不安要素」 ・ 「幼稚園を探す際、市から情報がなかった」「学校までが遠く、人けのないところを子ども1人で歩く時間が長いことが不安」「公園が柵と木で覆われていて見通しが悪い」
<p><u>自治体の結婚支援について</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「施策によって、結婚しようという気持ちになることは個人的にはない」「会ったことのない人と会う機会が増えれば、結婚したいと思える相手に巡り合える確率が上がると思うが、施策があっても自分がそこに向かうかはわからない」 	<p><u>富士見市での出産、育児に際して助かったこと、要望</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「出産入院時、近所のおじいさんが自転車を出し荷物を運んでくれた」「引っ越ししてきた当時妊娠中で、公民館の遊び会で情報収集できた。イベントも多く、このようなところでコミュニケーションを取れたので助かった」 ・ 「パパママカードについて情報が少ないし、わかりにくい」「母子手帳でタクシーに乗れるサービスがあるとよい。後精算でよいというシステムがあれば心理的にも安心感ある」 ・ 「ふじみの市に囲まれており、富士見市の保育園に通うと、ふじみ野駅の反対側まで送らねばならず大変。画一的に市で分けず、地域ごとにしてくれたらよい」「志木市との境に住んでいるが、子ども医療の受給証は志木市では使えない。志木市のほうは富士見市で使える」

4. 富士見市について

- 富士見市は、物価が安い、都心へのアクセスが良い、買い物等は都内と遜色ない利便性がある、自然・公園が多い、地域コミュニティ力（助け合い意識）が高い、都会では経験しづらいこの土地ならではの子ども向けイベントが充実している、子どもが集える場所が多く児童劇団もあり、地域で子どもを育てる仕組みがある等、特に子育て世代には魅力的なまちと評価されている。半面、単身女性や高齢者にとっては、電車の路線が1本のみ、車前提の生活である等公共交通機関が充実していない点や、治安が悪いといった暮らしにくさがあり、特に高齢者に優しくないという意見が挙げられた。
 - 単身・夫婦のみグループからも、子育て世代に住みよいまちと評価されている。
- 市の課題、施策に関する提言
 - 住民でも富士見市がどんなまちであるか説明しにくく、素晴らしい施策やサービスを多く行っているにもかかわらず知られていない等、発信やアピールの不足が指摘されている。
 - 富士見市の魅力の1つとして外国人住民の多さが挙げられ、LGBT 含めた多様な人々が暮らしやすくなるよう積極的にサポートすることが、まちとしての魅力の向上につながるという意見があった。
 - 小学生が放課後、学童保育だけでなく安心してのびのびと遊べる場所や仕組みづくり、また年齢に応じて子どもの頃から自身のまちに関心を持ち、まちづくりに関わるようなイベント等の企画を要望する声があった。
 - 出産に関しては、産院に関するより多くの情報や、タクシーチケット等の通院サポートを求める要望があった。また、産院が少ないことや、産院における不必要な過剰サービスの改善を求める意見もあった。

	Gr. 1 : 未婚 or 夫婦のみ の男女	Gr. 2 : 子どもがいる男女
富士見市の魅力	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「子育て世代には、物価も安いし土地もあるしお勧めできる」「広報で児童劇団があるのを知り、地域で子どもを育てるのは良い」 ・ 「中途半端な田舎」「都会にも田舎にも行けるので、選択肢が広い」 ・ 「路線が1本は電車が止まったとき困るので他の路線を使えたほうがいいと思うが、住んでいて悪くない」「東上線が止まると大変」 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「自然が多い。都内にも出やすい。ここならではのイベントがたくさんある」「ららぽーとがあって買い物很方便。都内でやっているのと同じイベントが見られ、安いし交通費もかからない。都心へも出やすい」「近隣に整備された公園がたくさんあり、スーパーも多く住みやすい。子どもが遊べる支援センター、児童館も充実している」 ・ 「地域有志のサークル活動など、知り合いをつくれる機会がある」
富士見市の課題、施策に関する提言	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「単身女性は危ない。サスペンスドラマに出てきそうなところだと言われた」「単身女性、高齢者は車がないと厳しい環境」「高齢の人にも勧められない。バス網がなくインフラが充実していない。車がないと買い物も大変で生きていけない」「高齢者が永遠にタクシー待ちしている光景も見 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「車がないと生活できないので、自分たちの老後の姿を思うととても不安」 ・ 「子どもの医療受給者証など素晴らしいサービスを当たり前だと思っていた。他市の方から聞いてそれがすごいことだと気づいた」「有名人の来訪や充実したイベント等があまり知

	Gr. 1 : 未婚 or 夫婦のみ の男女	Gr. 2 : 子どもがいる男女
	<p>られ、この暑さの中心配</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「ゆかりのない土地を知るのは、テレビ・ドラマの舞台になる、有名人の出身地、観光、面白い取組みなどから。良いことはたくさんやっているが、発信の仕方が大切」「富士見市ってどんな所？と聞かれても説明がしにくい。魅力として何を打ち出すのか」 ・ 「海外の方が多く住んでいること、多文化は魅力であり、彼らが暮らしやすいよう整えることも町としての魅力を増すことにつながるのではないか」 	<p>られていないのは残念。宣伝が上手くないのでは」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「所沢市の友人が学童に入らずに放課後、17:30 くらいまで面倒を見てくれる地域のボランティアがいると聞いた。上の子どもは学童が合わなかったが、辞めたくても他にない」「南畑の小学校は、月曜は 17:00 まで地域のサポートがあり、みんなで遊べるようになっている。公民館に集まり、見てもらいながら遊べる」「和光市だったか、子どもの町づくりというイベントをやっていた。町づくりを考えるきっかけにもなる」 ・ 「出産に関しては産科の情報と、タクシーチケット等通院サポートがあると安心」「産科や小児科が少ない。補助金以上の値段設定で、余計なサービスが沢山ある」

5. 富士見市の PR ポイント、キャッチフレーズについて

- 富士見市のアピールポイントとしては、豊かな自然や美しい景観、埼玉県内に2つしかない「ららぽーと」、自治体職員の対応の良さ等が挙げられた。子育て世代に対しては、子育て世代の“大人が”楽しめるまちということをアピールすれば他自治体との差別化になるという意見があった。また、定年退職後の男性がいきいきと活躍でき、楽しめる場や仕組みがあることによって人もまちも活性化するという声もあった。
 - その他、市出身の有名人の活用や、近隣市町との連携による PR 等も挙げられた。
 - 定年退職者に活躍してもらう場として、富士見市の魅力を全国に伝える役割自体を担ってもらうことも考えられる。
- アピールポイントを、富士見市を知らない人でも興味が引かれるようなキャッチーな表現で訴求する。キャッチフレーズとして例えば、「中途半端な田舎」「お花見するなら富士見市」「老後も富士見」等が挙げられた。
- 自治体の施策等を知ってもらう・興味を持ってもらうツールとして、「利活用される広報のあり方」をもっと考えるべきだという意見が特に子育て世代で多い。

	Gr. 1 : 未婚 or 夫婦のみ の男女	Gr. 2 : 子どもがいる男女
富士見市の PR ポイント、キャッチフレーズ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「『中途半端な田舎』は好き。ネガティブからのポジティブ変換。私の地元の入間郡毛呂山町はポスターに『なにもない』や『都会から一番近い田舎』とあり、面白い」「富士山と東上線が、富士見橋でいい感じに見える。撮り鉄の方もよくいる」「砂川堀も 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「子どもの為によいかによいか、家族の為にによいかをアピールするものが多いが、見るのは子どもではなく大人なので、子育て世代の大人が楽しめる街、というのが理想。お芝居を観たり、スポーツをする時に保育が付いていることはすごく魅力

	Gr. 1 : 未婚 or 夫婦のみ の男女	Gr. 2 : 子どもがいる男女
	<p>桜がきれい」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「『ららぽーと』を出しても良い。埼玉では三郷市の次にできた」 ・ 「(富士見橋は) 志木市に入ってしまうので、協力するとか」 ・ 「(入間郡毛呂山町は) 瀬戸大也選手が有名だ。そういう人がポンと1人出てきて頑張ってくれるとよい。スターがいるとよい」 ・ 「市役所に転入届を出したらサービスは良かった。ようこそ、という雰囲気があった。観光とかでなく転居してくる人へのウェルカム感はあった」 	<p>だ。大人が楽しめるということを、子育てするにあたってアピールしていくのは、ほかと違うという点で良いのではないかと思う。実感としてすごくあり、ほかのところだったらこれができていないと思う」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「男性は定年退職を迎えることで急にコミュニティに入らなければならなくなるので、何か手段を考えてあげたほうがよいと思う。そのような視点で見ると、リタイアした男性が趣味のサークルを作っているの、それに参加しやすい広報なり、何かがあるとよいと思う。男性は自分からはなかなか参加できないのではないか。キャッチフレーズに『老後も富士見』などと謳ってみたらどうか」「昼間人口が一番低い。年配までつなぐというのはいいかもしれない」「引退したらボランティアで富士見市をもっと周りに宣伝しようと思っている。山梨県の方に富士見市から見える富士山の写真を見せると、こんなにきれいに見えるのかと驚かれる。このような富士見市の魅力を全国に紹介したい、アピールしていきたい」 ・ 「広報にイベントの情報があるが、文章ばかりではなくもっと写真を載せたり等、情報発信の仕方を考えてほしい」「広報のデザインが変わり少し良くなかったが、工夫している市が多いので、もっとできるはず。良いことがたくさん書いてあるので、おしゃれで格好よければ、もっとみなさんが読む気になるのでは」

第4章 富士見市の暮らしに関するアンケート調査結果

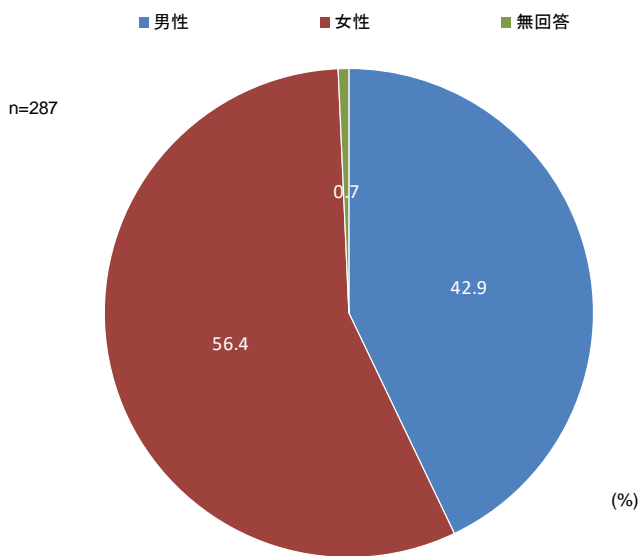
～転入に関する調査結果～

1. 回答者の属性

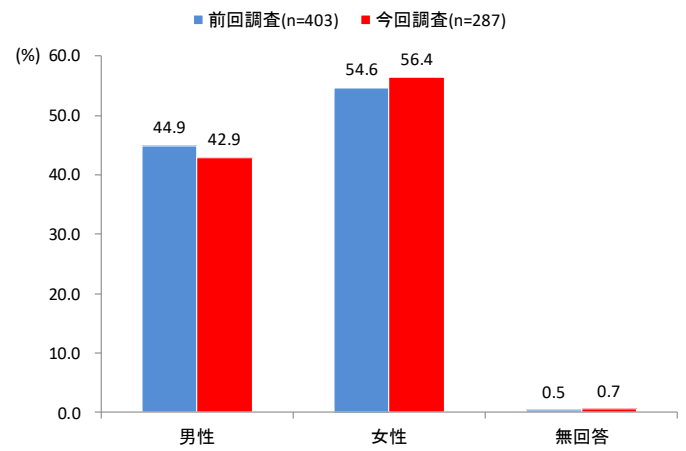
回答者は男性4割、女性6割

問1) あなたの性別について、あてはまる番号に○をつけてください。(○は1つだけ)

回答者の性別は、「男性」42.9%、「女性」56.4%となっている。



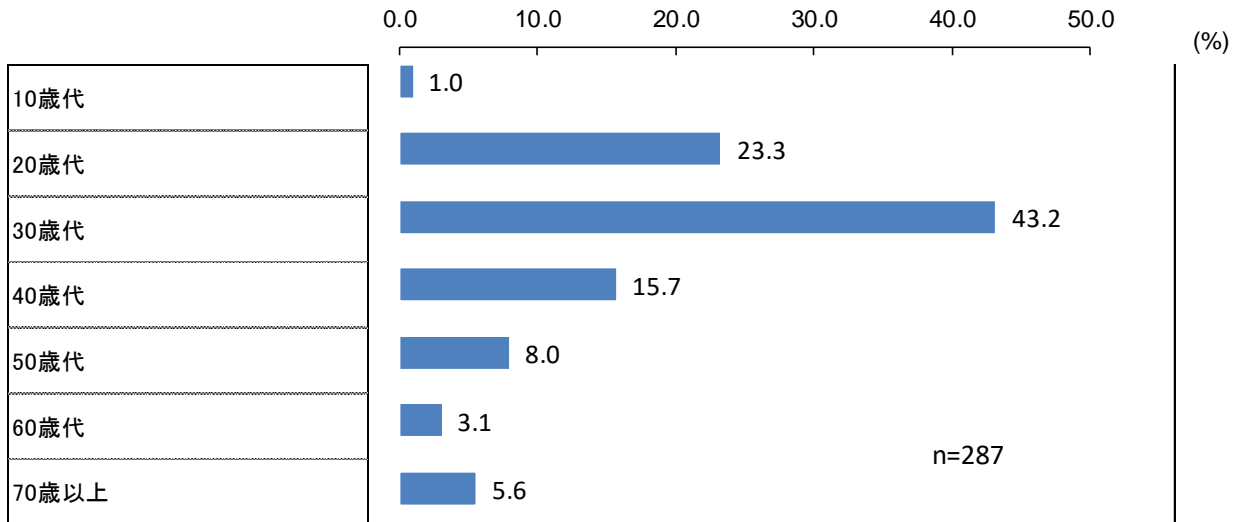
<経年比較>



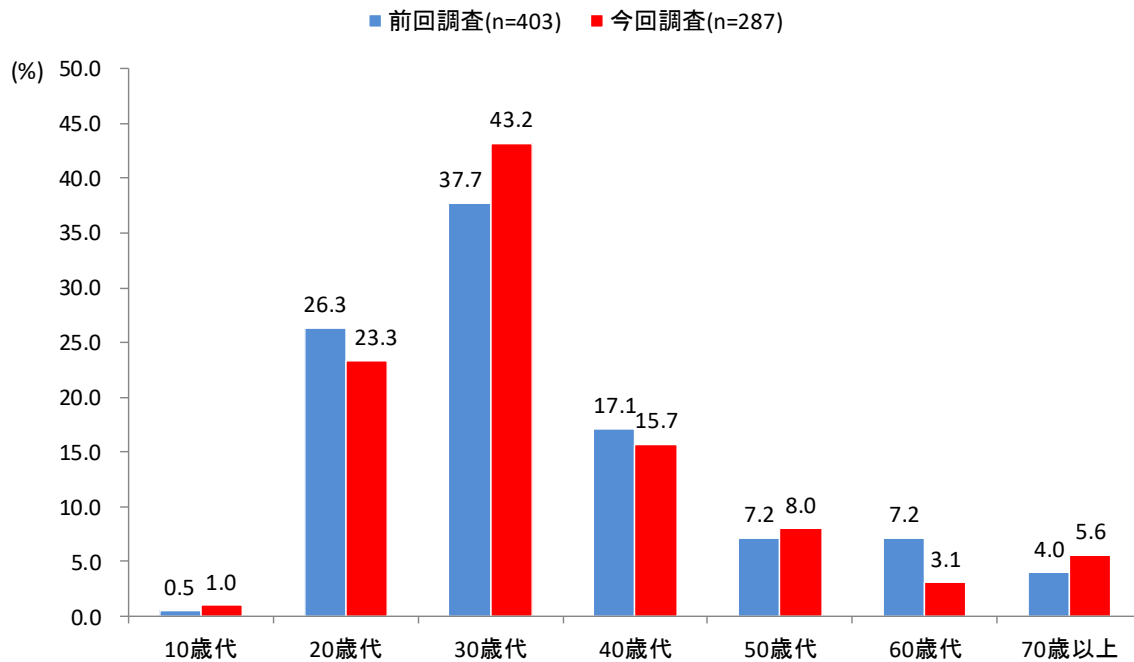
回答者の年齢は30歳代が4割

問2) あなたの年齢について、あてはまる番号に○をつけてください。(○は1つだけ)

回答者の年齢は、「30歳代」が43.2%と最も多く、次いで「20歳代」が23.3%、「40歳代」が15.7%と、20～30歳代の転入が66.5%を占める。



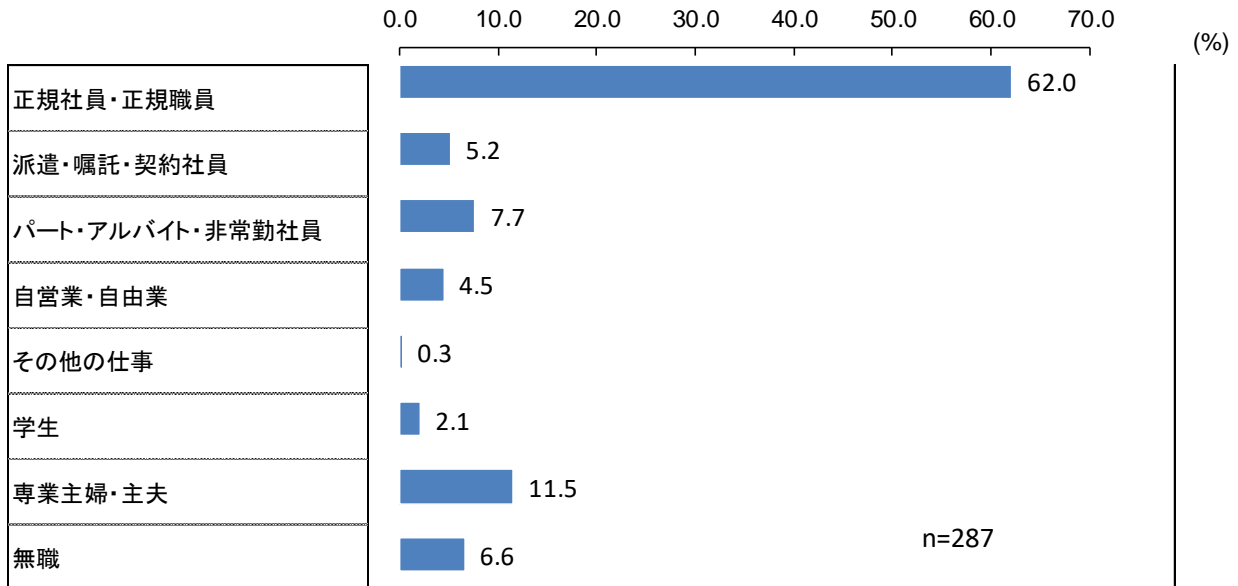
<経年比較>



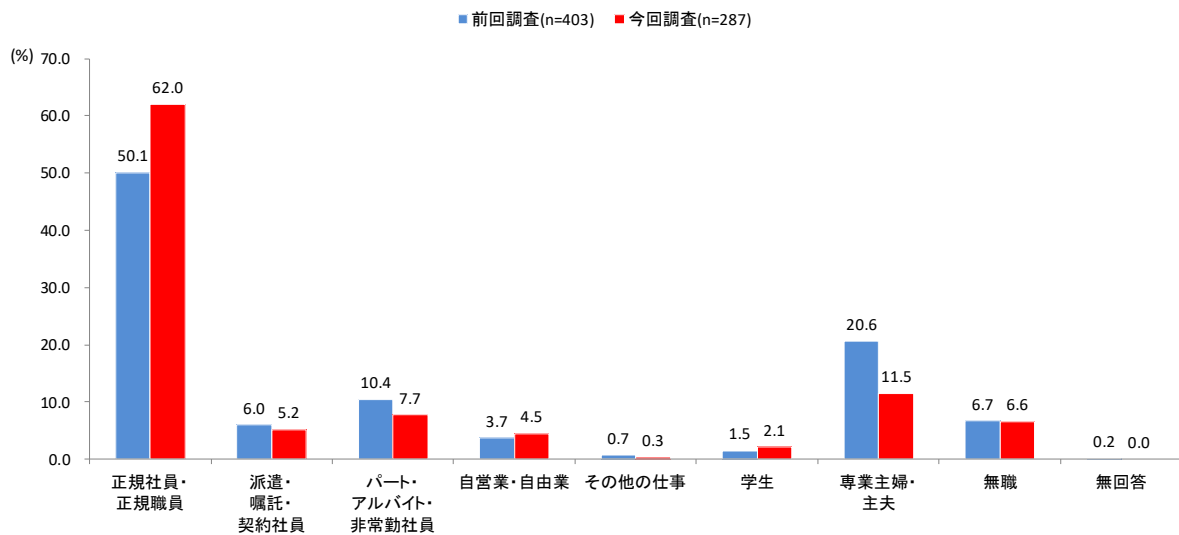
回答者の職業は、「正規社員・正規職員」が6割

問3-1) あなたの職業について、あてはまる番号に○をつけてください。なお、兼業の方は、主な職業を1つだけ選んで○をつけてください。(○は1つだけ)

回答者の職業は、「正規社員・正規職員」が62.0%と最も多く、次いで「専業主婦・主夫」が11.5%、「パート・アルバイト・非常勤社員」が7.7%となっている。



< 経年比較 >



通勤・通学先は、「特別区都心地域（千代田区・港区・中央区・新宿区・渋谷区）」が2割

※問3-1) で1~6を選んだ方に伺います。

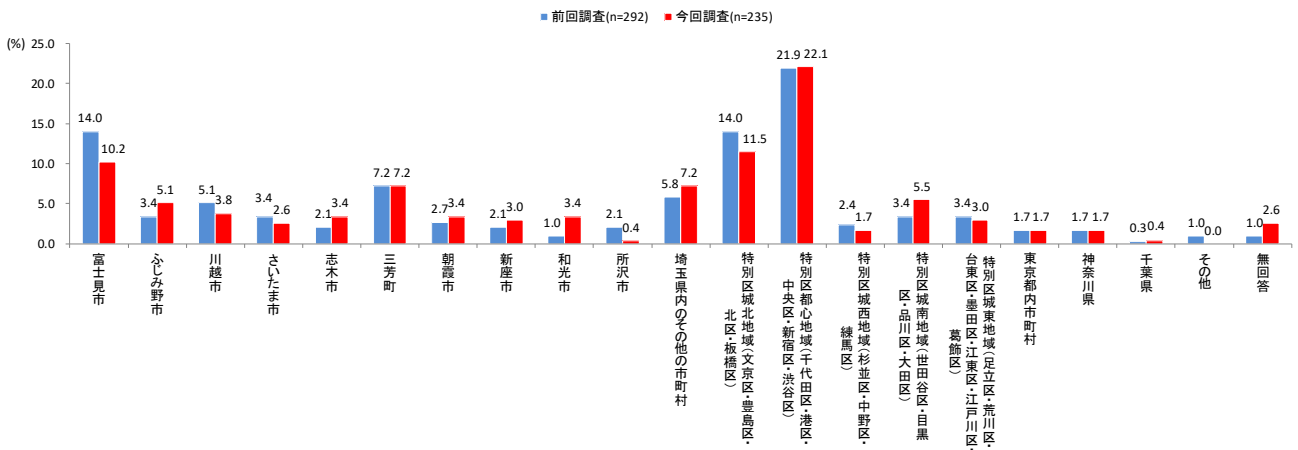
問3-2) あなたの通勤・通学先について、あてはまる番号に○をつけてください（○は1つだけ）。

回答者の通勤・通学先は「特別区都心地域（千代田区・港区・中央区・新宿区・渋谷区）」が 22.1%と最も多く、次いで「特別区城北地域（文京区・豊島区・北区・板橋区）」が 11.5%、「富士見市」が 10.2%となっている。

TOTAL	富士見市	ふじみ野市	川越市	さいたま市	志木市	三芳町	朝霞市	新座市	和光市	所沢市	1段目 度数 2段目 横%
235	24	12	9	6	8	17	8	7	8	1	
100.0	10.2	5.1	3.8	2.6	3.4	7.2	3.4	3.0	3.4	0.4	

TOTAL	埼玉県内の その他の市 町村	特別区城北 地域(文京 区・豊島区・ 北区・板橋 区)	特別区都心 地域(千代 田区・港区・ 中央区・新 宿区・渋谷 区)	特別区城西 地域(杉並 区・中野区・ 練馬区)	特別区城南 地域(世田 谷区・目黒 区・品川区・ 大田区)	特別区城東 地域(足立 区・荒川区・ 台東区・墨 田区・江東 区・江戸川 区・葛飾区)	東京都内市 町村	神奈川県	千葉県	その他	無回答	1段目 度数 2段目 横%
235	17	27	52	4	13	7	4	4	1	0	6	
100.0	7.2	11.5	22.1	1.7	5.5	3.0	1.7	1.7	0.4	0.0	2.6	

<経年比較>

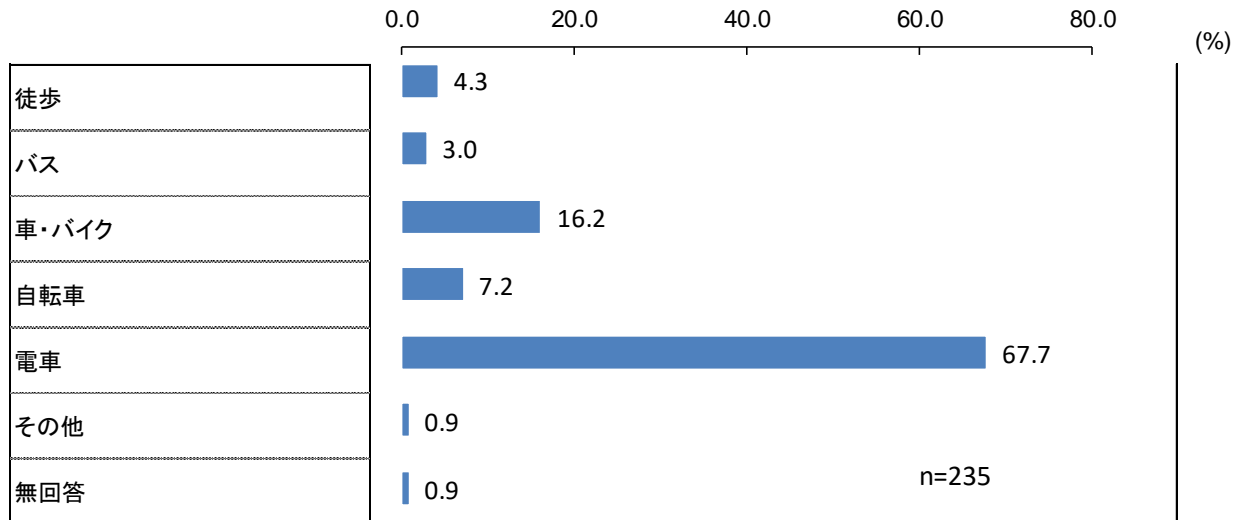


通勤・通学手段は「電車」が7割

※問3-1) で1~6を選んだ方に伺います。

問3-3) あなたの主たる通勤・通学手段について、あてはまる番号に○をつけてください(○は1つだけ)。

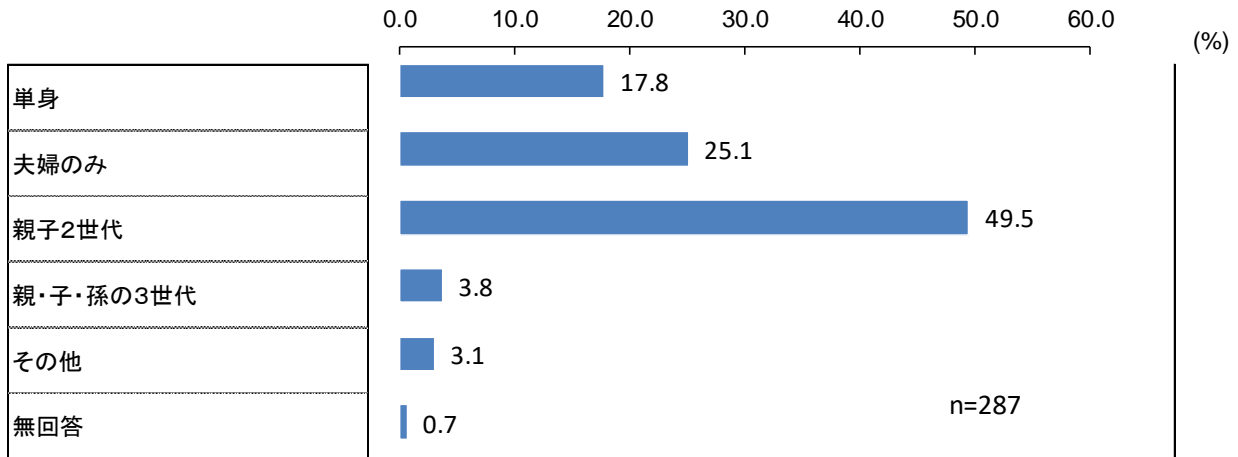
回答者の主たる通勤・通学手段は、「電車」が67.7%と最も多く、次いで「車・バイク」が16.2%、「自転車」が7.2%となっている。



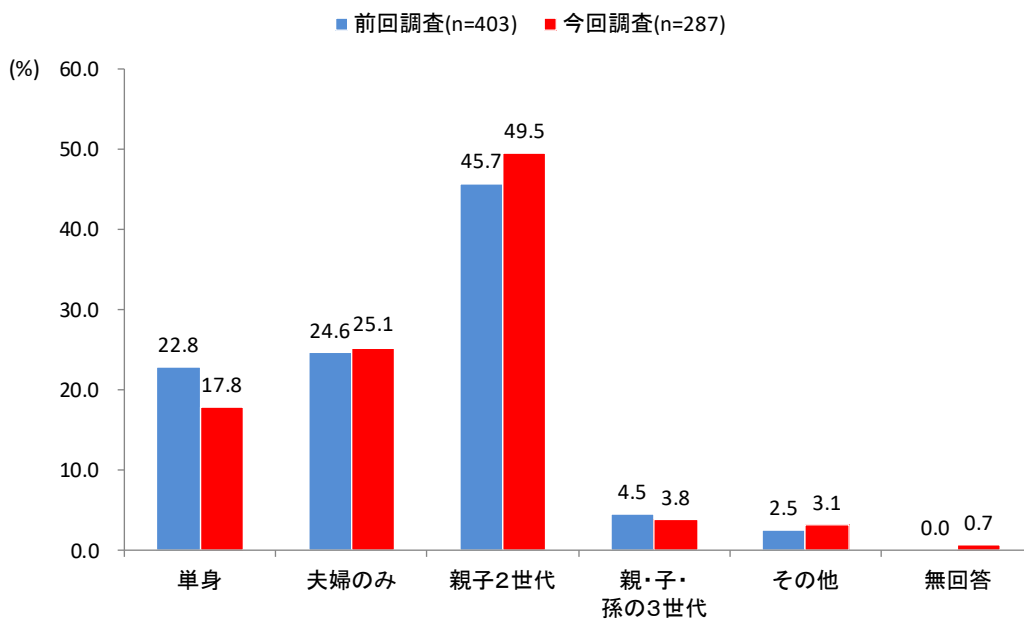
家族構成は、親子2世代が5割

問4) あなたの現在の家族構成を教えてください。あてはまる番号に○をつけてください(○は1つだけ)。

回答者の家族構成は、「親子2世代」が49.5%と最も多く、次いで「夫婦のみ」が25.1%、「単身」が17.8%となっている。



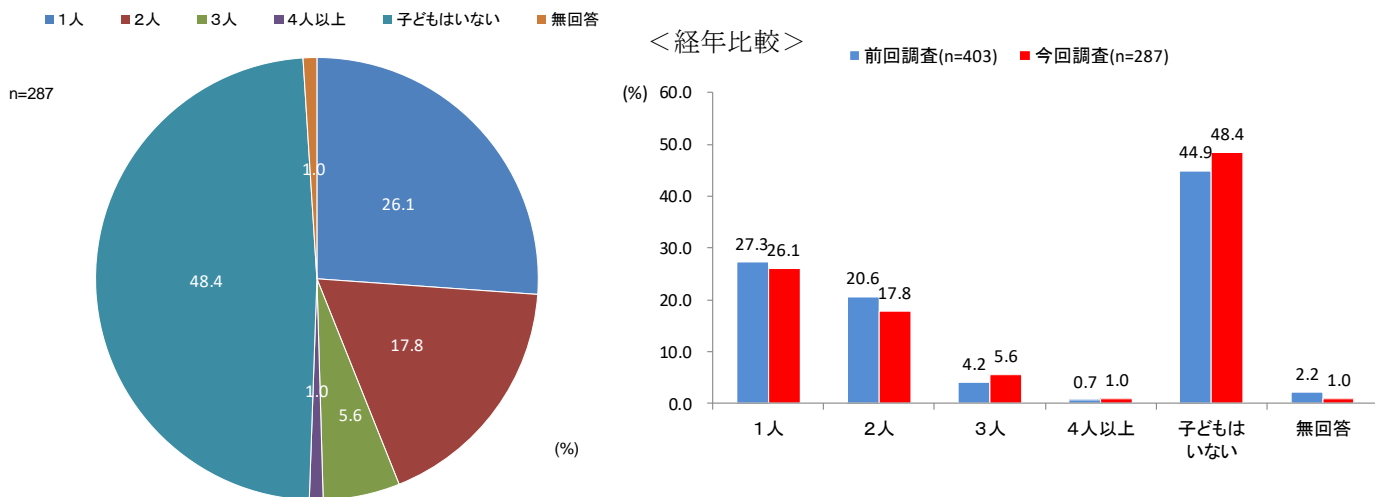
<経年比較>



回答者の子どもの人数については、「子どもはいない」が5割

問5-1) 現在あなたには、お子さんはいらっしゃいますか。あてはまる番号に○をつけてください(○は1つだけ)。

回答者の子どもの人数は、「子どもはいない」が48.4%と最も多く、子どもがいる人は「1人」が26.1%で、「2人」が17.8%となっている。

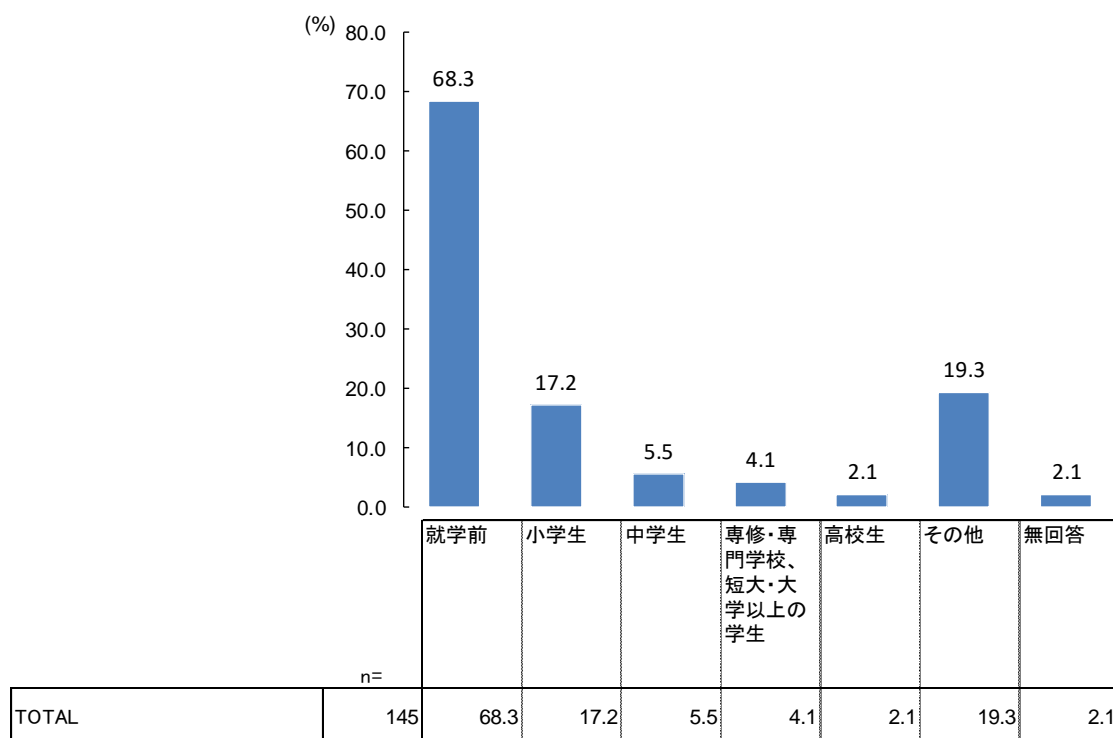


子どもの就学状況は、「就学前」は7割

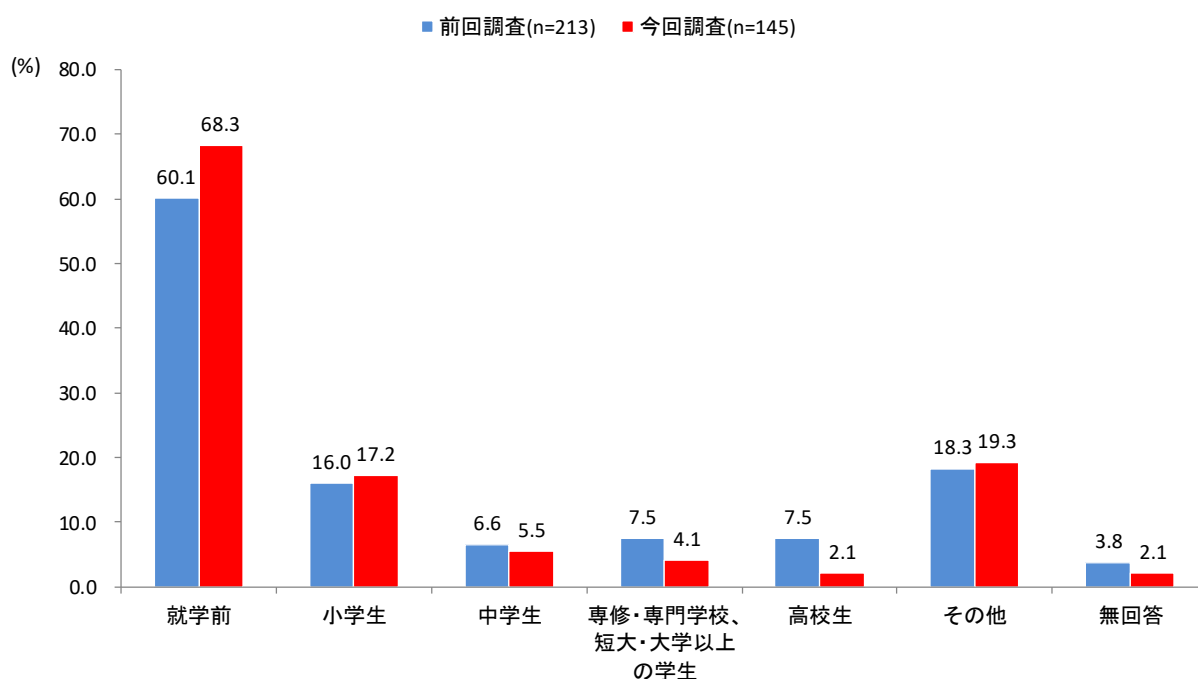
※問5-1) で1~4を選んだ方に伺います。

問5-2) お子さんの就学状況は、以下のどれに該当しますか（あてはまるものすべてに○）。なお、就学していない場合（就労中など）は、「6. その他」をお選びください。

回答者の子どもの就学状況は、「就学前」が68.3%と最も多く、次いで「小学生」が17.2%、「中学生」が5.5%となっている。また、就学していない場合（就労中など）の「その他」は19.3%となっている。



<経年比較>



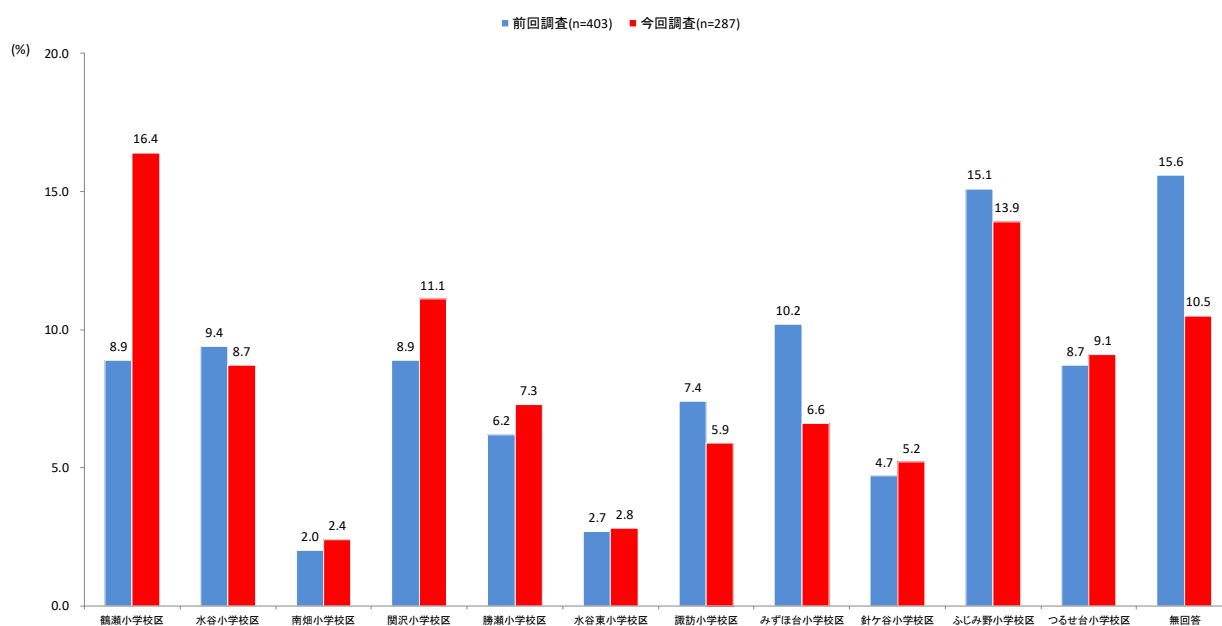
住んでいる小学校区は、「鶴瀬小学校区」が最も多く16.4%

問6) あなたがお住まいの小学校区について、あてはまる番号に○をつけてください(○は1つだけ)。

回答者が住んでいる小学校区は、「鶴瀬小学校区」が16.4%と最も多く、次いで「ふじみ野小学校区」が13.9%、「関沢小学校区」が11.1%となっている。

TOTAL	鶴瀬小学校区	水谷小学校区	南畑小学校区	関沢小学校区	勝瀬小学校区	水谷東小学校区	諏訪小学校区	みずほ台小学校区	針ヶ谷小学校区	ふじみ野小学校区	つるせ台小学校区	不明	無回答	1段目 2段目	度数 横%
287	47	25	7	32	21	8	17	19	15	40	26	24	6		
100.0	16.4	8.7	2.4	11.1	7.3	2.8	5.9	6.6	5.2	13.9	9.1	8.4	2.1		

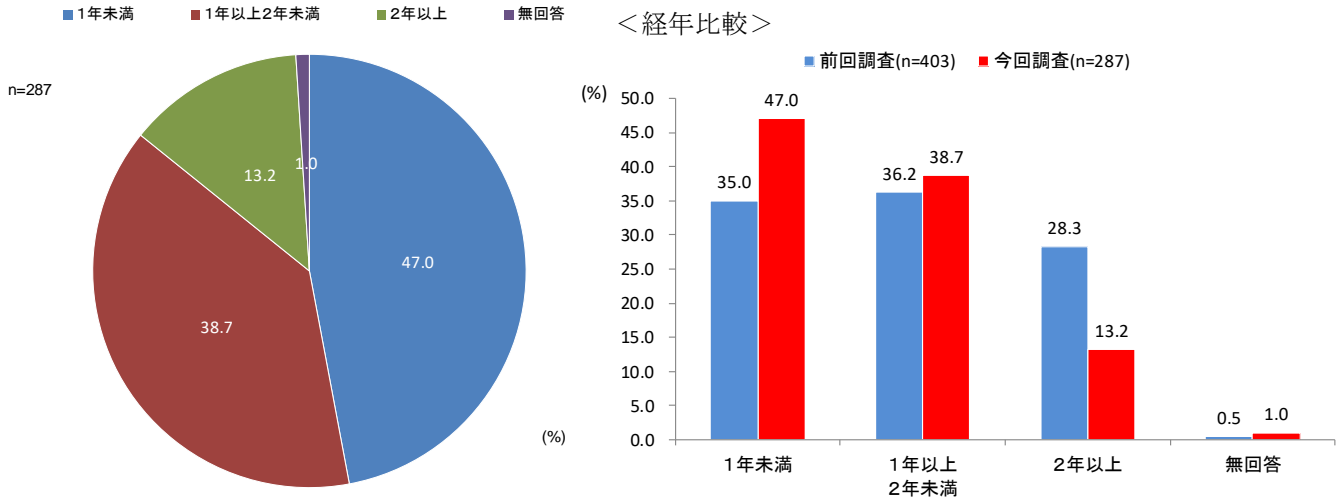
<経年比較>



富士見市在住年数は「1年未満」が47.0%

問7) あなたは富士見市にお住まいになって通算で何年になりますか(令和元年6月1日現在)。あてはまる番号に○をつけてください(○は1つだけ)。

回答者の富士見市在住年数は、「1年未満」が47.0%、次いで「1年以上2年未満」が38.7%、「2年以上」が13.2%となっている。



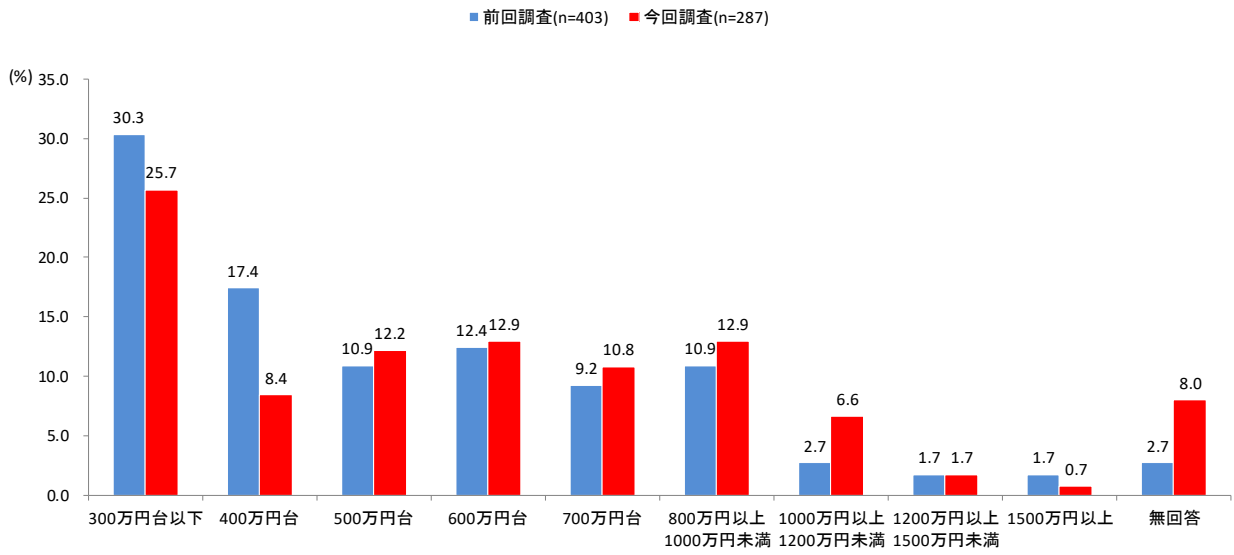
世帯の総収入は「800万円以上1,000万円未満」が最も多い

問8) あなたの世帯の総収入は、おおよそどれくらいですか。税金や社会保険料などを引く前の金額について、あてはまる番号に○をつけてください(○は1つだけ)。

回答者の世帯の総収入は、「800万円以上1,000万円未満」と「600万円台」が12.9%、次いで「300万円台」が12.5%、「500万円台」が12.2%となっている。

TOTAL	0~100万円未満	100万円台	200万円台	300万円台	400万円台	500万円台	600万円台	700万円台	800万円以上1,000万円未満	1,000万円以上1,200万円未満	1,200万円以上1,500万円未満	1,500万円以上	答えたくない	無回答	1段目 度数 2段目 横%
287	6	13	19	36	24	35	37	31	37	19	5	2	20	3	
100.0	2.1	4.5	6.6	12.5	8.4	12.2	12.9	10.8	12.9	6.6	1.7	0.7	7.0	1.0	

<経年比較>



2. 以前と現在の住まいについて

富士見市に引っ越す前に住んでいた他市区町村は、「東京都内のその他の区」が最も多い

問9) 富士見市に引っ越す前に住んでいた他市区町村について、あてはまる番号に○をつけてください(○は1つだけ)。

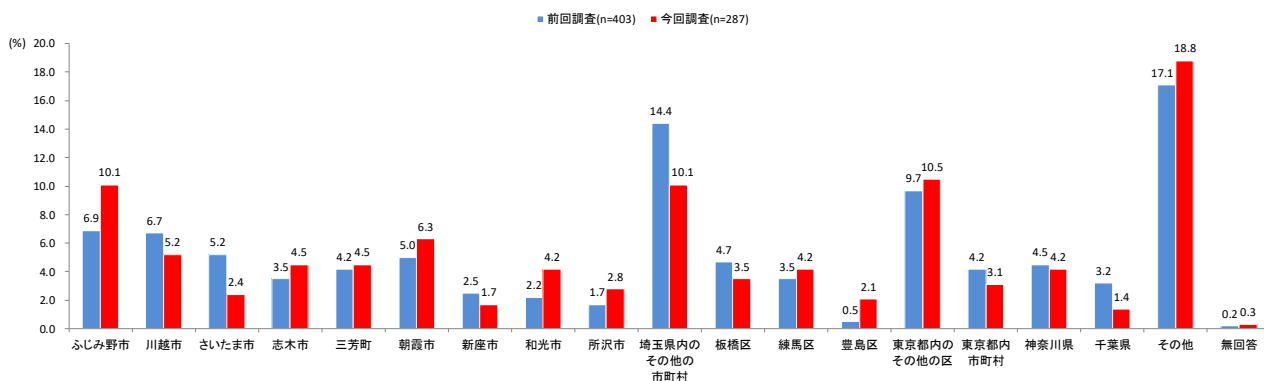
回答者が富士見市に引っ越す前に住んでいた他市区町村は、「東京都内のその他の区」が10.5%と最も多く、次いで「ふじみ野市」「埼玉県内のその他の市町村」がそれぞれ10.1%となっている。

また、「その他」の具体的な内容としては「北海道」、「福岡県」等がみられた。

TOTAL	ふじみ野市	川崎市	さいたま市	志木市	三芳町	朝霞市	新座市	和光市	所沢市	埼玉県内のその他の市町村	1段目 度数 2段目 横%
287	29	15	7	13	13	18	5	12	8	29	
100.0	10.1	5.2	2.4	4.5	4.5	6.3	1.7	4.2	2.8	10.1	

TOTAL	板橋区	練馬区	豊島区	東京都内のその他の区	東京都内市町村	神奈川県	千葉県	その他	無回答	1段目 度数 2段目 横%
287	10	12	6	30	9	12	4	54	1	
100.0	3.5	4.2	2.1	10.5	3.1	4.2	1.4	18.8	0.3	

<経年比較>

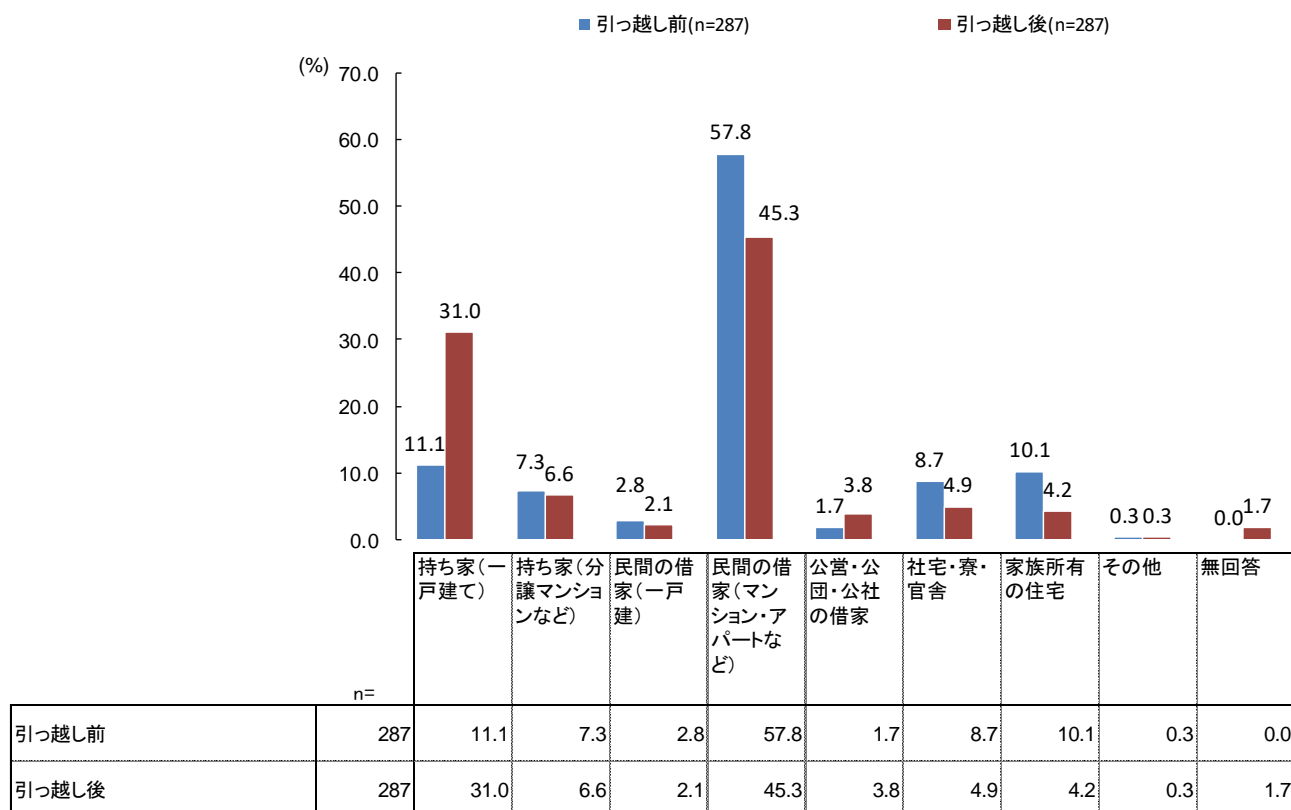


富士見市へ引っ越す前と後の住宅は、共に「民間の借家（マンション・アパートなど）」が半数

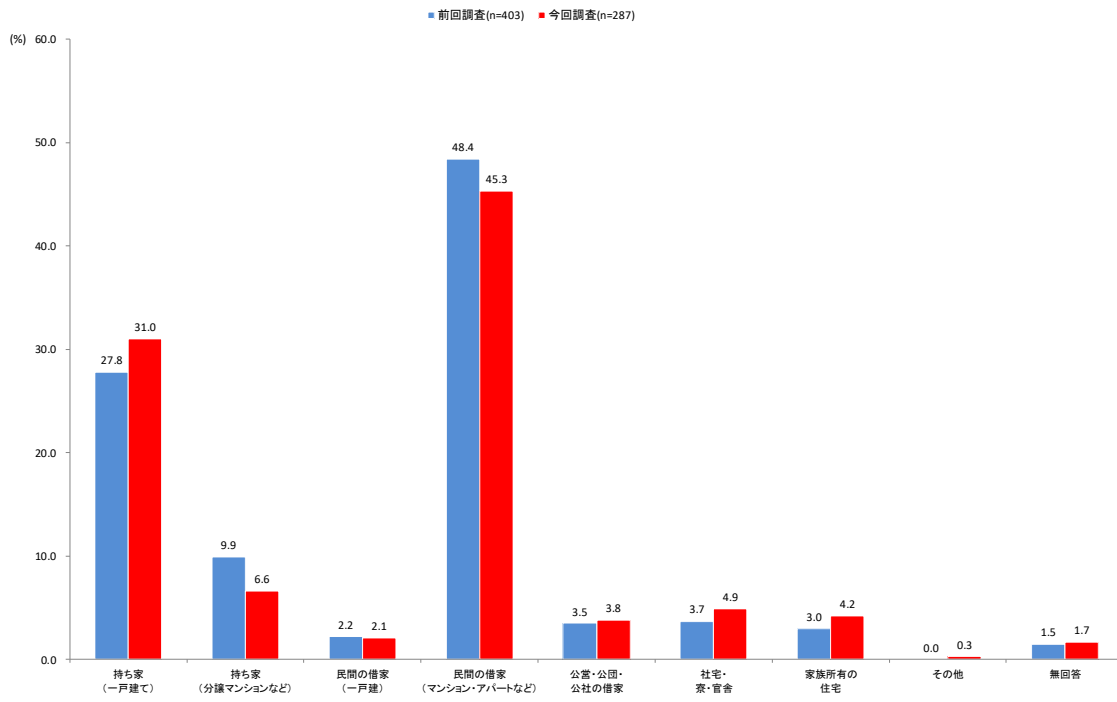
問 10) 富士見市へ引っ越す前の住宅と、富士見市へ引っ越した後の住宅は、それぞれ次のうちどれにあてはまりますか（○はそれぞれ1つずつ）。

回答者が富士見市に引っ越す前の住宅は、「民間の借家（マンション・アパートなど）」が 57.8%と最も多く、次いで「持ち家（一戸建て）」が 11.1%、「家族所有の住宅」が 10.1%となっている。

また、引っ越した後の住宅では、「民間の借家（マンション・アパートなど）」が 45.3%と最も多く、次いで「持ち家（一戸建て）」が 31.0%となっている。



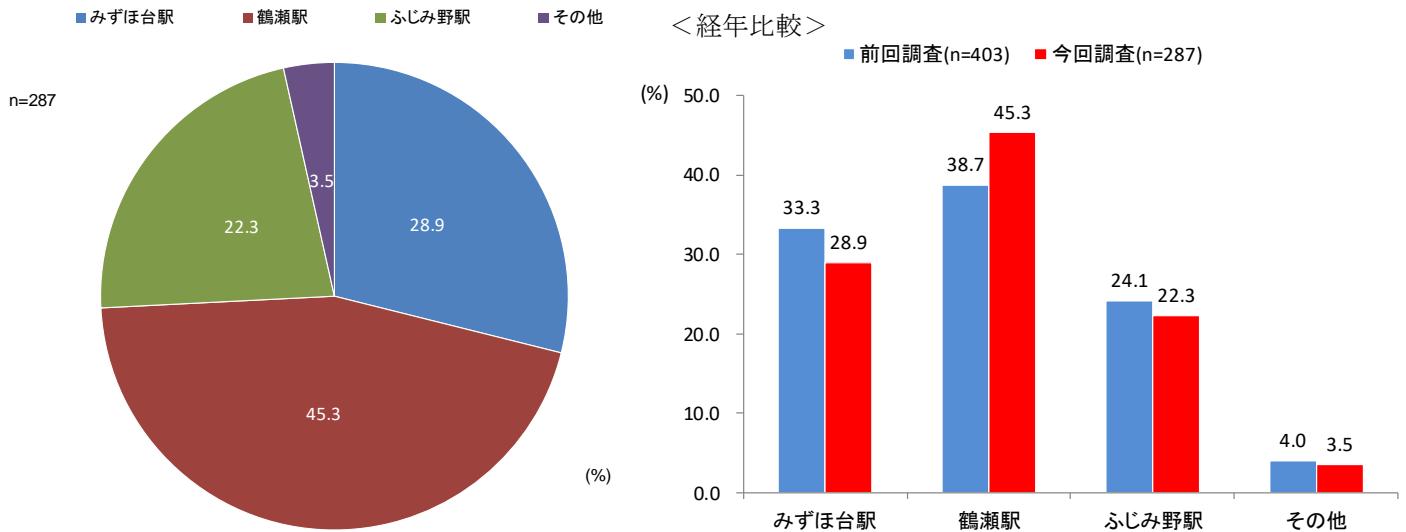
<経年比較>



自宅の最寄り駅（複数駅ある場合は最もよく利用する駅）は「鶴瀬駅」が5割

問 11-1) あなたの自宅の最寄り駅（複数駅ある場合は最もよく利用する駅）について、あてはまる番号に○をつけてください（○は1つだけ）。

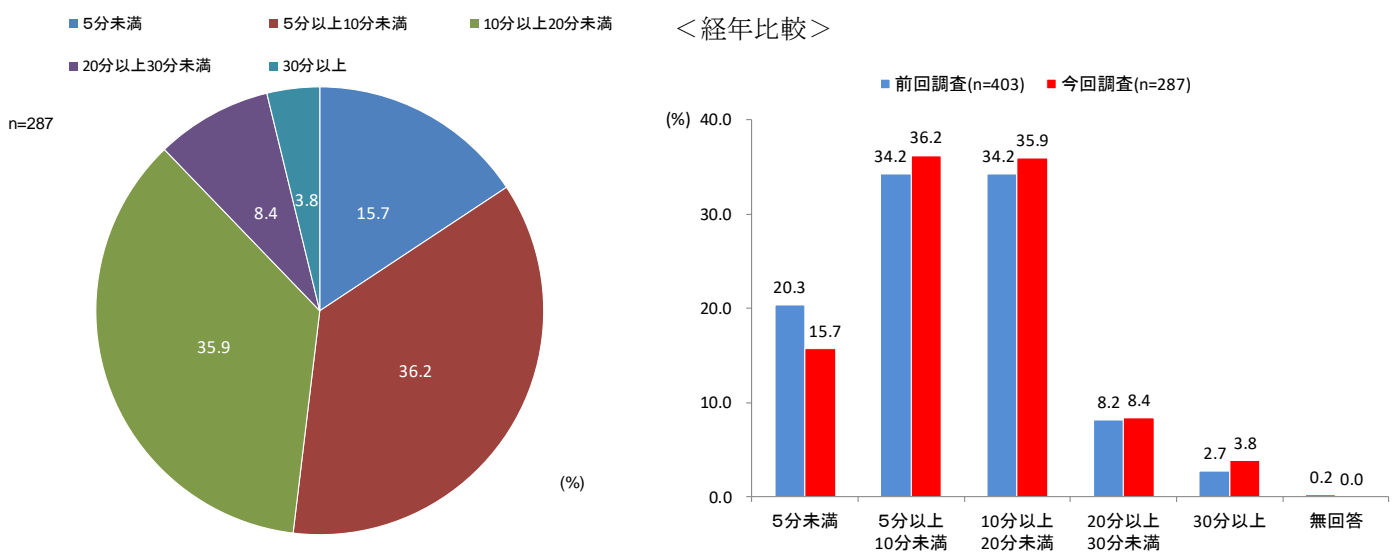
回答者の自宅の最寄り駅では「鶴瀬駅」45.3%、次いで「みずほ台駅」が28.9%、「ふじみ野駅」が22.3%となっている。



自宅と最寄り駅間の所要時間は徒歩で「5分以上10分未満」が4割

問 11-2) 問 11-1) で選択した最寄り駅と自宅の間を徒歩で移動した場合の所要時間について、以下の選択肢からあてはまる番号に○をつけてください（○は1つだけ）。

回答者が最寄り駅と自宅の間を徒歩で移動した場合の所要時間は、「5分以上10分未満」が36.2%と最も多く、次いで「10分以上20分未満」が35.9%、「5分未満」が15.7%となっている。

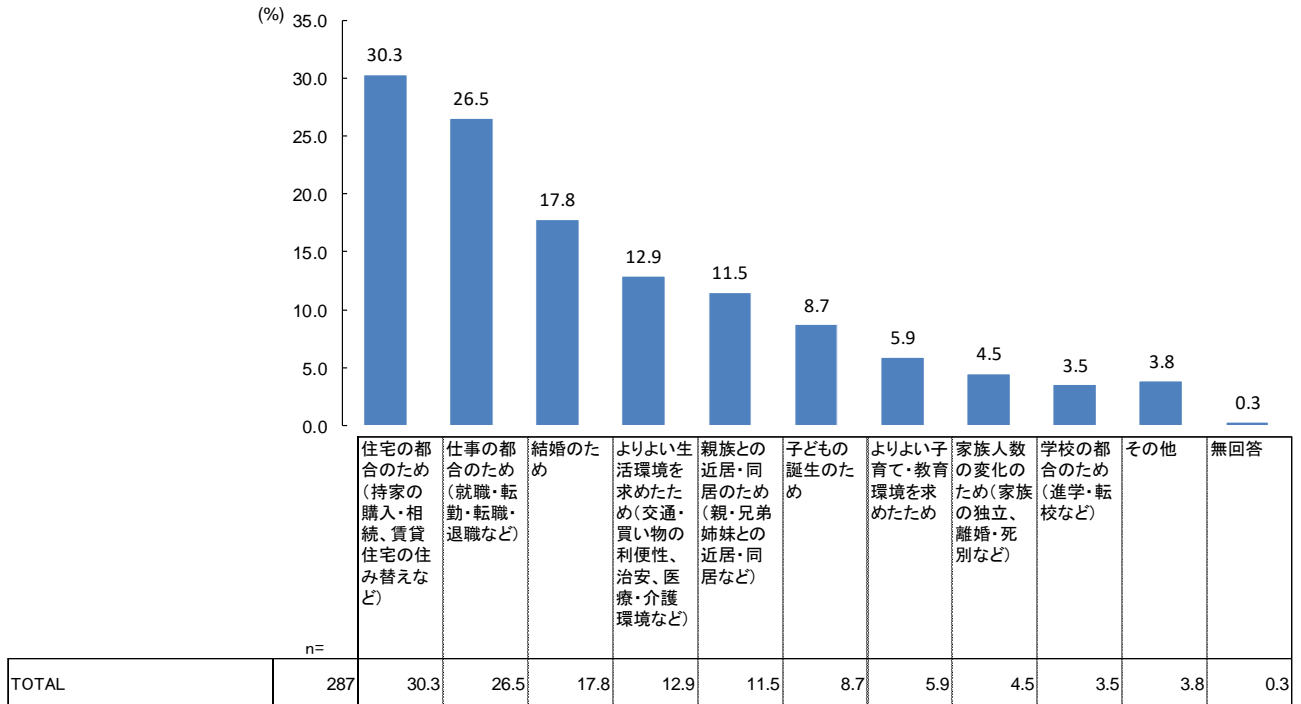


3. 富士見市への転入理由について

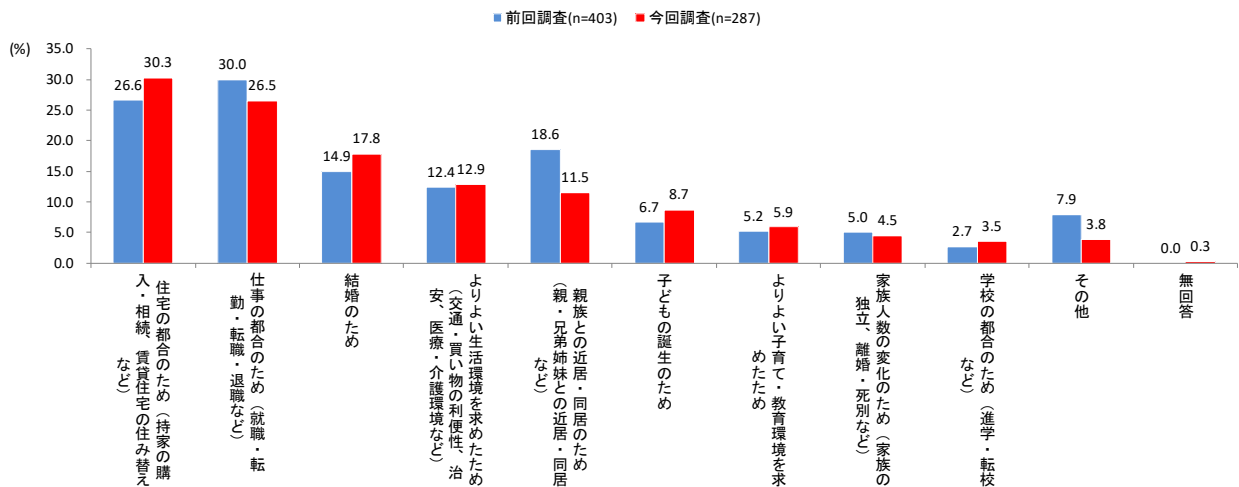
富士見市への引っ越しのきっかけは、「住宅の都合のため（持家の購入・相続、賃貸住宅の住み替えなど）」が3割

問 12) 富士見市への引っ越しのきっかけは、どのようなものでしたか（あてはまるものすべてに○）。

富士見市への引っ越しのきっかけは、「住宅の都合のため（持家の購入・相続、賃貸住宅の住み替えなど）」が30.3%と最も多く、次いで「仕事の都合のため（就職・転勤・転職・退職など）」が26.5%、「結婚のため」が17.8%となっている。



<経年比較>



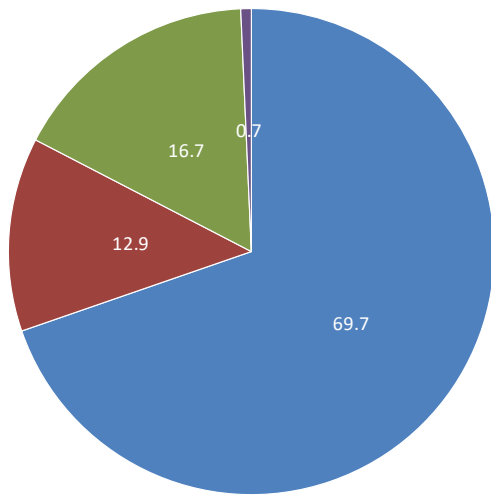
富士見市以外の市区町村への引っ越しについては、「他の市区町村も検討した上で、富士見市に決めた」が7割

問 13-1) あなたは引っ越しにあたり、富士見市以外の市区町村への引っ越しも検討されましたか。あてはまる番号に○をつけてください(○は1つだけ)。

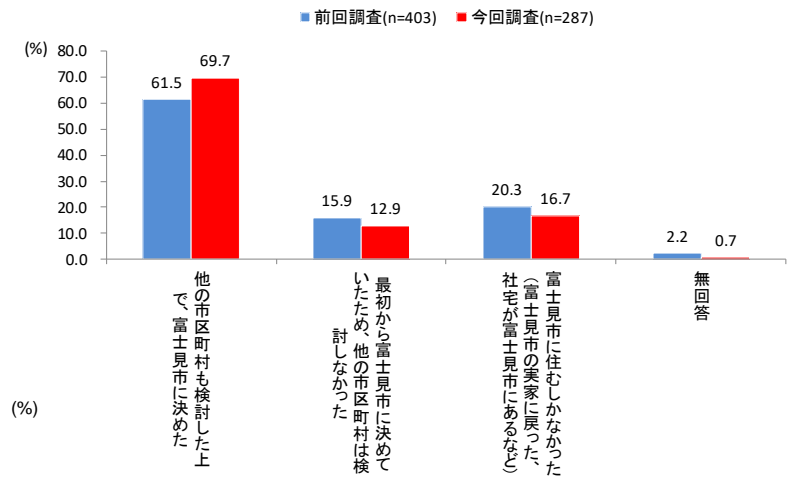
引っ越しにあたり、富士見市以外の市区町村も検討したかについては、「他の市区町村も検討した上で、富士見市に決めた」が 69.7%と最も多く、次いで「富士見市に住むしかなかった(富士見市の実家に戻った、社宅が富士見市にあるなど)」が 16.7%、「最初から富士見市に決めていたため、他の市区町村は検討しなかった」が 12.9%となっている。

- 他の市区町村も検討した上で、富士見市に決めた
- 最初から富士見市に決めていたため、他の市区町村は検討しなかった
- 富士見市に住むしかなかった(富士見市の実家に戻った、社宅が富士見市にあるなど)
- 無回答

n=287



<経年比較>

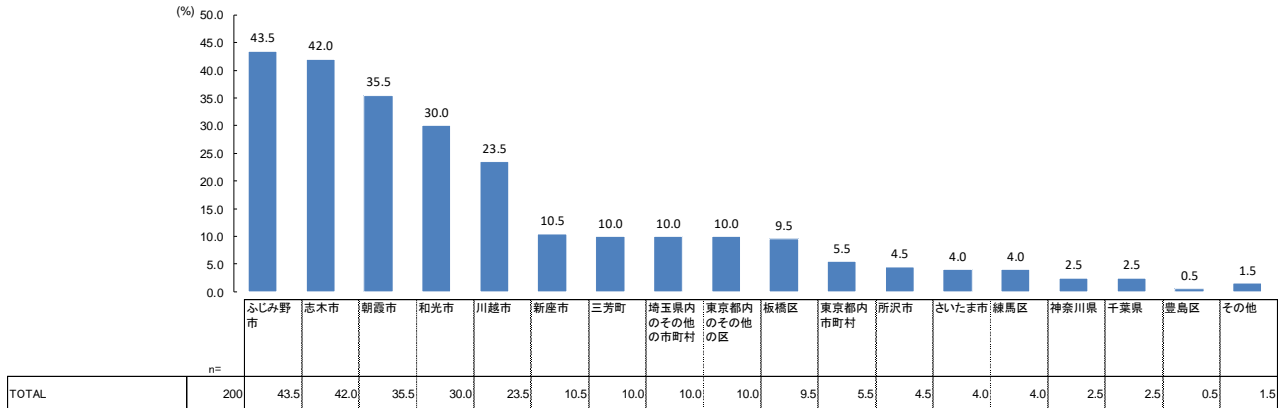


富士見市以外に引っ越し先として検討した他市区町村は「ふじみ野市」が4割

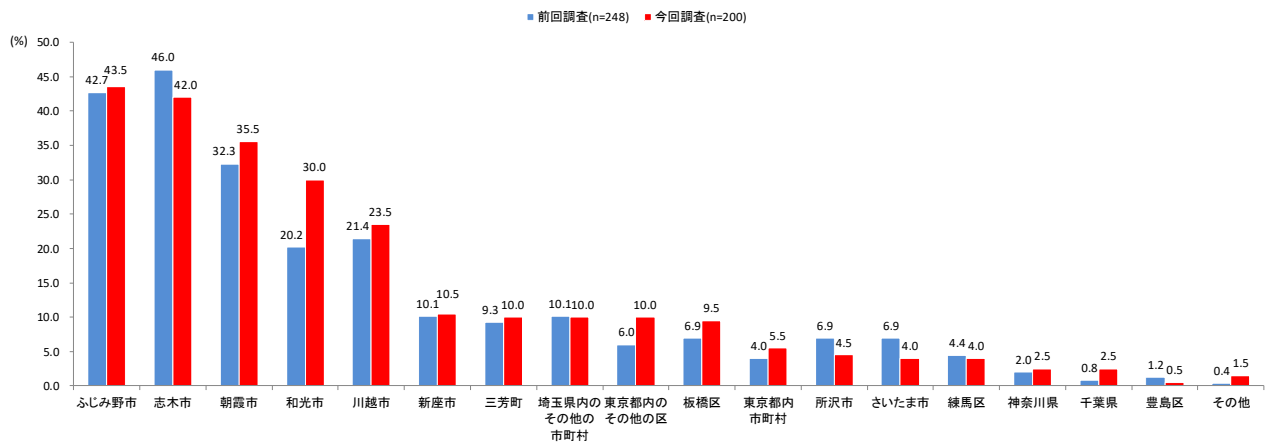
※上記の問 13-1) で「1. 他の市区町村も検討した上で、富士見市に決めた」を選んだ方に伺います。

問 13-2) 富士見市以外に引っ越し先として検討された他市区町村はどちらですか（あてはまるもの上位3つに○）。

富士見市以外に引っ越し先として検討した他市区町村は、「ふじみ野市」が43.5%と最も多く、次いで「志木市」が42.0%、「朝霞市」が35.5%となっている。



<経年比較>



※上記の間 13-1) で「1. 他の市区町村も検討した上で、富士見市に決めた」を選んだ方に伺います。

問 13-3) 検討された市区町村ではなく、富士見市を選ばれた理由を記入ください。

富士見市を選んだ理由として挙げられた回答は、以下のとおり。

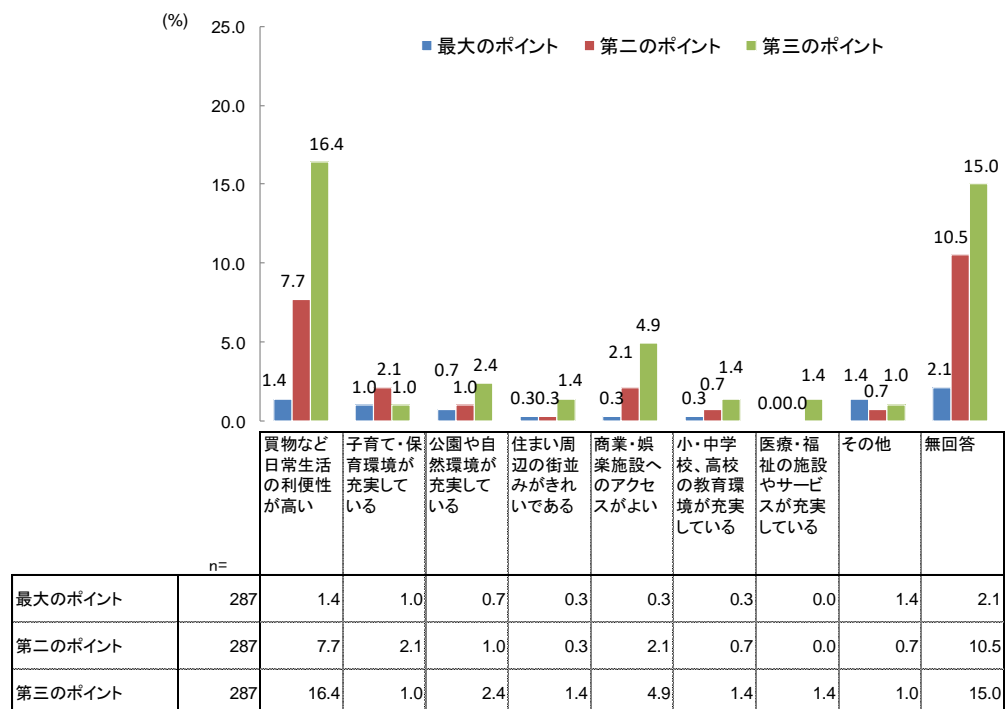
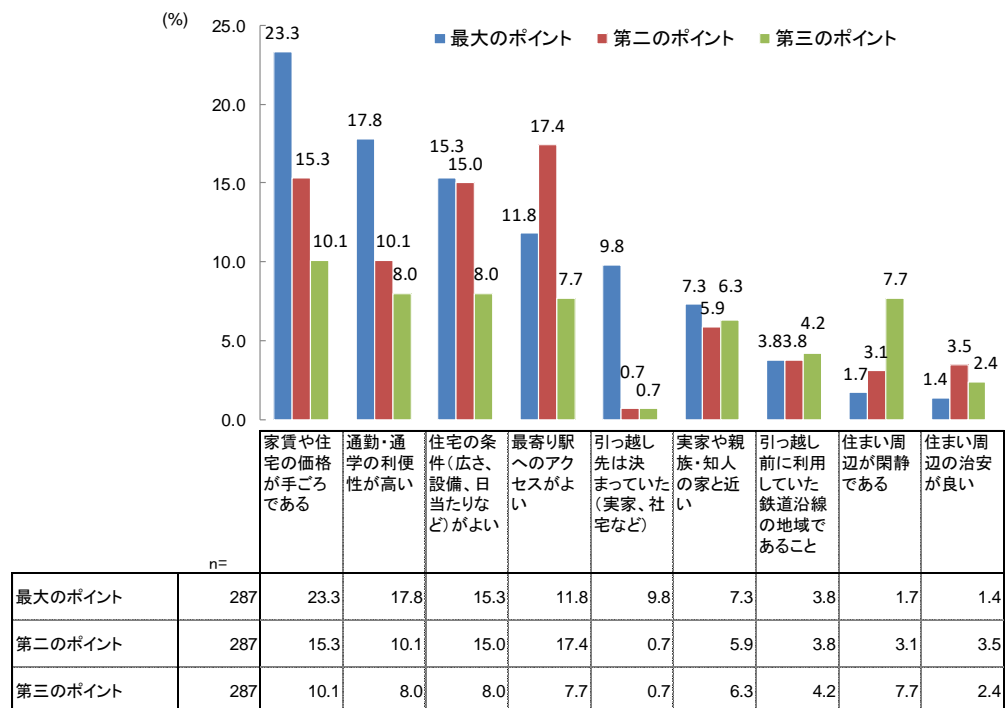
- ・都心へのアクセス（T J ライナー）。実両親との近居。生活環境。
- ・家賃が安く、比較的駅に近い物件が見つかった。池袋駅までのアクセスの良さ。
- ・周辺に、幼稚園、小学校、スーパーがあり、子育てに適した場所のため。
- ・住宅が安い。子どもの医療費補助。
- ・急行の停車駅に近く、小学校にも近い。家賃が高くない。買い物がしやすい。職場に通いやすい。
- ・家賃が安い。畑が多い。静か。治安が良さそうだった。物価が安い。
- ・特別支援学校が新座だと遠いので。
- ・ふじみ野駅周辺のまちなみがキレイで、子育て世代が多かったため、住み良いのではないかと思った。
- ・職場まで1時間以内でいけるため。スーパーや飲食店が多く、食事には困まらないなど思ったため。病院が多く、いざという時に便利だと思ったため。
- ・土地の価格と都内への近さのバランス。
- ・その他の市町村より家賃が安かった。その他の市町村より公園や緑も多く子育てをするのに便利かと思えた。
- ・希望に近い賃貸住宅が見つかった事と自然環境にも恵まれ、買い物もスーパーが複数あり、車でなくても不便を感じない。大型ショッピングセンターのららぽーとが有ること。

富士見市へ引っ越す際、住まいを決める上で重視した最大のポイントは、「家賃や住宅の価格が手ごろである」が2割

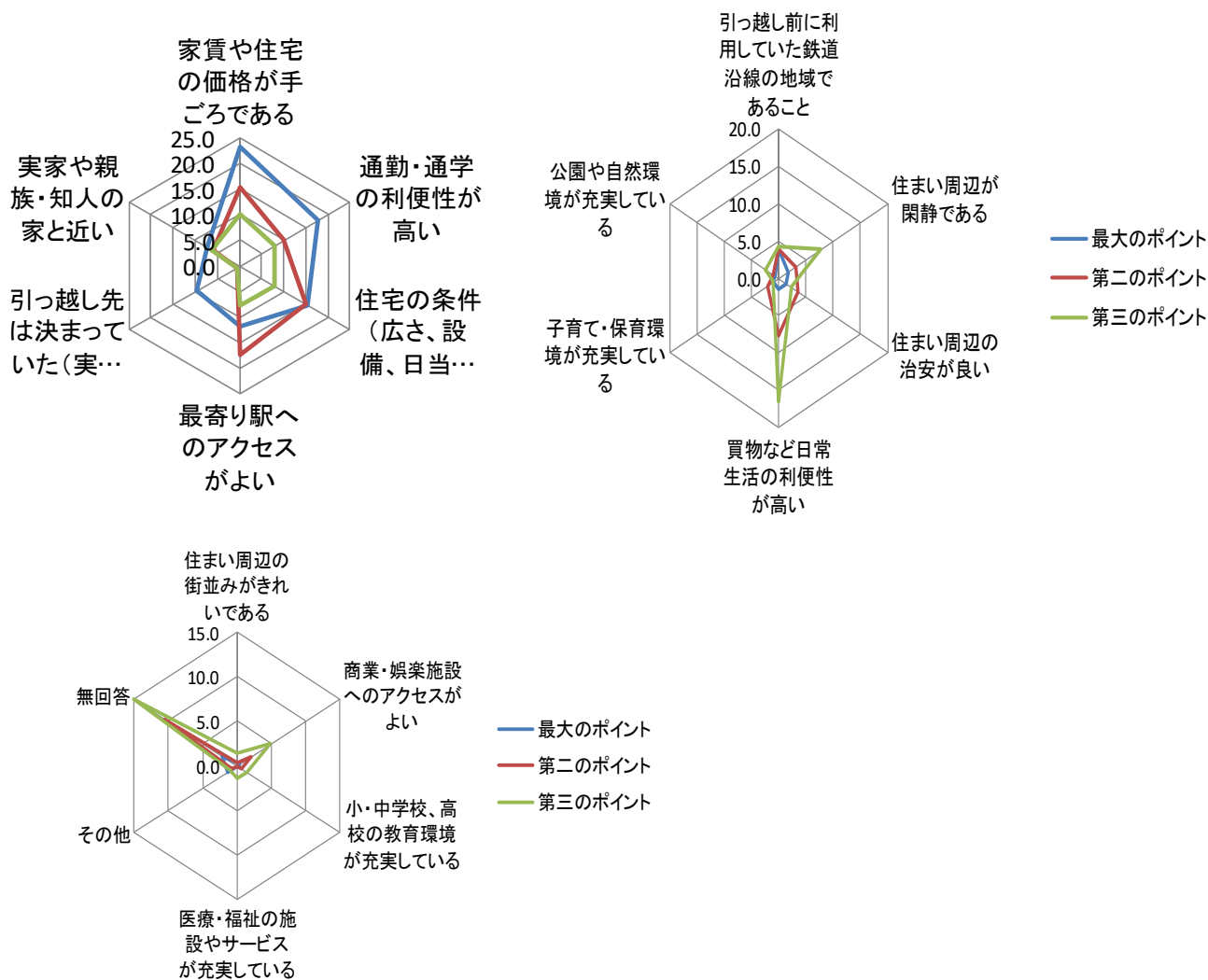
問 14) 富士見市へ引っ越す際、お住まいを決める上で重視された点を上位3つまで選び、右側の回答欄に番号を記入してください。

富士見市へ引っ越す際、住まいを決める上で重視した最大のポイントは、「家賃や住宅の価格が手ごろである」が23.3%と最も多く、次いで「通勤・通学の利便性が高い」が17.8%、「住宅の条件（広さ、設備、日当たりなど）がよい」が15.3%となっている。

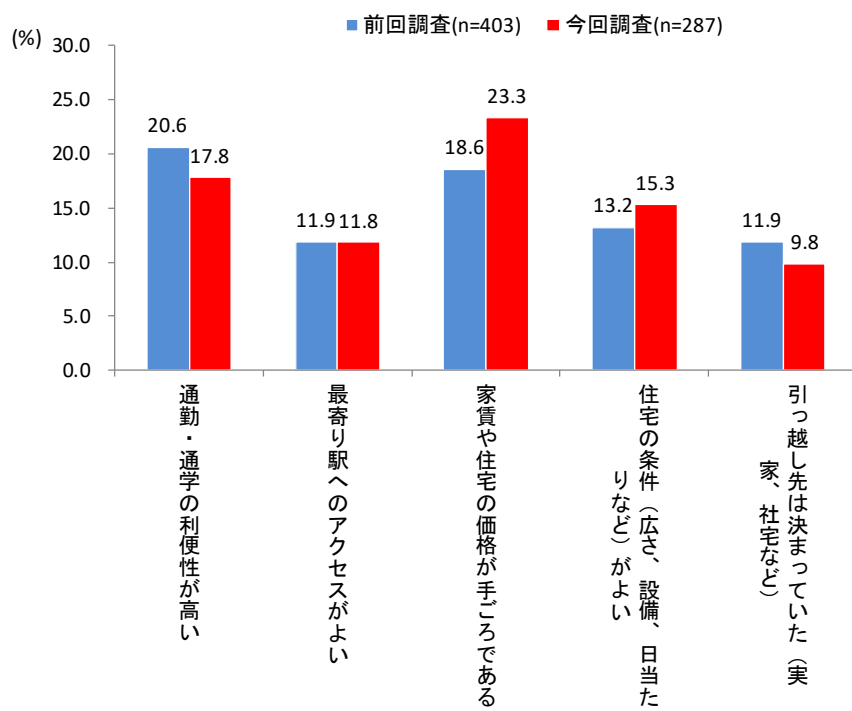
また、第二のポイントでは「最寄り駅へのアクセスがよい」が17.4%、第三のポイントでは「買物など日常生活の利便性が高い」が16.4%と多くなっている。



<ポイントのレーダーチャートでの比較>



<経年比較>



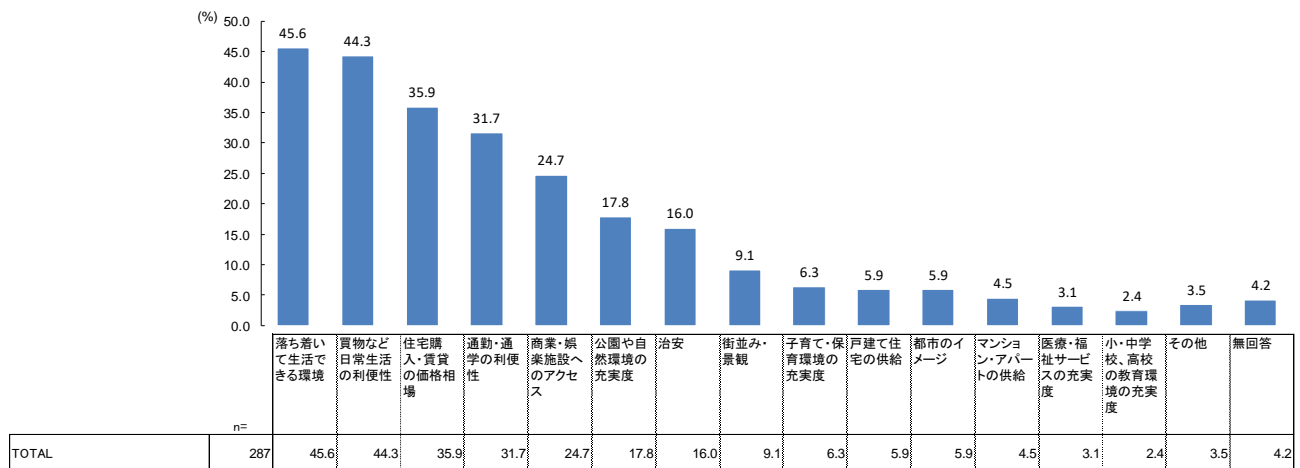
4. 富士見市のよい点・不満な点について

富士見市がよいと感じる点は「落ち着いて生活できる環境」、不満を感じる点は「通勤・通学の利便性」と「買物など日常生活の利便性」

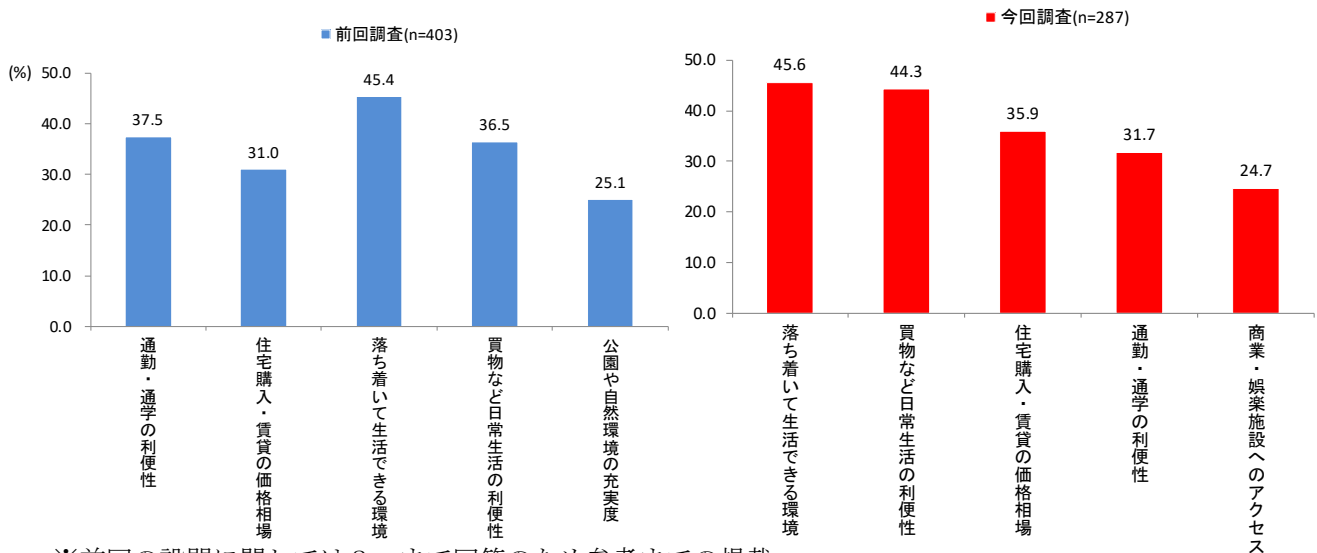
問 15) 富士見市へ引っ越す前に住んでいた他市区町村とくらべて、富士見市がよいと感じる点、不満を感じる点はどのようなものですか。3つまで選び、右側の回答欄に番号を記入してください。

富士見市へ引っ越す前に住んでいた他市区町村とくらべて、富士見市がよいと感じる点は、「落ち着いて生活できる環境」が 45.6%と最も多く、次いで「買物など日常生活の利便性」が 44.3%、「住宅購入・賃貸の価格相場」が 35.9%となっている。

*問 15 富士見市のよい点



<経年比較>

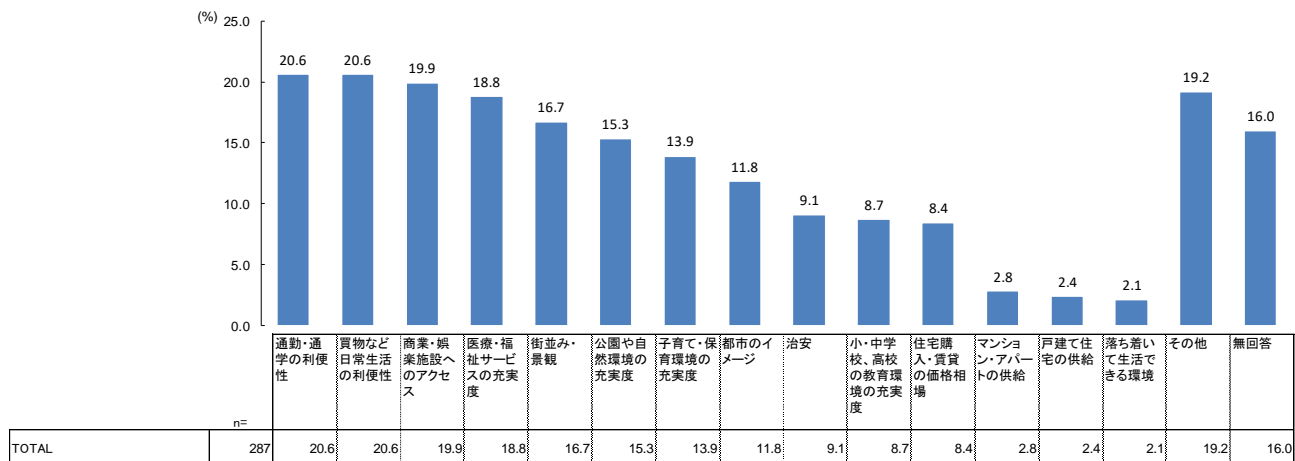


※前回の設問に関しては3つまで回答のため参考までの掲載

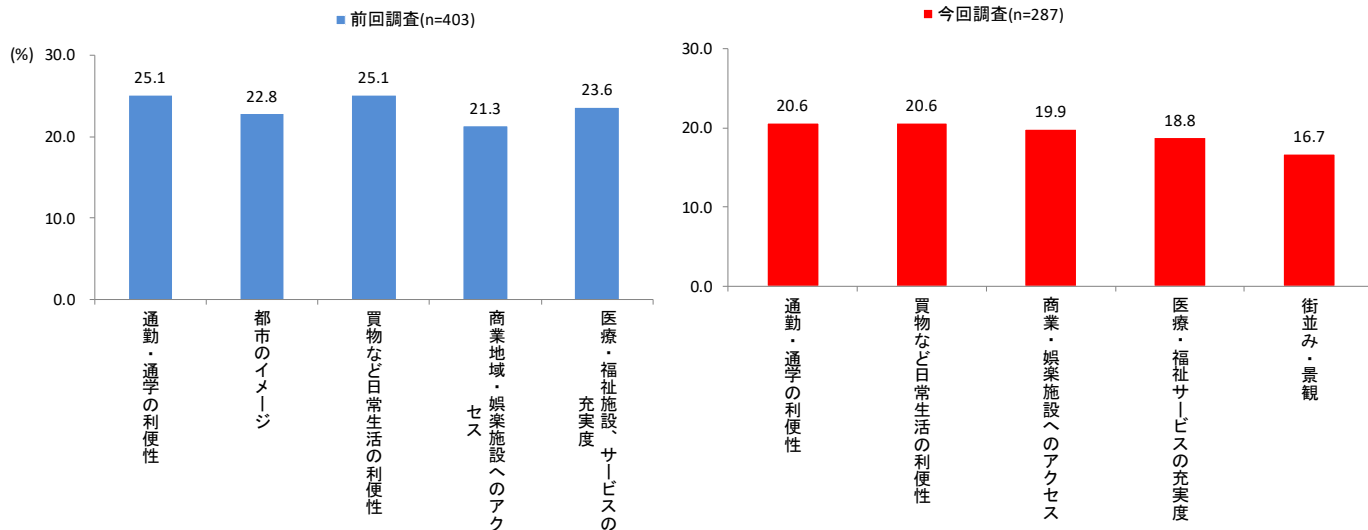
富士見市へ引っ越す前に住んでいた他市区町村とくらべて、富士見市に不満を感じる点は、「通勤・通学の利便性」と「買物など日常生活の利便性」がそれぞれ 20.6%と最も多く、次いで「商業・娯楽施設へのアクセス」が 19.9%となっている。

また、「その他」の具体的な内容としては、「歩きたばこや公園での喫煙が多い」「ゴミの分別が細かい」「スロープ、下りエスカレーターがない、ベビーカー不便」「駅までのバスがない」「道が細く、視界も悪いため、車が使いにくい」「街灯が少ない。右折レーンが少ない。歩道が狭い。ガードレールが歩道を塞いでいる所が多数ありとても危険」等の意見が挙げられた。

＊問 15 富士見市の悪い点



<経年比較>



※前回の設問に関しては3つまで回答のため参考までの掲載

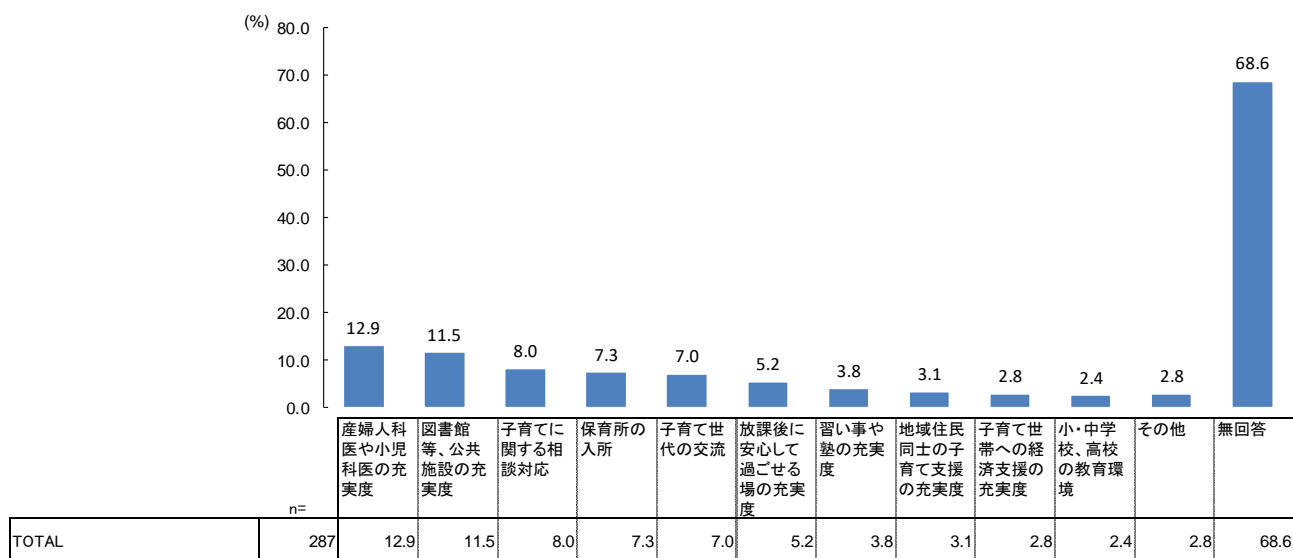
富士見市に引っ越す前に住んでいた他市区町村より富士見市の方がよいと感じる点・不満を感じる点は、共に「産婦人科医や小児科医の充実度」

※問5-2)で「1. 就学前」「2. 小学生」「3. 中学生」のお子さんがあると回答した方にお伺いします。

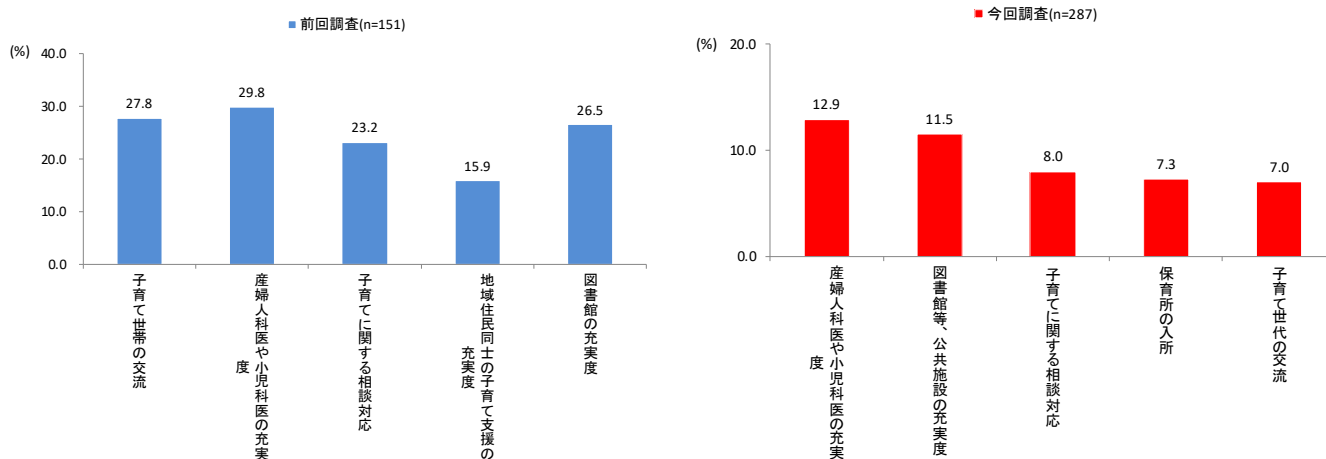
問16) 子育て環境について、富士見市に引っ越す前に住んでいた他市区町村より富士見市の方がよいと感じる点・不満を感じる点は何ですか3つまで選び、右側の回答欄に番号を記入してください。

子育て環境について、富士見市に引っ越す前に住んでいた他市区町村より富士見市の方がよいと感じる点は、「産婦人科医や小児科医の充実度」が12.9%と最も多く、次いで「図書館等、公共施設の充実度」が11.5%、「子育てに関する相談対応」が8.0%となっている。

*問16 子育て環境について富士見市のよい点【ベース：中学生以下の子どもがいる人】

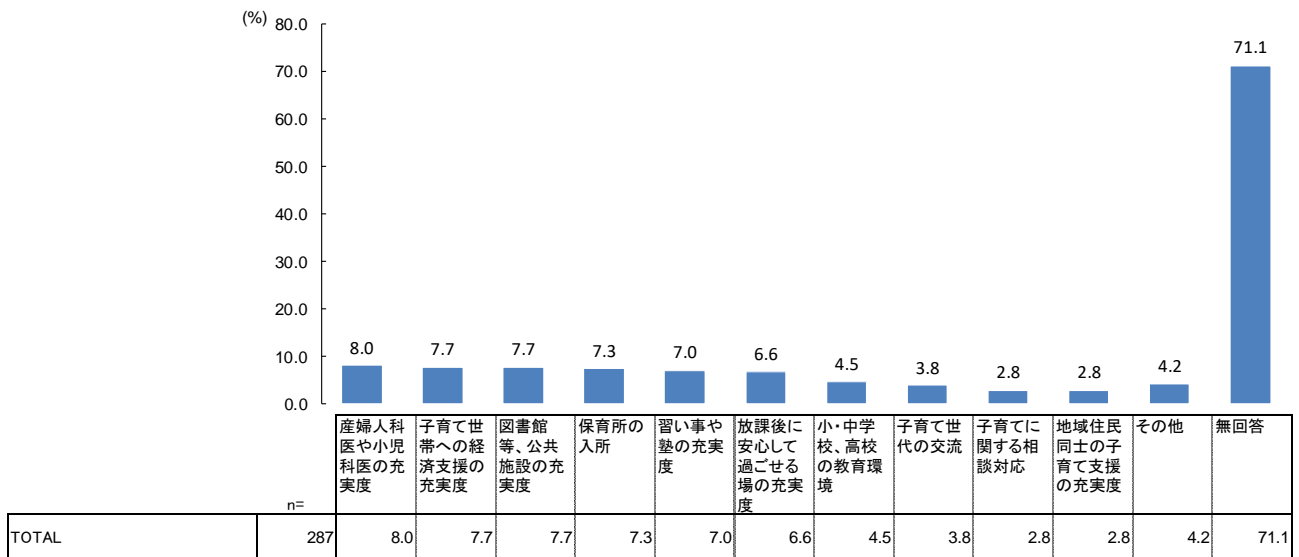


<経年比較>

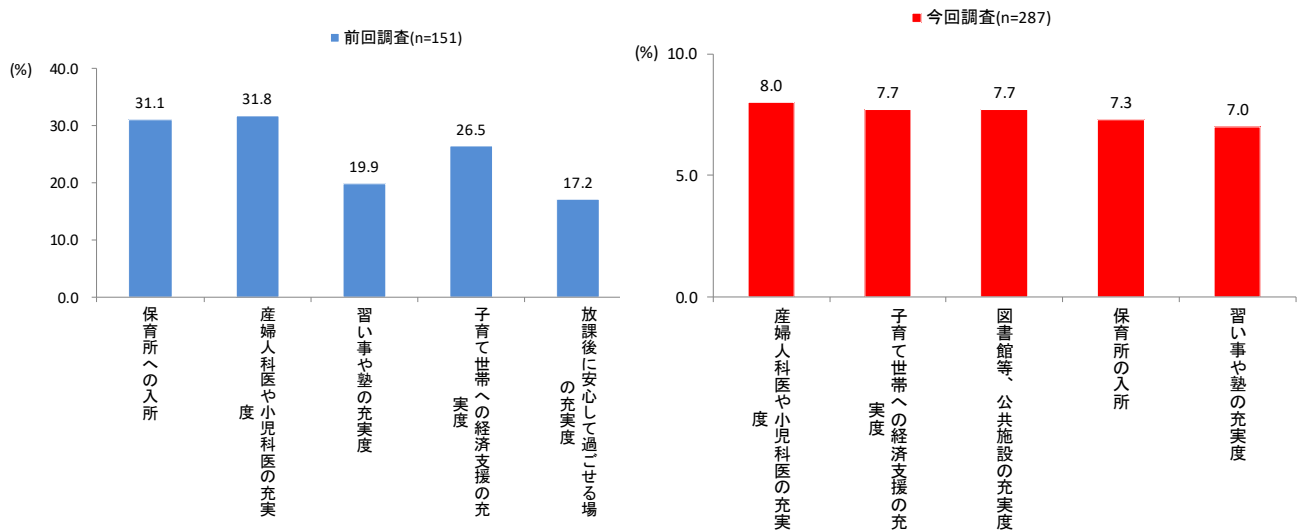


富士見市に引っ越す前に住んでいた他市区町村より富士見市に不満を感じる点は、「産婦人科医や小児科医の充実度」が8.0%と最も多く、次いで「子育て世帯への経済支援の充実度」「図書館等、公共施設の充実度」がそれぞれ7.7%となっている。

*問 16 子育て環境について富士見市の悪い点【ベース：中学生以下の子どもがいる人】



<経年比較>



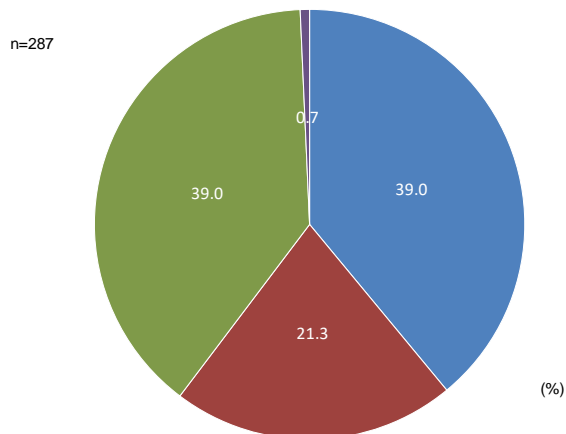
5. 富士見市への定住意識について

富士見市への定住意識は、「これからも富士見市に住み続けたい」と「わからない」が共に4割

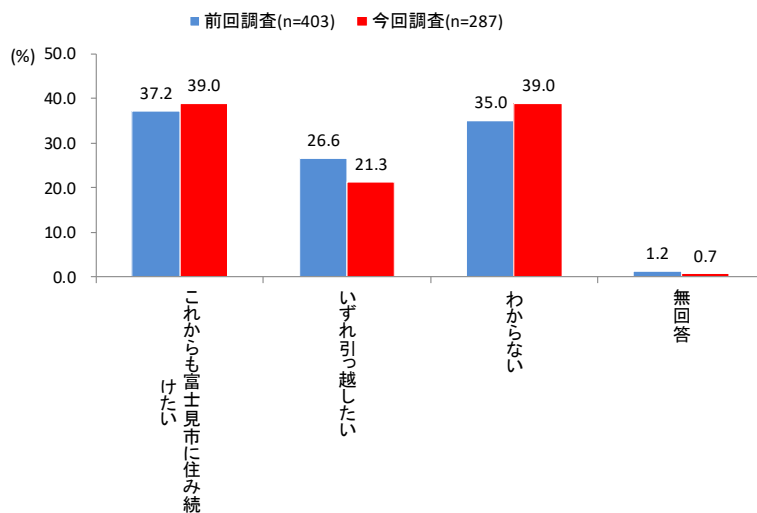
問 17-1) あなたは、これからも富士見市に住み続けたいと思いますか（あてはまるもの1つに○）。

回答者がこれからも富士見市に住み続けたいかについては、「これからも富士見市に住み続けたい」と「わからない」が39.0%と最も多く、次いで「いずれ引っ越したい」が21.3%となっている。

■これからも富士見市に住み続けたい ■いずれ引っ越したい ■わからない ■無回答



<経年比較>



富士見市から引っ越しを検討する理由は、「よりよい生活環境を求めて」が3割

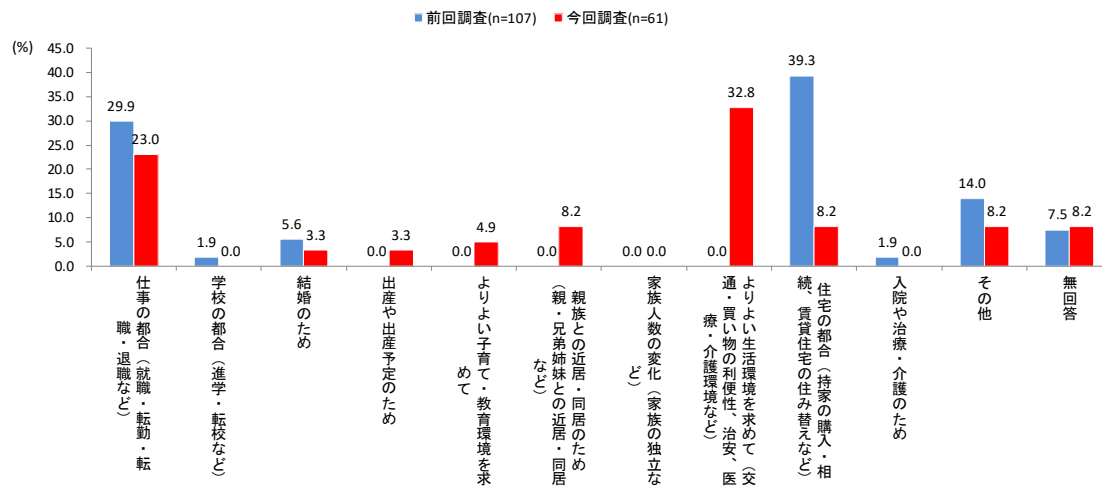
※上記の問 17-1)で「2. いずれ引っ越したい」を選んだ方に伺います。

問 17-2) 富士見市から引っ越しを検討する理由はどのようなものですか（あてはまるもの1つに○）。

富士見市から引っ越しを検討する理由は、「よりよい生活環境を求めて（交通・買い物の利便性、治安、医療・介護環境など）」が32.8%と最も多く、次いで「仕事の都合（就職・転勤・転職・退職など）」が23.0%、「親族との近居・同居のため（親・兄弟姉妹との近居・同居など）」と「住宅の都合（持家の購入・相続、賃貸住宅の住み替えなど）」がそれぞれ8.2%となっている。

TOTAL	仕事の都合 (就職・転勤・転職・退職など)	学校の都合 (進学・転校など)	結婚のため	出産や出産 予定のため	よりよい子 育て・教育 環境を求め て	親族との近 居・同居の ため(親・兄 弟姉妹との 近居・同居 など)	家族人数の 変化(家族 の独立など)	よりよい生 活環境を求 めて(交通・ 買い物の利 便性、治安 、医療・ 介護環境な ど)	住宅の都合 (持家の購 入・相続、 賃貸住宅の 住み替えな ど)	その他	無回答	1段目 度数 2段目 横%
61	14	0	2	2	3	5	0	20	5	5	5	
100.0	23.0	0.0	3.3	3.3	4.9	8.2	0.0	32.8	8.2	8.2	8.2	

<経年比較>



※選択肢が異なるため参考とする。追加の項目は以下の通り。

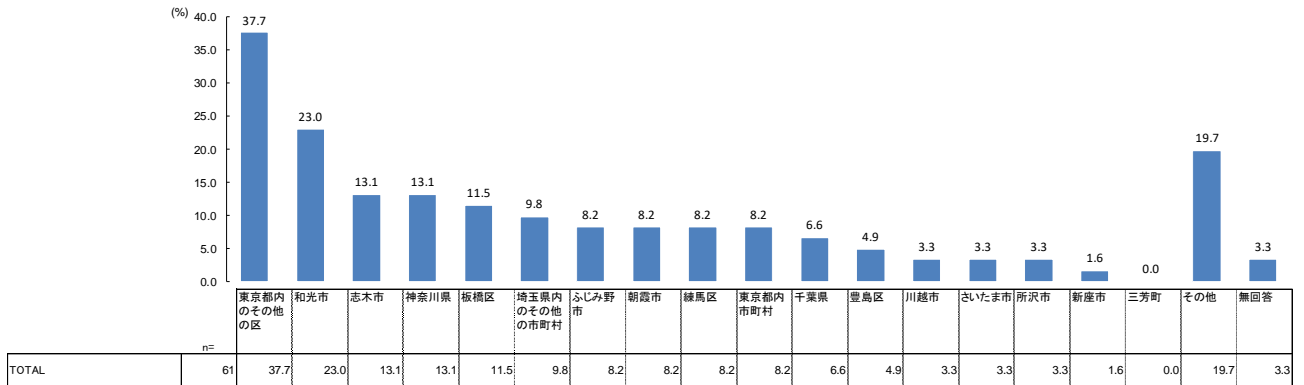
「よりよい子育て・教育環境を求めて」「親族との近居・同居のため(親・兄弟姉妹との近居・同居など)」「家族人数の変化(家族の独立など)」「よりよい生活環境を求めて(交通・買い物の利便性、治安、医療・介護環境など)」「入院や治療・介護のため」

富士見市から転出する際に検討する地域は「東京都内のその他の区」が4割

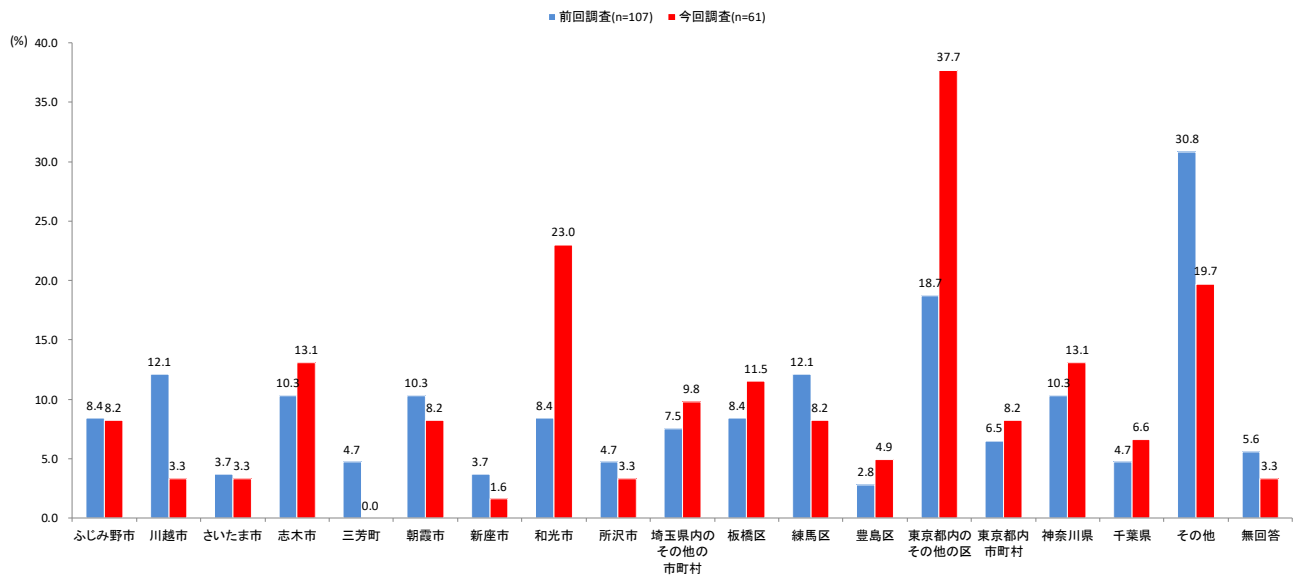
※上記の問 17-1)で「2. いずれ引越したい」を選んだ方に伺います。

問 17-3) 富士見市から転出する際にどの地域を検討しますか（あてはまるもの上位3つに○）。

富士見市から転出する際にどの地域を検討するかについては、「東京都内のその他の区」が 37.7%と最も多く、次いで「和光市」が 23.0%、「志木市」と「神奈川県」がそれぞれ 13.1%となっている。



<経年比較>



問 18) 今までお住まいの地域に関する事で、お気づきの点やご意見などをお聞かせください。

住んでいる地域に関する事で挙げられた意見は、以下のとおり。

- 治安が悪すぎる。歩きタバコや、ゴミのポイ捨て、無断駐車、日本とは、思えない治安の悪さ。主要道路の混雑が多すぎる。治安向上と道路混雑緩和に向けて取り組んで頂きたい。
- 子どもが小さいので、せまくて、見通しの悪い道が多く、不安に感じることがあります。公園も、安全に安心して遊べるようになればと思う。
- (1) 学区については一番近いところへ行くのが普通だと思っていたので、遠くの学校が指定されておりびっくりしている。自転車で通学しなくても行ける学校を指定して欲しい。(2) ヘルメットをしないで自転車に乗っている子どもが多い。事故に合ったら大変なので、早めに管理して欲しい。オシャレでかぶりたくなるようなものを販売したり、市役所で安く買えるようにしたり。(補助金があることをもっと告知して欲しい)(3) 思いきって駅に保育園を作って欲しい。
- 防犯意識を高めるために、富士見市でどんな事件、不審者情報などをインターネットで確認できるようにして欲しい。引っ越してから空き巣に窓ガラスを割られたため。
- 車通りのある道は、歩道を整備してほしい。せまいし、ガタガタで子供と自転車で移動する時危険すぎます。放課後のびのび遊べる公園(←鶴瀬小の近くに)を作してほしい。文化の杜は遠いし、かいどの森はボール遊びできない。
- 子どもの定期健診(1才半や3才等)の時間を12:50～ではなく、3才未満なら午前、3才なら午後等配慮して欲しい。兄弟関係でその時間(12:50～)だと中途半ばで上の子学校(幼稚園)を早退させないといけなかったりと大変です。新座市の子ども医療は高校三年生までなので富士見市にもぜひ頑張って頂きたいです!!あと水子に公園欲しいです。
- 学区(ふじみ野市、富士見市)を、もう少し、ゆるくして欲しい。中学まで自転車で20分とか(小)まで(歩)20分とか、子供に負担が大きすぎる。かわいそう。隣市なんだから、近隣学校に入れさせてほしい。
- 道路が狭くて恐いです。
- バス停に屋根が欲しい。貝塚公園の夏時期はもう少し長い時間にしてほしい。マナー悪い人多すぎる。歩行道路に自転車が走っていても注意されない。よくぶつかりそうになる。
- (ふれあいバス)市内循環バスの本数が少なく不便です。
- 行政サービスを土日でもうけられる様にしてほしい。住民票発行をコンビニでできるようにして欲しい。
- 駅にスロープが無く、エレベーター使いにくい、下りエスカレーターが無い、ベビーカー、車イスに優しくないと感じます。少子化対策なんてしてないと感じます。スロープの設置してください。
- 母子家庭への経済支援を多くして下さい。仕事をして市民税が高くて大変です。
- 多子世帯への経済の補助を手厚くしてほしい。
- 街灯を増やしてほしい。
- 医療施設や買い物など日常生活がとてもしやすい環境です。おちついた環境の為、とても過ごしやすいです。
- 防災行政無線での放送は緊急災害時のみにしてほしい。特に、振り込め詐欺の注意のよびかけ等は無線放送する必要はあまりないのではないかと、放送のたびに子供の睡眠が妨げられます。
- 交通が非常に不便。そして複雑。鶴瀬は道路、歩道ともに非常にせまく、小さなお子様やお年寄りには危険を感じます。又これから高齢化社会になっていくのに市の老人福祉センターが遠すぎます。免許返納する人が増えるのに、なにを考えているのでしょうか?街の中に移してくれた方が利用者も多くなると思います。
- 富士見市よりふじみ野市が、すべてに対して障害者の支給額が多い。
- 朝霞市から転居してきて、保育園や支援センター(入園前まで)を利用させていただいていますが、月齢の小さい子が安心して遊べ、親たちも交流できる場がもっとあると、嬉しいと思いました。それと、幼児検診が他市に比べて遅いので4カ月、10カ月、2才半…他市と同様に行ってほしいです。

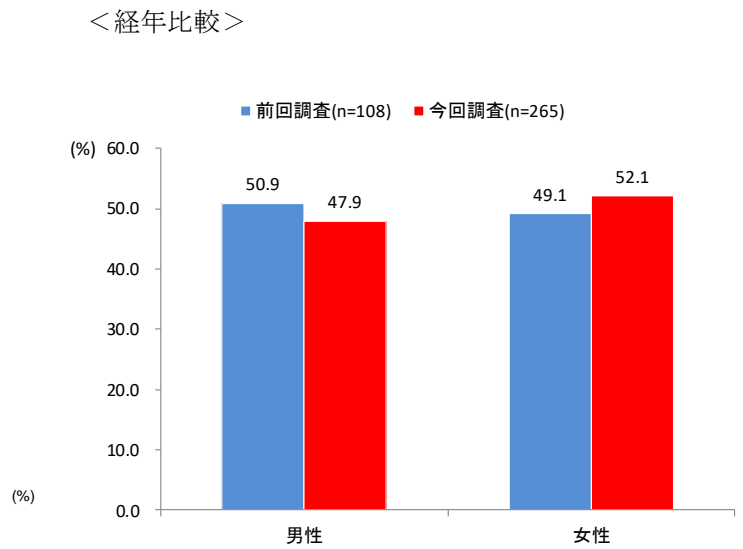
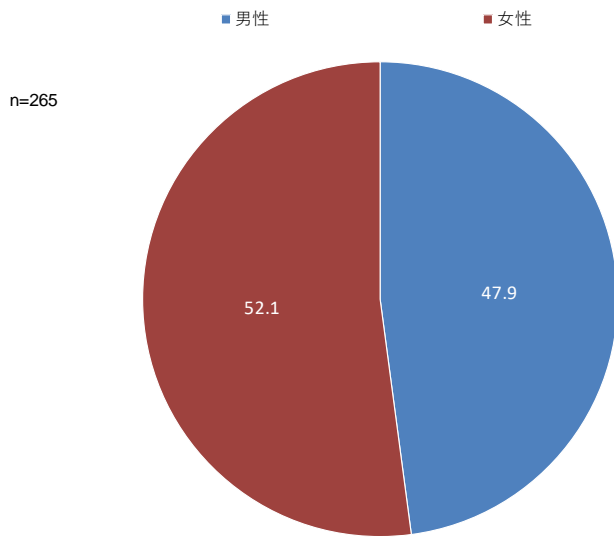
第5章 富士見市からの転出に関するアンケート調査結果

1. 回答者の属性

回答者は男女ともに5割

問1) あなたの性別について、あてはまる番号に○をつけてください。(○は1つだけ)

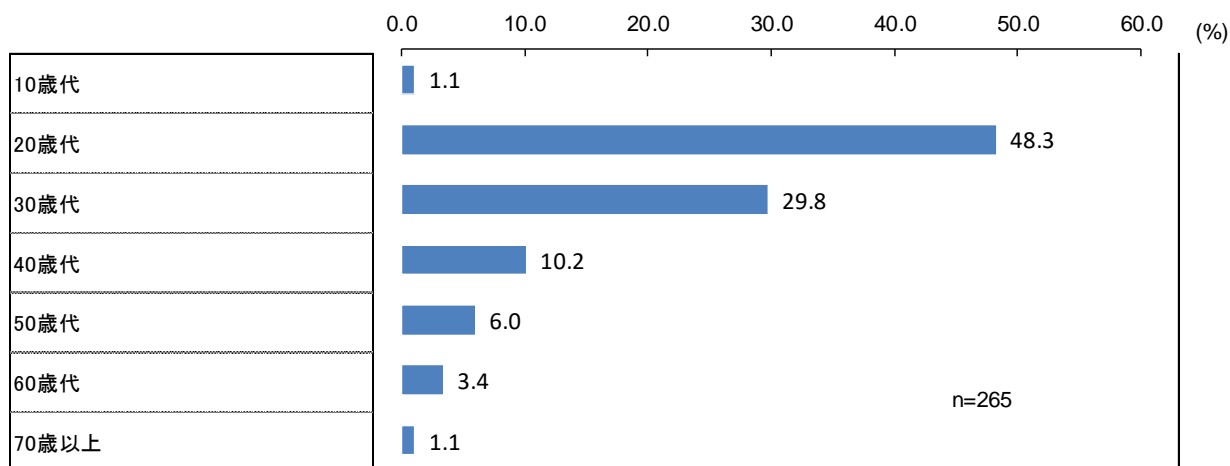
回答者の性別は、「男性」52.1%、「女性」47.9%となっている。



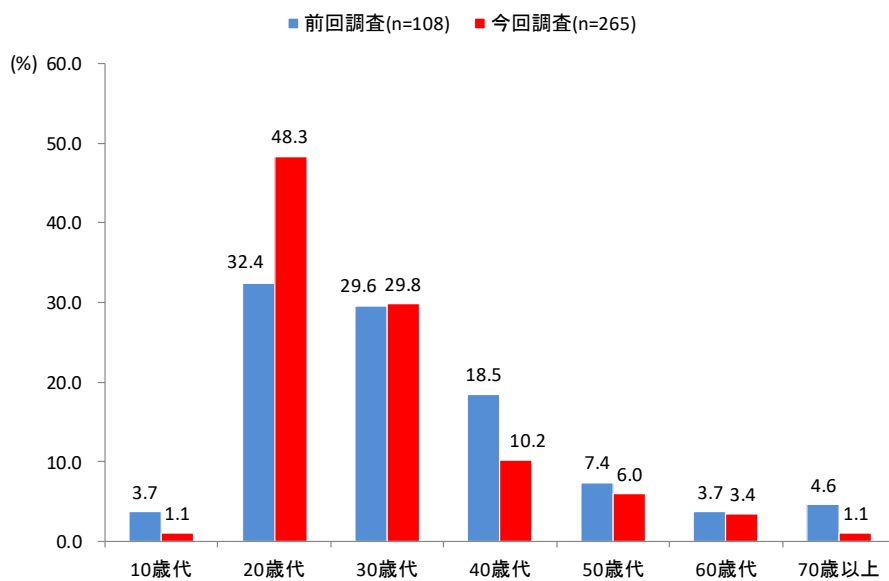
回答者の年齢は、20代が半数

問2) あなたの年齢について、あてはまる番号に○をつけてください。(○は1つだけ)

回答者の年齢は、「20歳代」が48.3%と最も多く、次いで「30歳代」が29.8%と、20～30歳代が全体の8割となっている。



<経年比較>



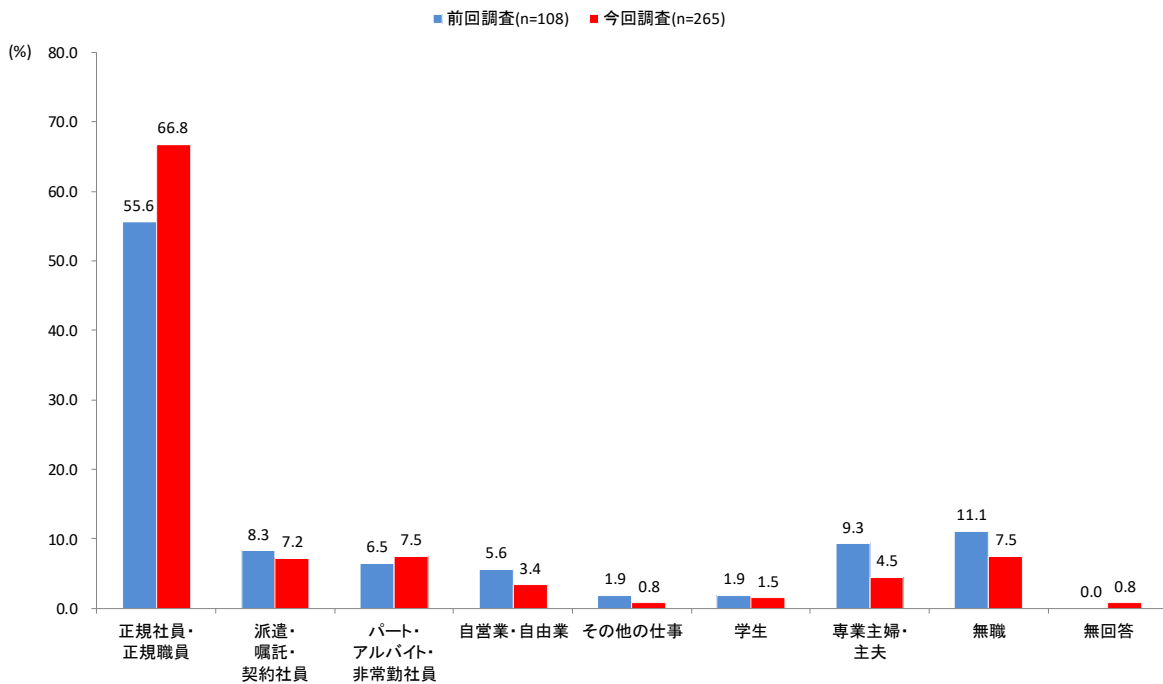
回答者の職業は「正規社員・正規職員」が7割

問3) あなたの職業について、あてはまる番号に○をつけてください。なお、兼業の方は、主な職業を1つだけ選んで○をつけてください。(○は1つだけ)

回答者の職業は、「正規社員・正規職員」が66.8%と最も多く、次いで「無職」が7.5%となっている。

TOTAL	正規社員・正規職員	派遣・嘱託・契約社員	パート・アルバイト・非常勤社員	自営業・自由業	その他の仕事	学生	専業主婦・主夫	無職	無回答	1段目 度数 2段目 横%
265	177	19	20	9	2	4	12	20	2	
100.0	66.8	7.2	7.5	3.4	0.8	1.5	4.5	7.5	0.8	

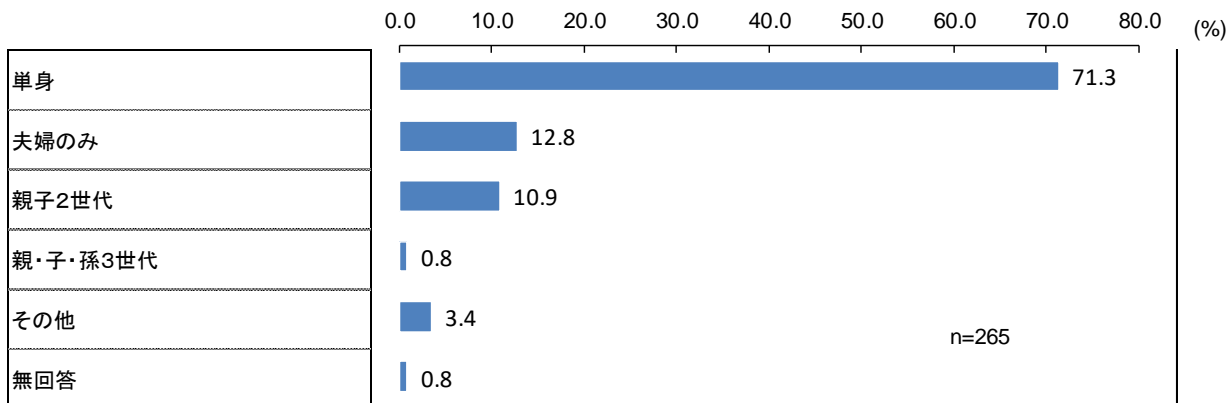
<経年比較>



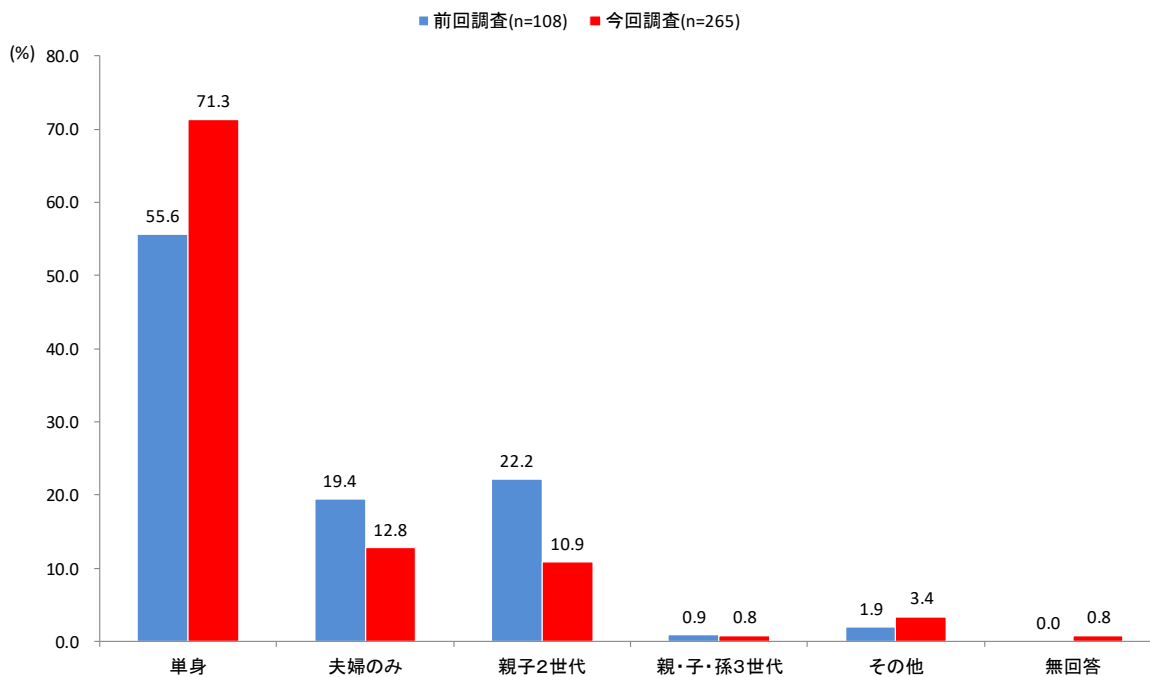
引っ越しする家族の単位は、「単身」が6割超

問4) 今回引っ越しされるご家族の構成を教えてください。あてはまる番号に○をつけてください(○は1つだけ)。

今回引っ越しする回答者の家族構成は、「単身」が71.3%で最も多く、次いで「夫婦のみ」が12.8%、「親子2世代」が10.9%となっている。



<経年比較>



住んでいた小学校区は、「ふじみ野小学校区」が2割で最も多い

問5) あなたが住まれていた小学校区について、あてはまる番号に○をつけてください。(○は1つだけ)

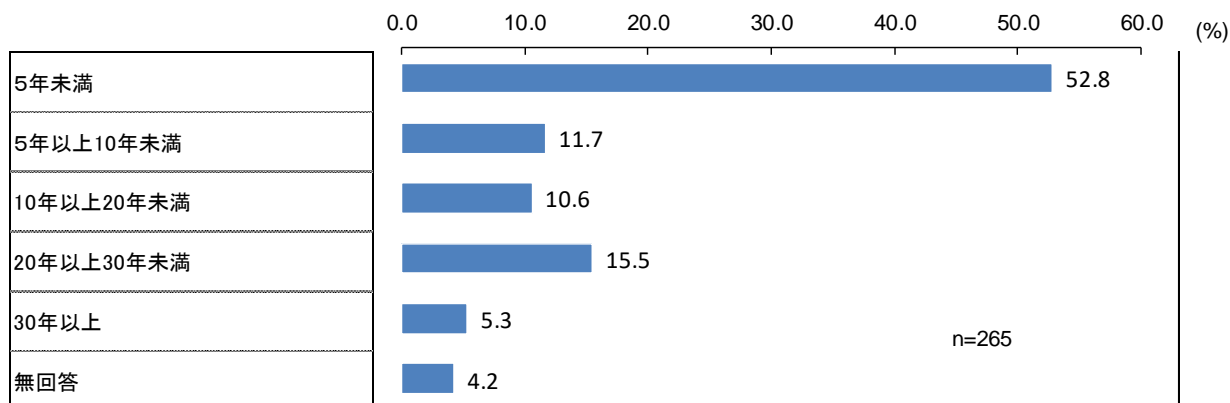
回答者が住んでいた小学校区は、「ふじみ野小学校区」が20.8%で最も多く、次いで「鶴瀬小学校区」が8.7%、「勝瀬小学校区」が6.4%となっている。

TOTAL	鶴瀬小学校区	水谷小学校区	南畑小学校区	関沢小学校区	勝瀬小学校区	水谷東小学校区	諏訪小学校区	みずほ台小学校区	針ヶ谷小学校区	ふじみ野小学校区	つるせ台小学校区	不明	無回答	1段目 度数	2段目 横%
265	23	8	2	12	17	5	7	19	8	55	13	15	81		
100.0	8.7	3.0	0.8	4.5	6.4	1.9	2.6	7.2	3.0	20.8	4.9	5.7	30.6		

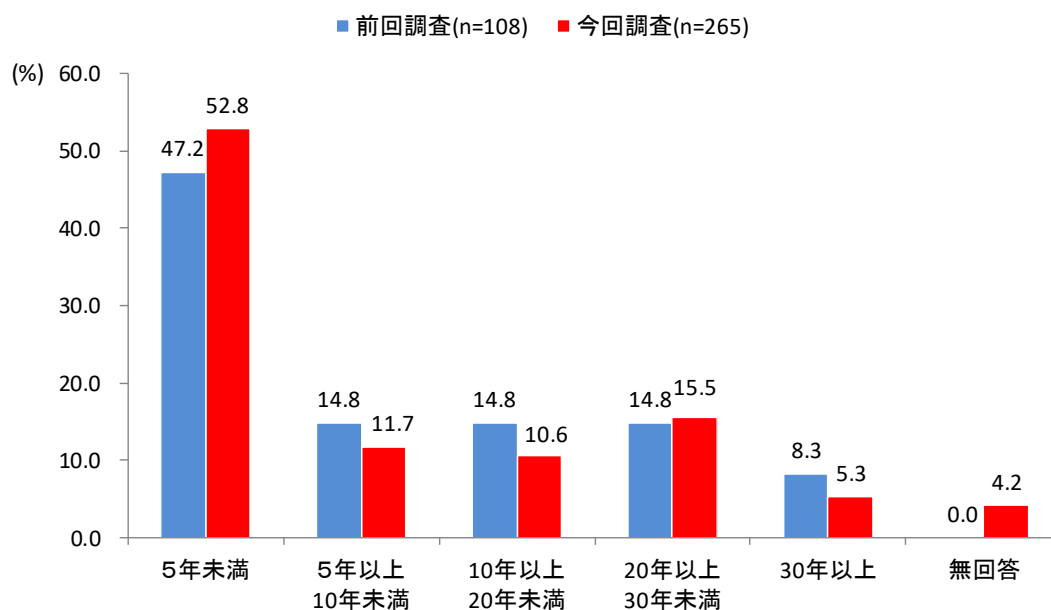
富士見市に住んでいた年数は、「5年未満」が半数

問6) あなたは引っ越す前までに富士見市に何年間お住まいでしたか。次の中からあてはまる番号に○をつけてください。(○は1つだけ)

回答者が富士見市に住んでいた年数は、「5年未満」が52.8%と最も多く、次いで「20年以上30年未満」が15.5%、「5年以上10年未満」が11.7%となっている。



<経年比較>



2. 転出先ときっかけについて

引っ越しする先は、「ふじみ野市」が最も多く、約8%

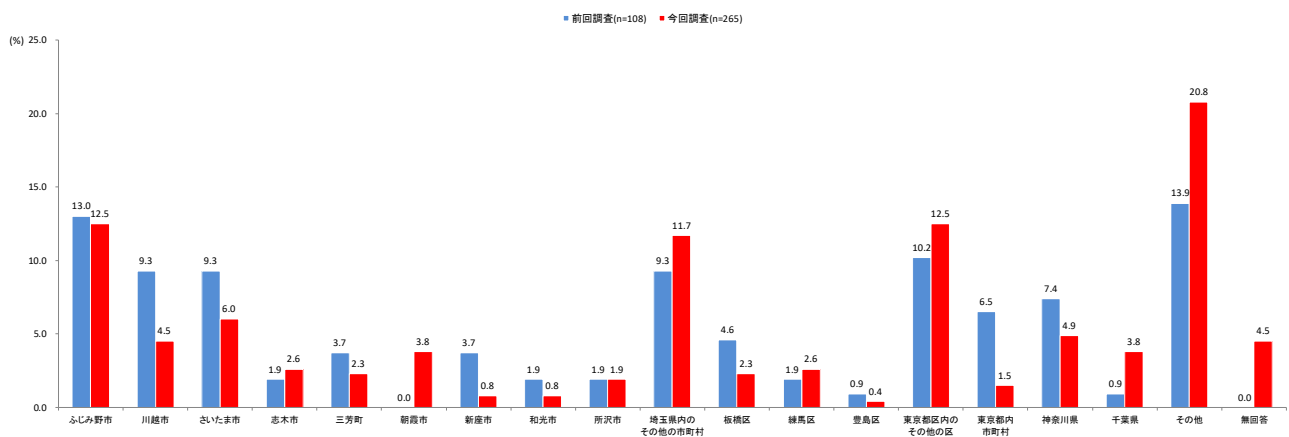
問7) 引っ越しする市区町村について、あてはまる番号に○をつけてください(○は1つだけ)。

引っ越しする先の市町村は、埼玉県が47.0%で、うち「ふじみ野市」が12.5%と最も多く、次いで「さいたま市」が6.0%、「志木市」が2.6%となっている。東京都は19.0%で、「練馬区」が2.6%で最も多い。その他の内容としては「大阪府」や「仙台市」といった遠距離の転出となっている。

TOTAL	ふじみ野市	川越市	さいたま市	志木市	三芳町	朝霞市	新座市	和光市	所沢市	埼玉県内の その他の市 町村	1段目 度数 2段目 横%
265	33	12	16	7	6	10	2	2	5	31	
100.0	12.5	4.5	6.0	2.6	2.3	3.8	0.8	0.8	1.9	11.7	

TOTAL	板橋区	練馬区	豊島区	東京都区内 のその他の 区	東京都内市 町村	神奈川県	千葉県	その他	無回答	1段目 度数 2段目 横%
265	6	7	1	33	4	13	10	55	12	
100.0	2.3	2.6	0.4	12.5	1.5	4.9	3.8	20.8	4.5	

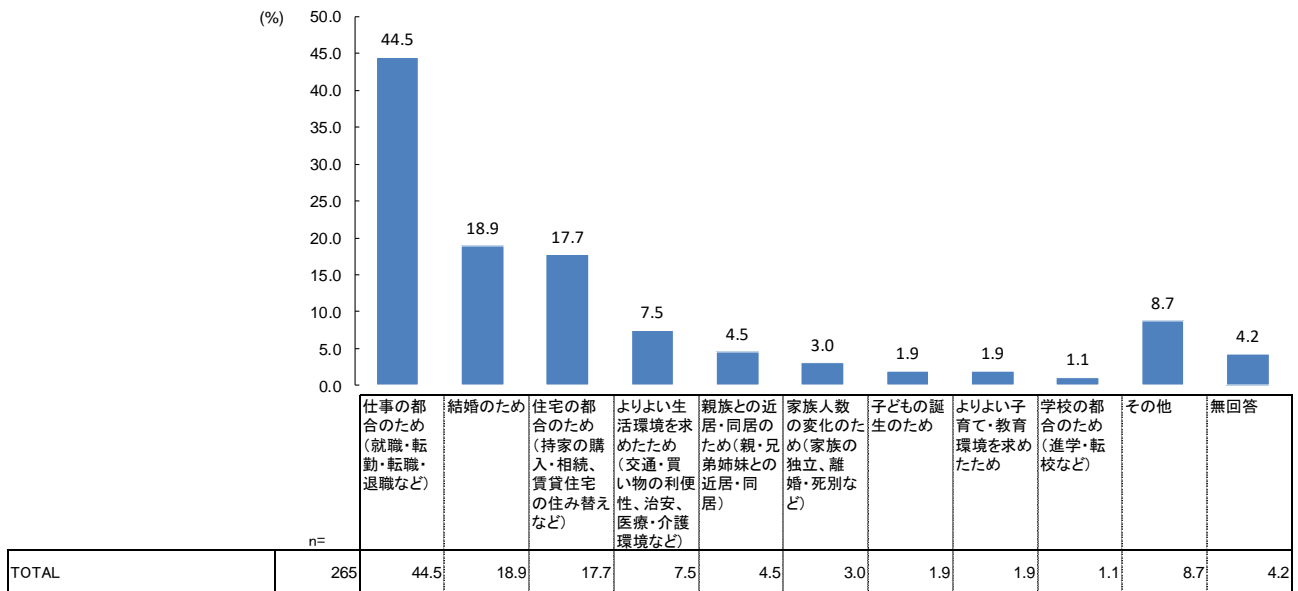
<経年比較>



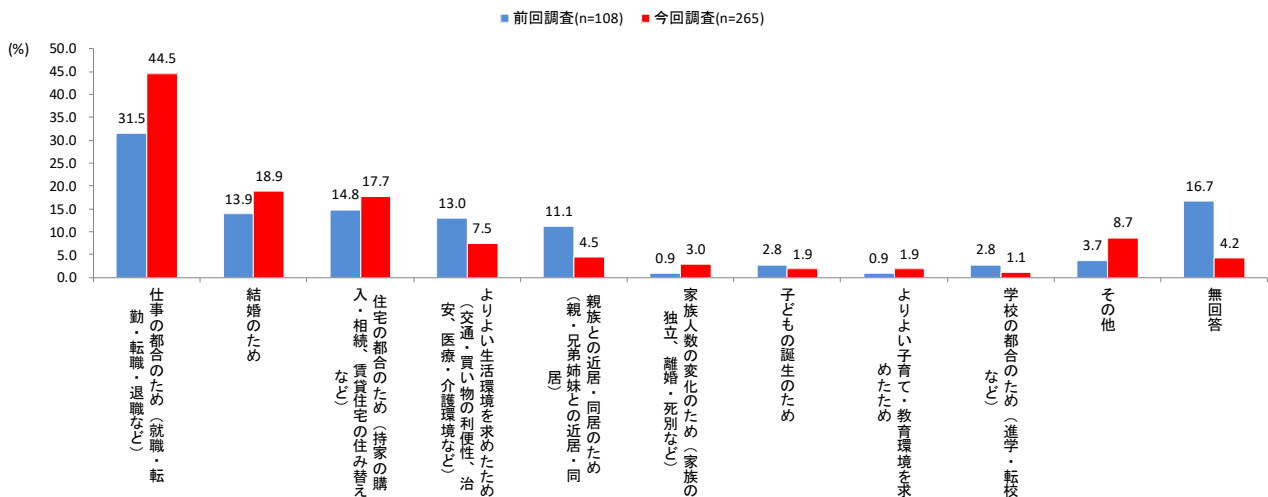
引っ越しするきっかけは、「仕事の都合のため」が4割で最も多い

問8) 富士見市から引っ越しするきっかけは、どのようなものでしたか。(あてはまるものすべてに○)

引っ越しするきっかけは、「仕事の都合のため（就職・転勤・転職・退職など）」が44.5%と最も多く、次いで「結婚のため」が18.9%、「住宅の都合のため（持ち家の購入・相続、賃貸住宅の住み替えなど）」が17.7%となっている。



<経年比較>



職場までの通勤時間の短縮や持家（マンション）を購入したことによる、転出が多く見られた

問8-1) 問8) で回答された「富士見市から引っ越しするきっかけ」について、詳細をお答えください。

引っ越しをするきっかけの詳細については下記の意見が見られた。

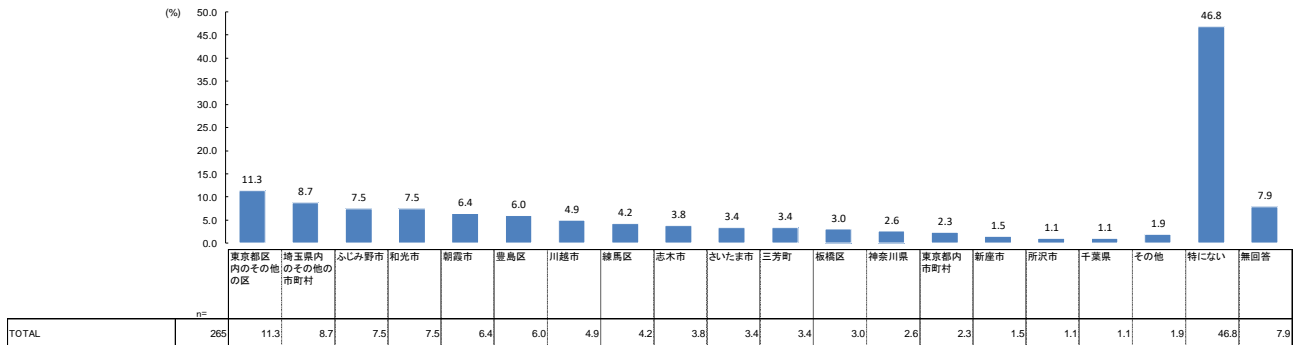
- ・実家近くで子育てするため。
- ・住宅を購入したため。
- ・マンション購入の為
- ・職場が変わり、現住所では、アクセスが悪いため
- ・結婚を控えての同棲のため
- ・母の足が不自由になってきたため、身のまわりのことが心配になったため
- ・妻の職場と私の職場の中間地点に引っ越した
- ・通勤時間短縮と介護のため
- ・住宅を購入した（最初は富士見市でさがしていたが数が少なく価格が高めだったため。）
- ・富士見市内で手頃な物件が見つからず、他で見つかったため
- ・急行が止まる駅に引っ越したかった。築年数の浅いマンションに住みたかった。
- ・異動の為、引越が必要となったため。
- ・広くて安価なマイホームを求めての引越し。
- ・寮（借上住宅）をそろそろ出ていかねば値上がり（負担額が）してしまうため。
- ・退職し、家族に近い所を仕事する。
- ・仕事を引退し、別荘として使っていた群馬県へ。
- ・両家の実家近くに引っ越した。
- ・（1）東武東上線を二度と使いたくなかったため。（2）道路で子供が騒いでうるさいので。
- ・就職し、会社の規定に則った範囲の地域に住むことにした。
- ・転職し、社宅（みずほ台にあった）から退居する必要があったため
- ・第1子出産のため、広い家に引っ越す
- ・勤務先と実家のアクセスのいいところ。
- ・転職のため。
- ・就職先の都合のため
- ・結婚をする為、2人での生活を始めるので引っ越しをする。
- ・夫の転勤先についていくことになったため。

3. 転出先の検討について

引っ越し先以外で検討した市区町村は、「和光市」が1割で最も多い

問9) これからお住まいになる市区町村以外に引っ越し先として検討された他市区町村はありますか（検討した市町村を3つまで〇）。

これから住む予定の市区町村以外に引っ越し先として検討した市町村は、「特にない」が46.8%と最も多い。検討した中では、「東京都区内のその他の区」が11.3%と最も多く、次いで「埼玉県内のその他の市町村」が8.7%、「ふじみ野市」と「和光市」がそれぞれ7.5%となっている。



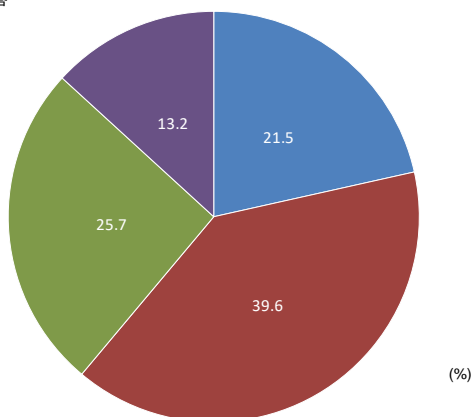
富士見市内での引っ越しは、「最初から他に決めていたため、検討しなかった」が4割

問10) 引っ越しにあたり、富士見市内での引っ越しも検討されましたか（〇は1つだけ）。

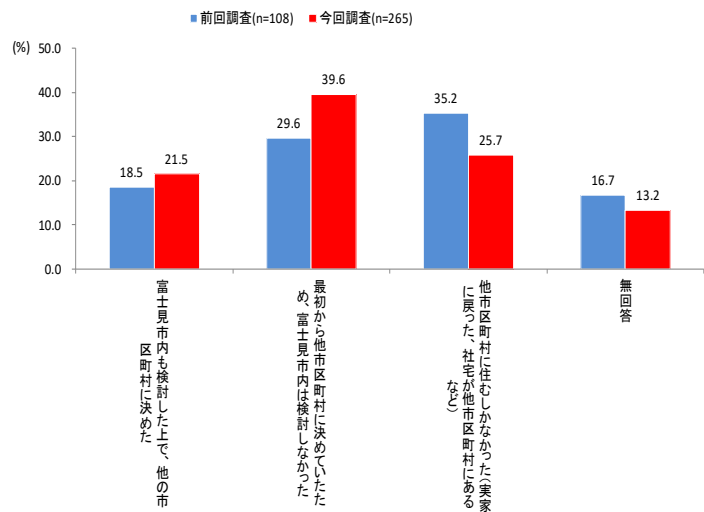
富士見市内での引っ越しの検討状況は、「最初から他市区町村に決めていたため、富士見市内は検討しなかった」が39.6%で最も多く、次いで「他市区町村に住むしかなかった（実家に戻った、社宅が他市区町村にあるなど）」が25.7%、「富士見市内も検討した上で、他の市区町村に決めた」が21.5%となっている。

- 富士見市内も検討した上で、他の市区町村に決めた
- 最初から他市区町村に決めていたため、富士見市内は検討しなかった
- 他市区町村に住むしかなかった（実家に戻った、社宅が他市区町村にある など）
- 無回答

n=265



<経年比較>



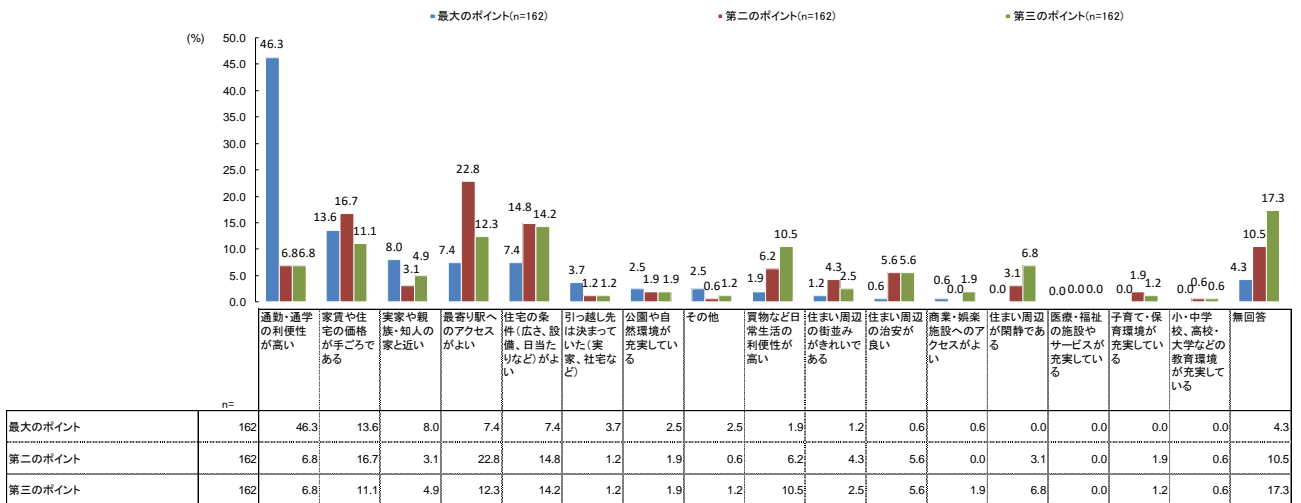
引っ越し先決定の最重視ポイントは、「通勤・通学の利便性が高い」が4割

※問 10) で「1. 富士見市内も検討したうえで、他の市区町村に決めた」「2. 最初から他市区町村に決めていたため、富士見市内は検討しなかった」を選んだ方に伺います。

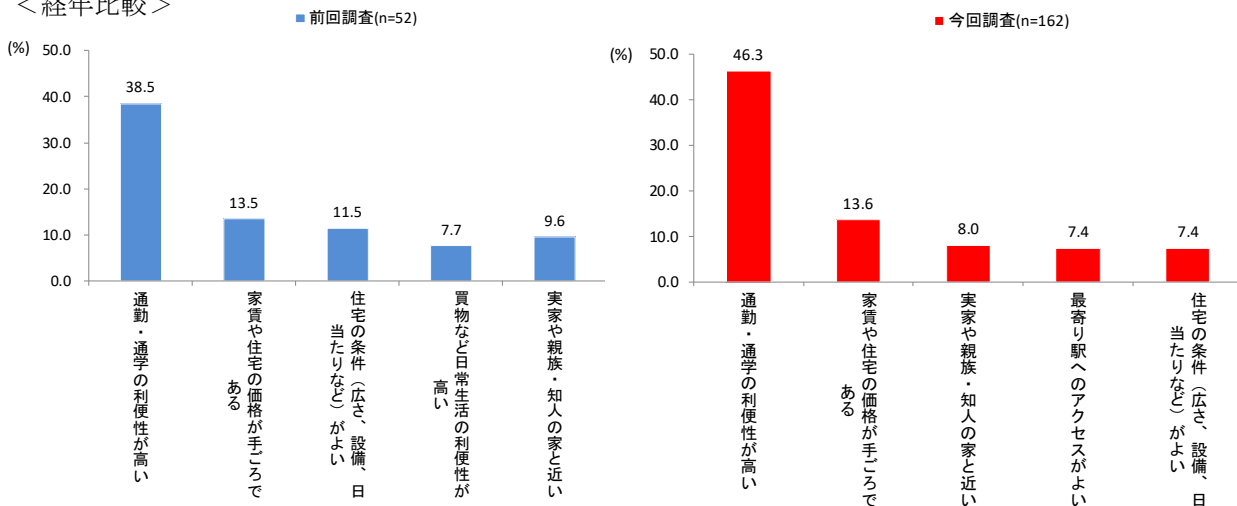
問 11) 富士見市から引っ越しする際、お住まいを決める上で重視された点として最大3つまで選び、右側の回答欄に番号を記入してください。

引っ越し先の住まいを決める上で重視した最大のポイントは、「通勤・通学の利便性が高い」が 46.3%で最も多く、次いで「家賃や住宅の価格が手ごろである」が 13.6%、「実家や親族・知人の家と近い」が 8.0%となっている。

第2のポイントは、「最寄り駅へのアクセスがよい」が 22.8%で最も多く、次いで「家賃や住宅の価格が手ごろである」が 16.7%となっている。



<経年比較>

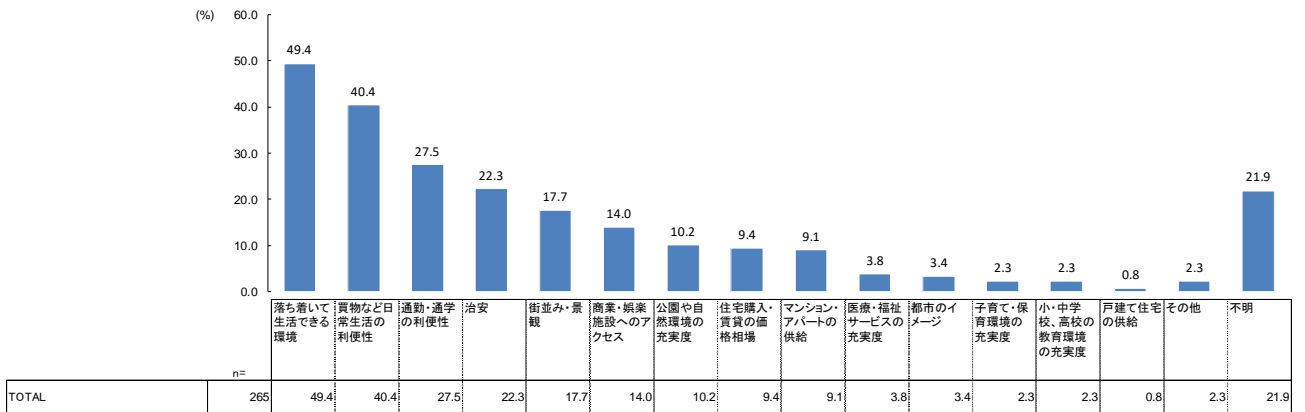


引っ越し先とくらべて富士見市がよい点は「落ち着いて生活できる環境」、不満点は「通勤・通学の利便性」

問 12) 富士見市とこれからお住まいになる他市区町村をくらべて、富士見市がよいと感じる点、不満を感じる点はどのようなものですか。3つまで選び、右側の回答欄に番号を記入してください。

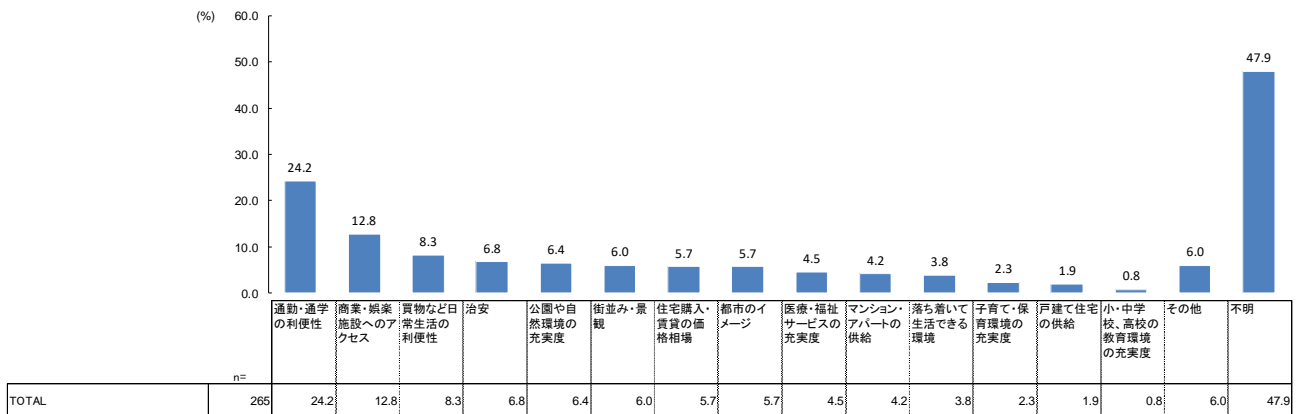
引っ越し先の他市区町村とくらべて富士見市がよいと感じる点は、「落ち着いて生活できる環境」が 49.4%で最も多く、次いで「買物など日常生活の利便性」が 40.4%、「通勤・通学の利便性」が 27.5%となっている。

【富士見市がよいと感じる点】



引っ越し先の他市区町村とくらべて富士見市に不満を感じる点は、「通勤・通学の利便性」が 24.2%と最も多く、前問の良いと感じる点と同程度となっている。次いで「商業・娯楽施設へのアクセス」が 12.8%、「買物など日常生活の利便性」が 8.3%で不満に感じられている。

【富士見市に不満を感じる点】



問 13) 今までお住まいの地域に関することで、お気づきの点やご意見などをお聞かせください。

富士見市での生活に関してをきいたところ、下記の意見がみられた。

- ・富士見市、とりわけふじみ野駅周辺は、車がないと不便なところ（商業施設が駅から徒歩5分圏内にない）を除けば住み心地がよかった。夜中にパトカーも救急車も連日鳴り響かない。廃れた街がおとす暗い雰囲気もない。私の地元であった川越市よりも暗くない。駅も明るく、街も明るく（歓楽街的意味ではない）住み心地がよかった。
- ・とても住みやすかったです。
- ・東京国際大学への通学の便がよいので、富士見市にホームステイしました。
- ・好きな町でした。
- ・駅から遠かったためもっとバスの利便性が良ければよいと思う。
- ・特に不満も無く楽しく生活出来ました。道が狭いので車の事故にはあいましたが、良い町でした。運転技術大事。
- ・夜中でも道が明るく、良かった。
- ・公園はたくさんあり、遊具も子供が思いきり体を動かせるものでありがたかったです。天候が悪いときに屋内で遊ばせるところに困りました。有料でも屋内あそびができる広い場所があると更に良いと思います。
- ・特に不満はありませんでした。引っ越しが少し残念な気持ちもあります。
- ・車の騒音（夜中）（道路沿いのアパート）
- ・治安が悪い
- ・夜、駅前を過ぎると暗い道が多くなり少し不安に感じたことがありました。ただ基本的な生活環境は整っていて、特にスーパーや薬局は充実していると感じます。
- ・悪い点は特になし
- ・鶴瀬駅周辺にもっとお店があったら嬉しかった。それ以外は住む上で最高に最適だった。
- ・もっとみどりゆたかにすべき おまつりを増やすべき 国公立保育所を増やすべき
- ・都市までのアクセスは悪かったが、スーパー、病院など日常生活の利便性は高かった。
- ・住みやすく、不便を感じた事はない。ただ前より公園の遊具が減ったように感じる。もう少し自然が多いと嬉しい
- ・ワンルームや団地などが多く、定住する世帯が少ないことが、将来の人口減少に不安を感じる。

第6章 富士見市の暮らしに関するアンケート調査結果 (ネット調査)

本章では回収サンプルの割付を行っているためクロス集計ではTOTAL との比較は行わず「富士見市（市民の回答）」との比較を行っている。また、参考としてグラフ及び一部の表で「TOTAL」を掲載しているが、人口構成比等で割り付けた数値とは異なるため、数値を確認される場合は注意されたい。

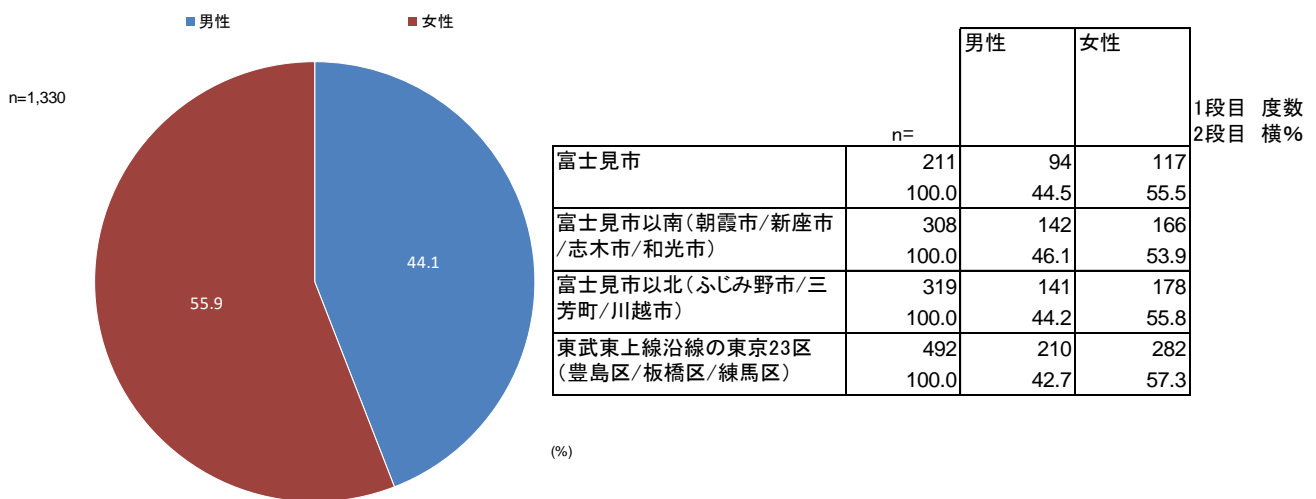
1. 回答者の属性

回答者は男性4割、女性6割

問1) あなたの性別をお答えください。

回答者の性別は、「男性」44.1%、「女性」55.9%となっている。

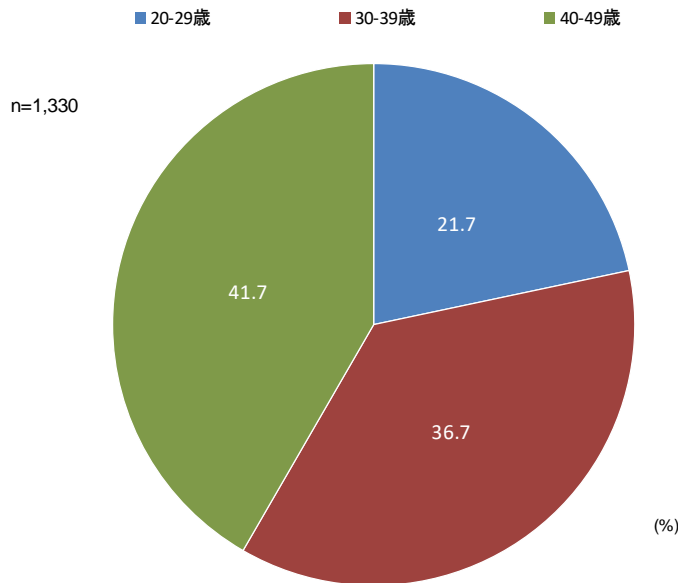
エリア別では、「富士見市」は、「男性」44.5%、「女性」55.5%となっている。他のエリアと比べても、顕著な違いは見られない。



回答者は40～49歳、30～39歳が4割

問2) あなたの年齢をお答えください。

回答者の年代別は「40～49歳」が41.7%、「30～39歳」が36.7%、「20～29歳」が21.7%となっている。
 エリア別では、「富士見市」は、「40～49歳」が50.7%と半数を占め、「30～39歳」は35.1%、「20～29歳」は14.2%となっている。他のエリアと比較すると、「富士見市」は最も平均年齢が高く、「富士見市以南」と「富士見市以北」は「40～49歳」の割合が「富士見市」と比べて10ポイント以上低く、「20～29歳」と若い世代が10ポイント以上高くなっている。



	n=	20-29歳	30-39歳	40-49歳	平均値	
富士見市	211	30	74	107	38.4	1段目 度数
	100.0	14.2	35.1	50.7		2段目 横%
富士見市以南(朝霞市/新座市/志木市/和光市)	308	79	112	117	36.4	
	100.0	25.6	36.4	38.0		
富士見市以北(ふじみ野市/三芳町/川越市)	319	90	113	116	36.0	
	100.0	28.2	35.4	36.4		
東武東上線沿線の東京23区(豊島区/板橋区/練馬区)	492	89	189	214	37.6	
	100.0	18.1	38.4	43.5		

回答者の現住地は「板橋区」が3割

問3) あなたのお住まいの地域をお答えください。

回答者が居住地域は、「板橋区」が31.0%と最も多く、次いで「川越市」が17.1%、「富士見市」が15.9%となっている。

エリア別では、「富士見市以南」は、「朝霞市」が36.4%、「新座市」が30.5%、「和光市」が20.5%、「志木市」が12.7%の順となっている。「富士見市以北」では、「川越市」が71.5%と最も多く、次いで「ふじみ野市」が22.6%、「三芳町」が6.0%となっている。「東武東上線沿線の東京23区」は、「板橋区」が83.7%と4人に3人以上の割合を占め、「練馬区」は12.2%となっている。

TOTAL	富士見市	朝霞市	新座市	志木市	和光市	ふじみ野市	三芳町	川越市	埼玉県内の その他の市 町村	豊島区	板橋区	練馬区	その他の地域
1330	211	112	94	39	63	72	19	228	0	20	412	60	0
100.0	15.9	8.4	7.1	2.9	4.7	5.4	1.4	17.1	0.0	1.5	31.0	4.5	0.0

	n=	富士見市	朝霞市	新座市	志木市	和光市	ふじみ野市	三芳町	川越市	埼玉県内の その他の市 町村	豊島区	板橋区	練馬区	その他の地域
富士見市	211	211	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富士見市以南(朝霞市/新座市/志木市/和光市)	308	0	112	94	39	63	0	0	0	0	0	0	0	0
富士見市以北(ふじみ野市/三芳町/川越市)	319	0	0	0	0	0	72	19	228	0	0	0	0	0
東武東上線沿線の東京23区(豊島区/板橋区/練馬区)	492	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	412	60	0
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.1	83.7	12.2	0.0

回答者の最寄りの鉄道路線は「東武東上線(東上本線)」が8割

問4) あなたの最寄駅がある鉄道路線をお答えください。最寄駅に複数の鉄道路線がある場合は、普段、通勤や通学等で利用している路線をお答えください。ここでの「利用している路線」とは、自宅から鉄道での乗り換えなしで利用できる路線です。

回答者の最寄駅がある鉄道路線は、「東武東上線(東上本線)」が84.4%と最も多く、次いで「上記以外の鉄道路線」が4.1%、「JR川越線」が3.9%となっている。

エリア別では、「富士見市」は「東武東上線」が殆どを占める。他のエリアも「東武東上線」が最も多いが、「富士見市以南」では「JR武蔵野線(11.4%)」、「東京メトロ有楽町線(7.1%)」、「東京メトロ副都心線(5.8%)」、「富士見市以北」では、「JR川越線(16.3%)」と「東武東上線」以外の路線も一定割合存在している。

TOTAL	東武東上線 (東上本線)	西武池袋線	西武新宿線	東京メトロ 有楽町線	東京メトロ 副都心線	都営三田線	JR山手線	JR埼京線	JR武蔵野 線	JR川越線	上記以外の 鉄道路線	最寄駅はない (鉄道は 利用しない 等)
1330	1122	0	0	22	18	0	0	0	35	52	54	27
100.0	84.4	0.0	0.0	1.7	1.4	0.0	0.0	0.0	2.6	3.9	4.1	2.0

	n=	東武東上線 (東上本線)	西武池袋線	西武新宿線	東京メトロ 有楽町線	東京メトロ 副都心線	都営三田線	JR山手線	JR埼京線	JR武蔵野 線	JR川越線	上記以外の 鉄道路線	最寄駅はない (鉄道は 利用しない 等)
富士見市	211	207	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
富士見市以南(朝霞市/新座市/志木市/和光市)	308	188	0	0	22	18	0	0	0	35	0	36	9
富士見市以北(ふじみ野市/三芳町/川越市)	319	235	0	0	0	0	0	0	0	52	18	14	14
東武東上線沿線の東京23区(豊島区/板橋区/練馬区)	492	492	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.3	5.6	4.4

東武東上線利用者が主に利用している駅は、「上板橋駅」が1割

問5) 東武東上線を利用している方にお聞きします。主に利用している駅(自宅からの最寄駅)をお答えください。

東武東上線利用者が主に利用している駅は、「上板橋駅」が8.7%と最も多く、次いで「東武練馬駅」が8.3%、「ふじみ野駅」が7.6%となっている。

エリア別では、「富士見市」は「みずほ台駅(34.8%)」、「鶴瀬駅(32.9%)」、「ふじみ野駅(23.7%)」の3駅を利用している割合が高く、3駅あわせて91.4%となっている。「富士見市以南」は「朝霞駅(31.9%)」、「志木駅(25.0%)」、「朝霞台駅(20.7%)」の利用割合が高く、「成増駅/和光市駅/朝霞駅」で43.6%、「朝霞台駅/志木駅/柳瀬川駅」で51.6%を占めている。「富士見市以北」は「上福岡駅(23.0%)」、「川越駅(21.3%)」、「ふじみ野駅(15.3%)」の利用割合が高く、「上福岡駅/新河岸駅/川越駅/川越市駅/霞ヶ関駅」で75.7%と、4人に3人の割合となっている。「東武東上線沿線の東京23区」は、「上板橋駅(19.7%)」、「東武練馬駅(18.7%)」、「大山駅(15.2%)」の利用割合が高く、「大山駅/中板橋駅/ときわ台駅」で38.2%、「上板橋駅/東武練馬駅/下赤塚駅」で43.3%を占める。

TOTAL	池袋駅	北池袋駅	下板橋駅	大山駅	中板橋駅	ときわ台駅	上板橋駅	東武練馬駅	下赤塚駅	成増駅	和光市駅	朝霞駅
1122	16	16	12	76	47	66	98	93	24	57	18	62
100.0	1.4	1.4	1.1	6.8	4.2	5.9	8.7	8.3	2.1	5.1	1.6	5.5

1段目 度数
2段目 横%

TOTAL	朝霞台駅	志木駅	柳瀬川駅	みずほ台駅	鶴瀬駅	ふじみ野駅	上福岡駅	新河岸駅	川越駅	川越市駅	霞ヶ関駅	上記以外
1122	39	54	13	81	77	85	54	19	54	20	20	21
100.0	3.5	4.8	1.2	7.2	6.9	7.6	4.8	1.7	4.8	1.8	1.8	1.9

1段目 度数
2段目 横%

	n=	池袋駅	北池袋駅	下板橋駅	大山駅	中板橋駅	ときわ台駅	上板橋駅	東武練馬駅	下赤塚駅	成増駅	和光市駅	朝霞駅
富士見市	207	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	2
	100.0	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0	0.5	1.0
富士見市以南(朝霞市/新座市/志木市/和光市)	188	5	0	0	1	0	0	0	1	0	7	15	60
	100.0	2.7	0.0	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0	0.5	0.0	3.7	8.0	31.9
富士見市以北(ふじみ野市/三芳町/川越市)	235	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
東武東上線沿線の東京23区(豊島区/板橋区/練馬区)	492	10	16	12	75	47	66	97	92	24	50	2	0
	100.0	2.0	3.3	2.4	15.2	9.6	13.4	19.7	18.7	4.9	10.2	0.4	0.0

1段目 度数
2段目 横%

	n=	朝霞台駅	志木駅	柳瀬川駅	みずほ台駅	鶴瀬駅	ふじみ野駅	上福岡駅	新河岸駅	川越駅	川越市駅	霞ヶ関駅	上記以外
富士見市	207	0	7	2	72	68	49	0	1	3	0	0	0
	100.0	0.0	3.4	1.0	34.8	32.9	23.7	0.0	0.5	1.4	0.0	0.0	0.0
富士見市以南(朝霞市/新座市/志木市/和光市)	188	39	47	11	1	1	0	0	0	0	0	0	0
	100.0	20.7	25.0	5.9	0.5	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
富士見市以北(ふじみ野市/三芳町/川越市)	235	0	0	0	8	8	36	54	18	50	20	20	21
	100.0	0.0	0.0	0.0	3.4	3.4	15.3	23.0	7.7	21.3	8.5	8.5	8.9
東武東上線沿線の東京23区(豊島区/板橋区/練馬区)	492	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0

1段目 度数
2段目 横%

*Q5 【東武東上線】最寄駅カテゴリー

TOTAL	池袋/北池袋/下板橋	大山/中板橋/上板橋/東武練馬/下赤塚	成増/和光市/朝霞	朝霞台/志木/柳瀬川	みずほ台/鶴瀬/ふじみ野	上福岡/新河岸/川越/川越市/霞ヶ関	上記以外
1101	44	189	215	137	106	243	167
100.0	4.0	17.2	19.5	12.4	9.6	22.1	15.2

1段目 度数
2段目 横%

	n=	池袋/北池袋/下板橋	大山/中板橋/とさわ台	上板橋/東武練馬/下赤塚	成増/和光市/朝霞	朝霞台/志木/柳瀬川	みずほ台/鶴瀬/ふじみ野	上福岡/新河岸/川越/川越市/霞ヶ関	上記以外	1段目 度数	2段目 横%
富士見市	207	1	0	1	3	9	189	4	0		
	100.0	0.5	0.0	0.5	1.4	4.3	91.3	1.9	0.0		
富士見市以南(朝霞市/新座市/志木市/和光市)	188	5	1	1	82	97	2	0	0		
	100.0	2.7	0.5	0.5	43.6	51.6	1.1	0.0	0.0		
富士見市以北(ふじみ野市/三芳町/川越市)	214	0	0	0	0	0	52	162	0		
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	24.3	75.7	0.0		
東武東上線沿線の東京23区(豊島区/板橋区/練馬区)	492	38	188	213	52	0	0	1	0		
	100.0	7.7	38.2	43.3	10.6	0.0	0.0	0.2	0.0		

回答者の職業は、「正規社員・正規職員」が5割

問6) あなたの職業をお答えください。複数に該当する場合は、最も当てはまるものをお答えください。

回答者の職業は、「正規社員・正規職員」が46.5%と最も多く、次いで「パート・アルバイト・非常勤社員」が16.5%、「専業主婦・主夫」が15.0%となっている。

エリア別では、「富士見市」は、「正規社員・正規職員」が48.8%と最も多く、次いで「パート・アルバイト・非常勤社員」が16.1%、「専業主婦・主夫」が15.6%となっている。他のエリアと比較すると、「富士見市以北」は「正規社員・正規職員」の割合が40.1%と、「富士見市」と比べて8.7ポイント低い。

TOTAL	正規社員・正規職員	派遣・嘱託・契約社員	パート・アルバイト・非常勤社員	自営業・自由業	その他の仕事	学生	専業主婦・主夫	無職	1段目 度数	2段目 横%
1330	618	83	219	63	11	48	200	88		
100.0	46.5	6.2	16.5	4.7	0.8	3.6	15.0	6.6		

	n=	正規社員・正規職員	派遣・嘱託・契約社員	パート・アルバイト・非常勤社員	自営業・自由業	その他の仕事	学生	専業主婦・主夫	無職	1段目 度数	2段目 横%
富士見市	211	103	14	34	6	1	5	33	15		
	100.0	48.8	6.6	16.1	2.8	0.5	2.4	15.6	7.1		
富士見市以南(朝霞市/新座市/志木市/和光市)	308	152	10	45	14	2	10	53	22		
	100.0	49.4	3.2	14.6	4.5	0.6	3.2	17.2	7.1		
富士見市以北(ふじみ野市/三芳町/川越市)	319	128	15	57	18	4	18	57	22		
	100.0	40.1	4.7	17.9	5.6	1.3	5.6	17.9	6.9		
東武東上線沿線の東京23区(豊島区/板橋区/練馬区)	492	235	44	83	25	4	15	57	29		
	100.0	47.8	8.9	16.9	5.1	0.8	3.0	11.6	5.9		

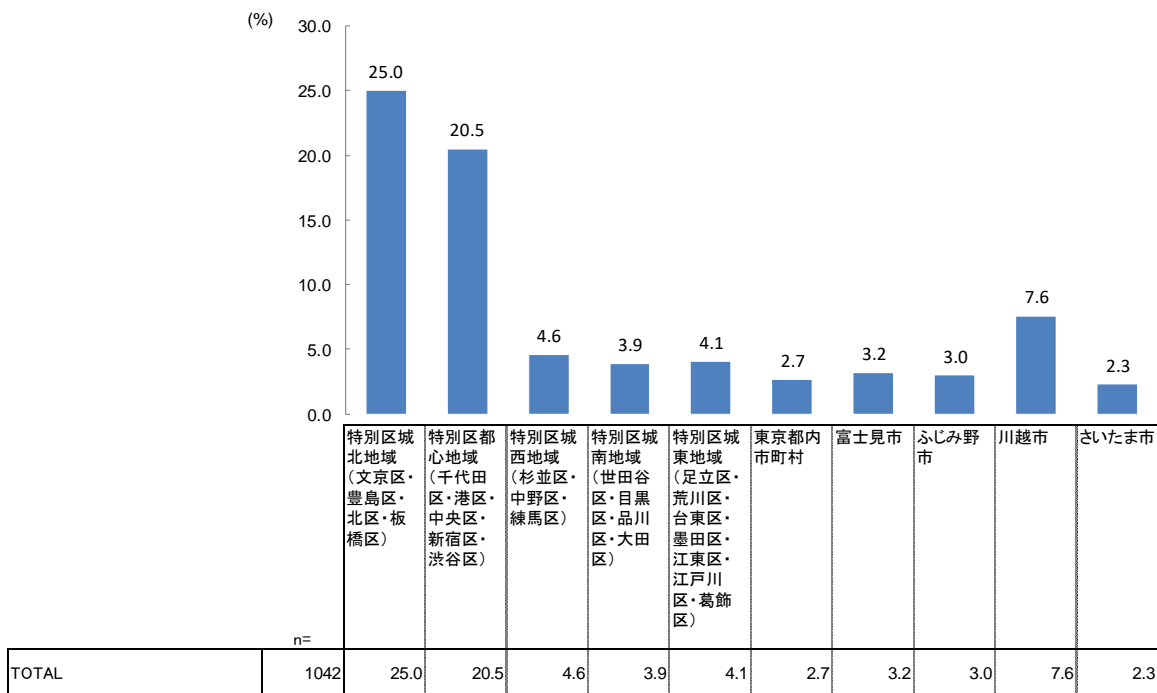
通勤・通学先地域は「特別区城北地域」が3割

問7) あなたの通勤・通学先地域をお答えください。複数に該当する場合は、最も当てはまるものをお答えください。

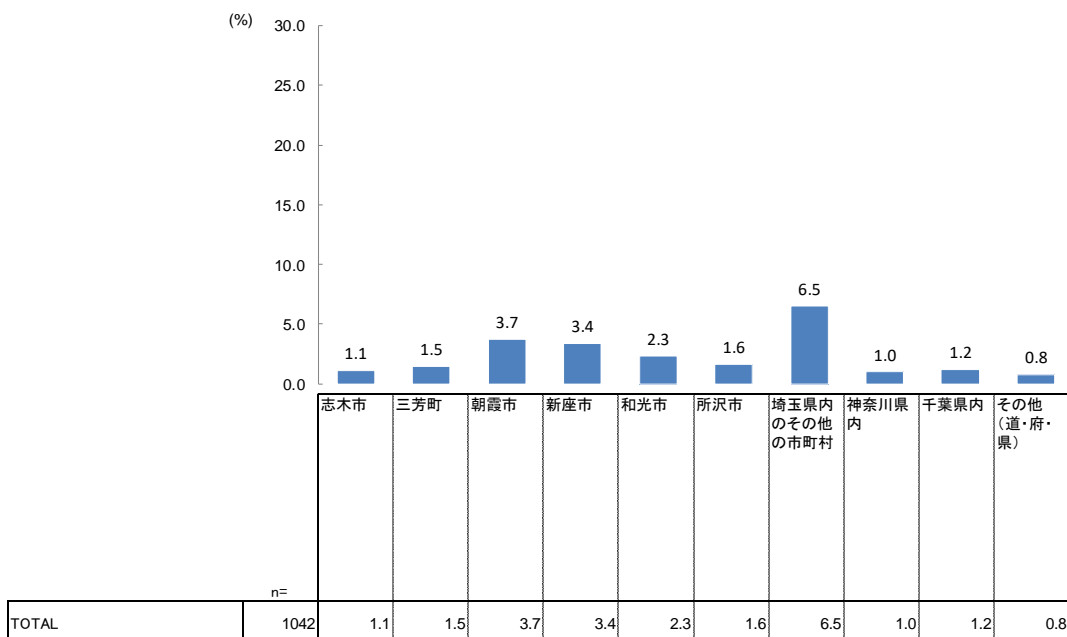
回答者の通勤・通学先地域は、「特別区城北地域（文京区・豊島区・北区・板橋区）」が25.0%と最も多く、次いで「特別区都心地域（千代田区・港区・中央区・新宿区・渋谷区）」が20.5%、「特別区城西地域（杉並区・中野区・練馬区）」が4.6%となっている。

エリア別では、「富士見市」は、「特別区都心地域」が20.9%と最も多く、次いで「富士見市」が14.7%、「特別区城北地域」が14.1%となっている。他のエリアと比較すると、「富士見市以南」は「朝霞市（11.6%）」と「新座市（10.7%）」の割合が「富士見市」と比べて約7ポイント高い。「富士見市以北」は「川越市」が27.6%と最も多く、「東武東上線沿線の東京23区」は「特別区城北地域」が46.6%と「富士見市」と比べて30ポイント以上高くなっている。

※上位1～10項目



※上位11～20項目



n=		特別区城北 地域(文京 区・豊島区・ 北区・板橋 区)	特別区都心 地域(千代 田区・港区・ 中央区・新 宿区・渋谷 区)	特別区城西 地域(杉並 区・中野区・ 練馬区)	特別区城南 地域(世田 谷区・目黒 区・品川区・ 大田区)	特別区城東 地域(足立 区・荒川区・ 台東区・墨 田区・江東 区・江戸川 区・葛飾区)	東京都内市 町村	富士見市	ふじみ野市	川越市	さいたま市	1段目 度数 2段目 横%
富士見市	163 100.0	23 14.1	34 20.9	2 1.2	5 3.1	1 0.6	1 0.6	24 14.7	7 4.3	8 4.9	7 4.3	
富士見市以南(朝霞市/新座市/志木市/和光市)	233 100.0	27 11.6	46 19.7	12 5.2	13 5.6	11 4.7	13 5.6	4 1.7	2 0.9	2 0.9	5 2.1	
富士見市以北(ふじみ野市/三芳町/川越市)	240 100.0	21 8.8	27 11.3	7 2.9	6 2.5	6 2.5	5 2.1	4 1.7	22 9.2	67 27.9	10 4.2	
東武東上線沿線の東京23区(豊島区/板橋区/練馬区)	406 100.0	189 46.6	107 26.4	27 6.7	17 4.2	25 6.2	9 2.2	1 0.2	0 0.0	2 0.5	2 0.5	

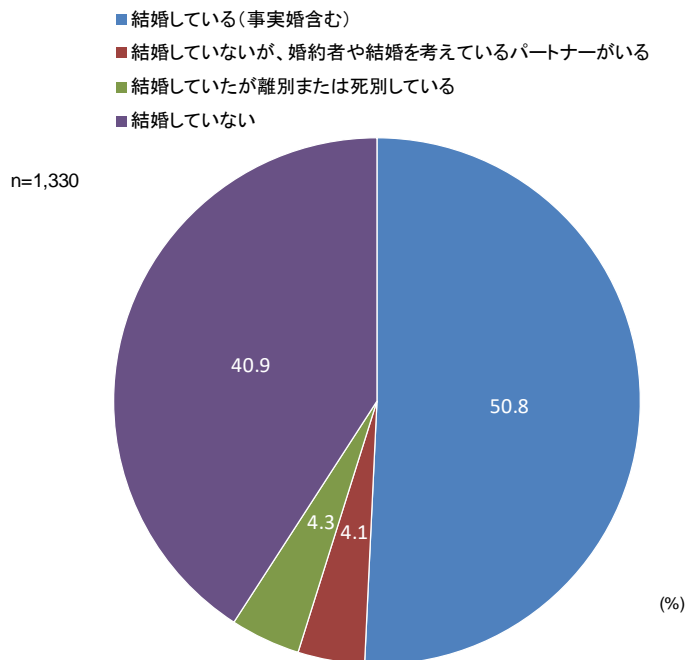
n=		志木市	三芳町	朝霞市	新座市	和光市	所沢市	埼玉県内の その他の市 町村	神奈川県内	千葉県内	その他(道・ 府・県)	1段目 度数 2段目 横%
富士見市	163 100.0	6 3.7	6 3.7	5 3.1	6 3.7	4 2.5	7 4.3	14 8.6	0 0.0	2 1.2	1 0.6	
富士見市以南(朝霞市/新座市/志木市/和光市)	233 100.0	5 2.1	3 1.3	27 11.6	25 10.7	15 6.4	5 2.1	9 3.9	4 1.7	3 1.3	2 0.9	
富士見市以北(ふじみ野市/三芳町/川越市)	240 100.0	0 0.0	6 2.5	5 2.1	4 1.7	3 1.3	5 2.1	35 14.6	3 1.3	2 0.8	2 0.8	
東武東上線沿線の東京23区(豊島区/板橋区/練馬区)	406 100.0	0 0.0	1 0.2	2 0.5	0 0.0	2 0.5	0 0.0	10 2.5	3 0.7	6 1.5	3 0.7	

回答者の半数が「結婚している」

問8) あなたは現在、結婚していますか。

回答者の結婚状況は、「結婚している（事実婚含む）」が50.8%と最も多く、次いで「結婚していない」が40.9%、「結婚していたが離別または死別している」が4.3%となっている。

エリア別では、「富士見市」は「結婚している」が53.6%、「結婚していない」が34.6%となっている。他のエリアと比較すると、「結婚していない」は、「富士見市以北」が43.6%、「東武東上線沿線の東京23区」が43.7%となっており、それぞれ「富士見市」と比べて約9ポイント高い。



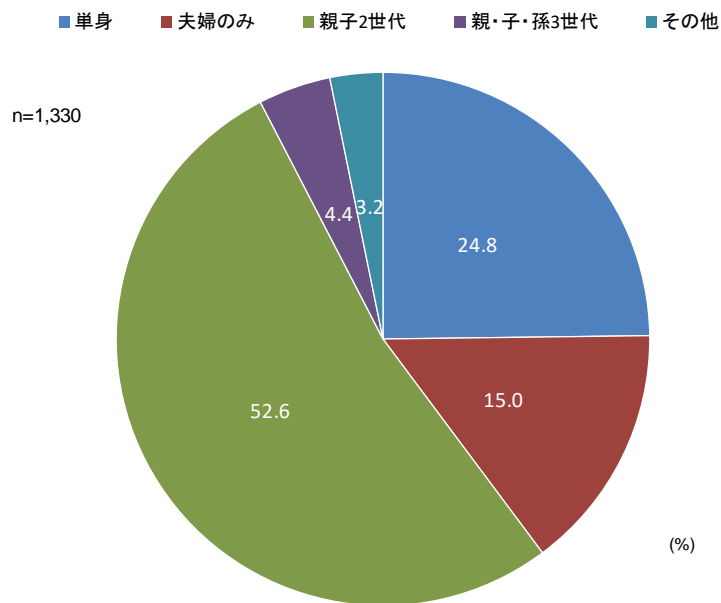
	n=	結婚している(事実婚含む)	結婚していないが、婚約者や結婚を考えているパートナーがいる	結婚していたが離別または死別している	結婚していない	1段目 度数	2段目 横%
富士見市	211	113	10	15	73		
	100.0	53.6	4.7	7.1	34.6		
富士見市以南(朝霞市/新座市/志木市/和光市)	308	175	9	7	117		
	100.0	56.8	2.9	2.3	38.0		
富士見市以北(ふじみ野市/三芳町/川越市)	319	159	10	11	139		
	100.0	49.8	3.1	3.4	43.6		
東武東上線沿線の東京23区(豊島区/板橋区/練馬区)	492	228	25	24	215		
	100.0	46.3	5.1	4.9	43.7		

回答者の世帯は、「親子2世代」が半数

問9) あなたの世帯は、次のどれに当てはまりますか。

回答者の世帯は、「親子2世代」が52.6%と最も多く、次いで「単身」が24.8%、「夫婦のみ」が15.0%となっている。

エリア別では、「富士見市」は「親子2世代」が52.1%と最も多く、次いで「単身」が22.7%、「夫婦のみ」が16.6%となっている。他のエリアと比較すると、「富士見市以北」は「親子2世代」が62.4%と「富士見市」と比べて約10ポイント高く、「東武東上線沿線の東京23区」は「単身」が33.3%と「富士見市」と比べて約10ポイント高い。



	n=	単身	夫婦のみ	親子2世代	親・子・孫3世代	その他	1段目 度数 2段目 横%
富士見市	211	48	35	110	12	6	100.0
富士見市以南(朝霞市/新座市/志木市/和光市)	308	58	54	169	19	8	100.0
富士見市以北(ふじみ野市/三芳町/川越市)	319	60	39	199	13	8	100.0
東武東上線沿線の東京23区(豊島区/板橋区/練馬区)	492	164	72	222	14	20	100.0
		22.7	16.6	52.1	5.7	2.8	
		18.8	17.5	54.9	6.2	2.6	
		18.8	12.2	62.4	4.1	2.5	
		33.3	14.6	45.1	2.8	4.1	

回答者の居住形態は「民間の借家」が4割

問 10) あなたのお住まいは以下のどれに当てはまりますか。

回答者の居住形態は、「民間の借家（マンション・アパートなど）」が41.1%と最も多く、次いで「持ち家（一戸建て）」が33.2%、「持ち家（分譲マンションなど）」が14.5%となっている。

エリア別では、「富士見市」は「民間の借家」が40.3%と最も多く、次いで「持ち家」が37.9%、「持ち家」が15.2%となっている。他のエリアと比較すると、「富士見市以北」は「持ち家」が49.2%で「富士見市」と比べて10ポイント以上高く、「東武東上線沿線の東京23区」は「民間の借家」が53.0%と「富士見市」と比べて10ポイント以上高い。

TOTAL	持ち家(一戸建て)	持ち家(分譲マンションなど)	民間の借家(一戸建)	民間の借家(マンション・アパートなど)	公営・公団・公社の借家	社宅・寮・官舎	家族所有の住宅	その他	1段目 度数 2段目 横%
1330	442	193	23	546	25	42	41	18	
100.0	33.2	14.5	1.7	41.1	1.9	3.2	3.1	1.4	

	n=	持ち家(一戸建て)	持ち家(分譲マンションなど)	民間の借家(一戸建)	民間の借家(マンション・アパートなど)	公営・公団・公社の借家	社宅・寮・官舎	家族所有の住宅	その他	1段目 度数 2段目 横%
富士見市	211	80	32	1	85	2	4	5	2	
	100.0	37.9	15.2	0.5	40.3	0.9	1.9	2.4	0.9	
富士見市以南(朝霞市/新座市/志木市/和光市)	308	110	48	11	111	8	11	5	4	
	100.0	35.7	15.6	3.6	36.0	2.6	3.6	1.6	1.3	
富士見市以北(ふじみ野市/三芳町/川越市)	319	157	33	6	89	2	9	16	7	
	100.0	49.2	10.3	1.9	27.9	0.6	2.8	5.0	2.2	
東武東上線沿線の東京23区(豊島区/板橋区/練馬区)	492	95	80	5	261	13	18	15	5	
	100.0	19.3	16.3	1.0	53.0	2.6	3.7	3.0	1.0	

現住地に住んでいる期間は、「10年以上～20年未満」が2割

問 11) あなたが<問3の回答>に住んでいる期間はどのくらいですか。連続して住んでいる年数ではなく、通算の年数をお答えください。

回答者が現住地に住んでいる期間は、「10年以上～20年未満」が20.8%と最も多く、次いで「5年以上～10年未満」が16.7%、「生まれてからずっと」が14.2%となっている。

エリア別では、「富士見市」は「10年以上～20年未満」が23.7%と最も多く、次いで「30年以上」が14.7%となっている。他のエリアと比較すると、「富士見市以北」は「生まれてからずっと」が18.2%と「富士見市」と比べて約8ポイント高い。

TOTAL	生まれてからずっと	1年未満	1年以上～2年未満	2年以上～3年未満	3年以上～5年未満	5年以上～10年未満	10年以上～20年未満	20年以上～30年未満	30年以上	1段目 度数 2段目 横%
1330	189	87	83	81	134	222	277	128	129	
100.0	14.2	6.5	6.2	6.1	10.1	16.7	20.8	9.6	9.7	

	n=	生まれてからずっと	1年未満	1年以上～2年未満	2年以上～3年未満	3年以上～5年未満	5年以上～10年未満	10年以上～20年未満	20年以上～30年未満	30年以上	1段目 度数 2段目 横%
富士見市	211	22	16	10	16	24	26	50	16	31	
	100.0	10.4	7.6	4.7	7.6	11.4	12.3	23.7	7.6	14.7	
富士見市以南(朝霞市/新座市/志木市/和光市)	308	37	18	22	22	34	54	71	31	19	
	100.0	12.0	5.8	7.1	7.1	11.0	17.5	23.1	10.1	6.2	
富士見市以北(ふじみ野市/三芳町/川越市)	319	58	24	12	19	21	54	67	32	32	
	100.0	18.2	7.5	3.8	6.0	6.6	16.9	21.0	10.0	10.0	
東武東上線沿線の東京23区(豊島区/板橋区/練馬区)	492	72	29	39	24	55	88	89	49	47	
	100.0	14.6	5.9	7.9	4.9	11.2	17.9	18.1	10.0	9.6	

居住年数の傾向を見ると、全体では「20年以上」が33.5%で最も多く、次いで「～5年未満」が28.9%、「10年以上～20年未満」が20.8%となっている。

エリア別では、「富士見市」は「20年以上」が32.7%、「～5年未満」が31.3%とそれぞれ3人に1人の割合となっている。「富士見市以北」は「20年以上」が38.2%と、4エリアの中で最も長期居住率が高い。

TOTAL	～5年未満	5年以上～10年未満	10年以上～20年未満	20年以上(生まれてからずっと)	1段目 度数 2段目 横%
1330	385	222	277	446	
100.0	28.9	16.7	20.8	33.5	

	n=	～5年未満	5年以上～10年未満	10年以上～20年未満	20年以上(生まれてからずっと)	1段目 度数 2段目 横%
富士見市	211	66	26	50	69	
	100.0	31.3	12.3	23.7	32.7	
富士見市以南(朝霞市/新座市/志木市/和光市)	308	96	54	71	87	
	100.0	31.2	17.5	23.1	28.2	
富士見市以北(ふじみ野市/三芳町/川越市)	319	76	54	67	122	
	100.0	23.8	16.9	21.0	38.2	
東武東上線沿線の東京23区(豊島区/板橋区/練馬区)	492	147	88	89	168	
	100.0	29.9	17.9	18.1	34.1	

現住地に住む前に住んでいた地域は「東京都区内のその他の区」が2割

問 12) <問3の回答>に住む前に住んでいた地域をお答えください。

回答者が現住地に住む前に住んでいた地域は、埼玉県内の割合が 38.9%で、「川越市 (3.8%)」、「朝霞市 (3.6%)」が多い。東京都内の割合が 37.2%で、「練馬区 (6.0%)」が多い。

エリア別では、「富士見市」は埼玉県内の割合が 54.4%で「川越市 (8.5%)」、「ふじみ野市 (6.3%)」、「朝霞市 (6.3%)」が多い。他のエリアと比較すると、「富士見市以南」は「練馬区」が 9.6%で最も多く、「富士見市以北」は「さいたま市」が 6.9%、「東武東上線沿線の東京 23 区」は「豊島区 (7.1%)」と「練馬区 (6.7%)」が多くなっている。

TOTAL	富士見市	ふじみ野市	川越市	さいたま市	志木市	三芳町	朝霞市	新座市	和光市	所沢市	1段目 度数 2段目 横%
1141	24	22	43	36	24	8	41	27	25	18	
100.0	2.1	1.9	3.8	3.2	2.1	0.7	3.6	2.4	2.2	1.6	

TOTAL	埼玉県内の その他の市 町村	板橋区	練馬区	豊島区	東京都区内 のその他の 区	東京都内市 町村	神奈川県内	千葉県内	その他(道・ 府・県、日 本国外等)	1段目 度数 2段目 横%
1141	175	47	68	52	194	63	44	37	193	
100.0	15.3	4.1	6.0	4.6	17.0	5.5	3.9	3.2	16.9	

n=		富士見市	ふじみ野市	川越市	さいたま市	志木市	三芳町	朝霞市	新座市	和光市	所沢市	1段目 度数 2段目 横%
富士見市	189	0	12	16	8	7	4	12	9	4	5	
	100.0	0.0	6.3	8.5	4.2	3.7	2.1	6.3	4.8	2.1	2.6	
富士見市以南(朝霞市/新座市/志木市/和光市)	271	6	1	10	7	7	1	17	9	8	4	
	100.0	2.2	0.4	3.7	2.6	2.6	0.4	6.3	3.3	3.0	1.5	
富士見市以北(ふじみ野市/三芳町/川越市)	261	13	7	11	18	5	1	8	4	2	7	
	100.0	5.0	2.7	4.2	6.9	1.9	0.4	3.1	1.5	0.8	2.7	
東武東上線沿線の東京23区(豊島区/板橋区/練馬区)	420	5	2	6	3	5	2	4	5	11	2	
	100.0	1.2	0.5	1.4	0.7	1.2	0.5	1.0	1.2	2.6	0.5	

n=		埼玉県内の その他の市 町村	板橋区	練馬区	豊島区	東京都区内 のその他の 区	東京都内市 町村	神奈川県内	千葉県内	その他(道・ 府・県、日 本国外等)	1段目 度数 2段目 横%
富士見市	189	26	10	5	11	24	3	4	8	21	
	100.0	13.8	5.3	2.6	5.8	12.7	1.6	2.1	4.2	11.1	
富士見市以南(朝霞市/新座市/志木市/和光市)	271	37	15	26	7	30	24	7	4	51	
	100.0	13.7	5.5	9.6	2.6	11.1	8.9	2.6	1.5	18.8	
富士見市以北(ふじみ野市/三芳町/川越市)	261	75	8	9	4	24	11	7	5	42	
	100.0	28.7	3.1	3.4	1.5	9.2	4.2	2.7	1.9	16.1	
東武東上線沿線の東京23区(豊島区/板橋区/練馬区)	420	37	14	28	30	116	25	26	20	79	
	100.0	8.8	3.3	6.7	7.1	27.6	6.0	6.2	4.8	18.8	

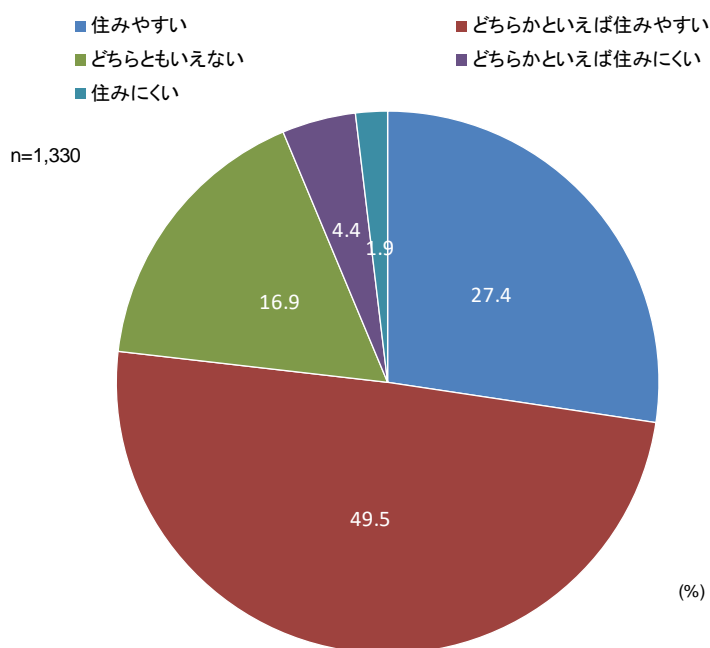
2. 現在お住まいの地域の住みやすさについて

現住地が「住みやすい」は8割

問 13) <問3の回答>の住みやすさについて、どう感じていますか。

現住地の住みやすさについては、『住みやすい計（「住みやすい」と「どちらかといえば住みやすい」の合計値）』は76.9%、『住みにくい計（「どちらかといえば住みにくい」と「住みにくい」の合計値）』は6.3%と、住みやすいと感じている人の割合の方が多い。

エリア別では、「富士見市」は『住みやすい計』が71.1%、『住みにくい計』は7.1%となっている。4エリアの中では、「東武東上線沿線の東京23区」が『住みやすい計』が82.4%と最も多い。



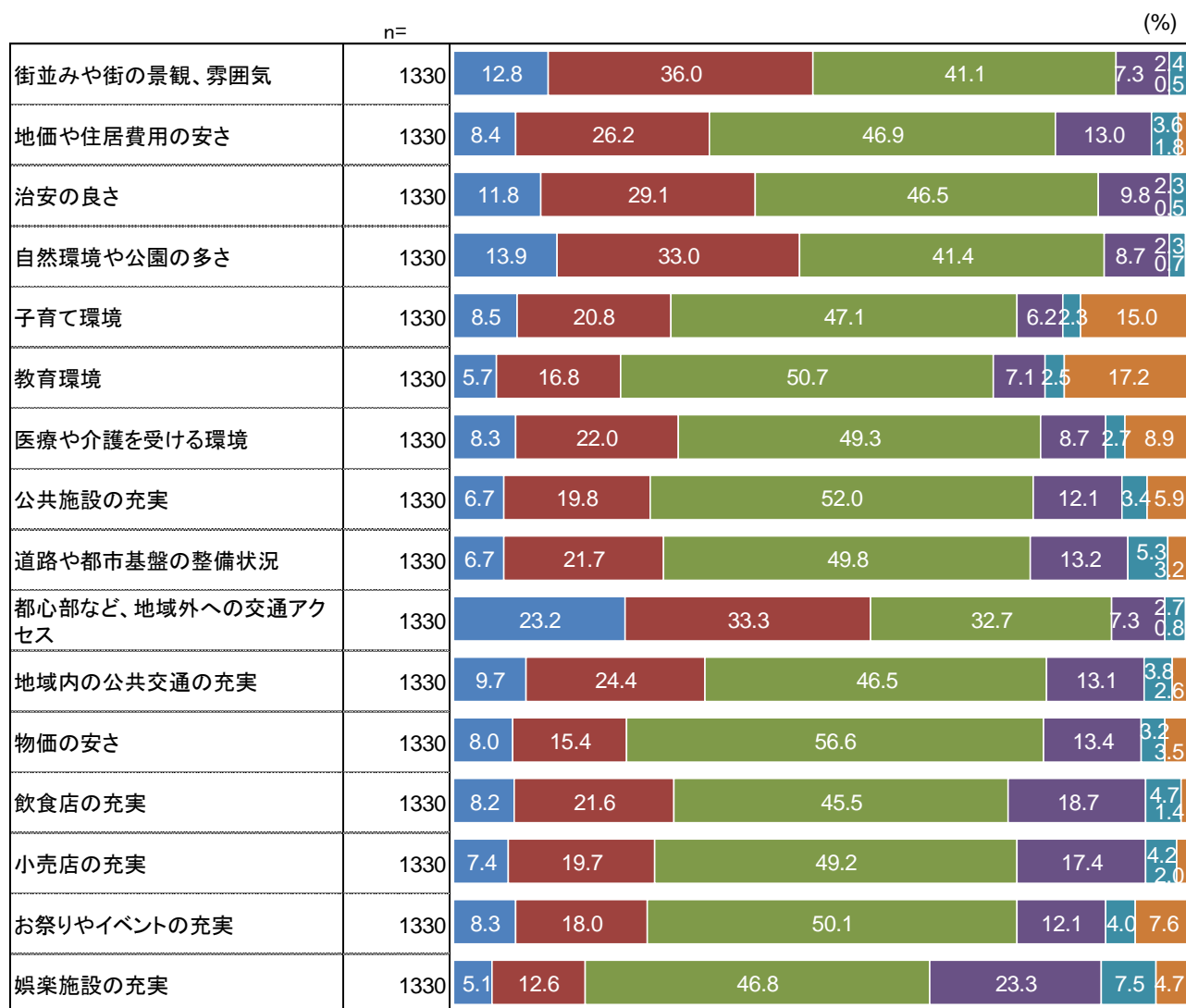
	n=	住みやすい	どちらかとい えば住み やすい	どちらともい えない	どちらかとい えば住み にくい	住みにくい	1段目 度数 2段目 横%
富士見市	211	57	93	46	11	4	
	100.0	27.0	44.1	21.8	5.2	1.9	
富士見市以南(朝霞市/新座市/志木市/和光市)	308	74	149	59	17	9	
	100.0	24.0	48.4	19.2	5.5	2.9	
富士見市以北(ふじみ野市/三芳町/川越市)	319	91	153	54	12	9	
	100.0	28.5	48.0	16.9	3.8	2.8	
東武東上線沿線の東京23区(豊島区/板橋区/練馬区)	492	142	263	66	18	3	
	100.0	28.9	53.5	13.4	3.7	0.6	

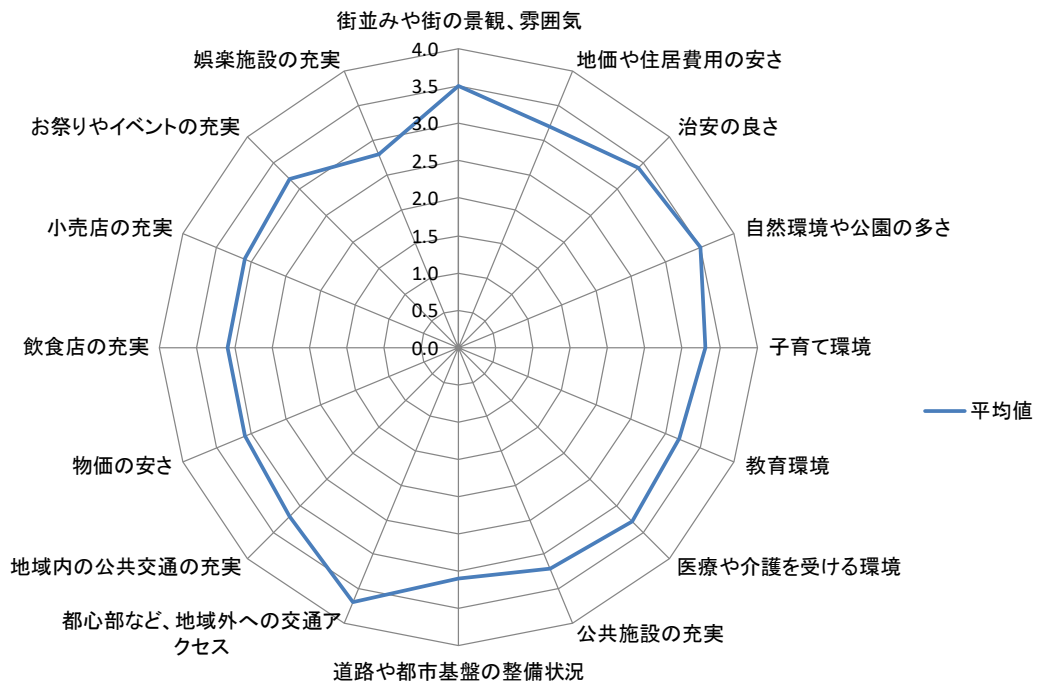
現住地の生活環境で最も「良い」と思うのは「都心部など、地域外への交通アクセス」で6割

問 14) <問 3 の回答>の生活環境について、次に示す項目別に点数をつけて下さい。5点満点で、5点（良い）～1点（良くない）で評価して下さい。

現住地の生活環境について、「5点（良い）」と「4点（やや良い）」の合計が最も高いのは「都心部など、地域外への交通アクセス」で56.5%、次いで「街並みや街の景観、雰囲気」が48.8%、「自然環境や公園の多さ」が46.9%となっている。「2点（あまり良くない）」と「1点（良くない）」の合計が最も高いのは、「娯楽施設の充実」で30.8%、「飲食店の充実」が23.4%、「小売店の充実」が21.6%と店舗の充実に関する満足度が低くなっている。

■5点（良い） ■4点（やや良い） ■3点（ふつう） ■2点（あまり良くない） ■1点（良くない） ■わからない





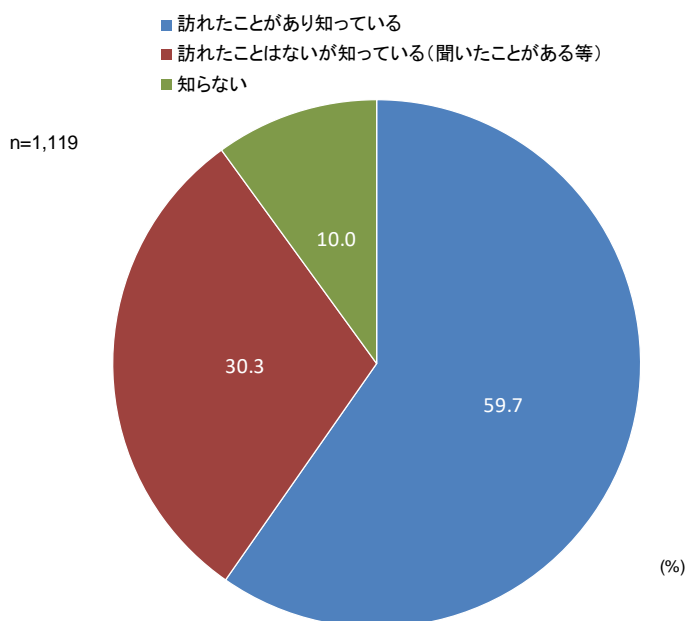
3. 富士見市について

富士見市について「訪れたことがあり知っている」は6割

問 15) 富士見市（埼玉県）を知っていますか。（※富士見市民の回答は除く）

富士見市の認知については、「訪れたことがあり知っている」が 59.7%と最も多く、次いで「訪れたことはないが知っている（聞いたことがある等）」が 30.3%、「知らない」が 10.0%となっている。

エリア別では、「富士見市以南」と「富士見市以北」は「訪れたことがあり知っている」がそれぞれ 70.1%、82.4%と最も多い一方で、「東武東上線沿線の東京 23 区」は「訪れたことはないが知っている」が 45.3%と最も多い。



	n=	訪れたことがあり知っている	訪れたことはないが知っている(聞いたことがある等)	知らない	1段目 度数 2段目 横%
富士見市以南(朝霞市/新座市/志木市/和光市)	308	216	68	24	70.1 22.1 7.8
富士見市以北(ふじみ野市/三芳町/川越市)	319	263	48	8	82.4 15.0 2.5
東武東上線沿線の東京23区(豊島区/板橋区/練馬区)	492	189	223	80	38.4 45.3 16.3

富士見市の印象について「大型商業施設が充実している」が2割

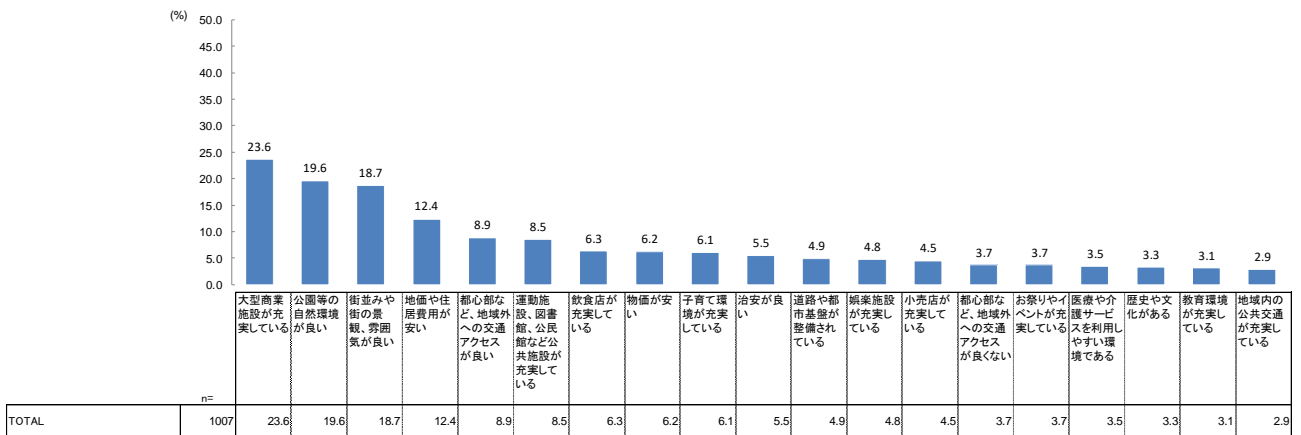
※問15) で「1. 訪れたことがあり知っている」「2. 訪れたことはないが知っている(聞いたことがある等)」と回答した方にお伺いします。

問16) 富士見市の印象について、あてはまるものを選んで下さい。

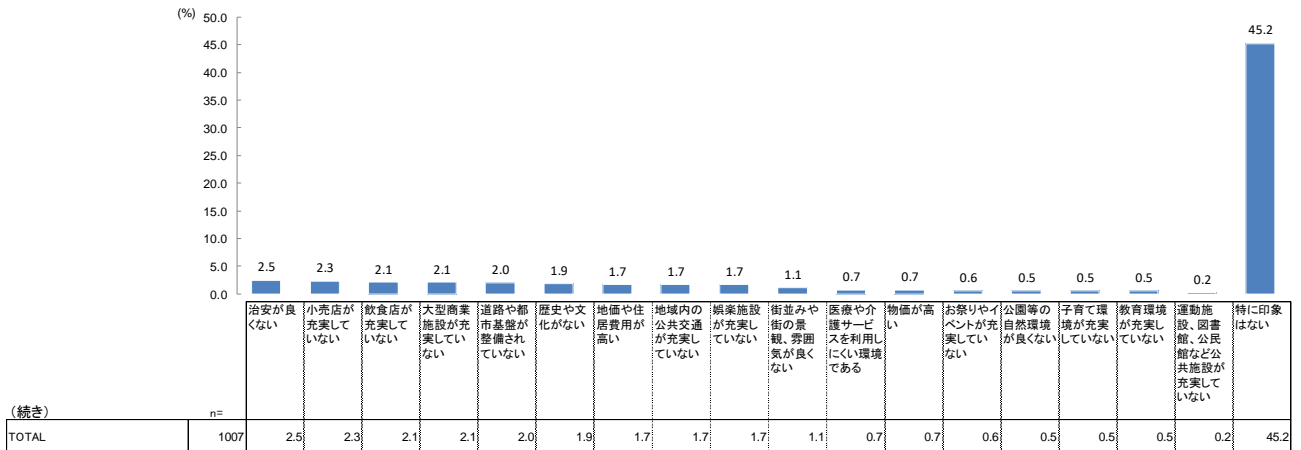
富士見市の印象については、「大型商業施設が充実している」が23.6%と最も多く、次いで「公園等の自然環境が良い」が19.6%、「街並みや街の景観、雰囲気が良い」が18.7%となっている。「特に印象はない」は45.2%となっている。

エリア別では、「運動施設、図書館、公民館など公共施設が充実している」が「富士見市以北」は14.5%であるのに対し、「富士見市以南」は8.8%、「東武東上線沿線の東京23区」は3.9%と1割未満となっている。同様に、「都心部など、地域外への交通アクセスが良い」も「富士見市以北」は14.1%であるのに対し、「富士見市以南」は7.0%、「東武東上線沿線の東京23区」は6.3%にとどまっている。

※上位1~19項目



※20~38項目



(続き)

エリア	n	印象項目																			1段目 2段目	度数 横%
		街並みや街の景観、雰囲気が良い	街並みや街の景観、雰囲気が良くない	地価や住居費用が安い	地価や住居費用が高い	治安が良い	治安が良くない	公園等の自然環境が良い	公園等の自然環境が良くない	子育て環境が充実している	子育て環境が充実していない	教育環境が充実している	教育環境が充実していない	医療や介護サービスが充実している	医療や介護サービスが充実していない	運動施設、図書館、公民館など公共施設が充実している	運動施設、図書館、公民館など公共施設が充実していない	道路や都市基盤が整備されている	道路や都市基盤が整備されていない	特に印象はない		
富士見市以南(朝霞市/新座市/志木市/和光市)	284	51	0	36	5	14	4	51	1	16	2	6	1	10	1	25	0	15	4	4	121	
富士見市以北(ふじみ野市/三芳町/川越市)	311	66	7	27	9	18	13	59	2	23	2	15	1	19	3	45	1	20	7	122		
東武東上線沿線の東京23区(豊島区/板橋区/練馬区)	412	71	4	63	3	23	8	87	2	22	1	10	3	6	3	16	1	14	9	212		
合計	1007	18.0	0.0	12.3	1.8	4.9	1.4	18.0	0.4	5.6	0.7	2.1	0.4	3.5	0.4	8.8	0.0	5.3	1.4	42.6		

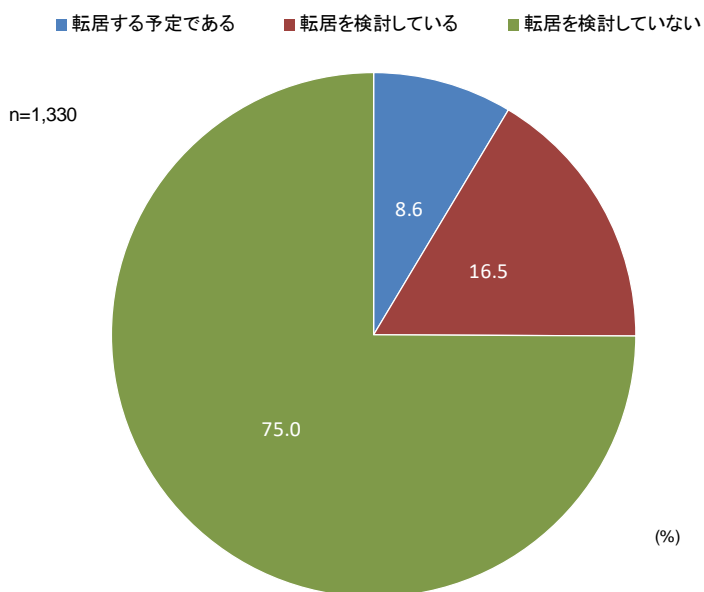
4. 転居の検討状況

「転居を検討していない」が8割

問 17) 現在の住居からの転居を検討していますか。

回答者が現在の住居からの転居を検討しているかについては、「転居を検討していない」が 75.0%と最も多く、次いで「転居を検討している」が 16.5%、「転居する予定である」が 8.6%となっている。

エリア別では、「富士見市」は「転居を検討していない」が 74.4%と最も多い。他のエリアと比較すると、「富士見市以北」は「転居を検討していない」が 82.4%と最も多く、「富士見市」と比べて 8.0 ポイント高い。



	n=	転居する予定である	転居を検討している	転居を検討していない	1段目 度数 2段目 横%
富士見市	211	19	35	157	
	100.0	9.0	16.6	74.4	
富士見市以南(朝霞市/新座市/志木市/和光市)	308	22	54	232	
	100.0	7.1	17.5	75.3	
富士見市以北(ふじみ野市/三芳町/川越市)	319	25	31	263	
	100.0	7.8	9.7	82.4	
東武東上線沿線の東京23区(豊島区/板橋区/練馬区)	492	48	99	345	
	100.0	9.8	20.1	70.1	

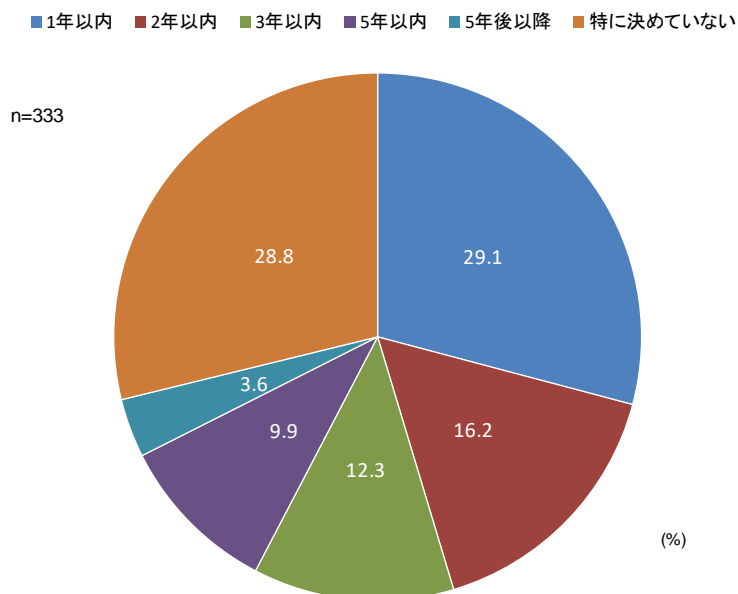
転居する時期は、「1年以内」が3割

※問17) で「1. 転居する予定である」「2. 転居を検討している」と回答した方にお伺いします。

問18) 現在の住居から転居するとしたら、時期はいつ頃（何年後）だと考えていますか。

回答者が現在の住居から転居する時期については、「1年以内」が29.1%と最も多く、次いで「特に決めていない」が28.8%、「2年以内」が16.2%となっている。

エリア別では、「富士見市」は「特に決めていない」が33.3%と最も多く、次いで「1年以内」が20.4%となっている。他のエリアと比較すると、「東武東上線沿線の東京23区」は「1年以内」が34.7%と最も多く、「富士見市」と比べて10ポイント以上高い。



	n=	1年以内	2年以内	3年以内	5年以内	5年後以降	特に決めていない	1段目 度数 2段目 横%
富士見市	54	11	10	5	7	3	18	
	100.0	20.4	18.5	9.3	13.0	5.6	33.3	
富士見市以南(朝霞市/新座市/志木市/和光市)	76	19	13	9	6	3	26	
	100.0	25.0	17.1	11.8	7.9	3.9	34.2	
富士見市以北(ふじみ野市/三芳町/川越市)	56	16	5	6	11	2	16	
	100.0	28.6	8.9	10.7	19.6	3.6	28.6	
東武東上線沿線の東京23区(豊島区/板橋区/練馬区)	147	51	26	21	9	4	36	
	100.0	34.7	17.7	14.3	6.1	2.7	24.5	

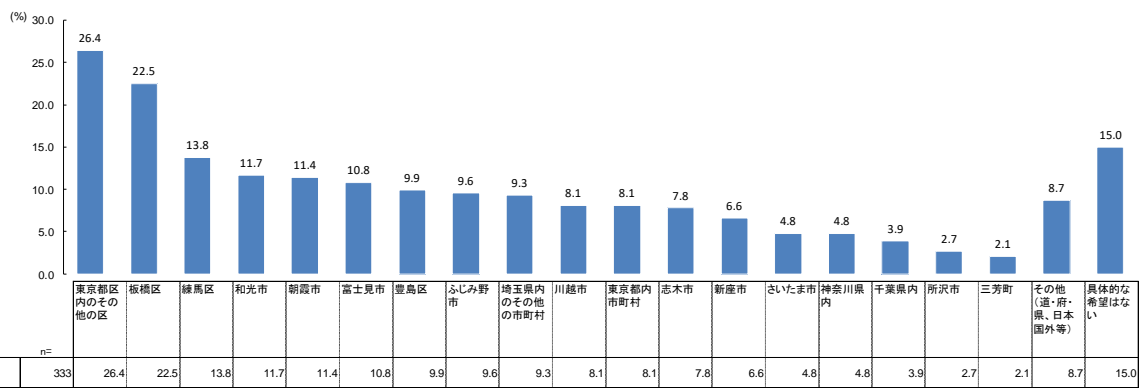
転居候補地域は、「東京都区内のその他の区」が3割、「板橋区」が2割

※問17) で「1. 転居する予定である」「2. 転居を検討している」と回答した方にお伺いします。
 問19) 現在の住居から転居するとしたら、どの地域を候補と考えていますか。

現在の住居から転居するとしたら、どの地域を候補と考えているかについての TOTAL 結果は調査設計（地域の割付）を考慮しコメントを割愛する。

エリア別では、「富士見市」は「富士見市」が 25.9%と最も多く、次いで「東京都区内のその他の区」が 22.2%となっている。他のエリアと比較すると、「富士見市」と回答した割合は、「富士見市以南」は 9.2%、「富士見市以北」は 10.7%、「東武東上線沿線の東京 23 区」は 6.1%と、「富士見市」と比べて 15 ポイント以上低くなっている。また、「富士見市以南」は「朝霞市」と「東京都区内のその他の区」がそれぞれ 22.4%と最も多く、「富士見市以北」は「川越市」が 26.8%と最も多い。「東武東上線沿線の東京 23 区」は「板橋区」が 40.8%と最も多く、「富士見市」と比べて約 35 ポイント高い。

<参考>



	富士見市	ふじみ野市	川越市	さいたま市	志木市	三芳町	朝霞市	新座市	和光市	所沢市	1段目 度数	2段目 横%
富士見市	54	14	9	6	1	4	2	6	3	8	1	100.0
富士見市以南(朝霞市/新座市/志木市/和光市)	76	7	5	2	2	8	0	17	10	10	0	100.0
富士見市以北(ふじみ野市/三芳町/川越市)	56	6	12	15	6	8	2	7	6	7	4	100.0
東武東上線沿線の東京23区(豊島区/板橋区/練馬区)	147	9	6	4	7	6	3	8	3	14	4	100.0

	埼玉県内のその他の市町村	板橋区	練馬区	豊島区	東京都区内のその他の区	東京都内市町村	神奈川県内	千葉県内	その他(道・府・県・日本国外等)	具体的な希望はない	1段目 度数	2段目 横%
富士見市	54	5	3	5	3	12	2	2	2	7	6	100.0
富士見市以南(朝霞市/新座市/志木市/和光市)	76	12	5	11	8	17	8	3	2	8	14	100.0
富士見市以北(ふじみ野市/三芳町/川越市)	56	11	7	5	4	14	7	4	2	4	7	100.0
東武東上線沿線の東京23区(豊島区/板橋区/練馬区)	147	3	60	25	18	45	10	7	7	10	23	100.0

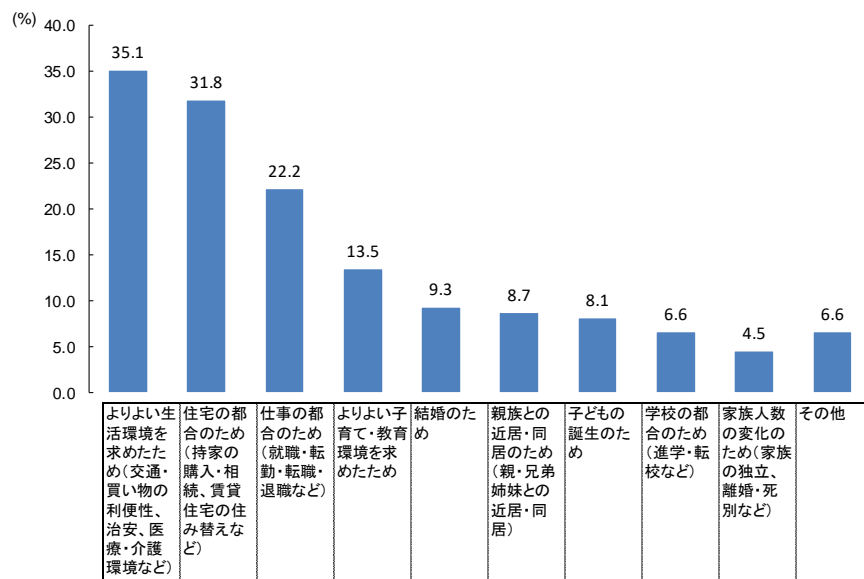
転居理由は、「よりよい生活環境を求めたため」が4割、「住宅の都合のため」が3割

※問17)で「1. 転居する予定である」「2. 転居を検討している」と回答した方にお伺いします。

問20) 転居を検討している理由や、そのきっかけとなりそうなことをお答えください(いくつでも)。

転居を検討している理由については、「よりよい生活環境を求めたため(交通・買い物の利便性、治安、医療・介護環境など)」が35.1%と最も多く、次いで「住宅の都合のため(持家の購入・相続、賃貸住宅の住み替えなど)」が31.8%、「仕事の都合のため(就職・転勤・転職・退職など)」が22.2%となっている。

エリア別では、「富士見市」は「よりよい生活環境を求めたため」が53.7%と最も多く、次いで「住宅の都合のため」が27.8%となっている。他のエリアと比較すると、「仕事の都合のため」は「富士見市以南」が27.6%、「富士見市以北」が30.4%となっており、「富士見市」と比べて5ポイント以上高い。「東武東上線沿線の東京23区」は「住宅の都合のため」が37.4%と、「富士見市」と比べて約10ポイント高い。また、「よりよい生活環境を求めたため」は、「富士見市以南」が30.3%、「富士見市以北」が37.5%、「東武東上線沿線の東京23区」が29.9%と、「富士見市」と比べて15ポイント以上低くなっている。



TOTAL	n=333	35.1	31.8	22.2	13.5	9.3	8.7	8.1	6.6	4.5	6.6
-------	-------	------	------	------	------	-----	-----	-----	-----	-----	-----

	n	仕事の都合のため(就職・転勤・転職・退職など)	学校の都合のため(進学・転校など)	結婚のため	子どもの誕生のため	よりよい子育て・教育環境を求めたため	親族との近居・同居のため(親・兄弟姉妹との近居・同居)	家族人数の変化のため(家族の独立、離婚・死別など)	よりよい生活環境を求めたため(交通・買い物の利便性、治安、医療・介護環境など)	住宅の都合のため(持家の購入・相続、賃貸住宅の住み替えなど)	その他
富士見市	54	11	3	4	5	5	9	2	29	15	6
	100.0	20.4	5.6	7.4	9.3	9.3	16.7	3.7	53.7	27.8	11.1
富士見市以南(朝霞市/新座市/志木市/和光市)	76	21	6	5	8	14	3	5	23	23	6
	100.0	27.6	7.9	6.6	10.5	18.4	3.9	6.6	30.3	30.3	7.9
富士見市以北(ふじみ野市/三芳町/川越市)	56	17	2	7	2	9	3	1	21	13	5
	100.0	30.4	3.6	12.5	3.6	16.1	5.4	1.8	37.5	23.2	8.9
東武東上線沿線の東京23区(豊島区/板橋区/練馬区)	147	25	11	15	12	17	14	7	44	55	5
	100.0	17.0	7.5	10.2	8.2	11.6	9.5	4.8	29.9	37.4	3.4

5. 転居先を決める際に重要なこと

現在の住居を決めた時に重視したことは「通勤・通学の利便性が高い」が4割。今後、転居先を選ぶうえで重視することは「通勤・通学の利便性が高い」が5割

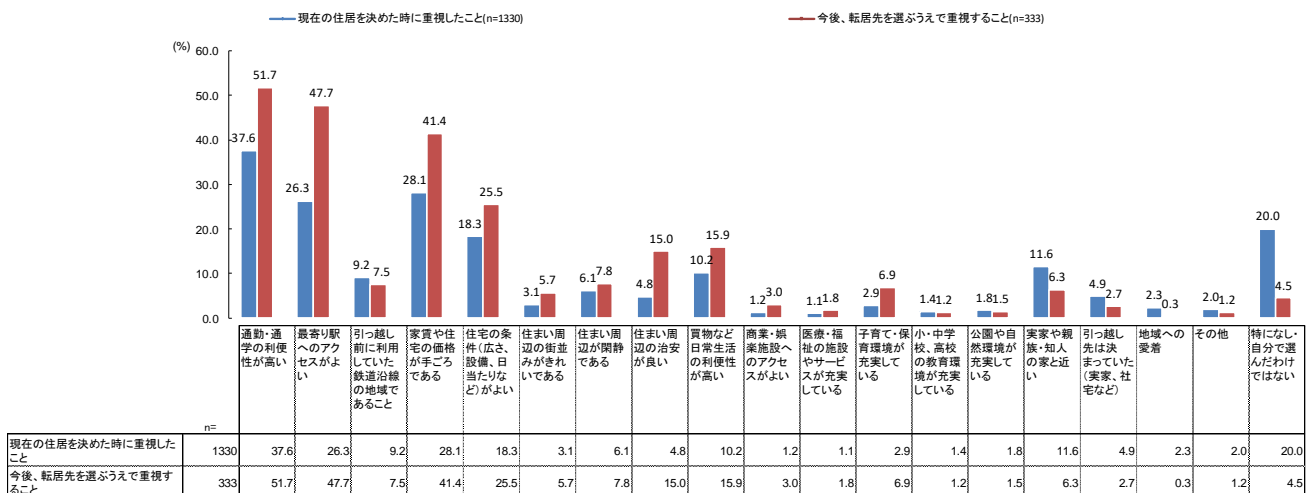
問 21) 現在の住居を決めた時に重視したことは何ですか。また、転居を検討している人は、今後、転居先を選ぶうえで重視することは何ですか。それぞれ3つまでお答えください。

回答者が現在の住居を決めた時に重視したことについては、「通勤・通学の利便性が高い」が 37.6%と最も多く、次いで「家賃や住宅の価格が手ごろである」が 28.1%、「最寄り駅へのアクセスがよい」が 26.3%となっている。

また、今後、転居先を選ぶうえで重視することについては、「通勤・通学の利便性が高い」が 51.7%と最も多く、次いで「最寄り駅へのアクセスがよい」が 47.7%、「家賃や住宅の価格が手ごろである」が 41.4%となっている。

エリア別で、現在の住居を決めた時に重視したことについて、「富士見市」は「通勤・通学の利便性が高い」が 38.9%と最も多く、次いで「家賃や住宅の価格が手ごろである」が 31.8%、「最寄り駅へのアクセスがよい」が 31.3%となっている。他のエリアと比較すると、「最寄り駅へのアクセスがよい」は「富士見市以南」が 21.8%、「富士見市以北」が 20.7%となっており、「富士見市」と比べて約 10 ポイント低くなっている。また、「家賃や住宅の価格が手ごろである」は「富士見市以南」が 24.7%、「富士見市以北」が 25.1%と、「富士見市」と比べて 5 ポイント以上低くなっている。「東武東上線沿線の東京 23 区」は「実家や親族・知人の家と近い」が 9.6%と、「富士見市」と比べて約 5 ポイント低くなっている。

また、エリア別で、今後、転居先を選ぶうえで重視することについては、「富士見市」は「通勤・通学の利便性が高い」が 50.0%と最も多く、次いで「最寄り駅へのアクセスがよい」が 44.4%、「家賃や住宅の価格が手ごろである」が 35.2%となっている。他のエリアと比較すると、「富士見市以南」は「最寄り駅へのアクセスがよい」が 52.6%と最も多く、「富士見市」と比べて 5 ポイント以上高くなっている。「富士見市以北」は「通勤・通学の利便性が高い」が 55.4%と最も多く、「富士見市」と比べて約 5 ポイント高くなっている。「東武東上線沿線の東京 23 区」は「家賃や住宅の価格が手ごろである」が 44.2%と、「富士見市」と比べて約 10 ポイント高くなっている。



※現在の住居を決めた時に重視したこと

n=	通勤・通学の利便性が高い	最寄り駅へのアクセスがよい	引っ越し前に利用していた鉄道沿線の地域であること	家賃や住宅の価格が手ごろである	住宅の条件(広さ、設備、日当たりなど)がよい	住まい周辺の街並みがきれいである	住まい周辺が閑静である	住まい周辺の治安が良い	買物など日常生活の利便性が高い	商業・娯楽施設へのアクセスがよい	1段目 度数	2段目 横%
富士見市	211 100.0	82 38.9	66 31.3	16 7.6	67 31.8	42 19.9	8 3.8	10 4.7	16 7.6	18 8.5	1	0.5
富士見市以南(朝霞市/新座市/志木市/和光市)	308 100.0	118 38.3	67 21.8	32 10.4	76 24.7	53 17.2	10 3.2	23 7.5	14 4.5	29 9.4	4	1.3
富士見市以北(ふじみ野市/三芳町/川越市)	319 100.0	95 29.8	66 20.7	22 6.9	80 25.1	62 19.4	9 2.8	25 7.8	13 4.1	33 10.3	1	0.3
東武東上線沿線の東京23区(豊島区/板橋区/練馬区)	492 100.0	205 41.7	151 30.7	53 10.8	151 30.7	86 17.5	14 2.8	23 4.7	21 4.3	55 11.2	10	2.0

n=	医療・福祉の施設やサービスが充実している	子育て・保育環境が充実している	小・中学校、高校の教育環境が充実している	公園や自然環境が充実している	実家や親族・知人の家と近い	引っ越し先は決まっていた(実家、社宅など)	地域への愛着	その他	特になし・自分で選んだわけではない	1段目 度数	2段目 横%
富士見市	211 100.0	1 0.5	7 3.3	4 1.9	2 0.9	32 15.2	9 4.3	7 3.3	3 1.4	35 16.6	
富士見市以南(朝霞市/新座市/志木市/和光市)	308 100.0	3 1.0	8 2.6	4 1.3	3 1.0	34 11.0	14 4.5	5 1.6	12 3.9	67 21.8	
富士見市以北(ふじみ野市/三芳町/川越市)	319 100.0	3 0.9	7 2.2	5 1.6	7 2.2	41 12.9	18 5.6	7 2.2	3 0.9	78 24.5	
東武東上線沿線の東京23区(豊島区/板橋区/練馬区)	492 100.0	7 1.4	16 3.3	6 1.2	12 2.4	47 9.6	24 4.9	11 2.2	8 1.6	86 17.5	

※今後、転居先を選ぶうえで重視すること

n=	通勤・通学の利便性が高い	最寄り駅へのアクセスがよい	引っ越し前に利用していた鉄道沿線の地域であること	家賃や住宅の価格が手ごろである	住宅の条件(広さ、設備、日当たりなど)がよい	住まい周辺の街並みがきれいである	住まい周辺が閑静である	住まい周辺の治安が良い	買物など日常生活の利便性が高い	商業・娯楽施設へのアクセスがよい	1段目 度数	2段目 横%
富士見市	54 100.0	27 50.0	24 44.4	2 3.7	19 35.2	12 22.2	3 5.6	4 7.4	8 14.8	14 25.9	2	3.7
富士見市以南(朝霞市/新座市/志木市/和光市)	76 100.0	37 48.7	40 52.6	3 3.9	34 44.7	20 26.3	3 3.9	7 9.2	11 14.5	15 19.7	2	2.6
富士見市以北(ふじみ野市/三芳町/川越市)	56 100.0	31 55.4	25 44.6	2 3.6	20 35.7	12 21.4	6 10.7	6 10.7	8 14.3	4 7.1	2	3.6
東武東上線沿線の東京23区(豊島区/板橋区/練馬区)	147 100.0	77 52.4	70 47.6	18 12.2	65 44.2	41 27.9	7 4.8	9 6.1	23 15.6	20 13.6	4	2.7

n=	医療・福祉の施設やサービスが充実している	子育て・保育環境が充実している	小・中学校、高校の教育環境が充実している	公園や自然環境が充実している	実家や親族・知人の家と近い	引っ越し先は決まっていた(実家、社宅など)	地域への愛着	その他	特になし・自分で選んだわけではない	1段目 度数	2段目 横%
富士見市	54 100.0	2 3.7	3 5.6	1 1.9	1 1.9	5 9.3	2 3.7	0 0.0	0 0.0	4 7.4	
富士見市以南(朝霞市/新座市/志木市/和光市)	76 100.0	2 2.6	7 9.2	1 1.3	1 1.3	5 6.6	4 5.3	0 0.0	1 1.3	1 1.3	
富士見市以北(ふじみ野市/三芳町/川越市)	56 100.0	1 1.8	3 5.4	0 0.0	1 1.8	3 5.4	0 0.0	0 0.0	1 1.8	6 10.7	
東武東上線沿線の東京23区(豊島区/板橋区/練馬区)	147 100.0	1 0.7	10 6.8	2 1.4	2 1.4	8 5.4	3 2.0	1 0.7	2 1.4	4 2.7	

6. 東武東上線での転居の可能性

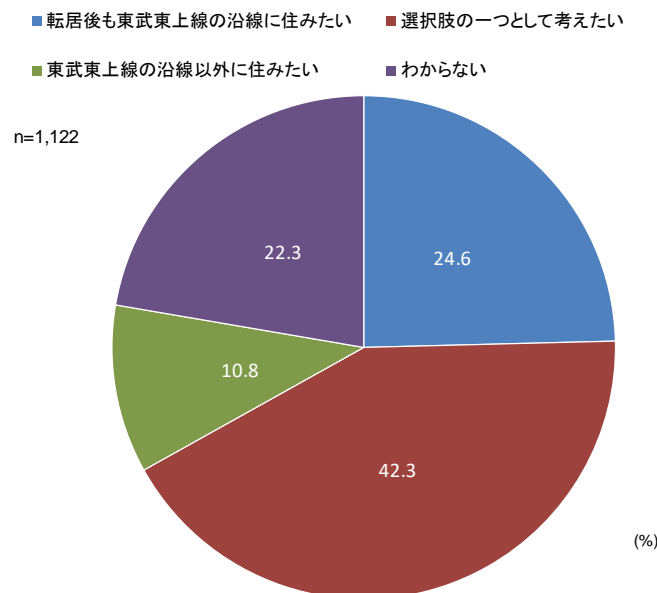
今後転居する際、東武東上線沿線を候補にするかについては、「選択肢の一つとして考えたい」が4割

※東武東上線の沿線にお住まいの方にお聞きします。

問 22) 今後、転居するとした場合、東武東上線の沿線は候補として考えられますか。

回答者が今後、転居するとした場合、東武東上線の沿線を候補として考えられるかについては、「選択肢の一つとして考えたい」が42.3%と最も多く、次いで「転居後も東武東上線の沿線に住みたい」が24.6%、「東武東上線の沿線以外に住みたい」が10.8%となっている。

エリア別では、「富士見市」は「選択肢の一つとして考えたい」が38.2%と最も多く、次いで「転居後も東武東上線の沿線に住みたい」が28.5%となっている。他のエリアと比較すると、「富士見市以南」と「富士見市以北」は同様の傾向がみられたが、「東武東上線沿線の東京23区」は「選択肢の一つとして考えたい」が46.7%と、「富士見市」と比べて5ポイント以上高い。



	n=	転居後も東武東上線の沿線に住みたい	選択肢の一つとして考えたい	東武東上線の沿線以外に住みたい	わからない	1段目 度数 2段目 横%
富士見市	207	59	79	23	46	
	100.0	28.5	38.2	11.1	22.2	
富士見市以南(朝霞市/新座市/志木市/和光市)	188	52	72	14	50	
	100.0	27.7	38.3	7.4	26.6	
富士見市以北(ふじみ野市/三芳町/川越市)	235	66	94	22	53	
	100.0	28.1	40.0	9.4	22.6	
東武東上線沿線の東京23区(豊島区/板橋区/練馬区)	492	99	230	62	101	
	100.0	20.1	46.7	12.6	20.5	

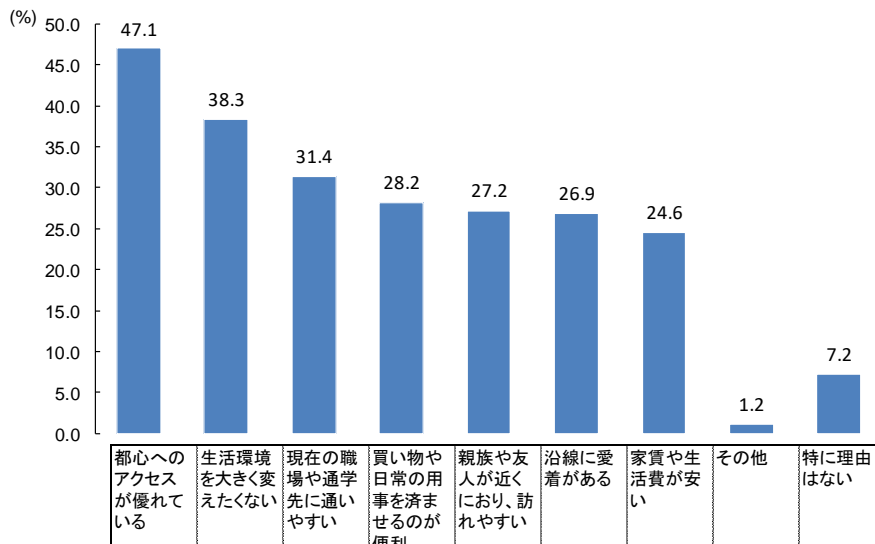
転居する場合でも東武東上線沿線での居住を考える理由は、「都心へのアクセスが優れている」が5割

※東武東上線の沿線にお住まいの方で、問 22) で「1. 転居後も東武東上線の沿線に住みたい」「2. 選択肢の一つとして考えたい」と回答した方にお伺いします。

問 23) 東武東上線の沿線に住みたいと思う理由や、転居先の候補として考える理由は何ですか(いくつでも)。

回答者が東武東上線の沿線に住みたいと思う理由や、転居先の候補として考える理由は「都心へのアクセスが優れている」が 47.1%と最も多く、次いで「生活環境を大きく変えたくない」が 38.3%、「現在の職場や通学先に通いやすい」が 31.4%となっている。

エリア別では、「富士見市」は「生活環境を大きく変えたくない」が 42.0%と最も多く、次いで「都心へのアクセスが優れている」が 39.9%、「現在の職場や通学先に通いやすい」が 34.8%となっている。他のエリアと比較すると、「富士見市以南」と「富士見市以北」は「都心へのアクセスが優れている」がそれぞれ 59.7%、50.0%と最も多く、特に「富士見市以南」は「富士見市」と比べて約 20 ポイント高くなっている。「東武東上線沿線の東京 23 区」は「買い物や日常の用事を済ませるのが便利」が 33.4%と「富士見市」と比べて 10 ポイント以上高く、「家賃や生活費が安い」が 31.0%と「富士見市」と比べて 5 ポイント以上高い。



n=		都心へのアクセスが優れている	生活環境を大きく変えたくない	現在の職場や通学先に通いやすい	買い物や日常の用事を済ませるのが便利	親族や友人が近くにおり、訪れやすい	沿線に愛着がある	家賃や生活費が安い	その他	特に理由はない
TOTAL	751	47.1	38.3	31.4	28.2	27.2	26.9	24.6	1.2	7.2

	n=	現在の職場や通学先に通いやすい	親族や友人が近くにおり、訪れやすい	買い物や日常の用事を済ませるのが便利	都心へのアクセスが優れている	家賃や生活費が安い	沿線に愛着がある	生活環境を大きく変えたくない	その他	特に理由はない	1段目 度数 2段目 横%
富士見市	138	48	41	31	55	35	41	58	3	6	
	100.0	34.8	29.7	22.5	39.9	25.4	29.7	42.0	2.2	4.3	
富士見市以南(朝霞市/新座市/志木市/和光市)	124	38	39	34	74	20	36	49	2	9	
	100.0	30.6	31.5	27.4	59.7	16.1	29.0	39.5	1.6	7.3	
富士見市以北(ふじみ野市/三芳町/川越市)	160	45	44	37	80	28	45	55	0	13	
	100.0	28.1	27.5	23.1	50.0	17.5	28.1	34.4	0.0	8.1	
東武東上線沿線の東京23区(豊島区/板橋区/練馬区)	329	105	80	110	145	102	80	126	4	26	
	100.0	31.9	24.3	33.4	44.1	31.0	24.3	38.3	1.2	7.9	

東武東上線沿線で、転居先として選ぶ駅は「和光市駅」が2割

※東武東上線の沿線にお住まいの方で、問 22) で「1. 転居後も東武東上線の沿線に住みたい」「2. 選択肢の一つとして考えたい」と回答した方にお伺いします。

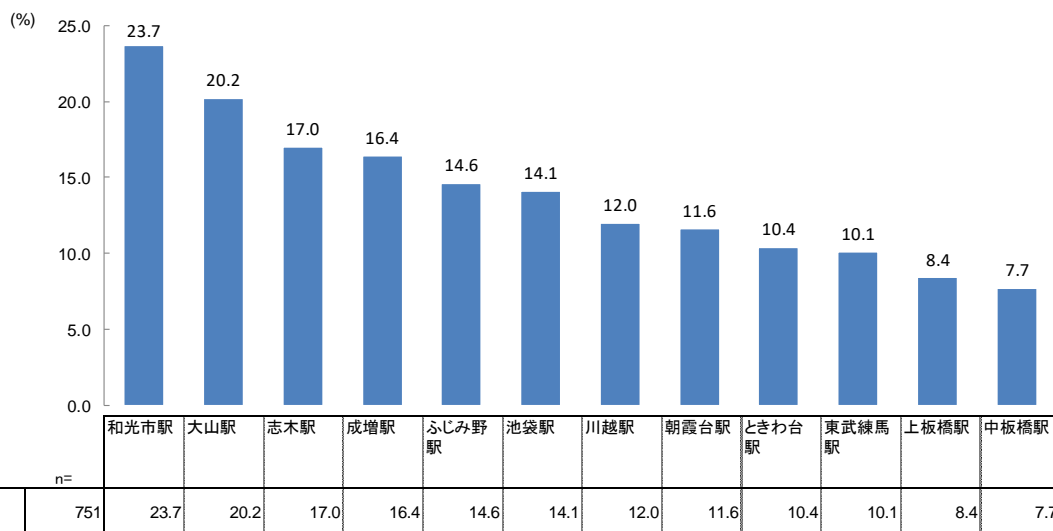
問 24) 東武東上線沿線で、次に転居先として選ぶならどの駅周辺が良いですか。(3つまで)

回答者が東武東上線沿線で、転居先として選ぶ駅については、「和光市駅」が 23.7%と最も多く、次いで「大山駅」が 20.2%、「志木駅」が 17.0%となっている。

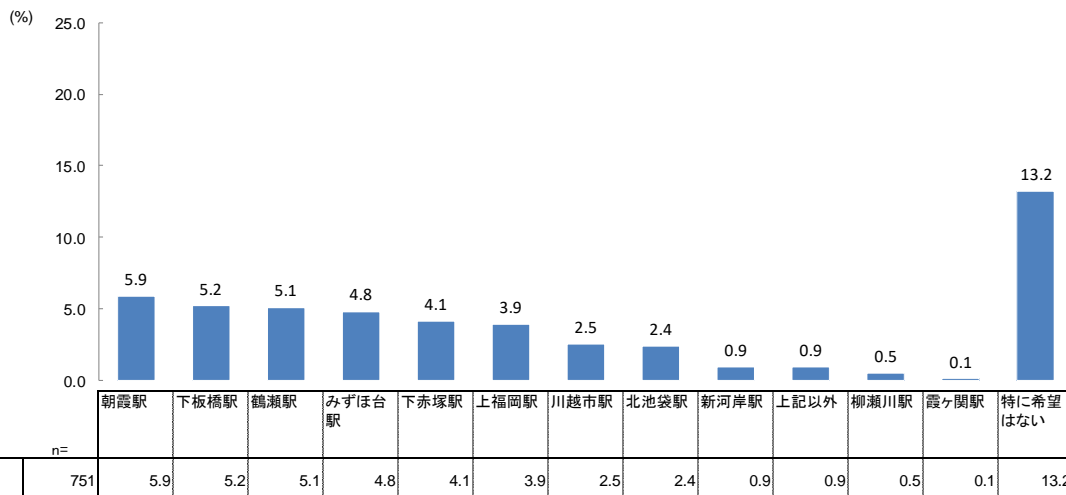
エリア別では、「富士見市」は「ふじみ野駅」が 34.1%と最も多く、次いで「志木駅」が 29.7%、「和光市駅」が 27.5%となっている。

他のエリアと比較すると、「富士見市以南」は「和光市駅」が 43.5%と最も多く、次いで「朝霞台駅」が 31.5%となっており、それぞれ「富士見市」と比べて 15 ポイント以上高い。また、「朝霞台駅」も 21.0%となっており、「富士見市」と比べて約 15 ポイント高い。一方、「ふじみ野駅」は 6.5%となっており、「富士見市」と比べて 25 ポイント以上低い。「富士見市以北」は「川越駅」が 30.0%となっており、「富士見市」と比べて 10 ポイント以上高くなっている。「東武東上線沿線の東京 23 区」は「大山駅」が 42.2%と最も多く、次いで「ときわ台駅」が 23.1%、「東武練馬駅」が 20.7%となっており、いずれの駅も「富士見市」では低い割合となっている。

※上位 1～12 項目



※13～25 項目



	n=	池袋駅	北池袋駅	下板橋駅	大山駅	中板橋駅	ときわ台駅	上板橋駅	東武練馬駅	下赤塚駅	成増駅	和光市駅	朝霞駅	1段目 2段目	度数 横%
		富士見市	138	13	0	0	4	2	1	0	0	2	16	38	9
	100.0	9.4	0.0	0.0	2.9	1.4	0.7	0.0	0.0	1.4	11.6	27.5	6.5		
富士見市以南(朝霞市/新座市/志木市/和光市)	124	15	2	3	7	0	1	1	6	1	20	54	26		
	100.0	12.1	1.6	2.4	5.6	0.0	0.8	0.8	4.8	0.8	16.1	43.5	21.0		
富士見市以北(ふじみ野市/三芳町/川越市)	160	18	0	2	2	1	0	2	2	1	25	43	2		
	100.0	11.3	0.0	1.3	1.3	0.6	0.0	1.3	1.3	0.6	15.6	26.9	1.3		
東武東上線沿線の東京23区(豊島区/板橋区/練馬区)	329	60	16	34	139	55	76	60	68	27	62	43	7		
	100.0	18.2	4.9	10.3	42.2	16.7	23.1	18.2	20.7	8.2	18.8	13.1	2.1		

	n=	朝霞台駅	志木駅	柳瀬川駅	みずほ台駅	鶴瀬駅	ふじみ野駅	上福岡駅	新河岸駅	川越駅	川越市駅	霞ヶ関駅	上記以外	特に希望はない	1段目 2段目	度数 横%
		富士見市	138	21	41	2	24	23	47	13	2	26	4	0	2	15
	100.0	15.2	29.7	1.4	17.4	16.7	34.1	9.4	1.4	18.8	2.9	0.0	1.4	10.9		
富士見市以南(朝霞市/新座市/志木市/和光市)	124	39	37	2	5	4	8	4	1	9	0	1	0	17		
	100.0	31.5	29.8	1.6	4.0	3.2	6.5	3.2	0.8	7.3	0.0	0.8	0.0	13.7		
富士見市以北(ふじみ野市/三芳町/川越市)	160	17	39	0	6	8	51	11	4	48	15	0	5	28		
	100.0	10.6	24.4	0.0	3.8	5.0	31.9	6.9	2.5	30.0	9.4	0.0	3.1	17.5		
東武東上線沿線の東京23区(豊島区/板橋区/練馬区)	329	10	11	0	1	3	4	1	0	7	0	0	0	39		
	100.0	3.0	3.3	0.0	0.3	0.9	1.2	0.3	0.0	2.1	0.0	0.0	0.0	11.9		

東武東上線の沿線地域を転居先の候補と考えない理由は、「都心へのアクセスが不便」が3割

※東武東上線の沿線にお住まいの方で、問22)で「東武東上線の沿線以外に住みたい」と回答した方にお伺いします。

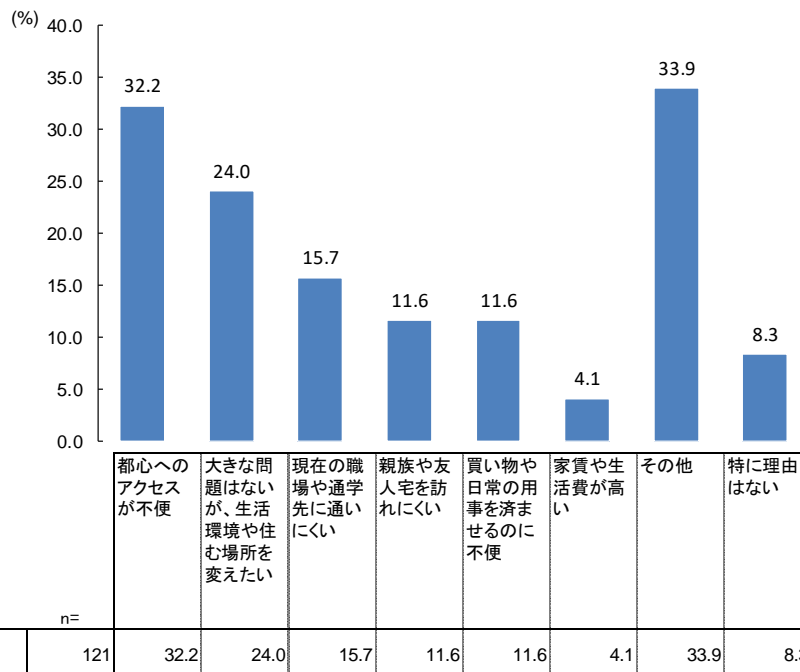
問25) 東武東上線の沿線地域を転居先の候補と考えていない理由は何ですか（いくつでも）。

東武東上線の沿線地域を転居先の候補と考えていない理由については、「都心へのアクセスが不便」が32.2%と最も多く、次いで「大きな問題はないが、生活環境や住む場所を変えたい」が24.0%、「現在の職場や通学先に通にくい」が15.7%となっている。

また、「その他」の具体的な内容としては、「東武東上線がよく止まり、代替の交通機関がない」「転居先がおおよそ決まっているため」等が挙げられた。

エリア別では、「富士見市」は「大きな問題はないが、生活環境や住む場所を変えたい」が21.7%と最も多く、次いで「親族や友人宅を訪れにくい」が17.4%、「都心へのアクセスが不便」が17.4%となっている。

他のエリアと比較すると、「富士見市以南」「富士見市以北」と「東武東上線沿線の東京23区」で、「都心へのアクセスが不便」がそれぞれ35.7%、36.4%、35.5%と最も多く、それぞれ「富士見市」と比べて15ポイント以上高い。また、「買い物や日常の用事を済ませるのに不便」は「富士見市以南」が28.6%、「富士見市以北」が22.7%となっており、「富士見市」と比べて「富士見市以南」は約20ポイント高く、「富士見市以北」は14ポイント高い。



	n=	都心へのアクセスが不便	大きな問題はないが、生活環境や住む場所を変えたい	現在の職場や通学先に通にくい	親族や友人宅を訪れにくい	買い物や日常の用事を済ませるのに不便	家賃や生活費が高い	その他	特に理由はない
TOTAL	121	32.2	24.0	15.7	11.6	11.6	4.1	33.9	8.3

	n=	現在の職場や通学先に通にくい	親族や友人宅を訪れにくい	買い物や日常の用事を済ませるのに不便	都心へのアクセスが不便	家賃や生活費が高い	大きな問題はないが、生活環境や住む場所を変えたい	その他	特に理由はない	1段目 度数	2段目 横%
富士見市	23	3	4	2	4	2	5	10	2	100.0	13.0
富士見市以南(朝霞市/新座市/志木市/和光市)	14	1	0	4	5	0	2	3	4	100.0	7.1
富士見市以北(ふじみ野市/三芳町/川越市)	22	4	3	5	8	0	7	9	1	100.0	18.2
東武東上線沿線の東京23区(豊島区/板橋区/練馬区)	62	11	7	3	22	3	15	19	3	100.0	17.7

7. 結婚・出産について

結婚意向は、「いい人が現れたら結婚したい」が3割

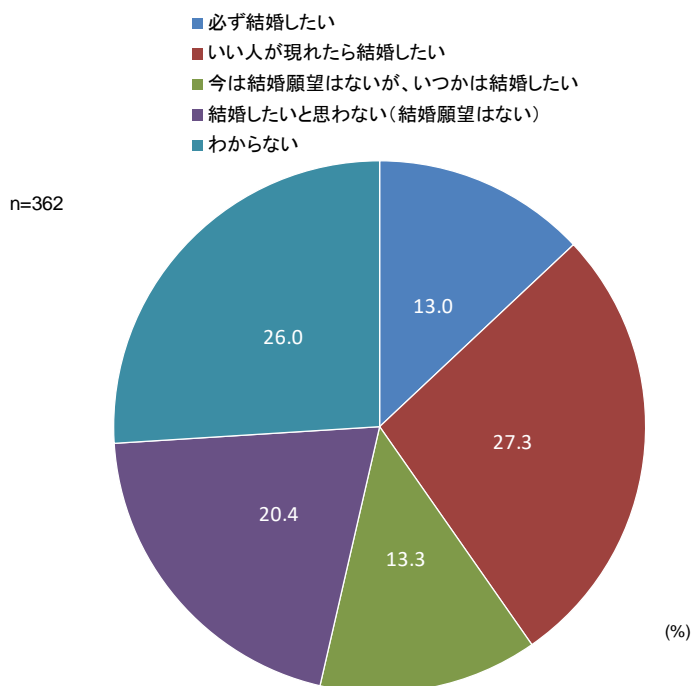
※埼玉県内にお住まいの、現在結婚していない方にお聞きします。

問 26) あなたは結婚したいと思いますか。

回答者が結婚したいと思うかについては、「いい人が現れたら結婚したい」が 27.3%と最も多く、次いで「結婚したいと思わない(結婚願望はない)」が 20.4%、「今は結婚願望はないが、いつかは結婚したい」が 13.3%となっている。「わからない」は 26.0%となっている。

エリア別では、「富士見市」は「いい人が現れたら結婚したい」が 30.7%と最も多く、次いで「結婚したいと思わない」が 20.5%、「必ず結婚したい」が 12.5%となっている。

他のエリアと比較すると、「富士見市以南」は「今は結婚願望はないが、いつかは結婚したい」が 16.9%となっており、「富士見市」と比べて5ポイント以上高い。



	必ず結婚したい	いい人が現れたら結婚したい	今は結婚願望はないが、いつかは結婚したい	結婚したいと思わない(結婚願望はない)	わからない	
富士見市	88	11	27	9	18	23
富士見市以南(朝霞市/新座市/志木市/和光市)	124	13	30	21	24	36
富士見市以北(ふじみ野市/三芳町/川越市)	150	23	42	18	32	35
n=	100.0	12.5	30.7	10.2	20.5	26.1
	100.0	10.5	24.2	16.9	19.4	29.0
	100.0	15.3	28.0	12.0	21.3	23.3

1段目 度数
2段目 横%

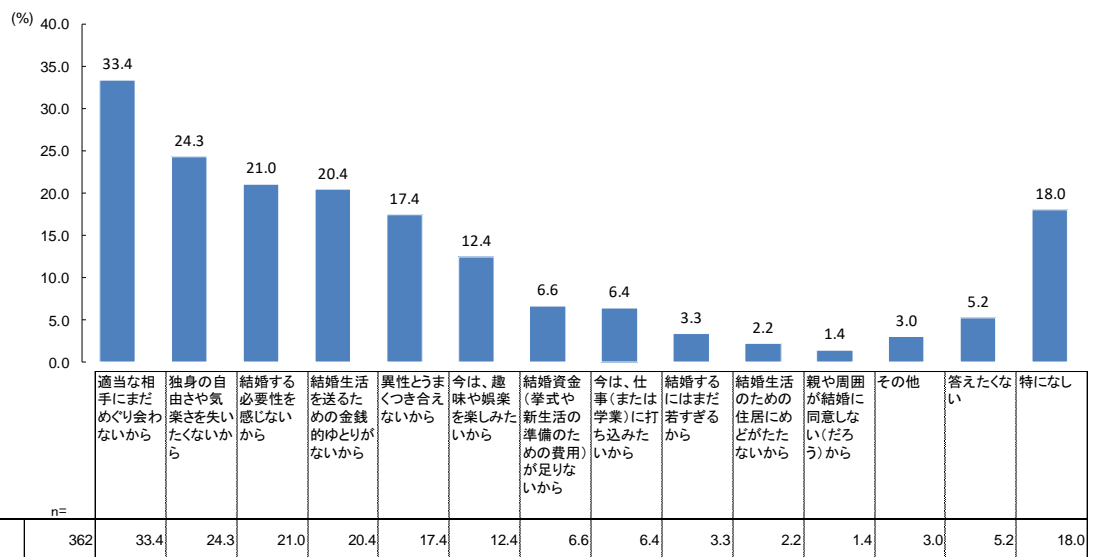
結婚しない理由や、結婚したいと思わない理由は「適当な相手にまだめぐり合わないから」が3割

※埼玉県内にお住まいの、現在結婚していない方にお聞きします。

問 27) あなたが結婚しない理由や、結婚したいと思わない理由は何ですか。(3つまで)

回答者が結婚しない理由や、結婚したいと思わない理由は「適当な相手にまだめぐり合わないから」が33.4%と最も多く、次いで「独身の自由さや気楽さを失いたくないから」が24.3%、「結婚する必要性を感じないから」が21.0%となっている。

エリア別では、「富士見市」は「適当な相手にまだめぐり合わないから」が31.8%と最も多く、次いで「独身の自由さや気楽さを失いたくないから」が26.1%、「結婚生活を送るための金銭的ゆとりがないから」が25.0%となっている。他のエリアと比較すると、「富士見市以南」は「結婚する必要性を感じないから」が25.8%となっており、「富士見市」と比べて約10ポイント高い。また、「異性とうまくつき合えないから」は「富士見市以南」が13.7%、「富士見市以北」が17.3%となっており、それぞれ「富士見市」と比べて5ポイント以上低くなっている。



	n=	33.4	24.3	21.0	20.4	17.4	12.4	6.6	6.4	3.3	2.2	1.4	3.0	5.2	18.0
TOTAL	362														

	n=	結婚するにはまだ若すぎるから	結婚する必要性を感じないから	今は、仕事(または学業)に打ち込みたいから	今は、趣味や娯楽を楽しみたいから	独身の自由さや気楽さを失いたくないから	適当な相手にまだめぐり合わないから	異性とうまくつき合えないから	結婚資金(挙式や新生活のための費用)が足りないから	結婚生活を送るための金銭的ゆとりがないから	結婚生活のための住居にめどがないから	親や周囲が結婚に同意しない(だろう)から	その他	答えたくない	特になし
富士見市	88	1	14	6	13	23	28	20	6	22	1	1	4	7	16
	100.0	1.1	15.9	6.8	14.8	26.1	31.8	22.7	6.8	25.0	1.1	1.1	4.5	8.0	18.2
富士見市以南(朝霞市/新座市/志木市/和光市)	124	5	32	6	13	29	43	17	6	25	3	0	4	4	25
	100.0	4.0	25.8	4.8	10.5	23.4	34.7	13.7	4.8	20.2	2.4	0.0	3.2	3.2	20.2
富士見市以北(ふじみ野市/三芳町/川越市)	150	6	30	11	19	36	50	26	12	27	4	4	3	8	24
	100.0	4.0	20.0	7.3	12.7	24.0	33.3	17.3	8.0	18.0	2.7	2.7	2.0	5.3	16.0

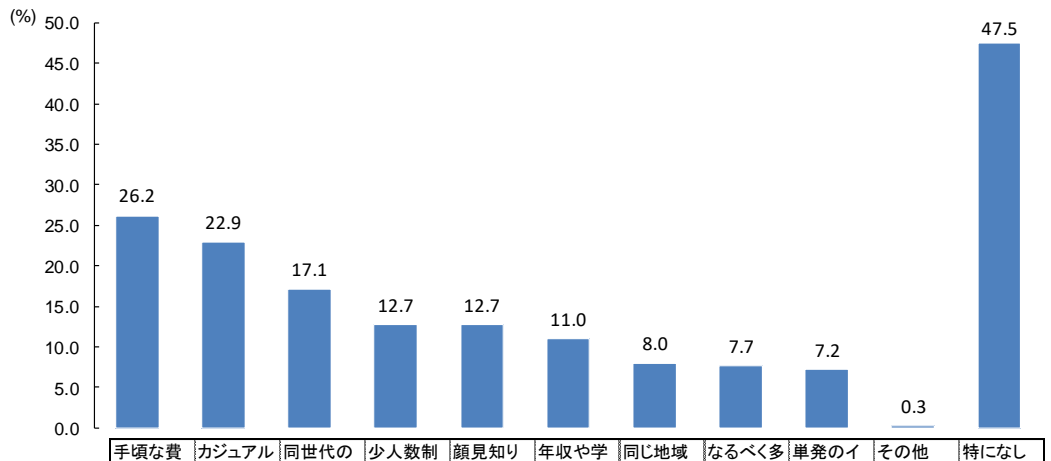
出会いの場を提供する自治体等のイベントで望ましいのは「手頃な費用で参加できること」が3割

※埼玉県内にお住まいの、現在結婚していない方にお聞きします。

問 28) 自治体や行政機関等が行う、出会いの場を提供するイベント（パーティ等）に参加するとしたら、どのようなイベントが望ましいですか。（3つまで）

自治体や行政機関等が行う、出会いの場を提供するイベント（パーティ等）に参加するとしたら、どのようなイベントが望ましいのかについては、「手頃な費用で参加できること」が26.2%と最も多く、次いで「カジュアルな形式・雰囲気、気軽に参加できること」が22.9%、「同世代の人と知り合えること」が17.1%となっている。「特になし」は47.5%となっている。

エリア別では、「富士見市」は「手頃な費用で参加できること」が33.0%と最も多く、次いで「カジュアルな形式・雰囲気、気軽に参加できること」が33.0%、「同世代の人と知り合えること」が15.9%となっている。他のエリアと比較すると、「富士見市以北」は、「年収や学歴等、自分が理想とする条件の人と知り合えること」が13.3%となっており、「富士見市」と比べて約5ポイント高い。また、「カジュアルな形式・雰囲気、気軽に参加できること」は「富士見市以南」が20.2%、「富士見市以北」が19.3%となっており、それぞれ「富士見市」と比べて10ポイント以上低くなっている。



	n=	手頃な費用で参加できること	カジュアルな形式・雰囲気、気軽に参加できること	同世代の人と知り合えること	少人数制など、参加者を良く知ることができる形式であること	顔見知り等の人がいないこと	年収や学歴等、自分が理想とする条件の人と知り合えること	同じ地域に住む人と知り合えること	なるべく多くの人数と知り合えること	単発のイベントで終わらず、イベント後もサポートや相談をしてもらえること	その他	特になし
TOTAL	362	26.2	22.9	17.1	12.7	12.7	11.0	8.0	7.7	7.2	0.3	47.5

	n=	なるべく多くの人数と知り合えること	少人数制など、参加者を良く知ることができる形式であること	年収や学歴等、自分が理想とする条件の人と知り合えること	同世代の人と知り合えること	同じ地域に住む人と知り合えること	顔見知り等の人がいないこと	手頃な費用で参加できること	単発のイベントで終わらず、イベント後もサポートや相談をしてもらえること	カジュアルな形式・雰囲気、気軽に参加できること	その他	特になし
富士見市	88	6	11	7	14	7	13	29	11	29	1	34
	100.0	6.8	12.5	8.0	15.9	8.0	14.8	33.0	12.5	33.0	1.1	38.6
富士見市以南(朝霞市/新座市/志木市/和光市)	124	6	18	13	20	5	16	30	7	25	0	64
	100.0	4.8	14.5	10.5	16.1	4.0	12.9	24.2	5.6	20.2	0.0	51.6
富士見市以北(ふじみ野市/三芳町/川越市)	150	16	17	20	28	17	17	36	8	29	0	74
	100.0	10.7	11.3	13.3	18.7	11.3	11.3	24.0	5.3	19.3	0.0	49.3

現在子どもの人数は「0人」が4割、理想の子どもの人数は「2人」が4割

※埼玉県内にお住まいの方にお聞きします。

問 29) 現在あなたには何人お子さんがいますか。また、将来、理想的には何人のお子さんが欲しいですか。
(または、欲しいと思っていましたか)

回答者の子どもの人数は、「0人」が41.1%と最も多く、次いで「2人」が17.3%、「1人」が16.8%となっている。

また、理想の子どもの人数は、「2人」が42.7%と最も多く、次いで「3人」が17.4%、「0人」が12.8%となっている。

子どもの人数について、エリア別では、「富士見市」は「0人」が41.2%と最も多く、次いで「2人」が21.3%、「1人」が10.4%となっている。他のエリアと比較すると、「1人」は、「富士見市以南」が21.8%となっており、「富士見市」と比べて10ポイント以上高く、「富士見市以北」が16.3%となっており、「富士見市」と比べて5ポイント以上高い。平均値では、「富士見市」が1.0人に対し、「富士見市以南」と「富士見市以北」は0.9人となっている。

理想の子どもの人数について、エリア別では、「富士見市」は「2人」が42.2%と最も多く、次いで「3人」が22.3%、「0人」が12.3%となっている。他のエリアと比較すると、「3人」は、「富士見市以南」が15.9%、「富士見市以北」が15.7%となっており、それぞれ「富士見市」と比べて5ポイント以上低い。平均値では、「富士見市」は2.0人に対し、「富士見市以南」と「富士見市以北」は1.9人となっている。

■0人 ■1人 ■2人 ■3人 ■4人 ■5人 ■6人以上 ■答えたくない

	n=	%							答えたくない	平均値
お父さんの人数	838	41.1	16.8	17.3	6.4	0.1	0.1	10.0	18.1	0.9
理想の子どもの人数(欲しいと思っていた人数)	838	12.8	6.8	42.7	17.4	1.4	0.6	0.1	18.1	1.9

※お父さんの人数

	n=	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人以上	答えたくない	平均値
富士見市	211	87	22	45	20	0	0	0	37	1.0
富士見市以南(朝霞市/新座市/志木市/和光市)	308	120	67	43	21	1	0	0	56	0.9
富士見市以北(ふじみ野市/三芳町/川越市)	319	137	52	57	13	0	1	0	59	0.8
	100.0	41.2	10.4	21.3	9.5	0.0	0.0	0.0	17.5	
	100.0	39.0	21.8	14.0	6.8	0.3	0.0	0.0	18.2	
	100.0	42.9	16.3	17.9	4.1	0.0	0.3	0.0	18.5	

※理想の子どもの人数 (欲しいと思っていた人数)

	n=	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人以上	答えたくない	平均値
富士見市	211	26	8	89	47	2	2	0	37	2.0
富士見市以南(朝霞市/新座市/志木市/和光市)	308	36	25	135	49	6	1	0	56	1.9
富士見市以北(ふじみ野市/三芳町/川越市)	319	45	24	134	50	4	2	1	59	1.9
	100.0	12.3	3.8	42.2	22.3	0.9	0.9	0.0	17.5	
	100.0	11.7	8.1	43.8	15.9	1.9	0.3	0.0	18.2	
	100.0	14.1	7.5	42.0	15.7	1.3	0.6	0.3	18.5	

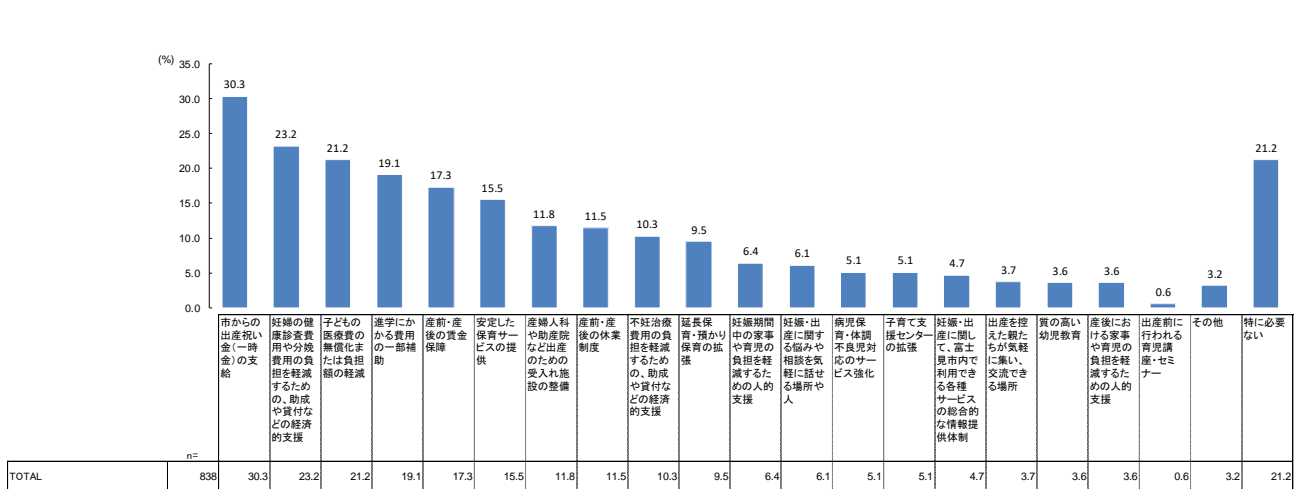
行政等からの支援策として希望するのは、「市からの出産祝い金（一時金）の支給」が3割

※埼玉県内にお住まいの方にお聞きします。

問 30) 子どもを安心して産み育てるために、行政等から、どのような支援策があるとよいですか。(3つまで)

子どもを安心して産み育てるために、行政等からどのような支援策があるとよいかについては、「市からの出産祝い金（一時金）の支給」が30.3%と最も多く、次いで「妊婦の健康診査費用や分娩費用の負担を軽減するための、助成や貸付などの経済的支援」が23.2%、「子どもの医療費の無償化または負担額の軽減」が21.2%となっている。また、「特に必要ない」は21.2%となっている。

エリア別では、「富士見市」は「市からの出産祝い金（一時金）の支給」が35.1%と最も多く、次いで「妊婦の健康診査費用や分娩費用の負担を軽減するための、助成や貸付などの経済的支援」が24.2%、「子どもの医療費の無償化または負担額の軽減」が20.4%となっている。他のエリアと比較すると、「富士見市以南」は「市からの出産祝い金（一時金）の支給」が27.3%となっており、「富士見市」と比べて5ポイント以上低い。



	妊婦・出産に関する悩みや相談を気軽に話せる場所や人	出産を控えた親たちが気軽に集い、交流できる場所	妊婦・出産に関して、富士見市内で利用できる各種サービスの総合的な情報提供体制	市からの出産祝い金（一時金）の支給	不妊治療費用の負担を軽減するための、助成や貸付などの経済的支援	妊婦の健康診査費用や分娩費用の負担を軽減するための人的支援	妊婦期間中の家事や育児の負担を軽減するための人的支援	産婦人科や助産院など出産のための受入れ施設の整備	産前・産後の休業制度	産前・産後の資金保障	1段目 度数 2段目 横%
富士見市	11 100.0	4 5.2	16 7.6	74 35.1	20 9.5	51 24.2	14 6.6	26 12.3	22 10.4	34 16.1	
富士見市以南（朝霞市/新座市/志木市/和光市）	13 100.0	10 4.2	9 2.9	84 27.3	34 11.0	78 25.3	19 6.2	34 11.0	40 13.0	52 16.9	
富士見市以北（ふじみ野市/三芳町/川越市）	27 100.0	17 8.5	14 4.4	96 30.1	32 10.0	65 20.4	21 6.6	39 12.2	34 10.7	59 18.5	

	出産前に行われる育児講座・セミナー	安定した保育サービスの提供	質の高い幼児教育	延長保育・預かり保育の拡充	病児保育・体調不良児対応のサービス強化	子どもの医療費の無償化または負担額の軽減	子育て支援センターの拡充	産後における家事や育児の負担を軽減するための人的支援	進学にかかる費用の一部補助	その他	特に必要ない	1段目 度数 2段目 横%
富士見市	1 100.0	34 0.5	5 16.1	24 2.4	12 5.7	43 20.4	13 6.2	7 3.3	40 19.0	9 4.3	43 20.4	
富士見市以南（朝霞市/新座市/志木市/和光市）	3 100.0	47 1.0	15 15.3	25 4.9	18 8.1	68 22.1	15 4.9	11 3.6	67 21.8	8 2.6	67 21.8	
富士見市以北（ふじみ野市/三芳町/川越市）	1 100.0	49 0.3	10 15.4	31 3.1	13 9.7	67 21.0	15 4.7	12 3.8	53 16.6	10 3.1	68 21.3	

<付属> 調査票

結婚・出産・子育てに関する 市民アンケート調査

市民のみなさまには、日頃、市政運営にご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。

本市では平成 23 年度に「第 5 次基本構想」を策定し、「ひととまちがキラリとかがやく市民文化交流都市」を将来都市像に掲げ取組を進めて参りました。

しかし、依然として我が国が直面する人口減少、少子高齢化等の課題は厳しい状況にあり、今後も市として取り組む喫緊の課題として認識しております。令和 2 年度末には、上記の基本構想の計画年度が終了することから、本市の実情やそれらを取り巻く様々な環境・状況を明らかにし、次期計画を策定する必要があります。このため本市にお住まいのみなさまの実態やご意見を把握・整理するため、アンケート調査を実施することになりました。

今回のアンケート調査は、“若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる”という観点から、市民のみなさまに結婚・出産・子育てに関する意識などをお伺いし、本計画を策定するための重要な基礎資料の 1 つとして活用させていただくことを目的に実施するものです。

ご多用のところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、アンケート調査にご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和元年 6 月

富士見市長 星野 光弘

<ご記入に際してのお願い>

このアンケートは、平成 31 年 4 月 1 日時点で 18 歳以上 49 歳以下の市民のみなさまの中から、無作為に選ばせていただいた 2,000 人の方を対象とするものです。アンケートは集計及び分析において統計的に処理いたしますので、個人が特定されることはございません。また、いただいた回答は、調査の目的以外に使用することは一切ございません。

1 アンケートの記入方法

- ◆封筒の宛名に表示のあるご本人様をご記入ください。ただし、事情により、ご本人様の記入が難しい場合には、ご家族の方に代筆していただいても構いません。
- ◆ご回答は、質問ごとの説明にしたがって、このアンケート調査票に**直接ご記入**ください。なお、質問によっては、お答えいただく方が限られる場合がありますので、説明にしたがってご回答ください。

2 アンケートの返送方法

- ◆ご記入いただいたアンケート調査票は、同封の返信用封筒に入れ、**令和元年 6 月 23 日（日）まで**に郵便ポストへ投函してください。
- ◆返信用封筒に**切手は不要**です。また、返信用封筒に**お名前・ご住所などのご記入は必要ありません**。

3 本調査に関するお問い合わせ先

- ◆富士見市役所 総合政策部 政策企画課

TEL : 049-251-2711 (内線 232) FAX : 049-254-2000

1 はじめに「あなたご自身のこと」について、伺います。

問1) あなたの性別について、**あてはまる番号に○**をつけてください。(○は1つだけ)

1. 男性 2. 女性

問2) あなたの年齢について、**あてはまる番号に○**をつけてください。(○は1つだけ)

1. 10歳代 2. 20歳代 3. 30歳代 4. 40歳代

問3-1) あなたの職業について、あてはまる番号に○をつけてください。なお、**兼業の方は、主な職業を1つだけ選んで○**をつけてください。(○は1つだけ)

- | | |
|--------------------|---------------|
| 1. 正規社員・正規職員 | 2. 派遣・嘱託・契約社員 |
| 3. パート・アルバイト・非常勤社員 | 4. 自営業・自由業 |
| 5. その他の仕事 | 6. 学生 |
| 7. 専業主婦・主夫 | 8. 無職 |

問3-2) あなたの通勤・通学先について、あてはまる番号に○をつけてください。なお、**複数ある方は、主な通勤・通学先を1つだけ選んで○**をつけてください。(○は1つだけ)

1. 富士見市内 2. 富士見市以外の埼玉県内 3. 東京都内 4. その他 ()

問4) あなたご自身を含め、現在、同居されているご家族の構成について、**あてはまる番号に○**をつけてください。(○は1つだけ)

1. 単身世帯 2. 夫婦のみ世帯 3. 親子2世代 4. 親・子・孫の3世代
5. その他 ()

問5) あなたがお住まいの小学校区について、**あてはまる番号に○**をつけてください。(○は1つだけ)

- | | | |
|--------------|--------------|------------|
| 1. 鶴瀬小学校区 | 2. 水谷小学校区 | 3. 南畑小学校区 |
| 4. 関沢小学校区 | 5. 勝瀬小学校区 | 6. 水谷東小学校区 |
| 7. 諏訪小学校区 | 8. みずほ台小学校区 | 9. 針ヶ谷小学校区 |
| 10. ふじみ野小学校区 | 11. つるせ台小学校区 | |

※小学校区がわからない方は、町丁名をご記入ください 富士見市 _____
(記入例：大字鶴馬、東みずほ台1丁目など)

問6) あなたが、富士見市にお住まいになって通算で何年になりますか。次の中から**あてはまる番号に○**をつけてください。(○は1つだけ)

- | | | |
|----------------|--------------|---------------|
| 1. 1年未満 | 2. 1年以上～5年未満 | 3. 5年以上～10年未満 |
| 4. 10年以上～20年未満 | 5. 20年以上 | |

問7) あなたが富士見市に住んでいる理由として**あてはまる番号に○**をつけてください。(○は3つまで)

1. 富士見市内にもともと家や土地があるから
2. 富士見市は生まれ育った場所であるから
3. 別居している親族が近くにいるから
4. マイカー通勤をしており、富士見市内または近隣に職場があるから
5. 電車通勤・通学をしており、アクセスが便利だから
⇒ 乗車駅() 駅 降車駅() 駅
6. 家賃、土地等が安いから
7. 自然環境が豊かだから
8. 買い物に便利だから
9. 病院等の医療施設が充実しているから
10. 子育て施設・サービスが充実しているから
11. 親や周囲にすすめられたから
12. その他()

問8) 昨年1年間のあなたの収入と、結婚**(※入籍していない、事実婚を含む)**されている場合、“あなたと配偶者(パートナー)”の収入の合計は、それぞれおよそどれくらいでしたか。税金や社会保険料などを引く前の金額(税引前)について、以下の1~12の中から**あてはまる番号を1つずつ選び、回答欄にその番号を記入**してください。(番号は1つずつ)

なお、現在、結婚されていない方は、「②あなたと配偶者(パートナー)の合計の収入」には、「①あなたの収入」と同じ番号を記入してください。

- | | | | |
|-------------------------|-------------------------|------------|-----------|
| 1. 0~99万円 | 2. 100万円台 | 3. 200万円台 | 4. 300万円台 |
| 5. 400万円台 | 6. 500万円台 | 7. 600万円台 | 8. 700万円台 |
| 9. 800万円以上 1,000万円未満 | 10. 1,000万円以上 1,200万円未満 | | |
| 11. 1,200万円以上 1,500万円未満 | 12. 1,500万円以上 | 13. 答えたくない | |

回答欄 (※あてはまる番号を記入)			
①あなたの収入		②あなたと配偶者(パートナー)の収入の合計	

2 「結婚」について、伺います。

問9-1) 現在、あなたは結婚していますか。次の中から**あてはまる番号に○**をつけてください。(○は1つだけ)

- | | | |
|----------------------------|---|---------------------|
| 1. 結婚している(※入籍していない、事実婚を含む) | → | ※4ページの問9-2)へ進んでください |
| 2. 結婚したことはあるが、離(死)別した | } | → |
| 3. 結婚していない | | |

※問9-2・3・4)は、問9-1)で「1. 結婚している(入籍していない、事実婚を含む)」を選んだ方に伺います。問9-1)で「2. 結婚したことはあるが、離(死)別した」、または「3. 結婚していない」を選んだ方は、問10・11・12)へ進んでください。

問9-2) あなたが現在の配偶者(パートナー)と結婚した時の年齢について、下の回答欄に**数字を記入**してください。

回答欄 (※該当する数字を記入)
_____歳

問9-3) あなたは現在の配偶者(パートナー)と、どのようなきっかけでお知り合いになりましたか。次の中から**最もあてはまる番号を1つだけ選んで○**をつけてください。なお、「10. その他」を選んだ場合には、カッコ内に具体的な内容を記入してください。(○は1つだけ)

1. 学校	2. 職場や仕事の関係
3. 幼なじみ・隣人関係	4. 学校以外のサークル活動やクラブ活動・習いごと
5. 友人や兄弟姉妹を通じて	6. お見合い(親せき・上役などの紹介を含む)
7. 結婚相談所	8. 街なかや旅先
9. インターネット経由	10. その他(_____)

問9-4) あなたが現在の配偶者(パートナー)と、結婚を決めたきっかけは何ですか。次の中から**あてはまる番号を2つまで選んで○**をつけてください。なお、「11. その他」を選んだ場合には、カッコ内に具体的な内容を記入してください。(○は2つまで)

1. 結婚資金(挙式や新生活の準備のための費用)が用意できた
2. 収入や住居など結婚生活のための経済的基盤ができた
3. 自分または相手の仕事の事情
4. できるだけ早く一緒に暮らしたかった
5. 年齢的に適当な時期だと感じた
6. できるだけ早く子どもがほしかった
7. 子どもができた
8. 友人や同世代の人たちの結婚
9. 親や周囲のすすめ
10. 特に理由はないが、何となく結婚したかった
11. その他 (_____)

※問 10・11・12) は、問9-1) で「2. 結婚したことはあるが、離(死)別した」、または「3. 結婚していない」を選んだ方に伺います。

問 10) 今後、結婚したいと思いますか。次の中からあてはまる番号に○をつけてください。(○は1つだけ)

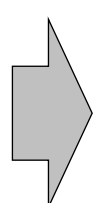
- | | |
|------------------------------|--------------|
| 1. すぐにでも結婚したい | 2. いずれは結婚したい |
| 3. 結婚したくない → ※問 12) へ進んでください | |

問 11) あなたが結婚したいと思う年齢について、次の中からあてはまる番号に○をつけてください。(○は1つだけ)

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 19歳以下 | 2. 20～24歳 | 3. 25～29歳 |
| 4. 30～34歳 | 5. 35～39歳 | 6. 40～44歳 |
| 7. 45歳以上 | 8. わからない | |

問 12) 結婚していない、または結婚したくない理由について、伺います。ご自身に最もあてはまると思われる理由を、以下の1～13の中から最大3つまで選び、回答欄にその番号を記入してください。なお、「13. その他」を選んだ場合には、カッコ内に具体的な内容を記入してください。(番号は3つまで)

1. 結婚するにはまだ若すぎるから
2. 結婚する必要性を感じないから
3. 今は、仕事(または学業)に打ち込みたいから
4. 今は、趣味や娯楽を楽しみたいから
5. 独身の自由さや気楽さを失いたくないから
6. 適当な相手にまだめぐり会わないから
7. 異性とうまくつき合えないから
8. 結婚資金(挙式や新生活の準備のための費用)が足りないから
9. 結婚生活を送るための金銭的ゆとりがないから
10. 結婚生活のための住居にめどがたたないから
11. 親や周囲が結婚に同意しない(だろう)から
12. 現在交際中の相手と結婚しようと思っている
13. その他(_____)



回答欄 (※あてはまる番号を記入)	
最大の理由	
第二の理由	
第三の理由	

※問 13-1) は、既婚・未婚にかかわらず、すべての方がお答えください。

問 13-1) より多くの人々が結婚する機会を増やすため、行政である富士見市が何らかの支援策を実施することについて、どのように思いますか。次の中からあてはまる番号を1つだけ選んで○をつけてください。なお、「5. その他」を選んだ場合には、カッコ内に具体的な内容を記入してください。(○は1つだけ)

1. 富士見市が支援策を実施すべきである
2. 結婚は個人の問題であるものの、富士見市が支援策を実施しても構わない
3. 結婚は個人の問題なので、行政である富士見市が支援策を実施するべきではない
4. わからない
5. その他

※次ページの問 14-1) へ進んでください

()

※問 13-2) は、上記の問 13-1) で「1. 富士見市が支援策を実施すべきである」、または「2. 結婚は個人の問題であるものの、富士見市が支援策を実施しても構わない」を選んだ方に伺います。

問 13-2) 行政である富士見市が実施する支援策について、どのような支援を受けたい(受けてみたかった)、または、あればいい(あったらよかった)と思いますか。

次の中からあてはまる番号を2つまで選んで○をつけてください。なお、「9. その他」を選んだ場合には、カッコ内に具体的な内容を記入してください。(○は2つまで)

1. イベントを開催し、結婚したい男女に出会いの場を提供する
2. 結婚を希望する男女の悩みや相談を受け付け、必要なアドバイスを行う
3. 結婚を希望する男女をマッチングする取組を行う
4. 身だしなみや会話についてのコミュニケーション講座を開く
5. 富士見市オリジナルの婚姻届を作成する
6. 結婚したカップルに対し、市内のお店で使用できるクーポンや商品券を配布する
7. 結婚したカップルに対し、一定期間、富士見市内で結婚生活を支援するための助成や貸付などの経済的支援を行う
8. 結婚したカップルに対し、一定期間、富士見市内で居住するための住宅支援(住宅ローンの支援など)を行う
9. その他 ()
10. 特にない

3 「出産」について、伺います。

すべての方にお尋ねします。

問 14-1) 現在、あなたには、何人のお子さんがいますか。次の中から **あてはまる番号に○**をつけてください。(○は1つだけ)

1. 1人 2. 2人 3. 3人 4. 4人以上 5. 子どもはいない

※問 14-2) は、問 14-1) で「5. 子どもはいない」以外(1~4)を選んだ方に伺います。

回答欄
(※該当する数字を記入)

_____ 歳

問 14-2) 一番年長のお子さんの年齢は何歳ですか。

問 15-1) あなたが、できれば欲しい“理想”の子どもの人数は何人ですか。次の中から **あてはまる番号に○**をつけてください。(○は1つだけ)

1. 1人 2. 2人 3. 3人 4. 4人以上 5. 多ければ多いほど

6. 欲しくない → **※次ページの問 16) へ進んでください**

※問 15-2) は、問 15-1) で「6. 欲しくない」以外(1~5)を選んだ方に伺います。

問 15-2) あなたに現在いる子どもの人数、または予定している子どもの人数は、理想と比べていかがですか。次の中から **あてはまる番号に○**をつけてください。(○は1つだけ)

1. 多い 2. 同じ 3. 少ない
- **※次ページの問 16) へ進んでください**

※問 15-3) は、上記の問 15-2) で「3. 少ない」を選んだ方に伺います。

問 15-3) 現在いる子どもの人数、または予定している子どもの人数が、あなたが理想とする子どもの人数に比べ **“少ない理由”** は、何ですか。次の中から **あてはまる番号すべてに○**をつけ、その中でも **“最も重要な理由”** には◎(※◎は1つだけ)をつけてください。なお、「13. その他」を選んだ場合は、カッコ内に具体的な内容を記入してください。

1. 子育てや教育にお金がかかりすぎるから 2. 家が狭いから
3. 自分の仕事(勤めや家業)に差し支えるから
4. 子どもがのびのび育つ環境ではないから 5. 自分や夫婦の生活を大切にしたいから
6. 高年齢で産むのに不安があるから 7. 育児の心理的、肉体的な負担に不安があるから
8. 健康上の理由から 9. 欲しいけれどできないから
10. 配偶者(パートナー)の家事・育児への協力が得られないから
11. 配偶者(パートナー)が望まないから
12. 末子が自分または配偶者(パートナー)の定年退職までに成人してほしいから

13. その他 (_____)

※問 16) は、既婚・未婚や子どもの有無にかかわらず、すべての方がお答えください。

問 16) より多くの人々が富士見市内で安心して子どもを産み育てるために、行政として富士見市が実施する支援策について、今後、どのような取組を充実させるべきだと思いますか。

次の 1～20 の選択肢から**あてはまる番号を 3 つまで選んで○をつけてください**。なお、「20. その他」を選んだ場合には、カッコ内に具体的な内容を記入してください。(○は 3 つまで)

【出産環境】

1. 妊娠・出産に関する悩みや相談を気軽に話せる場所や人
2. 出産を控えた親たちが気軽に集い、交流できる場所
3. 妊娠・出産に関して、富士見市内で利用できる各種サービスの総合的な情報提供体制
4. 市からの出産祝い金（一時金）の支給
5. 不妊治療費用の負担を軽減するための、助成や貸付などの経済的支援
6. 妊婦の健康診査費用や分娩費用の負担を軽減するための、助成や貸付などの経済的支援
7. 妊娠期間中の家事や育児の負担を軽減するための人的支援
8. 産婦人科や助産院など出産のための受入れ施設の整備
9. 産前・産後の休業制度
10. 産前・産後の賃金保障

【子育て環境】

11. 出産前に行われる育児講座・セミナー
12. 安定した保育サービスの提供
13. 質の高い幼児教育
14. 延長保育・預かり保育の拡張
15. 病児保育・体調不良児対応のサービス強化
16. 子どもの医療費の無償化または負担額の軽減
17. 子育て支援センターの拡張
18. 産後における家事や育児の負担を軽減するための人的支援
19. 進学にかかる費用の一部補助
20. その他（_____）

4 「子育て」について、伺います。

※問 17-1) は、現在の子どもの有無にかかわらず、すべての方がお答えください。

問 17-1) 富士見市内で子育てをすることについて、不安がありますか。次の中から **あてはまる番号を1つだけ選んで○をつけてください。** (○は1つだけ)

1. 不安はない
2. どちらかといえば不安はない
3. どちらかといえば不安である
4. 不安である
5. わからない

※「1. 不安はない」、「2. どちらかといえば不安はない」、「5. わからない」を選んだ方は、問 18) へ進んでください

※問 17-2・3) は、上記の問 17-1) で「3. どちらかといえば不安である」、「4. 不安である」を選んだ方に伺います。

問 17-2) 富士見市内で子育てをすることについて、どのようなことが不安ですか。次の中から **あてはまる番号を2つまで選んで○をつけてください。** なお、「8. その他」を選んだ場合には、カッコ内に具体的な内容を記入してください。(○は2つまで)

1. 子育てに関する悩みや相談を気軽に話せる場所や人が少ないこと
2. 子どもが保育所や放課後児童クラブなどに入所・入室ができるか不安であること
3. 富士見市内で利用できる子育て支援サービスの内容がよくわからないこと
4. 近所に子どもを安心して遊ばせることができる場所が少ないこと
5. 歩道が狭い、緑が少ないなど、住まい周辺の生活環境がよくないこと
6. 近くに私立の小・中学校がないこと
7. 近くに小児科のある病院が少ないこと
8. その他 (_____)

問 17-3) 富士見市では子育て施策について更なる推進を目指していますが、今後富士見市外へ転居することを考えていますか。(○は1つだけ)

1. 特に考えていない
2. 転居するかもしれないが、具体的には考えていない
3. 転居を具体的に検討している
4. 子育て以外の理由(仕事等)で転居する可能性がある
5. わからない

問 18) より多くの人々が富士見市内で“安心・安全かつ快適”に子育てをするために、次の取組ほどの程度効果があると思いますか。下記の表に示した1～20の項目ごとに、**あてはまる番号を1つずつ選んで○をつけてください。**(○は1つずつ)

項目	効果が高い	どちらかという と効果が高い	どちらかという と効果が低い	効果が低い	わからない
<※記入例> 8) 子育てに関する悩みや相談を話せる場や人の拡充	①	2	3	4	5

項目	効果が高い	どちらかという と効果が高い	どちらかという と効果が低い	効果が低い	わからない
1) 保育所の待機児童の解消	1	2	3	4	5
2) 保育所の時間外保育(延長保育)の拡充	1	2	3	4	5
3) 子どもを一時的に預けられる施設の拡充	1	2	3	4	5
4) 親が病気の時に子どもを預けられる施設の拡充	1	2	3	4	5
5) 病児・病後児の保育の受け入れ施設の拡充	1	2	3	4	5
6) 小児科などの医療施設の拡充	1	2	3	4	5
7) 放課後児童クラブの預かり時間の延長	1	2	3	4	5
8) 子育てに関する悩みや相談を話せる場や人の拡充	1	2	3	4	5
9) 地域全体で子育て家庭を見守る意識の啓発	1	2	3	4	5
10) 子育て支援に関する総合的な情報提供体制の拡充	1	2	3	4	5
11) 企業における社員の育児休暇の取得促進	1	2	3	4	5
12) 夫の家事・育児への参加の促進	1	2	3	4	5
13) 2歳児までの保育所の保育料の軽減	1	2	3	4	5
14) 塾や習いごとの費用の軽減	1	2	3	4	5
15) 高校や大学などの進学にかかる費用の軽減	1	2	3	4	5

項目	効果が高い	どちらかという と効果が高い	どちらかという と効果が低い	効果が低い	わからない
16) 小・中学校の教育環境の充実	1	2	3	4	5
17) 安価で良質な住宅の供給	1	2	3	4	5
18) 子どもが安全に通ることができる道路の整備	1	2	3	4	5
19) 子どもを安心して遊ばせることができる場の拡充	1	2	3	4	5
20) 子どもを犯罪から守るための対策の拡充	1	2	3	4	5

問 19) 最後に富士見市が今後も住み続けたいまちとなるために必要な取組について**あてはまる番号を3つまで選んで○をつけてください。**なお、「14. その他」を選んだ場合には、カッコ内に具体的な内容を記入してください。(○は3つまで)

- | | |
|-------------------|----------------------|
| 1. 医療や介護サービスの充実 | 2. 子育て支援に関するサービスの拡充 |
| 3. 学校等の教育環境の充実 | 4. 商業施設の充実 |
| 5. 市内産業の創出・発展 | 6. 運動できる場所と機会の充実 |
| 7. 防犯対策の充実 | 8. 防災対策・危機管理の充実 |
| 9. 文化・芸術振興の推進 | 10. 公共交通機関の充実 |
| 11. 自然等、環境保全の推進 | 12. イベントや行事等、地域活動の推進 |
| 13. わからない | |
| 14. その他 (_____) | |

富士見市内において、今後、より多くの人々が結婚・出産・子育てをするため、その他にご意見がございましたら、ご自由にお書きください。

ご回答いただきましたアンケート用紙は、返信用封筒にお入れいただき、**6月23日（日）までに郵便ポストにご投函いただければ幸いです。**
ご協力、誠にありがとうございました。

富士見市の暮らしに関するアンケート調査

～転入に関する調査～

市民のみなさまには、日頃、市政運営にご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。

本市では平成 23 年度に「第 5 次基本構想」を策定し、「ひととまちがキラリとかがやく市民文化交流都市」を将来都市像に掲げ取組を進めて参りました。

一方、依然として我が国が直面する人口減少、少子高齢化等の課題は厳しい状況にあり、今後も市として取り組む喫緊の課題として認識しております。令和 2 年度末には、上記の基本構想の計画期間が終了することから、本市の実情やそれらを取り巻く様々な環境・状況を明らかにし、次期計画を策定する必要があります。このため本市にお住まいのみなさまの実態やご意見を把握・整理するため、アンケート調査を実施することになりました。

今回のアンケート調査は、他市区町村より転入された方に対し、転入されたきっかけや転入時に重視したことなどをお伺いし、次期計画を策定するための重要な基礎資料の 1 つとして活用させていただくことを目的に実施するものです。

ご多用のところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、アンケート調査にご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和元年 6 月

富士見市長 星野光弘

<ご記入に際してのお願い>

このアンケートは、平成 31 年 4 月 1 日時点で 18 歳以上の、直近 2 年間のうちに富士見市に転入された市民の方のうち、無作為に選ばせていただいた 1,000 人の方を対象とするものです。アンケートは無記名で、個人が特定されることはございません。また、いただいた回答は、統計的に処理し、調査の目的以外に使用することは一切ございません。

1 アンケートの記入方法

- ◆封筒の宛名に表示のあるご本人様をご記入ください。ただし、事情により、ご本人様の記入が難しい場合には、ご家族の方に代筆していただいても構いません。
- ◆ご回答は、質問ごとの説明にしたがって、このアンケート調査票に直接ご記入ください。なお、質問によっては、お答えいただく方が限られる場合があります。

2 アンケートの返送方法

- ◆ご記入いただいたアンケート調査票は、同封の返信用封筒に入れ、令和元年 7 月 12 日（金）までに郵便ポストへ投函してください。
- ◆返信用封筒に切手は不要です。また、アンケート調査票や返信用封筒にお名前・ご住所などのご記入は必要ありません。

3 本調査に関するお問い合わせ先

- ◆富士見市役所 総合政策部 政策企画課
TEL：049-251-2711（内線232）
FAX：049-254-2000

1 はじめにご回答いただく「あなたご自身のこと」について、伺います。

問1) あなたの性別について、**あてはまる番号に○**をつけてください(○は1つだけ)。

1. 男性	2. 女性
-------	-------

問2) あなたの年齢について、**あてはまる番号に○**をつけてください(○は1つだけ)。

1. 10歳代	2. 20歳代	3. 30歳代	4. 40歳代
5. 50歳代	6. 60歳代	7. 70歳以上	

問3-1) あなたの職業について、**あてはまる番号に○**をつけてください。なお、**兼業の方は、主な職業を1つだけ**選んで○をつけてください(○は1つだけ)。

1. 正規社員・正規職員	2. 派遣・嘱託・契約社員	3. パート・アルバイト・非常勤社員
4. 自営業・自由業	5. その他の仕事	6. 学生
7. 専業主婦・主夫	8. 無職	

※問3-2)、問3-3)は、上記の問3-1)で1~6を選んだ方に伺います。

→問3-2) あなたの通勤・通学先について、**あてはまる番号に○**をつけてください(○は1つだけ)。
なお、「20. その他」を選んだ方は、カッコ内に具体的な道府県名を記入してください。

1. 富士見市	2. ふじみ野市	3. 川越市	4. さいたま市
5. 志木市	6. 三芳町	7. 朝霞市	8. 新座市
9. 和光市	10. 所沢市	11. 埼玉県内のその他の市町村	
12. 特別区城北地域(文京区・豊島区・北区・板橋区)			
13. 特別区都心地域(千代田区・港区・中央区・新宿区・渋谷区)			
14. 特別区城西地域(杉並区・中野区・練馬区)			
15. 特別区城南地域(世田谷区・目黒区・品川区・大田区)			
16. 特別区城東地域(足立区・荒川区・台東区・墨田区・江東区・江戸川区・葛飾区)			
17. 東京都内市町村	18. 神奈川県	19. 千葉県	
20. その他(道・府・県)			

→問3-3) あなたの主たる通勤・通学手段について、**あてはまる番号に○**をつけてください(○は1つだけ)。なお、「6. その他」を選んだ方は、カッコ内に具体的な手段を記入してください。

1. 徒歩	2. バス	3. 車・バイク	4. 自転車	5. 電車	6. その他()
-------	-------	----------	--------	-------	--------------------------------

問4) あなたの現在の家族構成を教えてください。**あてはまる番号に○**をつけてください(○は1つだけ)。なお、「5. その他」を選んだ方はカッコ内に具体的な内容を記入してください。

1. 単身	2. 夫婦のみ	3. 親子2世代	4. 親・子・孫3世代
5. その他()			

問5-1) 現在あなたには、お子さんはいらっしゃいますか。**あてはまる番号に○**をつけてください(○は1つだけ)。

1. 1人	2. 2人	3. 3人	4. 4人以上	5. 子どもはいない
-------	-------	-------	---------	------------

※問5-2)は、問5-1)で1~4を選んだ方に伺います。 ※問6)へ進んでください

問5-2) お子さんの就学状況は、以下のどれに該当しますか(あてはまるもの**すべて**に○)。なお、就学していない場合(就労中など)は、「6. その他」をお選びください。

1. 就学前	2. 小学生	3. 中学生	4. 高校生
5. 専修・専門学校、短大・大学以上の学生		6. その他	

※問6)は、すべての方がお答えください。

問6) あなたがお住まいの小学校区について、**あてはまる番号に○**をつけてください(○は1つだけ)。

1. 鶴瀬小学校区	2. 水谷小学校区	3. 南畑小学校区
4. 関沢小学校区	5. 勝瀬小学校区	6. 水谷東小学校区
7. 諏訪小学校区	8. みずほ台小学校区	9. 針ヶ谷小学校区
10. ふじみ野小学校区	11. つるせ台小学校区	

※小学校区がわからない方は、町丁名をご記入ください 富士見市_____

(記入例：大字鶴馬、東みずほ台1丁目など)

問7) あなたは富士見市にお住まいになって通算で何年になりますか(令和元年6月1日現在)。**あてはまる番号に○**をつけてください(○は1つだけ)。

1. 1年未満	2. 1年以上2年未満	3. 2年以上
---------	-------------	---------

問8) あなたの世帯の総収入は、おおよそどれくらいですか。税金や社会保険料などを引く前の金額について、**あてはまる番号に○**をつけてください(○は1つだけ)。

1. 0~100万円未満	2. 100万円台	3. 200万円台	4. 300万円台
5. 400万円台	6. 500万円台	7. 600万円台	8. 700万円台
9. 800万円以上 1,000万円未満		10. 1,000万円以上 1,200万円未満	
11. 1,200万円以上 1,500万円未満		12. 1,500万円以上	13. 答えたくない

2 以前と現在の住まいについて、伺います。

問9) 富士見市に引っ越す前に住んでいた他市区町村について、**あてはまる番号に○**をつけてください(○は1つだけ)。なお、「18. その他」を選んだ方は、カッコ内に具体的な道府県名等を記入してください。

1. ふじみ野市	2. 川越市	3. さいたま市	4. 志木市	5. 三芳町
6. 朝霞市	7. 新座市	8. 和光市	9. 所沢市	
10. 埼玉県内のその他の市町村	11. 板橋区	12. 練馬区	13. 豊島区	
14. 東京都内のその他の区	15. 東京都内市町村	16. 神奈川県		
17. 千葉県	18. その他 ()			

問10) 富士見市へ引っ越す前の住宅と、富士見市へ引っ越した後の住宅は、それぞれ次のうちどれにあてはまりますか(○はそれぞれ**1つずつ**)。なお、「8. その他」を選んだ方は、カッコ内に具体的な内容を記入してください。

①引っ越し前の住宅	②引っ越し後の住宅
1. 持ち家(一戸建て)	1. 持ち家(一戸建て)
2. 持ち家(分譲マンションなど)	2. 持ち家(分譲マンションなど)
3. 民間の借家(一戸建)	3. 民間の借家(一戸建)
4. 民間の借家(マンション・アパートなど)	4. 民間の借家(マンション・アパートなど)
5. 公営・公団・公社の借家	5. 公営・公団・公社の借家
6. 社宅・寮・官舎	6. 社宅・寮・官舎
7. 家族所有の住宅	7. 家族所有の住宅
8. その他 ()	8. その他 ()

問11-1) あなたの自宅の最寄り駅(複数駅ある場合は最もよく利用する駅)について、**あてはまる番号に○**をつけてください(○は1つだけ)。なお、「4. その他」を選んだ方は、カッコ内に具体的な駅名を記入してください。

1. みずほ台駅	2. 鶴瀬駅	3. ふじみ野駅	4. その他 () 駅)
----------	--------	----------	---------------

問11-2) 問11-1)で選択した最寄り駅と自宅の間を徒歩で移動した場合の所要時間について、以下の選択肢から**あてはまる番号に○**をつけてください(○は1つだけ)。

1. 5分未満	2. 5分以上10分未満	3. 10分以上20分未満
4. 20分以上30分未満	5. 30分以上	

4 富士見市のよい点・不満な点について、伺います。

問 15) 富士見市へ引っ越す前に住んでいた他市区町村とくらべて、富士見市がよいと感じる点、不満に感じる点はどのようなものですか。**3つまで選び、右側の回答欄に番号を記入してください。**なお、「15. その他」を選んだ方は右側の回答欄に具体的な内容を番号と一緒に記入してください。

選択肢									
<ol style="list-style-type: none"> 1. 通勤・通学の利便性 2. 戸建て住宅の供給 3. マンション・アパートの供給 4. 住宅購入・賃貸の価格相場 5. 都市のイメージ 6. 街並み・景観 7. 落ち着いて生活できる環境 8. 治安 9. 買物など日常生活の利便性 10. 商業・娯楽施設へのアクセス 11. 医療・福祉サービスの充実度 12. 子育て・保育環境の充実度 13. 小・中学校、高校の教育環境の充実度 14. 公園や自然環境の充実度 15. その他 	➔								
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">富士見市のよい点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="width: 200px;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">3</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	富士見市のよい点		1		2		3	
富士見市のよい点									
1									
2									
3									
	➔								
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">富士見市不満な点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="width: 200px;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">3</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	富士見市不満な点		1		2		3	
富士見市不満な点									
1									
2									
3									

問 16) 問5-2)で「1. 就学前」「2. 小学生」「3. 中学生」のお子さんがあると回答した方にお伺いします。子育て環境について、富士見市に引っ越す前に住んでいた他市区町村より富士見市の方がよいと感じる点・不満に感じる点は何ですか**3つまで選び、右側の回答欄に番号を記入してください。**なお、「11. その他」を選んだ方は右側の回答欄に具体的な内容を番号と一緒に記入してください。

選択肢									
<ol style="list-style-type: none"> 1. 子育て世代の交流 2. 保育所の入所 3. 産婦人科医や小児科医の充実度 4. 子育てに関する相談対応 5. 小・中学校、高校の教育環境 6. 習い事や塾の充実度 7. 子育て世帯への経済支援の充実度 8. 地域住民同士の子育て支援の充実度 9. 放課後に安心して過ごせる場の充実度 10. 図書館等、公共施設の充実度 11. その他 	➔								
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">富士見市のよい点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="width: 200px;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">3</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	富士見市のよい点		1		2		3	
富士見市のよい点									
1									
2									
3									
	➔								
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">富士見市不満な点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="width: 200px;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">3</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	富士見市不満な点		1		2		3	
富士見市不満な点									
1									
2									
3									

富士見市からの転出に関するアンケート調査

本日は、富士見市役所にお越しいただき、誠にありがとうございます。

富士見市のこれからのまちづくりの参考とさせていただくため、誠に恐縮ですが、アンケートへの御協力をお願いします。

問1) あなたの性別について、あてはまる番号に○をつけてください(○は1つだけ)。

1. 男性	2. 女性
-------	-------

問2) あなたの年齢について、あてはまる番号に○をつけてください(○は1つだけ)。

1. 10歳代	2. 20歳代	3. 30歳代	4. 40歳代
5. 50歳代	6. 60歳代	7. 70歳以上	

問3) あなたの職業について、あてはまる番号に○をつけてください。なお、**兼業の方は、主な職業を1つだけ**選んで○をつけてください。(○は1つだけ)

1. 正規社員・正規職員	2. 派遣・嘱託・契約社員	3. パート・アルバイト・非常勤社員
4. 自営業・自由業	5. その他の仕事	6. 学生
7. 専業主婦・主夫	8. 無職	

問4) 今回引っ越しされるご家族の構成を教えてください。あてはまる番号に○をつけてください(○は1つだけ)。なお、「5. その他」を選んだ方はカッコ内に具体的な内容を記入してください。

1. 単身	2. 夫婦のみ	3. 親子2世代	4. 親・子・孫3世代
5. その他()			

問5) あなたが住まわれていた小学校区について、あてはまる番号に○をつけてください。(○は1つだけ)

1. 鶴瀬小学校区	2. 水谷小学校区	3. 南畑小学校区
4. 関沢小学校区	5. 勝瀬小学校区	6. 水谷東小学校区
7. 諏訪小学校区	8. みずほ台小学校区	9. 針ヶ谷小学校区
10. ふじみ野小学校区	11. つるせ台小学校区	

※小学校区がわからない方は、町丁名をご記入ください 富士見市_____ (記入例：大字鶴馬、東みずほ台1丁目など)

問6) あなたは引っ越し前までに富士見市に何年間お住まいでしたか。次の中からあてはまる番号に○をつけてください(○は1つだけ)。

- | | | |
|----------------|---------------|----------------|
| 1. 5年未満 | 2. 5年以上 10年未満 | 3. 10年以上 20年未満 |
| 4. 20年以上 30年未満 | 5. 30年以上 | |

問7) 引っ越しする市区町村について、あてはまる番号に○をつけてください(○は1つだけ)。なお、「18. その他」を選んだ方は、カッコ内に道府県名等を記入してください。

- | | | | | |
|------------------|-------------|----------|---------|--------|
| 1. ふじみ野市 | 2. 川越市 | 3. さいたま市 | 4. 志木市 | 5. 三芳町 |
| 6. 朝霞市 | 7. 新座市 | 8. 和光市 | 9. 所沢市 | |
| 10. 埼玉県内のその他の市町村 | 11. 板橋区 | 12. 練馬区 | 13. 豊島区 | |
| 14. 東京都区内のその他の区 | 15. 東京都内市町村 | 16. 神奈川県 | | |
| 17. 千葉県 | 18. その他() | | | |

問8) 富士見市から引っ越しするきっかけは、どのようなものでしたか(あてはまるものすべてに○)。

- | |
|--|
| 1. 仕事の都合のため(就職・転勤・転職・退職など) |
| 2. 学校の都合のため(進学・転校など) |
| 3. 結婚のため |
| 4. 子どもの誕生のため |
| 5. よりよい子育て・教育環境を求めたため |
| 6. 親族との近居・同居のため(親・兄弟姉妹との近居・同居) |
| 7. 家族人数の変化のため(家族の独立、離婚・死別など) |
| 8. よりよい生活環境を求めたため(交通・買い物の利便性、治安、医療・介護環境など) |
| 9. 住宅の都合のため(持家の購入・相続、賃貸住宅の住み替えなど) |
| 10. その他 |

問8-1) 問8)で回答された「富士見市から引っ越しするきっかけ」について、回答例もご参考の上、その詳細をお答えください。

(回答例:「転職し、新しい職場までアクセスが悪くなったため、職場まで乗り換えなしで通勤できる地域に引っ越した。」「子育てを両親に手伝ってもらうため、実家に近い地域に引っ越した。」)

問9) **これからお住まいになる市区町村以外に引っ越し先として検討された他市区町村**はありますか
(検討した市町村を3つまで○)。なお、「18. その他」を選んだ方は、カッコ内に道府県名等を
 記入してください。

- | | | | | |
|------------------|-------------|----------|---------|----------|
| 1. ふじみ野市 | 2. 川越市 | 3. さいたま市 | 4. 志木市 | 5. 三芳町 |
| 6. 朝霞市 | 7. 新座市 | 8. 和光市 | 9. 所沢市 | |
| 10. 埼玉県内のその他の市町村 | 11. 板橋区 | 12. 練馬区 | 13. 豊島区 | |
| 14. 東京都内のその他の区 | 15. 東京都内市町村 | 16. 神奈川県 | | |
| 17. 千葉県 | 18. その他 (| |) | 19. 特にない |

問10) 引っ越しにあたり、富士見市内での引っ越しも検討されましたか (○は1つだけ)。

- | |
|--|
| 1 富士見市内も検討した上で、他の市区町村に決めた |
| 2 最初から他市区町村に決めていたため、富士見市内は検討しなかった |
| 3 他市区町村に住むしかなかった (実家に戻った、社宅が他市区町村にある など) |

※問12)へ進んでください

※問11は、問10)で「1. 富士見市内も検討したうえで、他の市区町村に決めた」「2. 最初から他市区町村に決めていたため、富士見市内は検討しなかった」を選んだ方に伺います

問11) 富士見市から引っ越しする際、お住まいを決める上で重視された点として最大**3つまで**を選び、**右側の回答欄に番号を記入**してください。なお、「16. その他」を選んだ方はカッコ内に具体的な内容を記入してください。

- | |
|-------------------------------|
| 1. 通勤・通学の利便性が高い |
| 2. 最寄り駅へのアクセスがよい |
| 3. 家賃や住宅の価格が手ごろである |
| 4. 住宅の条件 (広さ、設備、日当たりなど) がよい |
| 5. 住まい周辺の街並みがきれいである |
| 6. 住まい周辺が閑静である |
| 7. 住まい周辺の治安が良い |
| 8. 買物など日常生活の利便性が高い |
| 9. 商業・娯楽施設へのアクセスがよい |
| 10. 医療・福祉の施設やサービスが充実している |
| 11. 子育て・保育環境が充実している |
| 12. 小・中学校、高校・大学などの教育環境が充実している |
| 13. 公園や自然環境が充実している |
| 14. 実家や親族・知人の家と近い |
| 15. 引っ越し先は決まっていた (実家、社宅など) |
| 16. その他 () |

回答欄 (※あてはまる番号を記入)	
最大の ポイント	
第二の ポイント	
第三の ポイント	

問 12) 富士見市とこれからお住まいになる他市区町村をくらべて、富士見市がよいと感じる点、不満を感じる点はどのようなものですか。3つまで選び、右側の回答欄に番号を記入してください。なお、「15. その他」を選んだ方は回答欄に具体的な内容を記入してください。

選択肢									
1. 通勤・通学の利便性 2. 戸建て住宅の供給 3. マンション・アパートの供給 4. 住宅購入・賃貸の価格相場 5. 都市のイメージ 6. 街並み・景観 7. 落ち着いて生活できる環境 8. 治安 9. 買物など日常生活の利便性 10. 商業・娯楽施設へのアクセス 11. 医療・福祉サービスの充実度 12. 子育て・保育環境の充実度 13. 小・中学校、高校の教育環境の充実度 14. 公園や自然環境の充実度 15. その他									
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">富士見市のよい点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="width: 200px; height: 40px;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="width: 200px; height: 40px;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="width: 200px; height: 40px;"></td> </tr> </tbody> </table>	富士見市のよい点		1		2		3	
富士見市のよい点									
1									
2									
3									
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">富士見市の不満な点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="width: 200px; height: 40px;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="width: 200px; height: 40px;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="width: 200px; height: 40px;"></td> </tr> </tbody> </table>	富士見市の不満な点		1		2		3	
富士見市の不満な点									
1									
2									
3									

問 13) 今までお住まいの地域に関する事で、お気づきの点やご意見などをお聞かせください。

ご協力いただき誠にありがとうございました。
 回答されたアンケートは、お近くの職員へお渡しいただくか、
 アンケート回収ボックスに投函してください。

アンケート調査画面

アンケートにアクセスしていただき、ありがとうございます。

アンケートであなたご自身やあなたのご家族についてお伺いする場合があります。
このアンケートには、結婚や出産、またそれについての自治体や行政機関等の取り組みについてのお考えをうかがう内容が含まれています。

ご協力いただける場合は「開始」ボタンを押し、回答を開始してください。

開始

注意事項

回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。

Q1 あなたの性別をお答えください。

男性 女性

Q2 あなたの年齢をお答えください。

歳

Q3 あなたのお住まいの地域をお答えください。

埼玉県内

- 富士見市
- 朝霞市
- 新座市
- 志木市
- 和光市
- ふじみ野市
- 三芳町
- 川越市
- 埼玉県内のその他の市町村

東京都内

- 豊島区
- 板橋区
- 練馬区

その他

その他の地域

Q4 あなたの最寄駅がある鉄道路線をお答えください。

最寄駅に複数の鉄道路線がある場合は、普段、通勤や通学等で利用している路線をお答えください。
ここでの「利用している路線」とは、自宅から鉄道での乗り換えなしで利用できる路線です。

東武鉄道

東武東上線（東上本線）

西武鉄道

西武池袋線

西武新宿線

東京メトロ

東京メトロ有楽町線

東京メトロ副都心線

都営地下鉄

都営三田線

JR

JR山手線

JR埼京線

JR武蔵野線

JR川越線

上記以外の鉄道路線

最寄駅はない（鉄道は利用しない等）

Q5 東武東上線を利用している方にお聞きます。主に利用している駅(自宅からの最寄駅)をお答えください。

池袋駅

朝霞台駅

北池袋駅

志木駅

下板橋駅

柳瀬川駅

大山駅

みずほ台駅

中板橋駅

鶴瀬駅

ときわ台駅

ふじみ野駅

上板橋駅

上福岡駅

東武練馬駅

新河岸駅

下赤塚駅

川越駅

成増駅

川越市駅

和光市駅

霞ヶ関駅

朝霞駅

上記以外

Q6 あなたの職業をお答えください。

複数に該当する場合は、最も当てはまるものをお答えください。

- 正規社員・正規職員
- 派遣・嘱託・契約社員
- パート・アルバイト・非常勤社員
- 自営業・自由業
- その他の仕事
- 学生
- 専業主婦・主夫
- 無職

Q7 あなたの通勤・通学先地域をお答えください。

複数に該当する場合は、最も当てはまるものをお答えください。

東京都内

- | | |
|--|---|
| <input type="radio"/> 特別区城北地域
(文京区・豊島区・北区・板橋区) | <input type="radio"/> 特別区城南地域
(世田谷区・目黒区・品川区・大田区) |
| <input type="radio"/> 特別区都心地域
(千代田区・港区・中央区・新宿区・渋谷区) | <input type="radio"/> 特別区城東地域
(足立区・荒川区・台東区・墨田区・江東区・江戸川区・葛飾区) |
| <input type="radio"/> 特別区城西地域
(杉並区・中野区・練馬区) | <input type="radio"/> 東京都内市町村 |

埼玉県内

- | | |
|-----------------------------|------------------------------------|
| <input type="radio"/> 富士見市 | <input type="radio"/> 朝霞市 |
| <input type="radio"/> ふじみ野市 | <input type="radio"/> 新座市 |
| <input type="radio"/> 川越市 | <input type="radio"/> 和光市 |
| <input type="radio"/> さいたま市 | <input type="radio"/> 所沢市 |
| <input type="radio"/> 志木市 | <input type="radio"/> 埼玉県内のその他の市町村 |
| <input type="radio"/> 三芳町 | |

東京都・埼玉県以外

- | | |
|-----------------------------|--|
| <input type="radio"/> 神奈川県内 | <input type="radio"/> その他(道・府・県)
<input type="text"/> |
| <input type="radio"/> 千葉県内 | |

Q8 あなたは現在、結婚していますか。

- 結婚している(事実婚含む)
- 結婚していないが、婚約者や結婚を考えているパートナーがいる
- 結婚していたが離別または死別している
- 結婚していない

Q9 あなたの世帯は、次のどれに当てはまりますか。

- 単身
- 親子2世代
- 親・子・孫3世代
- その他

Q10 あなたのお住まいは以下のどれに当てはまりますか。

- 持ち家（一戸建て）
- 持ち家（分譲マンションなど）
- 民間の借家（一戸建）
- 民間の借家（マンション・アパートなど）
- 公営・公団・公社の借家
- 社宅・寮・官舎
- 家族所有の住宅
- その他

Q11 あなたが<>に住んでいる期間はどのくらいですか。

連続して住んでいる年数ではなく、通算の年数をお答えください。

- 生まれてからずっと
- 1年未満
- 1年以上～2年未満
- 2年以上～3年未満
- 3年以上～5年未満
- 5年以上～10年未満
- 10年以上～20年未満
- 20年以上～30年未満
- 30年以上

Q12 <>に住む前に住んでいた地域をお答えください。

埼玉県内

- 富士見市
- 朝霞市
- ふじみ野市
- 新座市
- 川越市
- 和光市
- さいたま市
- 所沢市
- 志木市
- 埼玉県内のその他の市町村
- 三芳町

東京都内

- 板橋区
- 東京都区内のその他の区
- 練馬区
- 東京都内市町村
- 豊島区

東京都・埼玉県以外

- 神奈川県内
- その他（道・府・県、日本国外等）
- 千葉県内

Q13 <>の住みやすさについて、どう感じていますか。

住みやすい

どちらかといえば
住みやすい

どちらとも
いえない

どちらかといえば
住みにくい

住みにくい

Q14 <>の生活環境について、次に示す項目別に点数をつけて下さい。

5点満点で、5点(良い)～1点(良くない)で評価して下さい。

1/16

街並みや街の景観、雰囲気

5点
(良い)

4点
(やや良い)

3点
(ふつう)

2点
(あまり良くない)

1点
(良くない)

わからない

Q14 <>の生活環境について、次に示す項目別に点数をつけて下さい。

5点満点で、5点(良い)～1点(良くない)で評価して下さい。

2/16

地価や住居費用の安さ

5点
(良い)

4点
(やや良い)

3点
(ふつう)

2点
(あまり良くない)

1点
(良くない)

わからない

Q14 <>の生活環境について、次に示す項目別に点数をつけて下さい。

5点満点で、5点(良い)～1点(良くない)で評価して下さい。

3/16

治安の良さ

5点
(良い)

4点
(やや良い)

3点
(ふつう)

2点
(あまり良くない)

1点
(良くない)

わからない

Q14 <>の生活環境について、次に示す項目別に点数をつけて下さい。

5点満点で、5点(良い)～1点(良くない)で評価して下さい。

4/16

自然環境や公園の多さ

5点 (良い)	4点 (やや良い)	3点 (ふつう)	2点 (あまり良くない)	1点 (良くない)
わからない				

Q14 <>の生活環境について、次に示す項目別に点数をつけて下さい。

5点満点で、5点(良い)～1点(良くない)で評価して下さい。

5/16

子育て環境

5点 (良い)	4点 (やや良い)	3点 (ふつう)	2点 (あまり良くない)	1点 (良くない)
わからない				

Q14 <>の生活環境について、次に示す項目別に点数をつけて下さい。

5点満点で、5点(良い)～1点(良くない)で評価して下さい。

6/16

教育環境

5点 (良い)	4点 (やや良い)	3点 (ふつう)	2点 (あまり良くない)	1点 (良くない)
わからない				

Q14 <>の生活環境について、次に示す項目別に点数をつけて下さい。

5点満点で、5点(良い)～1点(良くない)で評価して下さい。

7/16

医療や介護を受ける環境

5点 (良い)	4点 (やや良い)	3点 (ふつう)	2点 (あまり良くない)	1点 (良くない)
わからない				

Q14 <>の生活環境について、次に示す項目別に点数をつけて下さい。

5点満点で、5点(良い)～1点(良くない)で評価して下さい。

8/16

公共施設の充実

5点 (良い)	4点 (やや良い)	3点 (ふつう)	2点 (あまり良くない)	1点 (良くない)
わからない				

Q14 <>の生活環境について、次に示す項目別に点数をつけて下さい。

5点満点で、5点(良い)～1点(良くない)で評価して下さい。

9/16

道路や都市基盤の整備状況

5点 (良い)	4点 (やや良い)	3点 (ふつう)	2点 (あまり良くない)	1点 (良くない)
わからない				

Q14 <>の生活環境について、次に示す項目別に点数をつけて下さい。

5点満点で、5点(良い)～1点(良くない)で評価して下さい。

10/16

都心部など、地域外への交通アクセス

5点 (良い)	4点 (やや良い)	3点 (ふつう)	2点 (あまり良くない)	1点 (良くない)
わからない				

Q14 <>の生活環境について、次に示す項目別に点数をつけて下さい。

5点満点で、5点(良い)～1点(良くない)で評価して下さい。

11/16

地域内の公共交通の充実

5点 (良い)	4点 (やや良い)	3点 (ふつう)	2点 (あまり良くない)	1点 (良くない)
わからない				

Q14 <>の生活環境について、次に示す項目別に点数をつけて下さい。

5点満点で、5点(良い)～1点(良くない)で評価して下さい。

12/16

物価の安さ

5点 (良い)	4点 (やや良い)	3点 (ふつう)	2点 (あまり良くない)	1点 (良くない)
わからない				

Q14 <>の生活環境について、次に示す項目別に点数をつけて下さい。

5点満点で、5点(良い)～1点(良くない)で評価して下さい。

13/16

飲食店の充実

5点
(良い)

4点
(やや良い)

3点
(ふつう)

2点
(あまり良くない)

1点
(良くない)

わからない

Q14 <>の生活環境について、次に示す項目別に点数をつけて下さい。

5点満点で、5点(良い)～1点(良くない)で評価して下さい。

14/16

小売店の充実

5点
(良い)

4点
(やや良い)

3点
(ふつう)

2点
(あまり良くない)

1点
(良くない)

わからない

Q14 <>の生活環境について、次に示す項目別に点数をつけて下さい。

5点満点で、5点(良い)～1点(良くない)で評価して下さい。

15/16

お祭りやイベントの充実

5点
(良い)

4点
(やや良い)

3点
(ふつう)

2点
(あまり良くない)

1点
(良くない)

わからない

Q14 <>の生活環境について、次に示す項目別に点数をつけて下さい。

5点満点で、5点(良い)～1点(良くない)で評価して下さい。

16/16

娯楽施設の充実

5点 (良い)	4点 (やや良い)	3点 (ふつう)	2点 (あまり良くない)	1点 (良くない)
わからない				

Q15 富士見市(埼玉県)を知っていますか。

訪れたことがあり知っている

訪れたことはないが知っている(聞いたことがある等)

知らない

Q16 富士見市の印象について、あてはまるものを選んで下さい。

<input type="checkbox"/> 街並みや街の景観、雰囲気が良い	<input type="checkbox"/> 街並みや街の景観、雰囲気が良くない
<input type="checkbox"/> 地価や住居費用が安い	<input type="checkbox"/> 地価や住居費用が高い
<input type="checkbox"/> 治安が良い	<input type="checkbox"/> 治安が良くない

<input type="checkbox"/> 公園等の自然環境が良い	<input type="checkbox"/> 公園等の自然環境が良くない
<input type="checkbox"/> 子育て環境が充実している	<input type="checkbox"/> 子育て環境が充実していない
<input type="checkbox"/> 教育環境が充実している	<input type="checkbox"/> 教育環境が充実していない
<input type="checkbox"/> 医療や介護サービスを利用しやすい環境である	<input type="checkbox"/> 医療や介護サービスを利用しにくい環境である

<input type="checkbox"/> 運動施設、図書館、公民館など公共施設が充実している	<input type="checkbox"/> 運動施設、図書館、公民館など公共施設が充実していない
<input type="checkbox"/> 道路や都市基盤が整備されている	<input type="checkbox"/> 道路や都市基盤が整備されていない
<input type="checkbox"/> 都心部など、地域外への交通アクセスが良い	<input type="checkbox"/> 都心部など、地域外への交通アクセスが良くない
<input type="checkbox"/> 地域内の公共交通が充実している	<input type="checkbox"/> 地域内の公共交通が充実していない

<input type="checkbox"/> 物価が安い	<input type="checkbox"/> 物価が高い
<input type="checkbox"/> 飲食店が充実している	<input type="checkbox"/> 飲食店が充実していない
<input type="checkbox"/> 小売店が充実している	<input type="checkbox"/> 小売店が充実していない
<input type="checkbox"/> 大型商業施設が充実している	<input type="checkbox"/> 大型商業施設が充実していない
<input type="checkbox"/> 娯楽施設が充実している	<input type="checkbox"/> 娯楽施設が充実していない

<input type="checkbox"/> お祭りやイベントが充実している	<input type="checkbox"/> お祭りやイベントが充実していない
<input type="checkbox"/> 歴史や文化がある	<input type="checkbox"/> 歴史や文化がない

特に印象はない

Q17 現在の住居からの転居を検討していますか。

- 転居する予定である
- 転居を検討している
- 転居を検討していない

Q18 現在の住居から転居するとしたら、時期はいつ頃(何年後)だと考えていますか。

- 1年以内
- 2年以内
- 3年以内
- 5年以内
- 5年後以降
- 特に決めていない

Q19 現在の住居から転居するとしたら、どの地域を候補と考えていますか。

埼玉県内

- | | |
|--------------------------------|---------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 富士見市 | <input type="checkbox"/> 朝霞市 |
| <input type="checkbox"/> ふじみ野市 | <input type="checkbox"/> 新座市 |
| <input type="checkbox"/> 川越市 | <input type="checkbox"/> 和光市 |
| <input type="checkbox"/> さいたま市 | <input type="checkbox"/> 所沢市 |
| <input type="checkbox"/> 志木市 | <input type="checkbox"/> 埼玉県内のその他の市町村 |
| <input type="checkbox"/> 三芳町 | |

東京都内

- | | |
|------------------------------|--------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 板橋区 | <input type="checkbox"/> 東京都区内のその他の区 |
| <input type="checkbox"/> 練馬区 | <input type="checkbox"/> 東京都内市町村 |
| <input type="checkbox"/> 豊島区 | |

東京都・埼玉県以外

- | | |
|--------------------------------|-------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 神奈川県内 | <input type="checkbox"/> 千葉県内 |
|--------------------------------|-------------------------------|

- | | |
|-------------------------------|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> < >内 | <input type="checkbox"/> 具体的な希望はない |
|-------------------------------|------------------------------------|

- その他(道・府・県、日本国外等)

Q20 転居を検討している理由や、そのきっかけとなりそうなことをお答えください(いくつでも)。

- 親族との近居・同居のため(親・兄弟姉妹との近居・同居)
- 住宅の都合のため(持家の購入・相続、賃貸住宅の住み替えなど)
- よりよい生活環境を求めたため(交通・買い物の利便性、治安、医療・介護環境など)
- 仕事の都合のため(就職・転勤・転職・退職など)
- 結婚のため
- 家族人数の変化のため(家族の独立、離婚・死別など)
- 学校の都合のため(進学・転校など)
- 子どもの誕生のため
- よりよい子育て・教育環境を求めたため
- その他

Q21 現在の住居を決めた時に重視したことは何ですか。また、転居を検討している人は、今後、転居先を選ぶうえで重視することは何ですか。それぞれ3つまでお答えください。

1/2

現在の住居を決めた時に重視したこと

- 通勤・通学の利便性が高い
- 最寄り駅へのアクセスがよい
- 引っ越し前に利用していた鉄道沿線の地域であること
- 家賃や住宅の価格が手ごろである
- 住宅の条件（広さ、設備、日当たりなど）がよい
- 住まい周辺の街並みがきれいである
- 住まい周辺が閑静である
- 住まい周辺の治安が良い
- 買物など日常生活の利便性が高い
- 商業・娯楽施設へのアクセスがよい
- 医療・福祉の施設やサービスが充実している
- 子育て・保育環境が充実している
- 小・中学校、高校の教育環境が充実している
- 公園や自然環境が充実している
- 実家や親族・知人の家と近い
- 引っ越し先は決まっていた（実家、社宅など）
- 地域への愛着
- その他
- 特になし・自分で選んだわけではない

2/2

今後、転居先を選ぶうえで重視すること

- 通勤・通学の利便性が高い
- 最寄り駅へのアクセスがよい
- 引っ越し前に利用していた鉄道沿線の地域であること
- 家賃や住宅の価格が手ごろである
- 住宅の条件（広さ、設備、日当たりなど）がよい
- 住まい周辺の街並みがきれいである
- 住まい周辺が閑静である
- 住まい周辺の治安が良い
- 買物など日常生活の利便性が高い
- 商業・娯楽施設へのアクセスがよい
- 医療・福祉の施設やサービスが充実している
- 子育て・保育環境が充実している
- 小・中学校、高校の教育環境が充実している
- 公園や自然環境が充実している
- 実家や親族・知人の家と近い
- 引っ越し先は決まっていた（実家、社宅など）
- 地域への愛着
- その他
- 特になし・自分で選んだわけではない

Q22 （東武東上線の沿線にお住まいの方にお聞きます）今後、転居するとした場合、東武東上線の沿線は候補として考えられますか。

- 転居後も東武東上線の沿線に住みたい
- 選択肢の一つとして考えたい
- 東武東上線の沿線以外に住みたい
- わからない

Q23 （東武東上線の沿線にお住まいの方にお聞きます）東武東上線の沿線に住みたいと思う理由や、転居先の候補として考える理由は何ですか（いくつでも）。

- 家賃や生活費が安い
- 都心へのアクセスが優れている
- 沿線に愛着がある
- 親族や友人が近くにおり、訪れやすい
- 買い物や日常の用事を済ませるのが便利
- 生活環境を大きく変えたくない
- 現在の職場や通学先に近い
- その他
- 特に理由はない

Q24 (東武東上線の沿線にお住まいの方にお聞きします)東武東上線沿線で、次に転居先として選ぶなどの駅周辺が良いですか。(3つまで)

<input type="checkbox"/> 池袋駅	<input type="checkbox"/> 志木駅
<input type="checkbox"/> 北池袋駅	<input type="checkbox"/> 柳瀬川駅
<input type="checkbox"/> 下板橋駅	<input type="checkbox"/> みずほ台駅
<input type="checkbox"/> 大山駅	<input type="checkbox"/> 鶴瀬駅
<input type="checkbox"/> 中板橋駅	<input type="checkbox"/> ふじみ野駅
<input type="checkbox"/> ときわ台駅	<input type="checkbox"/> 上福岡駅
<input type="checkbox"/> 上板橋駅	<input type="checkbox"/> 新河岸駅
<input type="checkbox"/> 東武練馬駅	<input type="checkbox"/> 川越駅
<input type="checkbox"/> 下赤塚駅	<input type="checkbox"/> 川越市駅
<input type="checkbox"/> 成増駅	<input type="checkbox"/> 霞ヶ関駅
<input type="checkbox"/> 和光市駅	<input type="checkbox"/> 上記以外 <input type="text"/>
<input type="checkbox"/> 朝霞駅	<input type="checkbox"/> 特に希望はない
<input type="checkbox"/> 朝霞台駅	

Q25 (東武東上線の沿線にお住まいの方にお聞きします)東武東上線の沿線地域を転居先の候補と考えていない理由は何ですか(いくつでも)。

<input type="checkbox"/> 現在の職場や通学先に通いにくい
<input type="checkbox"/> 大きな問題ないが、生活環境や住む場所を変えたい
<input type="checkbox"/> 親族や友人宅を訪れにくい
<input type="checkbox"/> 都心へのアクセスが不便
<input type="checkbox"/> 買い物や日常の用事を済ませるのに不便
<input type="checkbox"/> 家賃や生活費が高い
<input type="checkbox"/> その他 <input type="text"/>
<input type="checkbox"/> 特に理由はない

Q26 (現在結婚していない方にお聞きします)あなたは結婚したいと思いますか。

<input type="radio"/> 必ず結婚したい
<input type="radio"/> いい人が現れたら結婚したい
<input type="radio"/> 今は結婚願望はないが、いつかは結婚したい
<input type="radio"/> 結婚したいと思わない(結婚願望はない)
<input type="radio"/> わからない

Q27 (現在結婚していない方にお聞きします)あなたが結婚しない理由や、結婚したいと思わない理由は何ですか。(3つまで)

- 独身の自由さや気楽さを失いたくないから
- 結婚資金(挙式や新生活の準備のための費用)が足りないから
- 今は、趣味や娯楽を楽しみたいから
- 適当な相手にまだめぐり会わないから
- 結婚生活を送るための金銭的ゆとりがないから
- 結婚するにはまだ若すぎるから
- 今は、仕事(または学業)に打ち込みたいから
- 異性とうまくつき合えないから
- 結婚生活のための住居にめどがたないから
- 結婚する必要性を感じないから
- 親や周囲が結婚に同意しない(だろう)から
- その他
- 答えたくない
- 特になし

Q28 自治体や行政機関等が行う、出会いの場を提供するイベント(パーティ等)に参加するとしたら、どのようなイベントが望ましいですか。(3つまで)

- 少人数制など、参加者を良く知ることができる形式であること
- 顔見知り等の人がいないこと
- なるべく多くの人数と知り合えること
- 手頃な費用で参加できること
- 単発のイベントで終わらず、イベント後もサポートや相談をしてくれること
- 同世代の人と知り合えること
- 同じ地域に住む人と知り合えること
- 年取や学歴等、自分が理想とする条件の人と知り合えること
- カジュアルな形式・雰囲気、気軽に参加できること
- その他
- 特になし

Q29 現在あなたには何人お子さんがいますか。また、将来、理想的には何人のお子さんが欲しいですか。(または、欲しいと思っていましたか)

独立や離別等で別居しているお子さんも含めた人数。お子さんがいない場合や、欲しくない場合は「0」としてください。経済的・体力的な制約を考えず、理想的には何人欲しいか、という観点でお答えください。

お子さんの人数 人

理想の子どもの人数(欲しいと思っていた人数) 人

答えたくない

Q30 子どもを安心して産み育てるために、行政等から、どのような支援策があるとよいですか。(3つまで)

出産環境

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 不妊治療費用の負担を軽減するための、助成や貸付などの経済的支援 | <input type="checkbox"/> 妊娠・出産に関する悩みや相談を気軽に話せる場所や人 |
| <input type="checkbox"/> 出産を控えた親たちが気軽に集い、交流できる場所 | <input type="checkbox"/> 産前・産後の休業制度 |
| <input type="checkbox"/> 妊娠・出産に関して、富士見市内で利用できる各種サービスの総合的な情報提供体制 | <input type="checkbox"/> 妊婦の健康診査費用や分娩費用の負担を軽減するための、助成や貸付などの経済的支援 |
| <input type="checkbox"/> 市からの出産祝い金（一時金）の支給 | <input type="checkbox"/> 産婦人科や助産院など出産のための受入れ施設の整備 |
| <input type="checkbox"/> 産前・産後の貸金保障 | <input type="checkbox"/> 妊娠期間中の家事や育児の負担を軽減するための人的支援 |

子育て環境

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 延長保育・預かり保育の拡張 | <input type="checkbox"/> 進学にかかる費用の一部補助 |
| <input type="checkbox"/> 質の高い幼児教育 | <input type="checkbox"/> 子育て支援センターの拡張 |
| <input type="checkbox"/> 出産前に行われる育児講座・セミナー | <input type="checkbox"/> 子どもの医療費の無償化または負担額の軽減 |
| <input type="checkbox"/> 産後における家事や育児の負担を軽減するための人的支援 | <input type="checkbox"/> 病児保育・体調不良児対応のサービス強化 |
| <input type="checkbox"/> 安定した保育サービスの提供 | |

- | | |
|------------------------------|---------------------------------|
| <input type="checkbox"/> その他 | <input type="checkbox"/> 特に必要ない |
|------------------------------|---------------------------------|

ご協力ありがとうございました。これでアンケートは終了です。ご回答ありがとうございました。

閉じる